

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居注
(二九)

廣西師範大學出版社

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居

注

(二九)

廣西師範大學出版社
· 桂林 ·

第二九册 目錄

乾隆四十四年（公元一七七九年）

正月

初一日	(一)
初二日	(一)
初三日	(二)
初四日	(四)
初五日	(五)
初六日	(五)
初七日	(六)
初八日	(六)
初九日	(六)
初十日	(七)
十一日	(七)
十二日	(八)
十三日	(九)
十四日	(一〇)
十五日	(一〇)

二月

初一日	(一一)
初二日	(一三)
初三日	(一六)
初四日	(一七)
初五日	(二一)
初六日	(二四)
初七日	(二七)
初八日	(二九)
初九日	(二九)
初十日	(三一)
十一日	(三一)
十二日	(三四)
十三日	(三四)
十四日	(三五)
十五日	(三七)
十六日	(四〇)
十七日	(四〇)

十八日 (四一)
 十九日 (四二)
 二十日 (四九)
 二十一日 (五〇)
 二十二日 (五六)
 二十三日 (六〇)
 二十四日 (六〇)
 二十五日 (六一)
 二十六日 (六二)
 二十七日 (六五)
 二十八日 (六七)
 二十九日 (六七)

三月

初一日 (六九)
 初二日 (六九)
 初三日 (七〇)
 初四日 (七二)
 初五日 (七三)
 初六日 (七四)
 初七日 (七六)
 初八日 (七六)
 初九日 (八〇)

初十日 (八〇)
 十一日 (八一)
 十二日 (八二)
 十三日 (八五)
 十四日 (八七)
 十五日 (九〇)
 十六日 (九二)
 十七日 (九二)
 十八日 (九四)
 十九日 (九五)
 二十日 (九七)
 二十一日 (一〇〇)
 二十二日 (一〇三)
 二十三日 (一〇四)
 二十四日 (一〇六)
 二十五日 (一〇六)
 二十六日 (一〇七)
 二十七日 (一〇八)
 二十八日 (一〇八)
 二十九日 (一一〇)
 三十日 (一一一)

四月

初一日 (一一二)
 初二日 (一一二)
 初三日 (一一三)
 初四日 (一一四)
 初五日 (一一六)
 初六日 (一一七)
 初七日 (一一八)
 初八日 (一一八)
 初九日 (一一九)
 初十日 (一二〇)
 十一日 (一二二)
 十二日 (一二二)
 十三日 (一二六)
 十四日 (一二八)
 十五日 (一二九)
 十六日 (一三〇)
 十七日 (一三〇)
 十八日 (一三〇)
 十九日 (一三一)
 二十日 (一三二)
 二十一日 (一三四)

五月

初一日 (一四四)
 初二日 (一四四)
 初三日 (一四六)
 初四日 (一四六)
 初五日 (一四八)
 初六日 (一四八)
 初七日 (一五〇)
 初八日 (一五〇)
 初九日 (一五一)
 初十日 (一五五)
 十一日 (一五七)
 十二日 (一五七)
 十三日 (一五八)

二十二日 (一三四)
 二十三日 (一三四)
 二十四日 (一三六)
 二十五日 (一三七)
 二十六日 (一三八)
 二十七日 (一三八)
 二十八日 (一三九)
 二十九日 (一四〇)

初一日	(一七二)
初二日	(一七二)
初三日	(一七二)
初四日	(一七三)
初五日	(一七四)
二十九日	(一七一)
二十八日	(一七〇)
二十七日	(一七〇)
二十六日	(一六九)
二十五日	(一六七)
二十四日	(一六七)
二十三日	(一六六)
二十二日	(一六六)
二十一日	(一六三)
二十日	(一六三)
十九日	(一六二)
十八日	(一六一)
十七日	(一六〇)
十六日	(一六〇)
十五日	(一五九)
十四日	(一五九)

六月

初六日	(一七四)
初七日	(一七五)
初八日	(一七六)
初九日	(一七七)
初十日	(一七八)
十一日	(一七九)
十二日	(一八〇)
十三日	(一八〇)
十四日	(一八一)
十五日	(一八二)
十六日	(一八三)
十七日	(一八四)
十八日	(一八四)
十九日	(一八四)
二十日	(一八七)
二十一日	(一八七)
二十二日	(一八七)
二十三日	(一八九)
二十四日	(一八九)
二十五日	(一八九)
二十六日	(一九一)
二十七日	(一九一)
二十八日	(一九二)
二十九日	(一九三)

七月

三十日	(一九三)
初一日	(一九四)
初二日	(一九四)
初三日	(一九四)
初四日	(一九六)
初五日	(一九七)
初六日	(一九八)
初七日	(一九八)
初八日	(二〇〇)
初九日	(二〇二)
初十日	(二〇三)
十一日	(二〇四)
十二日	(二〇五)
十三日	(二〇五)
十四日	(二〇五)
十五日	(二〇六)
十六日	(二〇七)
十七日	(二〇八)
十八日	(二〇九)
十九日	(二〇九)
二十日	(二一一)

八月

二十一日	(二一一)
二十二日	(二一一)
二十三日	(二一四)
二十四日	(二一五)
二十五日	(二一五)
二十六日	(二一六)
二十七日	(二一七)
二十八日	(二一七)
二十九日	(二一九)
初一日	(二二一)
初二日	(二二一)
初三日	(二二一)
初四日	(二二三)
初五日	(二二四)
初六日	(二二四)
初七日	(二二六)
初八日	(二二六)
初九日	(二二八)
初十日	(二二八)
十一日	(二三一)
十二日	(二三三)

十三日……………(二三三)
 十四日……………(二三四)
 十五日……………(二三五)
 十六日……………(二三七)
 十七日……………(二三七)
 十八日……………(二三九)
 十九日……………(二四〇)
 二十日……………(二四一)
 二十一日……………(二四二)
 二十二日……………(二四二)
 二十三日……………(二四二)
 二十四日……………(二四二)
 二十五日……………(二四四)
 二十六日……………(二四四)
 二十七日……………(二四四)
 二十八日……………(二四六)
 二十九日……………(二四六)
 三十日……………(二四六)

九月

初一日……………(二四八)
 初二日……………(二四九)
 初三日……………(二四九)

初四日……………(二五一)
 初五日……………(二五一)
 初六日……………(二五二)
 初七日……………(二五三)
 初八日……………(二五四)
 初九日……………(二五六)
 初十日……………(二五六)
 十一日……………(二五六)
 十二日……………(二五七)
 十三日……………(二五八)
 十四日……………(二五九)
 十五日……………(二六五)
 十六日……………(二六六)
 十七日……………(二六八)
 十八日……………(二七〇)
 十九日……………(二七一)
 二十日……………(二七一)
 二十一日……………(二七二)
 二十二日……………(二七三)
 二十三日……………(二七四)
 二十四日……………(二七五)
 二十五日……………(二七七)
 二十六日……………(二七八)
 二十七日……………(二七八)

二十八日.....(二七九)
二十九日.....(二八〇)

十月

初一日.....(二八一)
初二日.....(二八一)
初三日.....(二八五)
初四日.....(二八五)
初五日.....(二八八)
初六日.....(二八八)
初七日.....(二八九)
初八日.....(二九二)
初九日.....(二九三)
初十日.....(二九四)
十一日.....(二九六)
十二日.....(二九七)
十三日.....(二九八)
十四日.....(二九八)
十五日.....(二九九)
十六日.....(三〇一)
十七日.....(三〇七)
十八日.....(三〇八)
十九日.....(三一〇)

二十日.....(三一四)
二十一日.....(三一六)
二十二日.....(三一七)
二十三日.....(三一八)
二十四日.....(三二〇)
二十五日.....(三二〇)
二十六日.....(三二〇)
二十七日.....(三二一)
二十八日.....(三二一)
二十九日.....(三二四)
三十日.....(三二七)

十一月

初一日.....(三二八)
初二日.....(三二八)
初三日.....(三二九)
初四日.....(三三〇)
初五日.....(三三三)
初六日.....(三三四)
初七日.....(三三六)
初八日.....(三三八)
初九日.....(三四〇)
初十日.....(三四一)

十一日……………(三四二)
 十二日……………(三四三)
 十三日……………(三四四)
 十四日……………(三四五)
 十五日……………(三四五)
 十六日……………(三四六)
 十七日……………(三四七)
 十八日……………(三四九)
 十九日……………(三五三)
 二十日……………(三五五)
 二十一日……………(三五九)
 二十二日……………(三六一)
 二十三日……………(三六二)
 二十四日……………(三六三)
 二十五日……………(三六四)
 二十六日……………(三六五)
 二十七日……………(三六七)
 二十八日……………(三六七)
 二十九日……………(三七〇)
 三十日……………(三七二)

十二月

初一日……………(三七五)

初二日……………(三七五)
 初三日……………(三七七)
 初四日……………(三七八)
 初五日……………(三七九)
 初六日……………(三八〇)
 初七日……………(三九三)
 初八日……………(三九四)
 初九日……………(三九五)
 初十日……………(三九七)
 十一日……………(三九八)
 十二日……………(三九九)
 十三日……………(四〇一)
 十四日……………(四〇五)
 十五日……………(四〇八)
 十六日……………(四一〇)
 十七日……………(四一二)
 十八日……………(四一五)
 十九日……………(四一八)
 二十日……………(四二二)
 二十一日……………(四二二)
 二十二日……………(四二三)
 二十三日……………(四三三)
 二十四日……………(四三四)
 二十五日……………(四三四)

二十六日	(四二五)
二十七日	(四二五)
二十八日	(四二六)
二十九日	(四二六)

乾隆四十四年歲次己亥春正月初三日丙

戌

上以元旦詣

奉先殿

堂子

大高玄殿

壽皇殿行禮

詣弘仁寺拈香

是日

起居注官德昌紀昀

初二日丁亥大學士阿桂于敏中等奉

諭旨上年豫省儀封考城一帶黃河漫口被災較

重朕心深為軫惻業經降旨截留漕糧二十萬

石并留豫省新漕十萬石又先後撥運兩淮鹽

課一百萬兩戶部庫銀六十萬兩命尚書袁守

伺前往查辦董飭有司實心賑恤並節經降旨

蠲緩兼施災民自可不致失所第念藉賑貧民

向資官廩入春東作方興正在青黃不接之際

若輒行按例停止未免餬口維艱深為軫念著

再加恩將被災較重之儀封考城祥符陳留杞

縣商邱寧陵睢州鹿邑柘城十州縣十分災之

極貧加賑兩個月十分災之次貧同九分災之

極次貧各加賑一個月咸俾惠洽始和其餘被

災較輕各地方有應行酌借口糧籽種之處該

撫察看情形妥協辦理務使窮簷均沾愷澤副

朕加惠無已至意該部遵諭速行又奉

諭旨上年安徽亳州蒙城等處因上游黃水漲溢

田廬淹浸被災亦重而懷遠宿松等州縣有

田廬淹浸被災亦重而懷遠宿松等州縣有

先旱而復被水者節經降旨令該撫切實查勘
蠲賑兼施災黎自可不致失所第念東作方興

當此青黃不接之時例賑將停麥秋未逮小民
口食恐尚不免拮据著再加恩將災重之亳州
蒙城二州縣九十分災貧民無論極次俱各加
賑兩個月其八分災貧民及阜陽懷遠宿州鳳
陽靈璧壽州鳳臺泗州盱眙五河天長等十一

州縣鳳陽長淮泗州三衛七分災以上貧民無
論極次俱各加賑一個月至無庸加賑各地方
有應行酌借口糧籽種之處並著該撫察看情
形分別妥辦務俾均霑實惠用溥春祺該部即
遵諭行又奉

諭旨上年湖北漢陽安陸荊州各府屬夏禾被旱
入秋漢江盛漲又被淹浸災分較重業經降旨

該督撫照例給賑以示優恤第念今春正賑已
畢尚屆青黃不接之時民食未免拮据著再加
恩將江夏漢陽漢川黃陂孝感鍾祥京山潛江
天門荊門雲夢應城江陵公安石首監利襄陽
宜城十八州縣及屯田坐落各州縣之武昌武
左沔陽黃州德安荊州荊左荊右襄陽九衛成
災七八九十分極次貧軍民俱各加賑一個月

以資東作其無庸展賑各州縣衛亦著察看情
形分別酌借口糧籽種俾得盡力南畝以待麥
秋該督撫等董率屬負責實心經理務使窮簷均
霑渥澤該部遵諭速行

是日

起居注官夢吉金士松

初三日戊子大學士阿桂等奉

諭旨前據陳輝祖奏請撥辦賑銀七十萬兩業已降旨撥給其奏片聲請另撥銀六十萬兩以備加賑之需經軍機大臣具奏以該撫所稱尚屬約略之詞未便遽撥令該督撫將實在應需加賑折色銀數若干詳悉查核覆奏到日再定意在核實辦理並非為節省帑項起見也今據三寶等奏江夏等十八州縣及九衛所加賑一月口糧需費折銀五十九萬八千七百六十餘兩擬借用司庫封貯銀兩及寄貯荊州滿營馬價並鑄錢餘息等銀俟將來陸續歸款此時毋庸請撥等語所奏非是朕惠愛黎元痼瘼在抱凡遇水旱偏災無不即發帑金多方賑恤期無一夫失所即數逾百萬從不稍有吝惜此天下臣民所共見共知者況今庫藏充盈其所請之六

十萬兩尚不及庫貯百分之一且用以贍恤災黎更何所靳乎三寶等既經查明實需加賑銀約六十萬兩即應奏請撥給乃紛紛籌借動用而以暫時毋庸撥發為詞所借各款將來仍須分別歸還何必徒費一番周折三寶等非特不能善體朕意亦併不善於辦事矣如照伊等所奏恐外間無識之徒妄生議論且恐他省督撫聞之漫為臆度遇有應辦災賑轉致諱匿所係甚大封疆大臣豈可不以保赤為懷存此惜費小見乎著於戶部庫帑內即撥銀六十萬兩解往該省為加賑之需該督撫務董飭所屬實力妥辦使貧民均霑實惠該部遵諭速行並將此通諭中外知之自是日始

上以上辛祈穀于

上帝

御齋宮致齋三日

是日

起居注官陸費墀觀文

初四日巳丑大學士阿桂于敏中等奉

諭旨陳輝祖著調補河南巡撫其湖北巡撫員缺
即著鄭大進補授陳輝祖接奉諭旨即將印信

交與三寶兼署迅速前往河南鄭大進俟陳輝
祖到後將一切現辦事宜詳晰告知即行起程
赴湖北新任俱不必來京請訓又奉

諭旨上年江蘇上元等州縣衛夏間雨澤愆期高
阜地畝被旱成災而高寶一帶因湖河水勢感
長開壩宣洩下河低田被淹致成偏災業經降
旨令該督撫撫恤蠲緩俾災民不致失所第念

東作將興青黃不接茅簷口食未免拮据著再
加恩將江浦六合清河高郵甘泉東臺泰州海
州沭陽上元江寧句容丹陽金壇山陽阜寧桃
源安東鹽城江都興化寶應蕭縣宿遷吳縣溧
陽等二十六州縣又鎮江淮安大河揚州徐州
五衛八九分災之極次貧及七分災之極貧各
加賑一個月俾資接濟其餘無庸展賑各州縣

衛今春如有應行的借籽種口糧牛具之處並
著該督撫察看情形分別妥辦務使均霑實惠
以普開韶恩澤該部即遵諭行又奉

諭旨昨歲甘肅皋蘭等三十六廳州縣因夏間雨
澤愆期以致田畝被旱成災節經降旨令該督
等切實查勘賑恤兼施俾無失所第念皋蘭河
州靜寧固原平番安定涇州等七州縣被旱情

形較重開春正賑既畢民食未免拮据著加恩
各展賑一個月用數春澤其餘被災較輕地方
雖亦經照例賑恤如今春尚有缺乏籽種口糧
之戶並著該督隨時體察酌借以資接濟勒爾
謹務董率所屬實心料理俾得均霑實惠以副
朕軫恤災黎至意該部遵諭速行是日禮部奏
本月初六日

皇上祭

祈穀壇禮成後應帶領朝鮮國使臣瞻仰

天顏一摺奉

諭旨知道了是日

上御齋宮

是日

起居注官富炎泰彭紹觀

初五日庚寅

上御太和殿視上辛祈穀于

上帝祝版已刻

詣

園丘齋宮

是日

起居注官國柱李汪度朱珪白麟

初六日辛卯寅刻

上詣

祈年殿行祈穀于

上帝禮禮成

駕還宮

是日

起居注官德昌褚廷璋陸錫熊成榮

初七日壬辰

上詣

大高玄殿行禮

詣永安寺拈香是日大學士阿桂于敏中等奉

諭旨據李侍堯奏雲南永昌一協地處極邊路通

緬地須藉將領大員往來稽察該協副將劉乘

龍於邊防要地不甚相宜請以維西協副將德

光調補又曲尋協副將瑪郎阿現在患病告假

該協附近省城與沿邊要缺迴殊即請以劉乘

龍調補等語著照所請德光著調補永昌協副

將劉乘龍准調補曲尋協副將所遺雲南維西

協副將員缺緊要著該部照例揀選帶領引見

簡補

是日

起居注官夢吉吳省欽

初八日癸巳

上詣

雍和宮拈香

是日

起居注官觀文鄒奕孝

初九日甲午

上詣

大高玄殿行禮

詣永安寺拈香是日安南國王黎維禎奏欽奉

諭旨釋放入邊混冒使臣跟役二犯回國自行懲

治另整儀物專員具表謝

恩一摺大學士阿桂于敏中等奉

諭旨覽王奏謝知道了不必再行具表專員謝恩

該部咨行該國王知之

是日

起居注官富炎泰為永肩

初十日乙未大學士阿桂于敏中等奉

諭旨大學士管兩江總督高晉品行端醇才猷練達老成敦樸體用兼優由州縣洊陟封疆宣勤奉職駁歷多年自簡畀綸扉仍管兩江總督兼

公持正董率有方其兼管南河事務亦能經理得宜深資倚任昨以豫省漫口工程緊要特令馳赴工次督辦堵築事宜近據袁守伺等奏其染患痰咯之症不能眠食即派乾清門侍衛布彥達賚帶同太醫院堂官陳世官馳往診視並諭安心調養以冀速痊茲聞溘逝深為軫惜著仍派乾清門侍衛布彥達賚馳驛前往奠醊並

加恩入祀賢良祠其任內革職降級註冊之案俱著開復所有應得卹典仍著該部察例具奏又奉

諭旨三寶著補授大學士仍暫行兼管湖廣總督事務俟朕酌量得人另簡總督後三寶再行來京入閣辦事兩江總督員缺著薩載補授仍兼管江南河務所有江南河道總督員缺著李奉

翰署理

是日

起居注官國柱紀昀

十一日丙申大學士阿桂于敏中等奉

諭旨廣西提督員缺著五福補授其四川松潘鎮總兵員缺著劉倬補授所有五福辦理新疆屯田事務即著劉倬前往駐劄接辦又奉

諭旨勒爾謹奏審訊武威縣大河驛長隨蕭得福等婪索多贓縱放私玉一案據稱涼州府知府吳鼎新雖係自行審出實情並究出縣署分贓各犯但於未發覺以前任聽長隨弄法分贓漫無覺察實難辭咎請旨革職署武威縣知縣林德基於長隨索詐銀兩時雖先已公出請一并革職該管之甘涼道王曾翼合并附參聽候部

議等語吳鼎新林德基俱著革職王曾翼著文部議處所有本案各犯俟解到時交刑部嚴審定擬具奏摺并發又奉

諭旨據索諾穆策凌奏哈喇巴勒噶遜等七站馬匹俱屬臃壯而遞送事件並無貽誤請照例給副將馬如麟叅將何廷臣各紀錄二次委署筆帖式把總等遇有揀選之處列名兵丁各賞一

月鹽菜銀兩等語著照所照副將馬如麟准各給紀錄二次委署筆帖式把總等遇有揀選之處准其列名兵丁等各賞一月鹽菜銀兩是日戶部議成都將軍特成額奏兩金川新收屯糧准照打箭爐至西藏一路臺站貯糧成例凡存倉及支放兵糧每石開銷鼠耗五合遇撥運別屯每石開銷盤折一升仍令每年造

冊專案報部一摺奉

諭旨依議

是日

起居注官金士松白麟

十二日丁酉大學士阿桂于敏中等奉

諭旨經筵典禮兩年未經舉行本年二月已過大祥且經筵為闡學崇經又無百職之奏旨可如

常循舉今以二月初四日御經筵所有應行事

宜各該衙門照例豫備又奉

諭旨江南河庫道員缺著吳壇補授又奉

諭旨聞劉秉恬之母年逾八旬現在患病頗重病

中思念其子甚切劉秉恬承辦軍需奏銷業將

完竣著即馳驛迅速回京侍奉伊母聞子尅日

回京自必心生欣喜病勢或可漸痊將此速行

傳諭知之又奉

諭旨據巴圖奏喀爾喀郡王徹木楚克札布於上

年十二月病故等語徹木楚克札布前在軍營

著有勞績且係喀爾喀中舊人昨奏伊患病朕

即派乾清門侍衛伊魯爾圖帶同御醫前往診

視以冀痊可茲聞溘逝朕心深為軫惻著即傳

諭伊魯爾圖令其就近備辦茶酒致奠並加恩

賞銀五百兩俾作好事亦著就近於烏里雅蘇

台庫貯銀支用是日吏部議江蘇巡撫楊魁奏

請補行開除碭山等縣漏報另案支銷穀石

及新收項下重複開造數目業經奉

旨交該督等查奏俟奏到再議該撫前此不據實

核辦應照例降二級調用查已革任註冊應

革任一摺奉

諭旨楊魁著從寬免其革任仍註冊餘依議

是日

起居注官陸費墀成策

十三日戊戌

上詣

大高玄殿行禮

詣時應官拈香是日大學士阿桂等奉

諭旨據楊景素奏閩浙二省營伍繁多每遇各項
缺出暨一切應辦公務需員差委從前揀發各
員俱已題補得缺現在不敷委用且弓馬鳥鎗
均需訓練得人請揀發叅將二員遊擊四員來
閩浙二省俾資教演等語著派福隆安英廉嵇
璜會同該部於火器健銳二營應用人員內照
例揀選引見發往該部知道

是日

起居注官德昌彭紹觀

十四日巳亥

上詣

壽康宮佛堂拈香是日大學士阿桂于敏中等奉

諭旨甘肅涼州府知府員缺著彭永年補授又奉

諭旨安慶衛借帑贖田應完六限銀一萬兩應於

乾隆四十四年徵完第念該衛幫船上年沿途
剝淺又在黃河口被風損壞九十餘隻置備梘
篷什物以及添補修船工費繁多若按數全徵
丁力未免拮据著加恩將六限應徵銀一萬兩
除現在先徵一半銀五千兩外其餘一半銀五
千兩遞展至四十五年完解以紓丁力該部即
遵諭行

是日

起居注官夢吉李汪度

十五日庚子

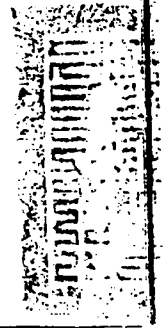
上詣

奉先殿

壽皇殿行禮

是日

起居注官觀文為永肩



乾隆四十四年歲次己亥二月初三日丙辰

大學士于敏中等奉

諭旨皇八子永璇皇十一子永理著充四庫全書

館正總裁謝墉周煌達椿汪廷璣錢載胡高望

寶光鼎曹文植金士松李汪度朱珪倪承寬吉

夢熊俱著充四庫全書館總閱書成時與總裁

一體列名是日太常寺奏二月十四日致祭

歷代帝王廟一疏奉

諭旨遣永琛行禮兩廡遣阿肅阿揚阿德成塔永

阿各分獻又吏部奏文選司主事員缺請以額

外行走之主事恒寧補授一疏奉

諭旨恒寧依議用又議陝甘總督勒爾謹奏高樸

家人李福等私販玉石過境該地方官漫無

覺察且嘉峪關為新疆出入門戶巡檢王岳

揚遊擊焦燦等並不實力查拏聽其坦行分

別革職降調一疏奉

諭旨王岳揚等著照部議革職降級俱從寬留任

博敏著俟補官日降二級留任餘依議又議河

南調任巡撫鄭大進奏高樸家人李福張鑾

等私運玉石路經豫省應將不行盤詰查拏

之州縣各員照例降調一疏奉

諭旨鄭大進著降一級從寬留任餘依議又議山

西巡撫覺羅巴延三奏高樸家人張鑾李福

等私販玉石路經山西地方應將不行盤詰

查拏之州縣各官照例降調一疏奉

諭旨汪廷泰等著照部議降一級俱從寬留任餘

依議又禮部議江蘇巡撫楊魁奏請兩淮商籍

學額應行裁汰如原係廩增生員令其改歸

原籍應試照考案新舊間補仍照原倉鎮年
分挨次出貢至商籍學額一併裁汰所有竈
籍童生均歸各州縣民籍考試一疏奉

諭旨依議又兵部議大學士管雲貴總督李侍堯
奏貴州丹江營守備員缺准以俸滿候推千
總萬士賢補授一疏奉

諭旨萬士賢依議用

是日

起居注官金士松德昌

初二日丁酉卯刻

上御中和殿視祭

社稷祝版是日吏部議江南河道總督今授兩江
總督薩載奏銜署失火致燒科房文卷應將
不能先事防範之總督薩載照例議處一疏

奉

諭旨薩載著於現任內罰俸一年又議陝甘總督
勒爾謹奏署寧朔縣知縣陸瑋試俸期滿應
准實授一疏奉

諭旨陸瑋依議用餘依議又戶部議江蘇巡撫楊
魁奏江蘇省上元等州縣衛屯高阜田畝久
晴被旱又因洪水漲發窪田被淹勘明水旱
兩災情形應准蠲緩糧銀並分別給賑一疏
奉

諭旨依議又兵部議開展辦事卜忠奏高樸家人
李福私運玉石路經開展地方該地臺站官
員不行盤詰查拏之開展辦事卜忠照例革
職一疏奉

諭旨依議又議山東巡撫兼提督銜國泰奏山東

文登營副將員缺准以

撫標中軍參將剛塔

陞補一疏奉

諭旨剛塔准其補授山東文登營副將餘依議又

議科布多辦事大臣明善奏本年屯田收穫

糧石較每次甚為豐裕除將綠營兵丁并蒙

古章京兵丁照例賞給緞布銀兩應將科布

多屯田官員照例分別議叙一疏奉

諭旨依議又刑部等衙門奏正白旗漢軍侍衛兼

佐領惟精家人王達子呈控伊主逼索地畝

銀錢並差家人李珠馬甲張士爵等將伊家

產查收惟精既被王達子呈控到旗並不聽

官審辦輒因王達子許銀服罪具呈銷案應

交部議處張士爵曾為惟精照看地畝始則

從中聳恿繼因惟精差伊向王達子索銀輒

將所存穀稽售賣以致釀成事端應將張士

爵照例杖枷革去馬甲王達子控告伊主應

照例杖流係旗奴應發駐防兵丁為奴一疏

奉

諭旨惟精屢向伊莊頭王達子勒逼地畝銀錢嗣

查出隱滿園地並不當官控究輒又借端需索

迨後呈控在旗又因許給銀兩具呈銷案甚為

不顧顏面軍機大臣等僅議以交部議處殊屬

非是惟精著革職其惟精所有該莊頭名下地

畝菜園俱著內務府查追入官至馬甲張士爵

為惟精照看地畝聳恿多方勒索復至王達子

家將其穀稽什物俱行變賣以致釀成事端前

後皆伊所簸弄甚為可惡

足蔽辜張士爵著革去馬

當苦差王達子隱匿地畝而復行賄誣告所定之罪原當餘依議是日吏部帶領選授四十三

年八月等月分簽授雲南澂江府試知府龍

舜琴簽授雲南晉寧州知州張廷泰二員引

見奉

諭旨龍舜琴等依議用餘依議又帶領四十二年

十二月分籤掣刑部安徽司主事伊恒瓚翰林

院待詔魏宸喜廣東廣州府同知多慶廣西池

河州試知州黃廷墉廣西桂林府試通判王

山廣西柳州府試通判嚴翼江蘇蕭縣知縣

何振鉉浙江建德縣知縣莊文進山東金鄉

縣知縣徐東霖廣西博白縣知縣張璐廣西

柳城縣知縣李世偁福建長汀縣知縣周士

拔四川遂寧縣知縣謝欽寶雲南永善縣知

縣李文蔚湖北光化縣知縣魏世鼎廣西馬

平縣知縣白澍山東即墨縣知縣潘中吉陝

西安塞縣知縣湯特詔擬備知縣陳孚等引

見奉

諭旨伊恒瓚等依擬用掣得山東金鄉縣知縣之

徐東霖著調補福建長汀縣知縣所遺金鄉縣

知縣員缺著掣得福建長汀縣知縣之周士拔

補授掣得江西安義縣之金鑑著以教職用所

遺安義縣知縣著擬備知縣黃景緯補授餘依

議又帶領四十四年正月分急選郎中等缺掣

得刑部直隸司郎中巴鍾霖掣得福建龍巖

直隸州知州陳鵬鳴掣得福建泰寧縣知縣

吳學古掣得甘肅合水縣知縣張履升等引

見奉

諭旨巴鍾霖等依擬用餘休

四川夔州協副將之一等侍衛德賓積善

音畢里克圖等引

見奉

諭旨四川夔州協副將員缺著三音畢里克圖補

授又帶領棟發閩浙以叅將委用之副前鋒叅

領六十三塔永阿副烏鎗護軍叅領福桑阿

那蘇圖等引

見奉

諭旨六十三塔永阿俱著發往閩浙交與該督以

叅將差遣委用又帶領棟發以遊擊差委之九

十一魁德七郎阿德克登額觀音保等引

見奉

諭旨九十一七郎阿德克登額魁德俱著發往閩

浙交與該督以遊擊委用又鑲白旗滿洲都統

奏補杭州開浦滿洲水師營防禦員缺帶領

正陪人員引

見奉

諭旨色布星額著補授防禦

是日

起居注官夢吉陸費墀陸錫熊觀文

初三日戊午寅刻

上詣

社稷壇行禮是日大學士于敏中等奉

諭旨江蘇淮揚道松齡因降調送部引見其人現

在患病未必即能就痊即令回任於河務亦未

必有益松齡著解任留京調理其淮揚道員缺

緊要著薩載等即於河員內揀選員奏補又

奉

諭旨豫省河工堵築漫口現存尚未竣事者於部

庫內再撥銀一百萬兩解備用該部遵諭速

行又奉

諭旨現充文淵閣檢閱之內閣中書八員於朕御

文淵閣時應行站班俱著賞戴朝珠又奉

諭旨戶部議覆李侍堯等滇省裁減爐座樽節銅

斤茲查明各銅廠爐欠將可否邀免之處請旨

二摺所有廠欠未完無著銀八萬四千三百餘

兩又廠欠經放之員產盡而上司亦無可著追

三萬三千九百六十四兩零又銷過銅價廠欠

在十分之一以內銀十八萬二千九百九十七

兩零俱著加恩豁免餘依議行此次查辦之後

期於徹底清釐使將來新案年清年款不許復

有絲毫拖欠該督撫務須董飭各員實力整頓

一切挪抵彌縫之弊嚴行杜絕如敢仍蹈前轍

除將廠員及該管之道府等嚴行治罪惟該督

撫是問是日戶部奏據安徽巡撫閔鶚元咨明

該省因災捐資煮賑恐捐資不敷請動社穀

據咨改奏一疏奉

諭旨依議

是日

起居注官國柱褚廷璋鄒奕孝白麟

初四日己未卯刻

上御乾清門聽政部院各衙門官員奏事并帶領

侍班司員引

見畢大學士于敏中協辦大

伊學士塔永阿永信塔

學士尚書英廉程景
章行建椿圖思義胡

高望錢載以折本請

旨覆請吏部議本部左侍郎員缺請以右侍郎王

杰轉補所遺員缺開列請

簡一疏

上曰王杰轉補吏部左侍郎劉墉補授吏部右侍

郎又覆請大理寺卿員缺開列請

簡一疏

上曰袁芳松補授大理寺卿又覆請太僕寺滿卿

員缺開列請

簡一疏

上曰瑪興阿補授太僕寺卿又覆請太僕寺漢卿

員缺開列請

簡一疏

上曰江蘭補授太僕寺卿又覆請直隸總督周元

理奏正定縣知縣員缺准以平山縣知縣齊

佳士調署一疏

上曰齊佳士准其調署餘依議又覆請兩江總督

薩載奏甘泉縣知縣員缺請以候補知州宋

覲光借補查該員係原任高郵州知州降調

捐復仍發江蘇止准以陞調缺出准其署理

並無借補知縣之例照例議駁一疏

上曰宋覲光著照該督等所請行又戶部覆請粵

海關監督圖明阿管理稅務期滿開列請

簡一疏

上曰粵海關稅務仍著圖明阿管理又兵部覆請

廣西慶遠協副將員缺准以軍政卓異之陸

路叅將愛星阿等五員開列請

簡一疏

上曰愛星阿補授廣西慶遠協副將餘依議又刑部等衙門覆請安徽巡撫閔鶚元奏合肥縣民郭必明毆傷堂兄郭必忠身死依律擬斬立決查郭必忠猪隻踐食郭必明田內菽粟本屬理曲復辱罵期親服孀孫氏并持叉戳傷額顱殊屬有乖倫紀郭必明見母受傷救護情急致傷郭必忠身死與無故逞兇干犯

者有間照例夾籤一疏

上曰九卿議奏又覆請陞任署福建巡撫德保奏已故福建水師提標後營守備彭錦應追伊父彭譽名下少收閩海關稅那後補前案內追賠銀兩子又幼穉赤貧無措核與應免之例相符可否准豁一疏

上曰彭錦應追銀兩准其豁

是日大學士于敏

中等奉

諭旨據文綬奏榮縣富順地方誘有奸民惑眾之事分飭司道前往各該處率同該府縣等嚴速查拏並親赴督辦已將收管偽照之畢登臣及造謀為首之羅朝臣拏獲又續獲要犯龔其海吳懷應鄧朝玉及供出夥犯五十一名又起獲綾片執照及黃布小旗共五十九件現在跟究嚴緝研訊

確情從重辦理等語奸民膽敢假造印記執照捏寫偽職傳布邪言招人入夥不法已極該督一聞稟報立即親往該處督同道府等嚴速查拏於數日內將首夥各要犯緝獲並究明造謀糾夥惑眾各情節所辦甚為妥速文綬及該道德克進布陳奉茲陳燮等俱著交部照勒爾謹辦理河州王伏林一案之例議叙所有榮縣知

縣符兆熊首先訪拏破案甚屬可嘉著於事竣時送部引見又奉

諭旨據李侍堯奏貴州銅仁協副將員缺現無合例陞補之人請旨簡放等語即著派出驗看月官之英廉程景伊德保和坤胡季堂會同該部照例揀選引見補授又奉

諭旨據李侍堯等奏雲南省丞倅牧令等官不敷差委請揀發同知通判知州各二員知縣十二員來滇委用等語即著派出驗看月官之英廉程景伊德保和坤胡季堂會同該部於候補候選人員內揀選引見發往又兵部議陝甘總督

勒爾謹題署延綏鎮標右營守備馬忠驥署俸已滿應准實授一疏奉

諭旨馬忠驥依議用餘依議

欽此

上御文華殿講官德保祕璫進講論語先之勞之請益曰無倦四句阿肅下下其道大光二句畢

上論論語曰此夫子為子路言先之勞之者似為有司親民者而發而人君為政之道亦實不外乎此蓋君與臣其職不同而為民為政則同先之以孝弟固君臣所應同者至於循阡陌勸農

桑乃臣之事而非君所宜親者然則君可以不勞乎朝夕惕宵衣旰食又何以云乎是則君有君之勞臣有臣之勞臣之勞即所謂循行勸課勞其身之事也至於君之勞則所謂敬天勤民勅幾求賢先天下之憂而憂其勞蓋有不可勝言者而皆勞其心之事也設厭其勞而圖逸雖不乏一日之樂而將貽百世之害是則夫子

一言而具萬世君臣為政之大要若夫無倦則益申乾象天行不息之義與公且無逸之訓相發明非徒為子路好勇而戒其不能持久而已也

上論易經曰自上下下二語非申明損上益下而言也夫既損上以益下民之說之自无窮極其為益也更有何言蓋自者由也自上下下重言

為上者應不自恃居崇高之位每虛已為謙尊賢納諫縱能而視若不能已治而恒如未治延訪必以精明達必以徧雖芻蕘弗遺焉斯乃由上以下其下而其道有弗大光者乎或曰如此則益豈祇為為君者言之乎曰易无不該且一邑有一邑之上下一家有一家之上下雅異通也孰无自上下下之理而吾在君言君准引

為已鑒耳大學士于敏中奏曰欽惟皇上乾行不息謙尊而光首庶民而宵旰勤勞衆善而壞流並蓄洵作所於無逸受益于有容矣臣等幸聆

御論敬體

宸衷曷勝誠服之至禮畢

上詣文淵閣

賜講官及聽講諸臣茶

是日

起居注官夢吉褚廷璋紀昀白麟

初五日庚申

上詣

大高玄殿行禮

詣

恩慕寺拈香

駕至圓明園

詣

安佑宮行禮是日大學士于敏中等奉

諭旨據常清等奏上年隨往盛京官員兵丁等換

回尚都達卜遜諾爾達哩剛愛牧場馬一萬一

百七十七匹駝一千二百六十四隻因路途遙

遠倒斃者甚多請於此次十分之中准賞倒斃

二分後不為例等語昨官兵等所換太僕寺馬

三千九百餘匹業已加恩寬免一半令常清等

所奏尚都達卜遜諾爾達哩剛愛牧場馬駝亦

係向隨往盛京官員兵丁等換回者著加恩亦

照太僕寺牧場馬匹之例寬免一半是日吏部

議湖南巡撫李湖奏署寧遠縣知縣王祿田

試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨王祿田依議用餘依議又兵部議去學士管

雲貴總督李侍堯奏署雲南鶴麗鎮標右營

守備涂登弼歷俸已滿應准實授一疏奉

諭旨涂登弼依議用餘依議又議兩廣總督桂林

容廣東新會縣船戶鍾新利貨船在陽江縣

屬外洋被劫所有二叅限滿賊盜未獲之原

叅各官照例議處查分巡都司林元士雖於

限內委署遊擊離營但係督緝盜案之員仍

照例降調一疏奉

諭旨依議其因在洋被劫二叅限滿議以降調之

林元士著該督出具考語送部引見又議前任

廣西提督書麟奏鎮安協副將陳鎮國於操

演陣法生疎並不實心訓練殊屬懈縱照例

革職一疏奉

諭旨依議又議陞任錦州副都統德福奏錦州將軍弘昫辦差派幫銀兩該都統莽古賚近在同城既不阻止又不覺察而奉天府尹銘通於屬員借貸部民財物亦漫無覺察均難辭咎應照例分別議處一疏奉

諭旨莽古賚著降二級留任銘通著罰俸一年餘

依議又刑部等衙門議調任河南巡撫鄭大進

奏林縣民韓宗玉疑妻郭氏與雇工劉改子有成姦情事頓起殺機將妻毆死該撫並不跟究明確遽將韓宗玉擬以毆妻致死之條未為妥允著再嚴鞫妥擬一疏奉

諭旨部駁甚是依議又工部議

奏甘省吉昌縣建修

文廟並知縣衙署用過工料銀兩該督並不開明

板片塊數尺寸均難查核應令該督照依指

駁各款另造妥冊題銷一疏奉

諭旨依議又欽天監奏乾隆四十四年時憲書式

樣例於二月內恭

進發刊一摺奉

諭旨禮部知道時憲書式并發又刑部等衙門議

四川總督文綬題南川縣民趙莫瑛與劉世

溶之妻彭氏通姦謀死劉世溶身死彭氏知

夫被謀即向趙莫瑛極頭討命并将姦情告

知伊父彭世昌拏獲送官核其情節尚有不

忍致死其夫之心趙莫瑛依律擬斬監候秋

後處決彭氏照例夾簽聲請一疏奉

諭旨趙莫瑛依擬應斬著監候秋後處決彭氏與

趙莫瑛通姦圖娶為妻在途瞥見本夫劉世溶
按跌溝內斃命彭氏並不知情聞信後即向趙
莫瑛槌頭討命並將姦情告知伊父拏獲送官
尚有不忍致死其夫之心彭氏著從寬免死照
例減等發落

是日

起居注官國柱李汪度

初六日辛酉大學士于敏中等奉

諭旨吏部議山西陝西甘肅三省濫給高樸家人
銀兩之驛站各員降調現已加恩照部議所降
之級從寬留任矣驛站官員濫給銀兩予以寬
降固屬應得之罪因此三省員數過多特從寬
典第念同案之直隸省應議各員業經降調是
人數多者得以邀恩格外而人數少者不免向

隅非朕辦理庶務從不肯屈人之本意所有前
此直隸議處一案臬司達爾吉善因其平日辦
事本無足取是以革任其到京時原欲酌用著
該部帶領引見其餘降調各員並著照部議所
降之級從寬留任如已出缺離任者仍著發往
該省交該督遇有相當之缺補用又奉

諭旨上年湖北被災處所較多藩庫存銀一百一

十四萬餘兩俱因賑恤動用並借動封貯銀三
十五萬兩業經降旨於浙省撥銀七十萬兩部
庫撥銀六十萬兩解往該省止數正賑加賑之
需即歸還封貯原款為數亦未為充裕著再於
部庫撥銀一百萬兩解交該省司庫存貯以資
儲備又奉

諭旨吏部右侍郎事務劉墉未到任之前仍著董

誥兼署又奉

諭旨據楊魁等參奏蕭縣知縣王澄於縣民盧得仁圖姦葛彭氏致該氏羞忿自盡一案宥延數月不能確究真情又將無辜原報之葛三任性濫責以致自縊身死請將王澄革職究審等語王澄著革職交與該撫提集案內人證一併究擬具奏該部知道摺并發又奉

諭旨吏部奏請將四庫館効力年滿議叙人員嚴加考試分別核辦所奏是應如此辦理此項在館人員雖係自備資斧効力而議叙實不免過優殊非慎重名器之道朕原因四庫全書卷帙浩繁既辦一大事即不能計及小節畧予從優非不知其中有些微小弊此但恐施固當特書而錄叙亦不宜太濫况人多即流品混有百當

明示區別嗣後此項人員著照部議彙齊五十名奏請考試一次惟是伊等寫書時大率備人代繕其本人字畫未必悉能工摺將來考試時著派出閱卷大臣稍為寬取不必照正考之例過於精覈以示格外體卹之意其有不到及倩人代作諸弊仍著照部議嚴察是日吏部議直隸總督周元理奏署懷柔縣知縣蔡若采試

俸期滿應准實授一疏奉

諭旨蔡若采依議用餘依議又議廣東巡撫李質穎奏德慶州貢生劉世芳之妻李氏現年一百一歲准照例
旌表一疏奉

諭旨依議李氏著加恩賞給上用緞一疋銀十兩又兵部奏廣東海口營左營守備員缺准以

預保之廣東香山協千總楊起昌陞補一疏

奉

諭旨楊起昌依議用餘依議又欽天監奏本年二

月初四日己未丑初一刻十四分春分候得

其時風從震起書占五穀成收主無盜賊一

疏奉

諭旨知道了是日吏部帶領奏請調補福建永春

州直隸州知州之現任建寧府同知宋學源

引

見奉

諭旨宋學源著照該督所請准其調補永春州直

隸州知州又帶領奏請實授之現署天津府通

判陳中禮引

見奉



諭旨陳中禮著照該督所請准其實授天津府通

判又帶領部議革任之滇省官莊餘穀濫給

土司案內之承辦前任雲南道李補兵部郎

中博明引

見奉

諭旨博明著以員外郎用其革任之案帶於新任

又帶領部議降調之前署蒙化廳同知事麗

江縣知縣吳寧引

見奉

諭旨吳寧看來人平常年亦似老著照部議降調

該撫給與中等咨語是未改外省看顏面之習

氣著嚴飭行又吏部帶領拏獲河南劫盜之署

漢陽縣事應城縣知縣王嵩高引

見奉

諭旨王嵩高著回任以同知題補又太常寺奏補
秦陵贊禮郎員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著凌保觀林補授又鑲藍旗蒙古都統奏補

公中佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著伍靈阿補授公中佐領

是日

起居注官德昌鄒奕孝

初七日壬戌

上詣永寧寺拈香是日吏部議湖北巡撫陳輝祖

奏署光化縣知縣雷永清試俸期滿應准實

授一疏奉

諭旨依議又議衍聖公孔昭

補入品執事官

斤革員缺選得儒童孔繼洙頂補五品執事

官丁憂員缺請以九品執事官孔繼禮頂補

所遺員缺選得儒童孔廣文頂補又八品執

事官病休員缺選得儒童孔廣忠頂補世襲

六品官員缺請以原任世襲六品官孔昭煦

補授又四品執事官丁憂員缺請以七品執

事官孔昭輝頂補所遺員缺選得儒童孔繼

燦頂補五品執事官病休員缺選得儒童孔

廣恩頂補八品執事官丁憂員缺選得儒童

孔廣沂頂補九品執事官病休員缺選得儒

童孔繼祿頂補應准照例給劄任事一疏奉

諭旨依議又議刑部等衙門承辦錯悞之堂官司

員等照例議處一疏奉

諭旨塞岱著銷去加一級免其降級錢汝誠英廉

阿揚阿胡季堂俱著每案罰俸一年崔應階永德王杰德福哈寧阿俱著罰俸一年穆精阿著銷去紀錄二次其從前罰俸二個月之處仍註於紀錄抵銷餘依議又議陝西省官員濫給高樸家人需索銀兩該督撫漫無覺察應照例革任降調一疏奉

諭旨勒爾謹著從寬免其革任仍註冊畢沅著銷

去加一級免其降調此案各省驛站官因高樸家人需索銀兩輒行濫給吏部議以降調罪所應得但念員數過多著加恩照部議所降之級從寬留任其應引見者仍著送部引見餘依議又戶部議漕運總督鄂寶題江西南昌後幫旗丁何永清船糧在彭大江西接源盈寧洲合流地方遭風飄沒照例請豁免一疏奉

諭旨依議又兵部議大學士管雲貴總督李侍堯奏補雲南武定營叅將管國祥署俸期滿應准實授一疏奉

諭旨哈國祥依議用餘依議又議現署四川嘉順營都司劉越歷俸已滿應准實授一疏奉諭旨劉越依議用餘依議又刑部等衙門議雲南巡撫裴宗錫題魯甸廳屬民周有文欲圖雞

姦容民喜得庫被戩受傷身死生前供認不諱喜得庫依律擬絞監候查拒姦傷死應准照例減等聲明請

定一疏奉

諭旨喜得庫著從寬免死照例減等發落餘依議是日

起居注官富炎泰朱珪

初八日癸亥大學士于敏中等奉

諭旨江蘇淮揚道員缺著荆如棠補授又吏部議

福建巡撫黃檢奏福州府員缺例應一面委

署一面奏

聞乃前署巡撫陞任禮部尚書德保僅照司詳

批委蘇泰署理照違例議處一疏奉

諭旨德保著罰俸九個月又兵部議江蘇巡撫楊

魁奏海州營守備王鎮失察商船水手頂替

出口照例降調一疏奉

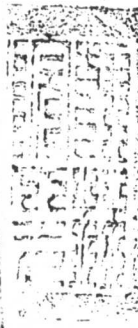
諭旨依議其因失察商船水手頂替出口議以降

調之王鎮著該督出具考語送部引見又正藍

旗滿洲都統奏補參領員缺帶額副參領嵩

柱引

見奉



諭旨嵩柱著補授參領

是日

起居注官成策紀昉

初九日甲子大學士于敏中等奉

諭旨周元理奏上次揀發各員均經陸續用完現

在僅有新到議叙及試用捐復人員初任未嫻

尚須試看直省公務緊要正需熟諳之員差委

請於候補人員內揀發知縣八員來直等語著

照所請派英廉梁國治和坤胡季堂會同該部

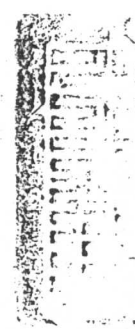
於候補人員內照例揀選引見發往又奉

諭旨邁拉遜所遺各缺火藥局著福隆安管理會

同四譯館並左翼世職官學著德保管理右翼

宗學著阿揚阿管理宗人府銀庫並稽察城外

五倉著雅德管理是日吏部奏廣西柳州府知



府員缺擬以現任河南開封府下北河同知

張符升陞補一疏奉

諭旨張符升依擬用餘依議又禮部議宗人府奏

盛京正白旗閑散宗室穆成明之妻董氏鑲紅

旗閑散宗室有成之妻伊爾根覺羅氏正藍

旗閑散宗室伊克唐阿之妻那拉氏又閑散

宗室岳增之妻那拉氏等均屬節烈可嘉照

例

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部議兩江總督薩載奏署江南京

口水師營遊擊韋永福歷俸已滿應准實授

一疏奉

諭旨韋永福依議用餘依議

旨揀補貴州銅仁協副將之水師營營總巴彥圖

護軍叅領保興德林等列

見奉

諭旨貴州銅仁協副將員缺著巴彥圖補授又帶

領推陞廣東新塘營內河水師遊擊李顯名

江南漕標左營都司薛傳仁等引

見奉

諭旨李顯名准其陞用廣東新塘營內河水師遊

擊薛傳仁准其陞用江南漕標左營都司俱著

赴新任又帶領揀補直隸宣化鎮標中營守備

之正紅旗滿洲驍騎校富德保前鋒校西福

等引

見奉

諭旨直隸宣化鎮標中營守備員缺著富德保補

授又帶領選補陝西永安堡守備廖輝江西贛

州幫領運千總李銓等引

見奉

諭旨廖輝李銓俱依擬用又內務府管理官學事

務奏請管理

咸安宮官學大臣邁拉遜現在目疾奏准解任

所遺員缺開列請

派一疏奉

諭旨著派阿肅又鑲白旗護軍統領奏補烏鎗護

軍參領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨綽啟著補授烏鎗護軍參領

是日

起居注官觀文吳省欽

初十日乙丑戶部議四川總辦文綬奏

新疆地方設鎮屯田辦理切事

照西藏打箭爐臺站之辦理至檢冊者夫

辦理差務及附近土司年節投票請安應用

賞給緞布銀牌等項亦照打箭爐賞需之例

一疏奉

諭旨依議又刑部等衙門議陝西巡撫畢沅題

屋縣民蘇應魁拉跌胞叔蘇哲磕傷身死依

律擬斬立決查蘇應魁因胞叔蘇哲兩次嚇

姦寡媳鄭氏蘇應魁用言規勸被蘇哲持棍

毆打該犯接任棍頭拉脫以致蘇哲跌傷身

死在蘇哲本屬亂倫蘇應魁係被毆接棍拉

跌致斃並無還毆情事與有心逞克干犯者

有間應請量予末減一疏奉

諭旨蘇應魁改為應斬著監候秋後處決餘依議

是日

起居注官彭紹觀白麟

十一日丙寅大學士于敏中等奉

諭旨據陳輝祖奏現在豫省堤工重務需員差委即將來每歲修防疏洩其稽察釐別既不便令同官久任之員致多瞻徇而地方要件亦有隨時查辦之事必得妥幹之員以資遴委因初蒞

豫省屬員均係甫經識面之人若奏請揀發亦恐人地生疎懇請將現任湖北同知永慶陳嘉謨陳文緯通判歸朝煦知縣李之駿發往豫省等語督撫奏調隔省官員屢經降旨飭禁但豫省現有堵築漫工急需幹員差委非尋常奏調者可比所有陳輝祖請調豫省之永慶等五員俱准其發往差委遇缺酌補嗣後不得援以為

例該部知道摺并發又奉

諭旨文綬奏查審榮縣奸民

感眾一案將首

夥各要犯先行分別正法一摺應交該部核擬具奏據稱嚴訊首犯韓培元等曾於乾隆三十五年榮縣地方商同縣民龔海等雕刻偽印鈐蓋黃綾填寫職官散照騙錢至三十六年因眾人生疑燬照止息等語韓培元等先在榮縣

惑眾不法已越兩年以致眾疑是無人不知也該縣知縣千把等並不查拏究治其該管之知府守備漫無覺察實難辭咎且其時正當金川生事尤應一切留心鎮靜若云正印皆辦軍需亦當有署理之員該督既經審出前案實情即應將是年該管之文武員弁查明一併叅處何以文綬並未辦及殊屬疎縱本應即以議處但

該督一聞稟報立即親往董率查拏獲犯訊出
造謀糾夥各實情頗為妥速曾降旨將文綬照
例議叙今文綬不將前案文武官員查叅殊屬
非是其功過止可相抵毋庸復予議叙並著傳
旨嚴行申飭其餘此案在事道府以下各員仍
遵前旨議叙所有三十五六兩年分失察管轄
各員並著文綬速行查明叅奏是日太常寺奏

二月二十六日

孝昭仁皇后忌辰致祭

景陵一疏奉

諭旨遣永祁行禮又吏部議直隸總督周元理奏

署隆平縣知縣何如鈞試俸期滿應准實授

一疏奉

諭旨何如鈞依議用餘依議又議周元理奏鉅鹿

縣知縣李憲宜試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨李憲宜依議用餘依議又戶部議陝甘總督

勒爾謹奏泰安縣里民李必寅報墾地畝照例

陞科一疏奉

諭旨依議又兵部議兩廣總督桂林奏廣東海口

營右營守備員缺准以預保註冊之左翼鎮

標左營千總汪連陞陞補一疏奉

諭旨汪連陞依議用餘依議又議貴州古州鎮總

兵烏大經奏烏鎗兵丁嚴定打靶分數今標

演古州鎮標並各協營兵丁打靶不及分數

應將將備千把各員送部議處並自請交部

議處一疏奉

諭旨校核烏鎗兵丁中靶不及分數之案若由總

督提督查叅者該管總兵自應照例議處此案

係烏大經自行核閱據實具奏并自請交部其誠實尚屬可嘉並無可罪之處若亦予以處分則此後誰肯直陳甚或捏飾倖免不又歸於有名無實耶烏大經毋庸議處嗣後有似此自行查奏者俱著照此案辦理又刑部等衙門議湖南巡撫顏希深題華容縣民譚光廷毆傷小功服兄譚興同身死依律擬斬立決查譚光

廷因父譚秦章被譚興同騎壓在地手扒咽喉欲毆事在危急譚光廷恐父受傷隨用鐵鋏木柄毆傷譚興同致斃救護情切與無故逞兇干犯者有間照例聲明一疏奉

諭旨譚光廷改為應斬著監候秋後處決餘依議又吏部帶領病痊起用之分發貴州試用知縣楊復引

見奉

諭旨楊復著仍發往貴州

是日

起居注官夢吉為承肩

十二日丁卯大學士于敏中等奉

諭旨江蘇淮安府知府員缺著何文耀補授所遺員缺著臧榮青補授是日兵部奏安徽撫標中

軍守備員缺擬以候推守備親老改近之白

雲補授一疏奉

諭旨白雲依擬用餘依議

是日

起居注官金士松國柱

十三日戊辰大學士于敏中等奉

諭旨據王亶望奏平陽縣知縣汪魯謙麗水縣

知縣高登科因平陽縣擬絞賊犯林兆舜解省覆審發回解至麗水縣該兵役協同管押至青田縣陳埠地方該犯乘間脫逃除提齊兵役嚴審究擬勒限嚴拏逃犯務獲外請將僉差不慎之平陽縣知縣汪曾謙麗水縣知縣高登科革職歸案審擬等語汪曾謙已於另案革職高登科著革職交與該撫一併審擬具奏該部知道

摺并發又奉

諭旨豫省自上年麥收歉薄節經降旨將開封等府州縣錢糧倉穀分別緩徵並將乾隆四十五年豫省應行輪免之錢糧即改於四十三年蠲免嗣因儀封考城一帶黃河漫口被災較重朕軫念災黎截漕發帑賑恤撫綏新春又加恩展賑自可不致失所第念目今芒夏開徵之期而

儀封漫口屢冲不免復有被淹之處其麥收亦無歉薄即未經被災地方亦存留大辦料之事小民踴躍急公均屬可嘉著再加恩將該省應徵乾隆四十四年分地丁錢糧無論已被災地方概行緩至本年秋收後開徵以紓民力該撫務督率所屬辦理務使窮簷均沾愷澤副朕加惠無已至意該部遵諭速行是日吏部議調

任兩江總督薩載奏松江府川沙同知員缺准以揚州府總捕同知巴通阿調補所遺員缺准以委用同知福德署理一疏奉

諭旨巴通阿依議調補餘依議

是日

起居注官陸費墀德昌

十四日己巳吏部議四川總督文綬題署簡

州知州王啟焜歷俸已滿應准實授一疏大
學士于敏中等奉

諭旨王啟焜依議用餘依議又議山東巡撫國泰
奏補東平州知州員缺准以寧海州知州李
瑛調補一疏奉

諭旨李瑛依議調補餘依議又議福建巡撫黃檢
奏補寧化縣知縣員缺請以歸化縣知縣陳

惇調補查陳惇任內有罰俸十二案所請調
補之處與例不符應毋庸議至該撫摺內聲
叙僅止罰俸九案遺漏三案應將遺漏開叙
事故之福建巡撫黃檢並閩浙總督楊景素
照例罰俸六個月又藩臬兩司應令該撫補
參到日再議一疏奉

諭旨黃檢楊景素俱著罰俸六個月餘依議又議

河道總督姚立德奏參豫河營守備孫自祥
年逾六旬精力日衰請勅勒休一疏奉

諭旨姚立德題參年老力衰之守備孫自祥請勅
勒休一疏所辦已遲據稱孫自祥年逾六旬
精力日衰因閱該守備履歷年已六十八歲其
衰頹必非始於近日姚立德何以不早為勅退
姑容至今明係聞知阿桂將至工次恐其看出

該守備衰老情形難以掩飾始題此疏以彌縫
其過殊屬非是各省督撫往往於庸劣之員
平日容其戀棧及至陞調離任時懼後任持其
短長每於交印之前參奏數人以圖塞責其惡
習最為可恨亦從不能逃朕之洞鑒姚立德此
疏即係如此著交部議處所有年老力衰之守
備孫自祥並著交部議處具奏是日鑲紅旗蒙

古都統奏補世管佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨達爾瑪喜里著承襲世管佐領又鑲紅旗委

烏鎗護軍叅領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨謨爾根著補授委烏鎗護軍叅領又鑲白旗

委烏鎗護軍叅領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨伊魯爾圖著補授委烏鎗護軍叅領又正白旗

鑲紅旗奏補副烏鎗護軍叅領各員缺帶領

正陪人員引

見奉

諭旨福保花連布著補授副烏鎗護軍叅領

是日

起居注官富炎奏李汪度

十五日庚午大學士于敏中等奉

諭旨木蘭秋獮之典已隔二年今秋自應照例舉行以肄武事朕於五月十二日啟鑾前往熱河駐蹕屆期進哨所有應行事宜各該衙門照例預備是日吏部議大學士管湖廣總督三寶奏

湖北潛江縣知縣員缺請以勛西縣知縣張道南調補查張道南前在漢川縣任內勘丈蘆洲地畝舛錯議以降調今該督所請調補之處應毋庸議一疏奉

諭旨依議又都察院等衙門奏四庫全書館所進各書該總裁等抽閱書內俱有錯誤記過應將協辦大學士吏部尚書程景伊戶部左侍

郎董誥翰林院侍講學士朱珪鴻臚寺卿倪承寬均照不行詳查例罰俸六個月並疎忽之徐立綱莫瞻棗等各罰俸三個月註於紀錄抵銷一疏奉

諭旨程景伊董誥朱珪倪承寬俱著罰俸六個月徐立綱莫瞻棗俱著罰俸三個月註於紀錄抵銷餘依議又禮部奏本年三月考試繙譯進士

向例設知貢舉一員管理場務開列本部滿左右侍郎職名請

派一疏奉

諭旨知貢舉著阿肅去是日吏部帶領失察革役復充案內部議降二級調用之前署劍川州知州現任太僕寺主事海福引

見奉

諭旨海福著照部議降調又帶領陞署雲南迤南道之現任東川府知府湯雁業引

見奉
諭旨湯雄業著照該督所請准其陞署雲南迤南道又帶領陞補雲南普洱府思茅同知之原任寧洱縣知縣許崇文引

見奉

諭旨許崇文著照該署督所請准其陞補普洱府思茅同知又帶領降補同知之原任廣惠潮嘉道劉世寧引

見奉

諭旨劉世寧著以同知用又帶領拿獲隣境盜犯之現任滁州知州李秉義引

見奉

諭旨李秉義著回任又帶領棟發候補知縣盛寧

等引

見奉

諭旨盛寧喬墉莊士寬王作霖方萬年米步青張

斗寅王元位俱著發往直隸交與該督差遣委

用又正藍旗滿洲都統帶領百日服滿之

盛京錦州府知府阿敏引

見奉

諭旨阿敏著在原衙門行走又奏補包衣旗鼓佐

領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨金德著補授包衣旗鼓佐領又奏補印務章

京員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨杜隆額著補授印務章京又帶領江寧佐領

員缺擬定正陪人員引

見奉

諭旨薩木哈著補授佐領又奏補副叅領員缺帶

領正陪人員引

見奉

諭旨善隆著補授副叅領

是日

起居注官褚廷璋成策

乾隆四十四年歲次己亥二月十六日辛未

大學士于敏中等奉

諭旨湖南常德府知府員缺著何澤補授所遺員

缺著蔣兆奎補授是日兵部奏廣東順德協都

司員缺擬以預保之廣東英清營守備邱作

訓陞補一疏奉

諭旨邱作訓依擬用餘依議

是日

起居注官陸錫熊觀文

十七日壬申是日吏部議江西巡撫郝碩奏

臨江府樟樹鎮通判員缺准以南昌府通判

李振祖調補所遺員缺准以試用通判李祖

瑞署理一疏大學士于敏中等奉

諭旨李振祖依議用餘依議又議廣西巡撫吳虎

炳奏遷江縣知縣朱敬修試俸期滿應准實

授一疏奉

諭旨朱敬修依議用餘依議又議廣西巡撫吳虎

炳奏融縣知縣姚龍光收買白鉛不遵按限

起解沿途遲延照例革職仍有管解任內革

職之案應行革任並督催遲延之柳州府知

府丁亭照不實力催趨例應降調一疏奉

諭旨依議其因採買鉛斤起解遲延議以革任之

姚龍光著該督撫出具考語送部引見再降諭

旨督催遲延議以降級用之丁亭仍照前旨著

該督撫出具考語送部引見又兵部奏廣東省

水師參將員缺擬以推陞水師遊擊陳延慶

陞補所遺遊擊員缺以應陞遊擊之都司孫

兆勳補授所遺都司員缺以應陞臺灣備守備

吳必耀陞補一疏奉

諭旨陳延慶等依擬用餘依議又議閩浙總督楊

景素奏福建福寧鎮標中營遊擊員缺准以

汀州右營遊擊徐世琳調補一疏奉

諭旨徐世琳依議調補餘依議又左翼前鋒統領

奏補鑲黃旗前鋒叅領員缺帶領前鋒侍衛

阿登口引

見奉

諭旨阿登口著補授前鋒叅領又鑲紅旗護軍統

領奏補續辦事副護軍叅領員缺帶領副護

軍叅領扎魯岱等引

見奉

諭旨副護軍叅領伊三叅員缺著扎魯岱補授委

護軍叅領員缺著文治補授又總管內務府大

臣帶領咸安宮官學漢教習舉人方於泗引

見奉

諭旨方於泗著以知縣用

是日

起居注官彭紹觀白麟

十八日癸未大學士于敏中等奉

諭旨著派奎林帶同主事銜諾穆親馳驛前往烏

里雅蘇台會同將軍巴圖審辦控告寧布多爾

濟等事件又奉

諭旨欽天監事著皇六子兼管

慈寧宮

壽康宮織染局事務著金簡管理官房租銀著和珅

管理是日戶部議

盛京戶部侍郎喀爾崇義奏解通豆石委官員

外郎蘇楞額領運僱船裝載被風颳至山東
利津縣在海洋飄沒取具文武各官印結並
無捏報應准豁免一疏奉

諭旨依議又兵部奏補湖南綏寧營遊擊員缺擬
以預保湖南長沙協都司多爾濟陞補一疏
奉

諭旨多爾濟依擬用餘依議又議閩浙總督楊景
素奏臺灣北路副將員缺准以延平城守營
副將七拉克調補一疏奉

諭旨依議七拉克著調補臺灣北路副將是日兵
部帶領浙江紹興協副將剛保引
見奉

諭旨剛保准其補授浙江紹興協副將著赴新任
又帶領擬補陝西慶陽協副將之滿洲冠軍

使隆安引

見奉

諭旨陝西慶陽協副將員缺著隆安補授又帶領
補行引

見之陝西黃甫營遊擊王承勳引

見奉

諭旨王承勳著赴陝西黃甫營遊擊新任又帶領
推陞陝西興安城守營都司明保引

見奉

諭旨明保准其陞用陝西興安城守營都司著赴
新任

是日

起居注官夢吉朱珪

十九日甲申

上詣

安佑宮行禮

恩慕寺拈香大學士于敏中等奉

諭旨據陳輝祖奏唐縣知縣胡文超於匪犯劉

二等連劫重案事主被阻未報該令昏噴罔覺

迨隣省獲盜開查又不查究明確尚稱事主供

情難信仍請提質顯係有心諱匿該典史王虎

文專司緝捕佯置不理均係有心玩縱請旨一

併革職等語胡文超王虎文俱著革職該部知

道摺并發是日吏部議直隸等省大計各官績

經各督撫府尹奏之直隸不謹官獻縣典

史李元龍浮躁官保安州訓導曹珪滄州減

河吏日向維煥罷軟官獻縣知縣汪潮才力

不及官樂亭縣知縣譚見龍易州上陳驛驛

丞任邑泉年老官獲鹿縣教諭孟澤厚鷄澤

縣教諭牛思永河間府訓導麻從惠灤州訓

導王福魁南宮縣訓導張瑞徵無極縣典史

徐士高清豐縣典史李業輝有疾官正定府

訓導趙鳳采奉天省有疾官錦州府教授趙

瓌年老官復州學正楊麟罷軟官義州吏目

沈瑞圖江蘇省年老官蘇松糧道庫大使姚

應達吳江縣教諭呂兆安青浦縣典史呂家

謨荆溪縣張渚司巡檢程桂金壇縣訓導潘

鶴羣清河縣訓導耿肇營桃源縣教諭呂台

星儀徵縣降調教諭陳士然才力不及官桃

源縣知縣蔡光清蕭縣知縣王澄呂四場大

使胡光宁餘西場大使馬化龍高淳縣典史

張發達上海縣吳淞司

張發達上海縣吳淞司

興縣下洙司巡檢朱衣按東縣典史姚鳴不
 謹官上元縣典史潘廷按在疾官江寧府林
 陵司巡檢顧瀚華亭縣教諭王廷士桃源縣
 訓導李熙徐州府教授王岱東碭山縣訓導
 江魯貫寶山縣訓導周瑗安徽省有疾官霍
 山縣知縣水衛霍山縣上土巡檢顧林滁州
 訓導屠守禮才力不及官建平縣知縣杜明

德壽州吏目胡潮黥縣典史李續浮躁官寧
 國縣典史李萬春年老官歙縣典史俞道績
 溪縣典史陶如衡鳳陽縣典史何仕昂霍邱
 縣典史孟堅歙縣訓導王克詰寧國縣訓導
 徐璉石埭縣訓導王三顧懷遠縣訓導黃應
 樞霍邱縣訓導段永育霍山縣訓導吳鏞五
 河縣訓導翁金聲和州訓導呂廷楷建平縣

訓導朱兆南江西省不謹官德興縣縣丞德
 天崇罷軟官泰和縣知縣鄭倭年老官安福
 縣知縣李慧武寧縣高坪司巡檢王義靖安
 縣典史徐文銓臨江府教授黃朝鼎金谿縣
 教諭潘瑜金谿縣訓導龍攀龍崇仁縣訓導
 毛德城興安縣訓導劉祥翰有疾官饒州府
 通判興聖紀永新縣知縣高珂寧都州州判

劉毓琦南康縣訓導蔡本永新縣訓導江補
 成才力不及官崇義縣知縣楊景山永寧縣
 教諭張朝元浮躁官雩都縣典史李元達南
 豐縣教諭熊嚴浙江省不謹官臨安縣典史
 沈其聰罷軟官會稽縣訓導高秉均浮躁官
 蘭谿縣教諭朱成志才力不及官僊居縣知
 縣蘇世伯烏程縣主簿余按按山縣典史

劉德章安吉縣教諭胡元復麗水縣教諭金
學超年老官分水縣訓導元宗珩溫州府訓
導陳錫藩雙穗場大使曾時亨有疾官新城
縣知縣饒澍寧海縣縣丞張元復秀水縣典
史葉長發金華府訓導許紹乾錢清場大使
王思全湖北省罷軟官荊門州建陽巡檢楊
光昂應城縣典史沈道秦年老官通山縣知

縣王愷咸寧縣降調教諭熊坤蛟石首縣教
諭徐樹新巴東縣教諭張崇德麻城縣訓導
程龍甲鄖西縣訓導謝琬房縣訓導張映旭
興國州富池巡檢段楠公安縣典史楊沛而
有疾官長樂縣縣丞董偉江陵縣訓導陶大
朋枝江縣訓導張璟應山縣平靖關巡檢黃
承忠才力不及官棗陽縣教諭汪本房縣典

史劉永清浮躁官廣濟縣典史耿基建始縣
典史亢嗣基湖南省才力不及官安鄉縣知
縣侯鳳林岳州府經歷李德中罷軟官寧遠
縣典史張興泗年老官道州學正陳其珣通
道縣訓導伍佐攸縣訓導徐樹梓安福縣訓
導幸道然有疾官永州府經歷鈕霖零陵縣
教諭熊殿試新化縣蘇溪司巡檢嚴斌憲黔

陽縣安江司丁憂巡檢汪銘淑浦縣龍潭司
巡檢熊宜言浮躁官華容縣教諭郭金臺不
謹官新化縣訓導段永罕河南省不謹官獲
嘉縣典史劉開銓罷軟官汜水縣典史朱汝
琦年老官永城縣知縣王聲鏞洧川縣教諭
葉鶴升儀封縣訓導呂斗南永城縣教諭程
文柘城縣訓導王雲凌安陽縣訓導劉恕修

武縣典史吳紹芳南召縣教諭朱鍾水縣
教諭高中靈寶縣訓導傳存錄有疾官監津
縣知縣王璞汲縣訓導范九思滑縣教諭蔡
良瑞太康縣典史胡仰光山東省年老官觀
城縣知縣王純冠縣訓導顏光懼掖縣訓導
邱超有疾官武定府經歷黃道銘才力不及
官曲阜縣知縣張萬貫滕縣典史姚世琳鉅

野縣教諭姚坤浮躁官曹縣典史金鑑陝西
省年老官興平縣訓導上官鎬高陵縣訓導
党康侯渭南縣訓導羅麟柱宜川縣訓導聶
允文鳳縣訓導邵慶元潼關廳訓導王文燦
宜君縣訓導韓文華有疾官汧陽縣訓導殷
德佐同州府教授宋慶濬同州訓導張大士
罷軟官麟遊縣知縣孫錫田三原縣縣丞蔣

維斫才力不及官永壽縣知縣葉廷選郿縣
典史孟毓華甘肅省罷軟官徽縣知縣劉垌
年老官正寧縣知縣薛佩蘭漳縣典史潘世
傑通渭縣訓導張名世崇信縣訓導李大經
正寧縣訓導姚光統泰安州訓導丁越平番
縣訓導李元亨中衛縣訓導周麟有疾官大
通縣訓導張四維四川省才力不及官威遠

縣知縣李南暉丹稜縣知縣李東元不謹官
酉陽州州判彭天珠順慶府經歷朱藩年老
官天全州知州段琪會理州知州劉以正金
堂縣典史高岱榮昌縣典史胡期伯富順縣
典史陳清源合州學正易績濂西充縣教諭
雷震辰蓬溪縣教諭陳名世巴州訓導張朝
極營山縣訓導郭文運補潼縣訓導張璠富

順縣訓導李瑞果高縣訓導徐本末鹽亭縣

訓導傅珣有疾官岳池縣石縣謝泰大覽縣

典史鍾山廣東省罷軟官海康縣知縣王元

珩羅定州州判陳其侃靈山縣林墟司巡檢

蔣球年老官樂昌縣訓導李達翁源縣訓導

顏樹民博羅縣教諭顧家俊澄邁縣教諭廖

高元興寧縣教諭蒙芝遶惠來縣葵潭司巡

檢凌會嘉有疾官永安縣訓導謝上惠潮陽

縣吉安司巡檢于朝板海康縣清道司巡檢

李廷勳才力不及官封川縣知縣邵元齡文

昌縣典史閻逢源浮躁官新寧縣典史馬友

嘉廣西省罷軟官陽朔縣知縣葛元琳才力

不及官潯州府經歷裴六德年老官平南縣

秦川鄉巡檢石登徐博白縣沙河司巡檢董

天祥荔浦縣訓導楊維瑤有疾官岑溪縣知

縣龐振坤興業縣教諭潘祖訓雲南省罷軟

官蒙化直隸廳同知佛柱富民縣教諭張書

紳才力不及官太和縣知縣吳澍不謹官楚

雄縣教諭張悅祿勸縣典史王桐有疾官昆

陽州吏目龔一登貴州省罷軟官都勻府訓

導周元模年老官玉屏縣教諭蔣位重平越

府訓導李宏佑有疾官綏陽縣訓導陳世位

才力不及官餘慶縣知縣張希平江南河員

年老官徐州府宿虹河務同知徐文煒才力

不及官蕭縣主簿朱宏毅安東縣五港司巡

檢左墉河東河員年老官河南武陟縣縣丞

江澍有疾官山東濟寧州石佛開闢官于樹

德山東館陶縣主簿章南金才力不及官河

南儀封縣丞高錫等分別革職勒休降調
一疏奉

諭旨這考察各官不謹罷軟者若革職年老有疾
者勒令休致才力不及浮躁者分別降調餘依
議又議閩浙總督楊景素奏福州府知府景昌
為人勤慎有餘識見不足應仍回汀州府原
任所遺員缺准以建寧府知府蘇泰調補其

所遺員缺以臺灣同知鄔維肅陞補一疏奉
諭旨依議蘇泰准其調補鄔維肅依議用又議楊
景素奏諸羅縣知縣員缺准以惠安縣知縣
楊慰調補其所遺員缺准以古田縣知縣彭
良稷調補一疏奉

諭旨楊慰依議調補彭良稷准其調補餘依議又
議楊景素奏鳳山縣知縣員缺准以上杭縣

知縣韓燕調補其所遺員缺准以分發知縣
徐夢麟署理一疏奉

諭旨韓燕依議調補餘依議又議浙江巡撫王亶
望奏平陽縣知縣員缺准以松陽縣知縣黃
梅調補所遺員缺例歸部選該撫所請以捐
納分發之知州吳椿借署與例不符應毋庸
議一疏奉

諭旨黃梅依議調補餘依議又議山西巡撫覺羅
巴延三奏臨汾縣知縣員缺准以偏關縣知
縣吳士淳調補一疏奉

諭旨吳士淳依議調補餘依議又兵部奏成都將
軍標左營都司員缺請以將軍標右營守備
黃琨陞署所遺員缺請以守總曹福公陞補
一疏奉

諭旨依議又刑部議山西巡撫覺羅巴延三題續

獲安邑縣段文琳等邪教案內之緣坐段見

榮等雖不知段文琳行教招徒抄寫逆詞情

事但係該犯親姪應照大逆正犯兄弟之子

依律擬斬立決一疏奉

諭旨段見榮段宗源俱著從寬改為應斬監候秋

後處決

是日

起居注官國柱紀昀

二十日乙酉太常寺奏本年三月十五日致

祭

先農壇應遣大臣行禮一疏奉

諭旨遣弘曉行禮又刑部議安徽巡撫閔鶚元奏

懷遠縣民羅新文毆傷黃山至保辜限外身

死羅新文依律擬絞監候秋後處決可否准

其減等發落一疏奉

諭旨羅新文毆傷黃山至保辜限外身死著從寬

免死照例減等發落餘依議是日鑾儀衛奏補

滿冠軍使滿漢雲鹿使各缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨滿冠軍使員缺著觀著補授滿雲鹿使員缺

著常吉補授滿治儀正員缺著色特爾海永和

補授漢雲鹿使員缺著耿杓舒通額補授漢治

儀正員缺著甘運通曹鈞兆蘭補授又正黃旗

滿洲都統奏補江寧防禦員缺擬定正陪人

員帶領引

見奉

諭旨倭克積布著補授防禦又帶領丁憂百日孝

滿之廣西鎮安府知府舒世泰引

見奉

諭旨舒世泰著在原衙門行走又帶領代管佐領

事務之正陪人員烏爾恭阿等引

見奉

諭旨佐領事務著烏爾恭阿代管又正黃旗漢軍

都統奏補公中佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨公中佐領員缺著耿杓補授

是日

起居注官德昌鄒奕孝

二十一日丙戌

上御勤政殿聽政部院各衙門官員面奏并帶領

侍班司員引

見畢大學士于敏中協辦大學士尚書英廉程景

伊學士塔永阿永信達椿圖思義胡高望錢

載以折本請

旨覆請吏部議戶部右侍郎劉墉員缺開列請

簡一疏

上曰彭元瑞補授戶部右侍郎又覆請都察院左

都御史邁拉遜病休員缺開列請

簡一疏

上曰申保補授都察院左都御史又覆請通政使

司副使袁芳松員缺開列請

簡一疏

上曰錢士雲補授通政使司副使又覆請大理寺

少卿江蘭員缺開列請

簡一疏

上曰虞鳴球補授大理寺少卿又覆請吏部議將錦縣生員金從善呈遞逆詞案內失察之錦州府教授趙瓌照例革職並將漫無覺察之奉天府丞兼管學政李綬照例降調一疏上曰李綬著降二級從寬留任餘依議又覆請吏部議大學士仍管兩湖總督三寶奏鍾祥縣

知縣員缺准以應山縣知縣王鴻典調補所遺員缺請以試用知縣李之駿署理查應山縣知縣員缺係歸部選現有病痊投供之候補知縣曹川坐補該督所請李之駿署理之處毋庸議一疏

上曰王鴻典准其調補餘依議又覆請刑部等衙門議四川總督文綬奏長壽縣民劉成澄格

傷小功服叔劉世澤身死劉成澄依律擬斬立決查該犯救母情切用鋤格傷致斃與無故逞兇干犯尊長者不同夾簽請

旨一疏

上曰九卿議奏又覆議四川總督文綬奏資州民周四娃因戲悞傷黎代秀身死周四娃依律擬絞監候秋後處決查周四娃年僅十二歲

先被黎代秀戲嚇致手內鑷刀誤傷援照聲請可否減等一疏

上曰周四娃從寬免死照例減等收贖餘依議是日大學士于敏中等奉

諭旨申保現在出差所有左都御史事務著刑部尚書德福兼署又奉

諭旨昨檢閱查抄高樸家內書籍現存已故大學

士黃廷桂奏疏刻本係恭戴所奉

皇考硃批及朕硃批之摺深為駭異獨閱三篇其所

載

皇考硃批與頒行之

硃批諭旨多有未符因交軍機大臣校核則其所刊

奉有

皇考硃批者計一百七十餘摺較之

硃批刊行者幾多至兩倍而字句亦多不符合甚屬

非是因思

皇考硃批久經

欽定選擇刊行而朕臨御後硃批之摺從未選刻豈

臣下所得私鑄况朕向會降旨凡臣工奏摺奉

有硃批者概不准其引入章疏所謂君不密則

失臣臣不密則失身理應如是則凡硃批事件

更非臣下所宜宣露且其所刊多係

嘉獎之語其或奉有

訓飭即未載入尤為失實恭繹

皇考御製序文云朕臨御寰區惟日孜孜勤求治理

以為敷政寧人之本內外臣工皆令具摺奏事

以廣諮諏其中確有可採者即見諸施行而介

在兩可者或勅交部議或密諭督撫酌奪奏聞

其有應行指示開導及戒勉懲儆者則因彼之

敷陳發朕之訓諭每摺或手批數十言及數百

言且有多至千言皆出一已之見教人為善戒

人為非其有兩人奏事而朕之批示迥乎不同

者此則因人而施量材而教嚴急者導之以寬

和優柔者濟之以剛毅過者裁之不及者引之

此等奏摺皆本人封達朕前朕親自覽閱親筆

批發一字一句皆出朕之意思無一件假手於人亦無一人贊襄於側非如外廷宣布之諭旨尚有閣臣等之撰擬也今檢內外諸臣繳回硃批之摺不下萬餘件酌量其可以頒發者檢出付之剞劂不過十分之二三俾天下臣民展讀咸知朕圖治之念誨人之誠或人人觀此而感動奮發各自砥礪共為忠良上下蒙福朕愉快

更當何如欽此是現在刊行之

硃批諭旨深費

皇考聖心且所有

批摺乃

擇其可以宣示者始行刊布其餘刪去者甚多而

勸戒並施

垂教之意尤切更非臣下所當妄為增損也閱所刊

之奏疏標題稱及黃廷桂謚法必非黃廷桂生前所為自係黃檢逞其高興之見專務虛名而不度事理輒為刊刻不意黃檢荒唐竟至於此即使黃檢欲刊伊祖奏疏亦當先行奏聞更不應漫無顧忌孟浪若此

皇考硃批何等重大既經

刪定豈可臣下妄有增減且黃廷桂久經

皇考任用原因其有辦事之才並不由於奏疏即朕擢用黃廷桂亦以其足任封疆更非因彼之以章奏見長也至其辦理西路軍需實心任事洵為國家得力大臣及其身後朕深為悼惜飾終之典極優既入祀賢良祠又因西陲大功告成照軍例子以世襲伯爵朕之加恩於黃廷桂者不為不厚而黃廷桂亦因此可保傳名更不藉

其奏疏刊本為之表揚也且黃廷桂係漢軍世僕黃檢尤當恪守舊風更不當效漢人好名惡習至黃廷桂任兩江總督時整飭地方甚為有益然亦不能盡愜人心即如蘇州尚有稱為黃老虎者朕所深知雖小人毀譽本不足憑但既有此語亦豈區區奏疏所能化之使改乎黃檢此事絕不類其祖所為并不類黃廷桂之孫則

不能效法伊祖所為可知朕向日尚冀其可以造就有成今以此觀之雖小有才乃實無知好名之人玷辱其祖而朕用之為過當矣此非因公過悞可比設使黃廷桂尚在見有此事必將黃檢重責即黃廷桂九泉有知又安能瞑目乎看來黃檢竟不能承受朕恩豈宜復膺封疆之寄黃檢著交部嚴加議處并著即來京候旨其

所有板片及刷存之本或已經分送者並著即行查明解京銷燬恐從前曾為大員之人其奏摺奉有

硃批者類此刷刊亦未可定著各省督撫詳悉曉諭確查如大臣家有似此曾經鐫刻者即令其子孫將板片書本一併繳出奏聞送京查銷至於我朝

祖宗以來恩澤深入民心一切皆由

宸斷及朕侍

皇考親見十三年中

深仁善政並不由臣下之奏請而下情亦毫無不能上達之處朕臨御四十四年所辦之事亦然內外大臣亦從無有擅權不法及分門植黨經言官劾奏者設果有之

皇考及朕非不能核實查辦而科道亦從無揄拾風聞僅以糾彈塞責者綱紀最為整肅而內外諸臣為國整飭綱紀實心任事及效命疆場者無不生被殊恩死垂不朽或優入賢良祠以表揚其善並不藉奏章虛詞以為美談也若明季諸臣惟以虛名相尚彼此黨同伐異攻訐不休並有虛擬一稿未經陳奏亦列入文集以弋取

稱譽者其錮結不解之惡習深可痛恨今幸積弊久已廓清豈宜復潛滋暗長若黃檢之刊布伊祖黃廷桂奏疏仍不免蹈前人覆轍恐眾皆效尤其為患將無所底止不可不預防其漸將此通諭中外知之又奉

諭旨黃檢現已降旨交部嚴加議處並著來京候旨福建巡撫員缺著增福補授其江蘇布政使

員缺著吳壇補授何裕城著調補江南河庫道所遺河南河北道今正用人之際其員缺著朱岐即速行前往署理俟服闋再行實授何裕城俟朱岐到後再赴河庫道之任吳壇俟何裕城到淮再赴江蘇藩司之任增福俟與吳壇交代後即起程來京請訓再赴新任增福未到福建之前所有巡撫事務著楊景素兼署並令黃檢

速行來京是日吏部議兩廣總督兼署廣東巡撫桂林奏乳源縣知縣員缺准以候補知縣郭璣補授一疏奉

諭旨郭璣依議用餘依議又議陝西巡撫畢沅奏漢中府知府員缺准以候補知府郭繼儀補授一疏奉

諭旨郭繼儀依議用餘依議又兵部議山東巡撫

國奏充州鎮總兵關津保稔下中營軍器
庫內失火燒燬盛甲器械等項照例造賠並
將不嚴防範各員分別議處一疏奉

諭旨國奏著罰俸三個月關津保著銷去紀錄一
次免其罰俸又工部議江西巡撫郝碩奏南昌
府吳城鎮丁憂同知徐聯奎並開復之原任
廬陵縣知縣李洗心等准留該省督辦堤工

一疏奉

諭旨徐聯奎等准留該省督修堤工餘依議又吏
部將大學士仍管雲貴總督李侍堯奏請陞
署雲南雲州知州之現任雲南縣知縣朱錦
昌帶領引

見奉

諭旨朱錦昌著照該督所請准其陞署雲南雲州

知州所遺雲南縣知縣員缺准其將試用知縣
張綬佩署理又將李侍堯奏請揀發同知等員
之龔雲鶴等帶領引

見奉

諭旨龔雲鶴汪濱張殿甲孔兆麟金之昂劉焯李
學穎歐陽金王成德王乃昀李榮陞吳元潛葉
逢春衛正李棟梁耀宸顧沈璇徐俊德俱著發

往雲南交與該督等差遣委用

是日

起居注官富炎泰觀文吳省欽芮永肩
二十二日丁亥大學士于敏中等奉
諭旨朕閱黃廷桂奏疏刊本載有

皇考及朕硃批自係黃檢所刊實屬謬妄已將黃檢
交部嚴加議處即令來京候旨並通行曉諭矣

因復令軍機大臣詢之黃廷程曾孫黃燦據稱伊家並未見此刻本即伊祖祠堂及伊祖母處均無此書並問之老家人亦不知此書刻自何處其太古堂實係伊家公共堂名至伊曾祖黃廷桂錄存奏疏稿本聞伊祖身後即經伊叔等取去不知歸在何人之手等語黃檢等兄弟三人一為總兵黃模一為知府黃棧皆

非能刻書之人其為黃檢所刊更無疑義但伊既為伊祖彙刻奏疏乃於伊祖祠堂及伊祖母處俱不留置一部可見其鑄刻此書並非實欲效法其祖思為表揚不過刷印多本分送眾人圖於顏面增光且博取虛名耳或其事由於庸劣幕友之慫恿亦未可定但黃檢身係漢軍世僕本不當學漢人之刻集沽名况伊祖歿後受

恩極為優異入祀賢良世襲伯爵並於紫光閣圖形已足名垂不朽更何藉奏疏流傳為重是黃檢此舉非惟不能繼乃祖之志並不能體乃祖之心朕將黃檢不次擢用實望其克肖祖風若早知其如此必不加恩簡任矣仰惟皇考硃批諭旨導人善而戒人非裁其過而引其不及因人施教之

聖心至深且切黃檢如果能敬繹遵行服膺弗失其於立已服官之道該括靡遺又何待刻其祖所奉

硃批方足為法哉至朕臨御以來不特硃批從未鑄刻即歷年所降諭旨前經大學士蔣溥奏請刊布朕亦未允行蓋因習見皇考時每召九卿等進見冀人領陪乃

訓誨開導反覆數千言諸臣退

世惟竊語跪聆踰喜

形體疲勞從無言及

聖訓之當深體者足見衆情非可以口舌化導朕故

不欲以批答之詞宣布之旨付之剗刷耳至於

硃批諭旨曾經

皇考親加刪定豈臣下所宜稍為增減若朕之硃批

既未刊行更非臣子所當漏洩况君前臣名古

今通義朕偶抽閱所刊奏疏內有乾隆八年三

月初二日黃廷桂請開石羊河船運柳林湖屯

糧一摺其中將提督總兵俱但書其姓不書其

名而於總督尹繼善則直書之即以刻書體例

而論亦不盡一蓋黃廷桂素與尹繼善不睦黃

檢必知之故逞其私見妄加揚抑耳至刊載諭

旨更無不直書臣工名字者而其摺內敘述之

硃批將黃廷桂李繩武之名俱空缺不書尤為

無禮可見黃檢無知高興謬妄殊出情理之外

斷不能承受朕恩矣黃檢膽敢刊刻伊祖所奉

硃批又復種種乖謬於不率不密之失兼而有之其

咎戾實在於此將黃檢嚴行懲創亦在於此恐外

間無識之徒妄議朕之處分黃檢必因黃廷桂

奏疏中有過於切直不可傳布之語此甚非也

黃廷桂之為人衆論不免謂其深刻即所奏之

摺亦非以文辭見長大率不避嫌怨據實上陳

間或近於揣摩朕意者容或有之若直言極諫

則實無其事其疏具在可考而知也况朕非不

容直言之主臣工亦從無以批鱗激切之言奏

聞者朕方以此為愧其或事關民隱無不立見

施行若隨事條陳亦必下部核議並未嘗稍為

禁過也方今內外臣工尚無奸大惡結黨納
賄之人言路亦無門戶紛爭肆意攻訐之事其
餘一切章奏從不留中又復何有隱諱乎且如
錢度之貪黷多賦方世偽良卿之敗檢不法皆
經朕察知重治其罪並非由科道之叅劾又何
有不納諫之事乎至於刊刻奏疏乃明季陋習
甚至真偽混淆深為世道人心之害其事本非

盛世所宜有况自焚諫草實古來人臣之大誼
必欲存稿以炫其長已乖正理然或將曾經採
用之疏刻入集中尚不為過若已經部駁者即
不宜復行存刻至以

皇考及朕之硃批亦併刊列則尤不可且黃廷桂奏
疏刻本因永貴自葉爾羌查送高樸所攜去書
籍朕始見之並非有意查訪而得可見昧良之

事為

天理所不容自然敗露為臣子者可不知所做懼乎
著再將此通諭知之是日太常寺奏三月十一

日

孝賢皇后忌辰致祭

陵寢一疏奉

諭旨遣永琰行禮又刑部等衙門議廣東巡撫李

質穎奏信宜縣民謝永安之父謝琰被小功
服叔謝珏毆跌喊救謝永安聞聲趨至格傷
謝珏身死謝永安依律擬斬立決查謝珏毆
傷大功服兄先自獲罪謝永安情急救父與
無故逞兇干犯尊長者不同是否准以減等
一疏奉

諭旨謝永安改為應斬著監候秋後處決餘依議

是日

起居注官夢吉李汪度

二十三日戊戌

上詣靜明園龍王廟拈香

仁育宮拈香大學士于敏中等奉

諭旨直隸大名廣平順德三府屬因上年夏麥歉收即經降旨加恩緩徵並賞借貧民五六兩月

口糧以資接濟第借過口糧應於本年麥熟前照數徵還惟現在地丁錢糧亦屆開徵之期若新舊並徵閭閻未免拮据著再加恩將直省上年夏間出借口糧社義倉穀十三萬二千五百餘石常平糶價銀十一萬二千八百餘兩俱緩至本年秋成後徵收以紓民力該部遵諭速行是日吏部議貴州巡撫覺羅圖思德奏署青溪

縣知縣甘立言試俸年滿應准實授一疏奉

諭旨甘立言依議用餘依議又禮部議陝西巡撫

畢沅奏大荔縣壽民武積儒現年一百二歲

准照例

旌表一疏奉

諭旨依議武積儒加恩賞給上用緞一疋銀十兩又

兵部奏福建平和營守備員缺擬以預保註

冊之邵武城右營千總李希仁陞補一疏奉

諭旨李希仁依擬用餘依議

是日

起居注官陸費墀國柱

二十四日己亥禮部等衙門議山西巡撫覺

羅巴延三奏繁峙縣民李榮子之妻宋氏被

王海圖姦不從羞忿自縊王海圖罪自盡毋

庸議至宋氏捐軀明志

節制河嘉應准

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部議四川總督文綬奏署四川永

寧營叅將袁敏歷俸已滿應准實授一疏奉

諭旨袁敏依議用餘依議是日鑾儀衛奏補滿冠

軍使等缺帶領雲麾使海亨等引

見奉

諭旨滿冠軍使員缺著海亨補授滿雲麾使員缺

著噶魯第補授滿治儀正員缺著興安補授滿

整儀尉員缺著亮海觀成喀寧阿海林泰芬補

授漢整儀尉員缺著繆廷珣李慶雲王相海常

補授

是日

起居注官德昌褚廷璋

二十五日庚子戶部議直隸總督周元理奏

直省廣平大名府屬永年等州縣四十二年

春夏雨澤愆期二麥失望請將乏食貧民酌

借口糧秋後啟徵應准動支一疏大學士于

敏中等奉

諭旨依議是日吏部奏補本部稽勳司郎中員缺

帶領留部選補之原選刑部廣西司郎中銀

文昭引

見奉

諭旨吏部稽勳司郎中員缺著銀文昭補授又帶

領題請實授之現署子牙河通判顏天榮引

見奉

諭旨顏天榮著照該督所請准其實授子牙河通

判又帶領臺俸期滿調回內地之前署福建臺

灣府知府蔣元樞引

見奉

諭旨蔣元樞著照該督所請准其實授仍發往福

建以知府題補又帶領題請實授之現署靈州

知州黎珠引

見奉

諭旨黎珠著照該督所請准其實授靈州知州又

帶領陞授狄道州知州之臯蘭縣知縣鄭陳

善引

見奉

諭旨鄭陳善著照該督所請准其陞署狄道州知

州又帶領選補廣東欽州州判張興南引

見奉

諭旨廣東欽州州判員缺著張興南補授又帶領

因訛占旗地案件未能覺察議以降調之現
任湖南驛鹽長寶道楊開鼎引

見奉

諭旨楊開鼎著仍以道員用其降級之案帶於新

任又都察院奏派巡視東城御史帶領滿洲科

道人員引

見奉

諭旨巡視東城著西成去

是日

起居注官富炎秦陸錫熊

二十六日辛丑大學士于敏中等奉

諭旨山東濟東泰武道員缺著王德署理俟服闋

後再行實授又奉

諭旨湖北安陸府知府員缺著姜興補授其所遺

員缺著興德補授又奉

諭旨據楊魁奏新陽縣知縣紀澄中於上年十

二月十六日將漕糧五米兌換開行至正月二

十七日猶有正米三十一船未經上載該幫領

運千總鄭雲慶因旗丁劉心培等在糧道衙門

控告擬其有折乾之弊並向逼索盤費令其自

行運米到淮交卸致該弁因而自縊身死恐該

縣有通同折乾之事或另有別情必須徹底訊

究請將該縣紀澄中革審等語紀澄中著革職

交該督提集案內有名犯證一併嚴審究擬具

奏該部知道摺并發又奉

諭旨四庫全書館節次彙進各省送到違礙應燬

書籍朕親加抽閱內如徐必達南州草所載奸

商奸瑞結賄欺君諸疏持論不撓極為抗直又

如蕭近高疏草內載其劾大璫潘相等以礦稅

擾民宋一韓掖垣封事亦有劾東廠及稅監李

鳳梁永等蠹國病民諸疏均屬詳明剴切又侯

震暘天垣疏畧以客氏再入禁中抗章極論并

及於沈灌之交通內臣亦能侃侃不阿雖其間

若徐爾一之九八分疏極口詆斥孫承宗而于

溫體仁霍維華等則曲加贊譽是非倒置以圖

榮聽此外亦不過撫拾陳言固無足取其餘謹

論危言切中彼時弊病者實俱無慚骨鯁前因

明季諸臣如劉宗周黃道周等立身行己秉正

不回其抗疏直諫皆切於匡救時艱忠蓋之忱

溢於簡牘已降旨將其違礙字句酌量改易母

庸銷燬因復思明自神宗以後朝多秕政諸臣

目擊國勢之阨危往往苦口極言無所隱諱雖

其君置若罔聞不能稍為補救之劫而遺篇俱在凡一時廢弛奢亂之迹痛切敷陳足資考鏡朕以為不若擇其較有關係者別加編錄名為明季奏疏勒成一書使天下萬世曉然於明季之所以亡亦可垂示方來永為殷鑒况諸臣彈劾權奸指摘利病至不憚再三入告實皆出自愛君體國之誠而其姓名章疏不盡見於明史朕方欲闡幽顯微又何忍令其湮沒弗彰况諸臣在勝國言事於我國家間有干犯之語彼自為其主不宜深責非若身入本朝肆為詆悖者可比原不妨就其應存諸疏將觸背字面量為改易選錄餘仍分別撤燬於辦理違礙書籍亦屬並行不悖著交該總裁遴選一二人詳悉校閱編輯繕錄以次呈覽候朕鑒定並將此通諭

中外知之是日吏部議兩廣總督兼署廣東巡撫桂林奏歸善縣知縣員缺准以廣州府經歷章壽彭陞補一疏奉

諭旨章壽彭依議用餘依議又工部奏派荆關監督一疏奉

諭旨這差著哲成額去餘依議是日鑲藍旗漢軍都統奏補副叅領等缺帶領印務章京尚維

頃等引

見奉

諭旨印務章京尚維頃著補授副叅領所遺印務章京員缺著驍騎校楊景武補授輕車都尉馬成麟著補放公中佐領

是日

起居注官彭紹觀白麟

二十七日丙寅大學士于敏中等奉

諭旨據陳孝泳病勢驟難痊愈著加恩准其解任

俾得安心調理並著派陳世官前往診視是日

吏部議烏魯木齊都統奏効力行走之原任

知府程大治請給六品虛銜辦事查程大治

前在廣西太平府知府任內審辦內地民人

潛赴安南滋事案內革職發往烏魯木齊當

差雖據稱接辦事件盡心實力但伊獲罪緣

由核與原任知州呼延華國情節較重若據

照都統所奏給與六品虛銜未免過優應將

該員獲罪緣由摘錄清單恭候

御覽訓示一疏奉

諭旨部駁甚是程大治不准賞給職銜索諾木策

凌著飭行又吏部奏補刑部員外郎員缺以病

痊候補同知引

見著以刑部員外郎用之觀音保擬補又

東陵工部員外郎員缺擬以原任刑部員外郎降調

引

見仍以員外郎用之覺羅嵩阿禮擬補又

秦陵工部主事員缺准以額外主事德成擬補又太

僕寺主事員缺以刑部筆帖式素誠額擬補

又禮部員外郎員缺以太僕寺員外郎愛星

阿調補一疏奉

諭旨觀音保等依擬用又刑部等衙門議直隸總

督周元理奏吳橋縣民劉大緒因無服族祖

劉法之義子劉書籍圖姦其妻毆傷致斃劉

大緒照故殺律擬斬監候秋後處決查劉書

籍先因調姦張氏致令恩養義父劉法益死

僅加責處已非情理後張氏見其復回抱忿
投繯復向本夫穢言譏誚察其先後根由劉
書籍不得謂無罪之人該縣初審此案時以
劉法護子自縊將劉書籍量減杖責原辦本
屬錯悞此案復因訛仍訛遂將劉大緒依故
殺律定擬是劉書籍因姦起衅致二家已死
三命本屬有罪之人今更以義憤殺死罪人

之犯坐以故殺於情理未為平允一疏奉

諭旨部駁甚是依議是日戶部帶領

盛京更換內倉副監督揀選人員引

見奉

諭旨副監督著德慶補授餘依議又禮部奏本年

三月舉行繙譯會試磚門巡查滿漢御史各

一員開列請

派一疏奉

硃筆圈出玉麟李孔陽是日正黃旗護軍統領奏

補護軍叅領等缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨護軍叅領員缺著吉勒章阿補授所遺副護

軍叅領著巴達馬補授委署護軍叅領員缺著

額爾德尼補授又正白旗奏補盤山總管員缺

帶領保送人員引

見奉

諭旨員外郎文端著補授盤山總管又鑲黃旗護

軍統領奏補副護軍叅領員缺帶領本營委

護軍叅領阿玉璽引

見奉

諭旨阿玉璽著補授副護軍叅領

是日

起居注官成策鄒奕孝

二十八日丁卯

上詣時應宮拈香

駕進宮是日大學士于敏中等奉

諭旨據伊勒圖等奏卡倫侍衛上行走之三等侍

衛和綳額年滿請派員前往更換等語著交領

侍衛內大臣等照例揀員帶領引見前往更換

又吏部議直隸總督周元理奏樂亭縣知縣

員缺准以候補知縣李棫補授一疏奉

諭旨李棫依議用餘依議又兵部議閩浙總督楊

景素奏福建臺灣水師中營遊擊員缺准以

現任水師提標右營遊擊廖光宇調補一疏

奉

諭旨廖光宇依議調補餘依議又議兩廣總督桂

林奏廣東崖州營叅將員缺准以平海營叅

將黃振玉調補一疏奉

諭旨黃振玉依議調補餘依議又刑部等衙門議

湖南巡撫李湖題沅陵縣知縣周夢龍玩視

餉鞘并江西安樂司巡檢劉振坤管解不慎

以致被竊照例革職桃源縣知縣宮慕超檢

差未往漫無覺察照例降調一疏奉

諭旨依議其因檢差未往漫無覺察議以降調之

宮慕超著該督撫出具考語送部引見再降諭

旨

是日

起居注官觀文吳省欽

二十九日戊辰吏部議貴州巡撫覺羅圖思

德奏署都勻縣知縣王聖維試俸期滿應准

實授一疏大學士于敏等奉

諭旨王聖維依議用餘依議是日內務府火器營

奏補掌關防營總員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨齊成額著補授營總又奏補鑲白旗正烏鎗

護軍叅領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨扎爾漢布著補授正烏鎗護軍叅領又奏補

正藍旗副烏鎗護軍叅領員缺帶領正陪人

員引

見奉

諭旨達冲阿著補授副烏鎗護軍叅領又奏補鑲

白旗委烏鎗護軍叅領員缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨保寧著補授委烏鎗護軍叅領

是日

起居注官夢吉芮永肩

乾隆四十四年歲次己亥三月初一日酉

大學士于敏中等奉

諭旨四川布政使員缺着杜玉林補授又奉

諭旨姚立德奏前次分發來工各員陸續咨題得缺現在一切防工催漕等事不敷差遣將來工竣後更需人員住工防護請揀發從九品十六員來河東等語着派英廉程景伊金簡會同該

部於候補候選人員內照例揀選引見發往該部知道是日吏部等衙門奏本年二月初一日

致祭

龍神悞期未到之太常寺卿德明吳玉綸少卿

達敏趙佑均照例罰俸一疏奉

諭旨德明着罰俸六個月吳玉綸趙佑達敏俱着銷去紀錄一次免其罰俸又議河東河道總督

姚立德奏河南下北河同知張符升籤陞廣西柳州府知府該員在工年久熟諳河工請仍留工辦差一疏奉

諭旨豫省現有堵築漫口事宜留熟諳之員在工辦理尚屬可行張符升着照該督所請准其以陞銜暫留本任此後不得援以為例又兵部議陝甘總督勒爾謹奏甘肅西把截堡守備員

缺准以預保註冊之沙州營千總馬耀陞補一疏奉

諭旨馬耀依議用餘依議

是日

起居注官褚廷璋觀文

初二日丙戌吏部議私行刊刻

硃批諭旨之福建巡撫黃檢應照例革職治罪一疏

大學士于敏中等奉

諭旨黃檢着革職又兵部議陝甘總督勒爾謹奏

署延綏鎮標中營守備馬得歷俸期滿應准

實授一疏奉

諭旨馬得依議用餘依議又議

盛京將軍奏

盛京左翼漢軍協領員缺准以預保註冊之正

白旗漢軍佐領四達色陞補一疏奉

諭旨四達色依議用餘依議

是日

起居注官國柱陸錫熊

初三日丁亥大學士于敏中等奉

諭旨前諭營建王府公府以備皇子等分居之用

現在各工將次告成皇八子永璇着加恩封為

郡王賞給西長安街王府居住西單牌樓公府

着賞給皇孫鎮國公綿德居住所有分府及封

爵各事宜着各該衙門照例辦理具奏又奉

諭旨四川按察使員缺着汪新補授是日吏部等

衙門奏本年二月初三日致祭

社稷壇

神位前香案並無留心加謹安放以致不穩疎忽

之太常寺滿漢堂官均請照例罰俸一疏奉

諭旨德保德明達敏俱着罰俸六個月吳玉綸趙

佑俱着銷去紀錄一次免其罰俸餘依議又議

直隸總督周元理奏署開州知州李紹元試

俸期滿應准實授一疏奉

諭旨李紹元依議用餘依議又兵部奏浙江鎮海

營參將員缺擬以江南京

柱補授一疏奉

諭旨陸廷柱依擬用餘依議

又議陳甘肅提督勒爾

謹奏署延綏鎮標右營遊擊段學南試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨段學南依議用餘依議又奏甘肅提督法靈

阿呈稱考驗本標五營鎗兵打靶分數造冊

送部所有着靶不及二十鎗之營伍將弁應

暫停開揭查烏鎗打靶係該提督酌定章程

今所屬兵丁打靶不及分數自應附開職名

送部請議乃並不遵例查辦又不自行引咎

應請交部察議其管操將弁職名仍令送部

議處一疏奉

諭旨兵部奏甘肅提督法靈阿因考驗烏鎗兵丁

中靶不及分數呈請暫停開揭又不自行引咎

請將該提督交部察議等語法靈阿所辦實大

乖謬各標營操演烏鎗本應實力整頓况中靶

分數即係該督奏定章程尤當如式演習據實

劾奏何得飾詞咨部邀免處分前此烏大經因

巡閱各營烏鎗不及分數將所轄將弁查參并

自請議處朕以烏大經係自行查出非由督提

所糾且就所閱情形直陳毫無粉飾誠實可嘉

特勅免其置議法靈阿若據實具奏此等公過

處分未嘗不可加恩寬免况法靈阿身為提督

且久在乾清門行走何所見轉不及烏大經伊

平日辦事尚屬妥協實不意其荒唐若此法靈

阿着交部嚴加議處餘依議是日

駕還圓明園駐蹕

是日

起居注官德昌鄒奕孝

初四日戊子吏部奏補禮部待郎員缺一疏
奉

諭旨阿肅轉補禮部左侍郎達椿補授禮部右侍

郎又兵部議陝甘總督勒爾謹奏甘肅巴里坤

鎮標左營守備員缺以預保註冊之巴里坤

鎮標左營千總達蘭圖陞補廣武營守備員

缺以委用守備長山補授一疏奉

諭旨達蘭圖等依議用餘依議又步軍統領衙門

奏拏直隸井陘縣民李馥等斂錢告官案内

逸犯梁綠野審明供詞應行查辦一摺奉

諭旨著派喀寧阿錢汝誠馳驛前往並將梁綠野

帶至該處審明辦理具奏其隨帶司員著一併

馳驛是日吏部帶領二月分陞選郎中等官掣

得禮部祠祭司郎中陸蒼霖翰林院待詔馬

綦湖南辰州府同知羅宏漳湖北荊州府同

知田尹衡鄖陽府通判孫憲祖鄖西縣知縣

孔昭煊廣東保昌縣知縣邱學敏浙江寧海

縣知縣趙同翮甘肅徽縣知縣鄧觀浚廣西

融縣知縣孫國泰湖北通山縣知縣郝文星

江西崇義縣知縣張玫浙江松陽縣知縣高

崇基麗水縣知縣龍度昭江西安福縣知縣

永慶山東觀城縣知縣詩蒙額廣西陽朔縣

知縣王忻貴州餘慶縣知縣宋丑維河南孟

津縣知縣唐文灼山東曲阜縣知縣沈詩杜

廣東豐川縣知縣黃式瑄甘肅寧縣知縣李

弼福建古田縣知縣周景璠四川射洪縣知

縣李煥陝西麟遊縣知縣

縣知縣馬魯湖北當陽縣知縣范鐸江西安

遠縣知縣胡瑀山東朝城縣知縣唐啓元江

西泰和縣知縣俞潮陝西永壽縣知縣許光

基等引

見奉

諭旨陸蒼霖等依擬用掣得浙江寧海縣知縣之

趙同翮著調補甘肅徽縣知縣所遺寧海縣知

縣員缺著掣得徽縣知縣之鄧觀浚補授掣得

浙江松陽縣知縣之高崇基著調補江西安福

縣知縣所遺松陽縣知縣員缺著掣得安福縣

知縣之永慶補授掣得山東曲阜縣知縣之沈

詩杜著調補四川射洪縣知縣所遺曲阜縣知

縣員缺著掣得射洪縣知縣之李煥補授掣得

山西偏關縣知縣之馬魯著調補江西安遠縣

知縣所遺偏關縣知縣員缺著掣得安遠縣知

縣之胡瑀補授餘依議

是日

起居注官李汪度成策

初五日己丑大學士于敏中等奉

諭旨江蘇上年被有偏災地方俱已加恩展賑其

鹽屬場竈坐落各州縣情形與地方貧民無異

自應一體加恩著將淮海分司所屬被災九分

之板浦中正臨興三場分別極貧次貧應展賑

者照例按月展賑應借給口糧者酌量借給俱

著照地方災民之例一體辦理該鹽政督率所

屬實力奉行務使竈戶均沾實惠該部遵諭速

行又奉

諭旨湖南衡永郴桂道員缺著楊用龍補授是日

兵部議閩浙總督楊景素奏福建臺灣北路
左營守備員缺准以詔安營守備王安邦調
補一疏奉

諭旨王安邦依議調補餘依議又刑部奏四川木
果木潰兵因人數過多不忍悉行駢戮發遣
各省已屬寬典若聽其安居內地不足示懲
應請改發伊犁給厄魯特為奴一疏奉

諭旨木果木失事皆因此等綠營潰兵罔顧軍律
相率奔逃情罪甚為可惡本應概予駢誅徒以
人衆朕心不忍然仍令其偷生內地將何以戒
將來可保百年無用兵之事乎今即發往伊犁
給厄魯特為奴尚屬施恩格外理應共知感悔
著各該督撫於各潰兵起解時詳悉諭知爾等
已蒙恩貸以不死實邀非常曠典如不知安靜

守法或於中途乘間脫逃無不即時拿獲照改
發新疆例立行正法決不再為寬貸俾共知凜
懼不致自蹈刑辟副朕法外施仁之意餘依議
是日正紅旗滿洲都統奏補寧夏協尉員缺
帶領正陪人員引

見奉

諭旨公達子著補放協尉善德著記名又奏襲補

世管佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨佐領員缺著雲謙承管

是日

起居注官富炎泰吳省欽

初六日庚寅大學士于敏中等奉

諭旨向來各館應進書籍俱係按部稽查庫

館所辦之書向無查核全書卷帙浩繁不可不設法稽考該館總裁福隆安英蘆金匱俱無閱書之事即著專司考核督催以期迅速歲事又奉

諭旨湖北荊州府知府員缺著施光輅補授又奉諭旨本年湖南省係輪應蠲免錢糧之年該省苗民歸化已久其一體輸納地丁銀兩者已在蠲免

之內尚有辰州府屬乾州鳳凰永綏三廳額徵苗民雜糧二百八十三石三斗零城步綏寧二縣額徵苗米五百七十八石五斗零此等苗民向不完納地丁其應徵本色米糧即與丁銀無異未便令其向隅著加恩照上屆普蠲之例一體蠲免俾得均沾惠澤該部即遵諭行是日吏部議直隸總督周元理奏署昌平州知州歸

景照歷俸期滿應准實授一疏奉

諭旨歸景照依議用餘依議又議調補通判並未商定即列銜具奏之前任福建巡撫德保等請照例罰俸一疏奉

諭旨德保楊景素俱著罰俸六個月又禮部奏本年三月舉行繙譯會試請

欽點滿洲正副考官一疏奉

諭旨遣德保為正考官德福為副考官又奏請

欽點蒙古主考官一疏奉

諭旨遣德勒克為正考官又奏請

欽點滿洲同考官一疏奉

諭旨這同考官著塔章阿圖思義去又奏請

欽點蒙古同考官一疏奉

諭旨這同考官著扎克散去又奏請

欽點內場監試內簾監試巡查御史一疏奉

諭旨內場監試著色爾布戈源去內簾監試著永

慶孟邵去入號巡查著寶岱福伸汪存寬監應

元去

是日

起居注官褚廷璋觀文

初七日辛卯大學士于敏中等奉

諭旨尚書公福隆安派往正定有查辦事件即著

馳驛前往隨帶司員亦著一併馳驛其現在拏

獲之梁二觀並著帶往質訊又吏部議

盛京將軍奏驛站副監督員缺擬以禮部員外

郎恒吉補授一疏奉

諭旨依議又禮部議河南巡撫鄭大進奏羅山縣

民羅之信強姦家長李琦之妻羅氏不從殺

死羅氏母子二命該犯羅之信已經正法母

庸議李羅氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨依議

是日

起居注官陸錫熊白麟

初八日壬辰

上御勤政殿聽政部院各衙門官員面奏並帶領

侍班司員引

見畢大學士于敏中協辦大學士尚書英廉程景

伊學士塔永阿永信胡高望錢載以折本請

旨覆請吏部奏詹事府詹事員缺開列請補一疏

上曰紀昀補授詹事府詹事兼翰林院侍讀學士

又覆請吏部奏光祿寺卿缺開列請補

疏

上曰錢士雲補授光祿寺卿又覆請吏部奏光祿寺少卿員缺開列請補一疏

上曰周於禮補授光祿寺少卿又覆請吏部奏順天府府丞員缺開列請補一疏

上曰劉天成補授順天府府丞又覆請吏部議兩江總督薩載奏東臺縣知縣員缺請以署江

浦縣知縣葉端調補查葉端尚未實授與例不符可否調補一疏

上曰葉端准其調補餘依議又覆請吏部議貴州巡撫覺羅圖思德奏大定府知府員缺請以平越府知府張景宗調補查該員歷俸未滿與例不符可否調補一疏

上曰張景宗准其調補餘依議又覆請戶部奏九

江關監督蘇凌阿一年差滿可否更換一疏

上曰九江關稅務仍著蘇凌阿管理又覆請刑部等衙門議四川總督文綬奏合州民唐二娃戮傷陳此祥身死依律擬絞監候聲明唐二娃年僅十二用刀削竹頑耍陳此祥年已十六逞強奪刀唐二娃被推倒地陳此祥撲壓身上致刀尖戮傷斃命實非逞兇干犯一疏

上曰唐二娃從寬免死照例減等收贖餘依議又覆請刑部等衙門議山西巡撫覺羅巴延三奏臨汾縣民閻英悞傷胞兄閻威身死閻英依律擬斬立決夾簽聲明閻威與已故大功堂弟閻宣之妻李氏通姦閻英並不知情嗣聞李氏房內有男人聲音料係姦夫閻英取鐵鋤至李氏門首閻威開門而姦不能

辯認致傷閭戚聲喊始知胞兄當即扶回越
至十二日身死實非逞兇未犯三疏

上日九卿議奏又覆請刑部等衙門議浙江巡撫

王亶望奏山陰縣民李阿大勒死周有德身

死李阿大依律擬斬監候夾簽聲明李阿大

因小功服母舅周有德與伊妻丁氏通姦於

姦所親獲周有德變羞成怒反言李阿大得

罪母舅脫衣欲毆被李阿大用帶打成活結

套頸拉出到官周有德氣逼殞命實非逞兇

干犯一疏

上日李阿大著減等發落餘依議是日大學士于

敏中等奉

諭旨今年恩科鄉試屆期所有應行開列試差之

進士出身人員著於三月二十五日在正大光

明殿考試仍著吏部照例按各衙門次序於二

十七日帶領引見又太常寺奏四月十七日

孝端文皇后忌辰致祭

昭陵一疏奉

諭旨遣祿興行禮又吏部議大學士管雲貴總督

李侍堯奏寧州知州員缺准以候補知州崇

士錦補授一疏奉

諭旨依議又戶部議直隸總督周元理奏順天府

屬通州等十州縣共報墾地一百五十六頃

三十一畝九釐天津府屬靜海縣共墾地十

三頃八十五畝九分九釐請照水田例六年

後陞科一疏奉

諭旨依議又兵部議李侍堯奏署開化鎮標左營

都司珠明服制已滿應准實授一疏奉

諭旨珠明依議用餘依議又刑部等衙門議湖北

巡撫鄭大進奏冊開湖北省十年無過之軍

流遣犯及當差為奴各犯曹文尚等五百二

十三名又年逾七十八之軍流五名又田

茂賢一名又荊州將軍冊開張文惠等九名

均請照例釋放一疏奉

諭旨依議單併發又宗人府奏克勤郡王慶恒薨

逝請照例給與謚號一疏奉

諭旨依議又吏部帶領軍營辦事者有勤勞之籤

補中書科中書胡時顯引

見奉

諭旨胡世顯著以主事用又帶領請補國子監助

教員缺之候補助教黃昌禔引

見奉

諭旨國子監助教員缺著黃昌禔補授又帶領擬

補東城兵馬司副指揮金舉引

見奉

諭旨東城副指揮員缺著金舉補授又帶領原任

廣東惠潮嘉道降補同知自揣不勝外任之

劉世寧引

見奉

諭旨劉世寧著例以京員用又帶領河東河道總

督姚立德奏請實授之現署山東東昌府下

河通判羅煥引

見奉

諭旨羅煥著照該督等所請准其實授山東東昌

府下河通判又帶領河東河道總督姚立德奏

請揀發河工差委之候補從九品王洛等二

十二員引

見奉

諭旨王潞賈緝甘運滄吳衍慶陳鏞魏兆襄褚明
哲蔣俊吳美儒楊廷璧楊念槐王繪陞倪震路
元僖徐紹垣袁茶俱著發往河東河工交與該
督差遣委用

是日

起居注官國柱李汪度成策彭紹觀

初九日癸巳大學士于敏中等奉

諭旨據畢沅查叅失察李福等帶玉進口及經過
地方不能盤詰查拏之靖邊縣知縣趙贊綏德
州知州楊衍嗣吳堡縣知縣徐國柱奏請一併
交部嚴加議處等語趙贊楊衍嗣徐國柱俱著
交部照例嚴加議處摺并發是日吏部議浙江

巡撫王亶望奏江山縣知縣員缺准以龍泉

縣知縣黃德中調補一疏奉

諭旨黃德中依議調補餘依議又兵部議大學士

管雲貴總督李侍堯奏署雲南鎮雄營叅將

常格歷俸已滿應准實授一疏奉

諭旨常格依議用餘依議又議陝甘總督勒爾謹

奏陝西蘭州城守營守備員缺准以委用守

備善德補授一疏奉

諭旨善德依議用餘依議

是日

起居注官紀昀德昌

初十日甲午吏部議浙江巡撫王亶望奏署

嘉興府海防同知高模試俸期滿應准實授

一疏奉

諭旨高樸依議用餘依議又禮部議廣西巡撫吳

虎炳奏凌雲縣壽民黃應任現年一百歲應

照例

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部奏甘肅巴燕戎格營遊擊員缺

擬以預保註冊之陝西建安堡都司劉景齡

補授一疏奉

諭旨劉景齡依擬用餘依議是日吏部帶領失察

軍犯致斃人命之撫奏通判博敏引

見奉

諭旨博敏著以部員用其降級之案帶於新任又

帶領失察高樸家人在清苑縣需索騷擾責

打該縣家人之降革按察使達爾吉善引

見奉

諭旨達爾吉善著發往浙江以道員用其革職革

任之案俱帶於新任

是日

起居注官富炎泰吳省欽

十一日乙未太常寺奏四月初七日行常雩

禮大祀

天於

園丘一疏大學士于敏中等奉

諭旨朕親詣行禮四從壇遣西明隆興永瑱永混

各分獻又奏孟夏時享

太廟一疏奉

諭旨遣弘鳴恭代

後殿遣弘閔行禮東廡遣景惠西廡遣博清額各分

獻又吏部議直隸總督周元理奏馬邑縣知縣

員缺准以任縣知縣傳軼宗調補一疏奉

諭旨傳軼宗依議調補餘依議又兵部奏湖南衡

州協副將福建延平城守營副將各員缺開

列請補一疏奉

諭旨和倫補授湖南衡州協副將沈瑄補授福建

延平城守營副將餘依議又議直隸總督周元

理奏正定鎮右營遊擊員缺准以宣化鎮右

營遊擊新泰調補一疏奉

諭旨新泰依議調補餘依議又議閩浙總督楊景

素奏福建水師提標左營守備員缺准以候

補守備郭履楷補授一疏奉

諭旨郭履楷依議用餘依議又刑部議江西巡撫

郝碩奏冊開江西省奉發軍流人犯徐四強

等七十四名又冊開鬪毆殺人擬絞減流之

龍海芳等二百七十名又冊開年逾七十八

十之軍流各犯常五等七名均請照例釋放

一疏奉

諭旨依議單併發又刑部等衙門議浙江巡撫王

亶望奏奉化縣民方重興調戲仇徐氏致氏

羞忿自縊身死方重興依律擬絞監候仇徐

氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨方重興依擬應絞著監候秋後處決餘依議

是日

起居注官朱珪白麟

十二日丙申大學士于敏中等奉

諭旨前據周元理奏井陘縣民李馥等斂錢告官

並劣生梁進文等抗官毆差一案審明分別定

擬隨交三法司遠議及覆奏之日適提督衙門將案內逸犯梁綠野緝獲具奏閱其供詞稱係因該縣知縣短價派買穀石及修橋修廟派錢累民各款是以赴府控告等語朕以梁綠野係此案重犯所供情節或係畏罪反噬然亦不可不查其虛實因派侍郎喀寧阿錢汝誠前往該處查訊明確如所供悉屬誣捏即將梁綠野同

應正法各犯奏聞在彼辦理嗣復經提督衙門拿獲梁二親到案並非有名要犯而所供與梁綠野相同朕始疑該縣之短價派錢各款似非盡由奸民誣捏而周元理並未將該縣派累激變之事據實具奏顯屬袒護於吏治甚有關係尤當徹底跟究而其事甚大非喀寧阿等所能核辦因派福隆安馳往該處訊明核實具奏並

傳諭福隆安令將諭旨與周元理閱看先行詢問奏聞茲據福隆安初十日馳抵正定府隨提此案要犯人證並知縣周尚親隔別研訊據李顧等供詞核之梁綠野等在京所供情節相符嚴訊周尚親及該縣管門家人駱榮並倉書等雖尚未肯即吐實情而供詞閃爍鑄實甚多該縣科派情事在所不免等語看來此案竟係屬

實殊堪駭異奸民聚眾抗官固宜亟行懲治而該縣派累激變豈宜置之不問况朕向降諭旨甚明地方遇有民變之事其滋事之劣員固不便同時糾劾致長刁風亦應查明實在款蹟具摺聲明俟本案審結後另行劾辦周元理久任封疆豈得諉為不知何竟不遵照辦理及福隆安詢問周元理據稱既不將劣員奸民一併辦

理具奏迨辦結奸民案後又不將該縣續行劾
叅實屬糊塗錯謬更無能置喙等語而於結案
摺內稱該縣並無不合之處竟未提及是周元
理亦自知袒護劣員罪無可逭所辦殊出情理
之外非尋常徇庇因公者可比難以復邀寬免
朕實不意周元理竟至於此今此案現交福隆
安等秉公查訊周元理不便復居總督之任著

即解任聽候查辦直隸總督員缺著英廉速行
前往署理候福隆安等審明到日另降諭旨其
承辦之臬司道府等並著福隆安查明叅奏又
奉

諭旨據國泰奏拏獲恩縣聚眾抗官之左都馬現
等審明正法分別定擬並聲明該知縣任鍾岳
查無派辦不均及短價侵漁情事等因一摺國

泰辦理此案頗為妥協儀封堵築漫口工程緊
要所需稽料不得不令隣省協濟山東承辦之
各州縣及該縣各村莊俱遵辦起運惟左家莊
劣監左都等敢於抗違不辦且把持隣近之小
村莊一體抗阻屢催不理及該縣親往督催左
都等敢於抗違如故甚至聚眾奪犯傷差并擲
傷縣令不法已極其情罪甚為可惡首犯左都

馬現實不可稍稽顯戮自應立時正法示眾以
昭炯戒其周普等各犯並著三法司核擬速奏
仍著該撫將未獲之三犯嚴拿務獲審明另結
至該縣任鍾岳既無派辦短價情事並無不合
而村民聚眾傷差實係左都等抗違辦公所致
與現在直隸井陘縣知縣派眾激變者不同該
縣任鍾岳並無應得之咎其因所帶人必不能

擒捕即上省稟請拏犯審訊亦無不合之處應免置議其該管之東昌府知府胡德琳於該縣稽料尚有五千餘斤未交並未查明捏報起運完竣又不實心催辦實難辭咎著交部議處摺并發是日兵部議陝甘總督勒爾謹奏甘肅鎮海營叅將員缺准以預保註冊之循化營遊擊顏鳴漢補授一疏奉

諭旨顏鳴漢依議用餘依議又議大學士管湖廣總督三寶奏湖南辰州協副將員缺准以發往湖廣以副將委用之強都補授一疏奉諭旨強都補授湖南辰州協副將餘依議又鑲黃旗滿洲都統奏補中公佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著海福補授中公佐領又奏補世管佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨阿隆阿著襲補世管佐領又蒙古鑲黃旗都統奏補圍場翼長員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著莫隆補授圍場翼長

是日

起居注官觀文鄒奕孝

十三日丁酉大學士于敏中等奉

諭旨英廉現署直隸總督所有協辦大學士事務著德福暫行署理其翰林院掌院及教習庶吉士事務著德保暫行署理又奉

諭旨寧壽宮熱河行宮熱河文廟三處中和樂器

著派六阿哥暫行管理又奉

諭旨納蘭泰在總兵任內並無材能惟務巧詐漸

染綠營習氣著留京在頭等侍衛上行走是日

吏部議浙江巡撫王亶望奏署嘉興府通判

范全忠試暑期滿應准實授一疏奉

諭旨范全忠依議用餘依議又議湖南巡撫李湖

奏署邵陽縣知縣魯大治試用期滿應准實

授一疏奉

諭旨魯大治依議用餘依議又兵部議大學士管

雲貴總督李侍堯奏署貴州古州鎮標左營

遊擊熊必昇歷俸期滿應准實授一疏奉

諭旨熊必昇依議用餘依議又刑部等衙門議直

隸總督周元理奏完縣民王正調姦李兆雲

之妻高氏致氏羞忿服毒身死王正依律擬

絞監候高氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨王正依擬應絞著監候秋後處決餘依議又

兵部帶領推陞河南汝寧營叅將朱世玉襄

城城守營都司全世奇江西袁州衛守備朱

秋桂引

見奉

諭旨朱世玉准其陞用河南汝寧營叅將全世奇

准其陞用河南襄城城守營都司朱秋桂准其

陞用江西袁州衛守備俱著赴新任又帶領預

行保舉之兩廣督標左營守備韓份貴州平

越營守備褚繼梁凱里衛千總張元引

見奉

諭旨韓份褚繼梁張元俱准其預保註冊又帶領

題補雲南開化鎮標右營守備湯相引

見奉

諭旨湯相准其補授雲南開化鎮標右營守備著赴新任又帶領分別營衛之効力期滿武進士

恩泰引

見奉

諭旨恩泰著以營缺用

是日

起居注官夢吉芮永肩

十四日戊戌大學士于敏中等奉

諭旨據福隆安查奏井陘縣民聚集一百餘人於二月十三日午後赴正定府劉浩寓所控告該縣科派各款劉浩並未出見惟向知府告稱我係辦理工程之人未便多管此等事件知府出

告衆人於三更時方各散去隨將此事詢之劉浩亦無可置辨等語劉浩係欽差大員於地方尋常事件自不應干預若遇此等聚衆控官之事雖不受其控辭審理亦當據實以有此事入告豈得視同膜外置若罔聞劉浩辦理廟工諸事見小推諉朕因其平素為人本係如此不足深責乃於此等應行奏聞之事亦竟漠不關心

籍詞推諉又安用此侍郎為耶劉浩著革職仍加恩賞給三品銜留於隆興寺同周元理管理廟工効力贖罪其工部侍郎員缺著汪廷與補授汪廷與現在出差徐績近復丁憂工部漢侍郎乏人徐績百日未滿之前著謝墉暫行兼署又奉

諭旨昨據福隆安等奏查訊井陘縣民聚衆抗官

定擬具奏至周元理於所屬知縣中有此等派
累劣欵業經縣民控告不効竇查辦遵朕向降
諭旨另摺奏明於懲治奸民後續將該縣劾究
且於審擬結案摺內聲叙查明該縣並無不合
顯係有心開脫冀以虛詞了事實出情理之外
不意周元理竟至於此及傳旨詢問周元理其
覆奏之摺僅認不行續叅之過而於稱該縣並

無不合一語匿不提及尤屬避重就輕巧為支
飾蓋周元理亦自知袒護劣員應獲重譴故爾
文過飾非此等伎倆豈能施之於朕前乎可以
存此一句疑案即為無過而朕之處分為過嚴
抱屈乎周元理在直多年由縣令洊擢總督其
平時徇徇屬員諸事彌縫之習錮蔽已久但向
未敗露朕亦不肯過於逆億即各督撫於所屬

一
八
八
一
案所控知縣周尚親科派欵蹟在所不免必
須徹底跟究已降旨將周元理解任聽候查辦
今復據福隆安等奏訊據該縣管門家人駱榮
供稱上年八月採買倉穀三千石官價原係九
錢三分彼時將銀換錢適錢舖短錢該縣止照
六錢銀數給發錢文其餘三錢三分若百姓無
話即不找給今年正月間聞金柱等莊有人要

告隨傳集本縣各莊鄉保找發銀三錢三分其
二十八莊俱經領去惟金柱等四莊不肯補領
即赴府呈控質之該縣周尚親亦不能辯其為
先侵後吐已屬顯然尚須逐案質証明確方可
定擬結案等語是該縣周尚親侵扣穀價一欵
業經審實所侵數至盈千且滋怨激變其罪已
難輕宥著福隆安等即將各欵審明一併從重

各員曲為護庇皆不能免而未嘗覺朕並不肯以苛為察以刻為明多方究詰即或遇有袒徇屬員之案其事涉因公者無不從寬留任即如高晉一人革任註冊至十餘案之多其明證也若周元理於科派激變之劣員置之不聞且稱其並無不合顯為開脫其於政體官方所繫甚大非尋常徇庇可比此而不加整飭何以服

民心而肅法紀周元理簡任總督以來辦理諸事頗為盡心朕方且憐之即派福隆安前往查辦曾經面諭不願周元理之果有此事今既審明屬實不能因周元理之小節足取復示姑容朕綜理庶務一秉大公至正功罪輕重惟視人之自取此事若復姑息非所以示公允且恐各省效尤吏治尚可問乎周元理本應革職發往

軍臺効力姑念其年老著革職仍加恩賞給三品銜在正定隆興寺同劉浩管理廟工効力贖罪其司道府等官應行議罪議處者著福隆安等於審結此案時一併叅奏再降諭旨並將此通諭中外知之又奉

諭旨直隸總督員缺著楊景素調補閩浙總督員缺著三寶調補圖思德著補授湖廣總督其貴

州巡撫員缺著舒常補授倉場侍郎員缺著雅德調補所遺工部侍郎員缺著惠齡補授仍留伊犁為領隊大臣又奉

諭旨浙江衢州鎮總兵員缺著常泰補授是日吏部議安徽巡撫閔鶚元奏太和縣知縣員缺准以委用知縣李之萇補授一疏奉

諭旨李之萇依議用餘依議又兵部奏山西汾州

營叅將中軍守備員缺擬以預保註冊之浙江處州鎮標左營遊擊張治安補授一疏奉

諭旨劉文義依擬用餘依議又議陝甘總督勒爾謹奏甘肅馬營墩營都司員缺准以金塔協中軍都司瑚克慎調補所遺金塔協都司員缺准以平川堡守備張廷勳補授一疏奉

諭旨瑚克慎等依議調補餘依議又議四川總督文綬奏署四川永定營都司刁隆太歷俸已滿應准實授一疏奉

是日

起居注官紀昀國柱

十五日己亥兵部奏浙江寧海營叅將員缺

擬以預保註冊之浙江處州鎮標左營遊擊張治安補授一疏奉

諭旨張治安依擬用餘依議又議大學士管雲貴總督李侍堯奏署貴州清江協右營遊擊員缺准以提標右營遊擊常福調補一疏奉

諭旨常福依議調補餘依議又議四川總督文綬奏署四川重慶鎮標中營守備哈得功歷俸已滿應准實授一疏奉

是日

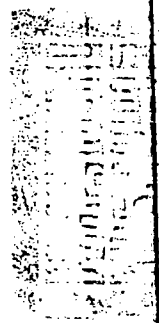
諭旨哈得功依擬用餘依議又議文綬奏署四川瀘州營都司龍廷表歷俸已滿應准實授一疏奉

諭旨龍廷表依擬用餘依議又議大學士管湖廣總督三寶奏湖南臨武營守備員缺准以督標營千總羅文鑑補授一疏奉

諭旨依議

是日

起居注官陸費墀德昌



乾隆四十四年歲次己亥三月十六日庚子

吏部議安徽巡撫閔鶚元奏署英山縣知縣

耿睿錫試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨耿睿錫依議用餘依議又兵部議閩浙總督

楊景素奏福建烽火門守備員缺准以候補

守備徐景超補授一疏奉

諭旨徐景超依議用餘依議又奏浙江紹興協中

軍都司員缺擬以預保註冊之浙江衢州鎮

標中營守備齊永泰陞補一疏奉

諭旨齊永泰依擬用餘依議

是日

起居注官富炎泰李汪度

十七日辛丑大學士于敏中等奉

諭旨據福隆安等奏查審井陘縣知縣周尚親短

發穀價屬實按律問擬並將此案不能究出實情之臬司文祿清河道沈鳴皋正定府知府方立經俱請革職分別發往新疆及軍臺効力贖罪等因一摺已批交軍機大臣會同該部議奏矣達爾吉善前此革職之案尚非大過且任直隸臬司年久尚屬熟手著加恩補授直隸按察使仍帶革職留任劉莪丁憂回籍已將一年著

署理清河道事務俟服闋再行實授劉莪未到任之前著梁肯堂暫行護理黃檢妄刻伊祖黃廷桂奏疏已照部議革職固屬自取但其罪尚不至終於廢棄著補授正定府知府仍帶革職留任並著隨同周元理等辦理隆興寺廟工以贖前愆又奉

諭旨據伊勒圖等奏發往伊犁効力廢員已經之

人請於廢員中揀選曉事年壯者三四人發往
伊犁等語著交軍機大臣等將從前記名之廢
員帶領引見賞給職銜發往又奉

諭旨據伊勒圖等奏惠寧城所出防禦一缺驍騎
校二缺擬定正陪人員請旨補放等語著照所
奏防禦員缺著擬正之藍翎驍騎校那凌阿補
授驍騎校二缺著擬正之催總德星委前鋒校

那達齊補授是日吏部議山東巡撫國泰奏署
禹城縣知縣陳受塚試俸期滿應准實授一
疏奉

諭旨陳受塚依議用餘依議又議四川總督文綬
奏署潼川府通判伯起試俸期滿應准實授
一疏奉

諭旨依議又奏大計六法各官山西省不謹官裏

垣縣知縣李廷琰襄陵縣知縣杜杰罷軟官
武鄉縣知縣汪廷泰文水縣典史董程等四
員照例革職年老官翼城縣教諭劉燦先介
休縣訓導常錦馬邑縣典史張璉太平縣教
諭周令德朔平府訓導白存仁高平縣教諭
趙廷對趙城縣訓導衛君珩有疾官陽高
縣訓導初元善寧武府教授雷大興平陸

縣典史朱士任等十員均照例勒令休致一
疏奉

諭旨這考察各官不謹罷軟者著革職年老有疾
者勒令休致餘依議又議安徽巡撫閔鷄元奏
僉差不慎之定遠縣知縣西登額應請照例
降調一疏奉

諭旨依議其因接遞遺犯並不慎選妥投管解致

犯脫逃議以降調之西登額著該督撫出具考

語送部引見再降諭旨又兵部議兩廣總督桂

林奏廣東雷瓊鎮標左營守備員缺准以潮

陽營千總鄭大畧陞補一疏奉

諭旨鄭大畧依議用餘依議又議大學士管湖廣

總督三寶奏湖南永綏協右營守備員缺准

以候補守備王起龍補授一疏奉

諭旨王起龍依議用餘依議又議大學士管雲貴

總督李侍堯奏雲南昭通鎮標左營守備員

缺准以委用守備明安圖補授一疏奉

諭旨明安圖依議用餘依議

是日

起居注官褚廷璋成策

十八日壬寅

上詣

安佑宮行禮是日吏部議山東巡撫國泰奏署海豐

縣知縣林芳春試俸期滿應准實授一疏大

學士于敏中等奉

諭旨林芳春依議用餘依議又議陝西巡撫畢沅

奏濫給高樸家人銀兩前任廊州直隸州知

州現在雲南委用之劉煒請照例降調一疏

奉

諭旨劉煒著於補官日降一級從寬留任又兵部

奏山西大同鎮標前營都司員缺擬以卓異

應陞之山西助馬路守備張禮補授湖南長

沙協中軍都司員缺擬以卓異應陞之貴州

撫標右營守備張文敏補授一疏奉

諭旨張禮等依擬用餘依議又議大學士管湖廣

總督三寶奏湖南撫標中軍將員缺准以

候補參將樊繼祖補授一疏奉

諭旨樊繼祖依議用餘依議又議三寶奏湖南

寧營守備員缺准以委用守備楊松補授一

疏奉

諭旨楊松依議用餘依議是日正藍旗滿洲都統

奏補公中佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨雅爾太著補授公中佐領又奏補山海關防

禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨鐵柱著補放防禦

是日

起居注官陸錫熊觀文

十九日癸卯大學士于敏中等奉

諭旨據吳虎炳奏羅城縣知縣嚴秉政勾通典

史閻慶縱恣貪污於縣民謝孔庚廖宗賢被控

各案先後婪索銀錢分肥入己請旨革職究審

等語嚴秉政閻慶著革職交該撫與案內有名

人犯一併嚴審究擬具奏該部知道摺并發是

日吏部議閩浙總督楊景素奏同安縣知縣

員缺准以建安縣知縣王裕輝調補一疏奉

諭旨王裕輝依議調補餘依議又奏辦理秋審遺

漏之刑部堂司官均應照例分別議處一疏

奉

諭旨文祿著銷去軍功加一級仍給還軍功紀錄

二次免其降級英廉德福胡季堂錢汝誠俱著

罰俸一年餘依議又奏失察逃旗之覲任雲南

按察使前任萊州府知府汪圻請照例於現任內罰俸一疏奉

諭旨汪圻著於現任內罰俸一年餘依議又議陝西巡撫畢沅奏失察私玉過境並不查拿之靖邊縣知縣趙贊綏德州知州楊衍嗣吳堡縣知縣徐國柱等均照例降調查趙贊楊衍嗣俱有加級准其抵銷徐國柱應降二級調

用一疏奉

諭旨徐國柱著降二級從寬留任餘依議又議山東巡撫國泰奏流犯王信鄰族扶同捏結留養不行查明率行申報之署海陽縣事泰安縣主簿唐拱儉海陽縣知縣蕭應運均照例降級調用一疏奉

諭旨依議其因流犯捏報留養不行查明率行申

報議以降調之蕭應運著該撫出具考語送部引見再降諭旨又兵部議陝甘總督勒爾謹奏署涼州鎮標後營守備白大仲歷俸已滿應准實授一疏奉

諭旨白大仲依議用餘依議又刑部議浙江巡撫王亶望奏冊開浙江省奉發軍流及當差為奴之各犯王璣等九百一名又冊開十年無過之各犯陳加文等十四名又冊開年逾七十八十之軍流各犯王基等二十六名又冊開于二等一百十四名又該將軍冊開當差為奴各犯灶神保等八名均請照例釋放一疏奉

諭旨依議單留覽又刑部等衙門議四川總督文綬奏鹽亭縣民劉糜子向李子相索討誦豆

不給出言詈罵劉縻子回詈李子相手推劉縻子胸膛劉縻子回毆李子相倒地跌地破石墊傷腰眼身死劉縻子依律擬絞監候查劉縻子年僅九歲可否減等照例收贖一疏奉

諭旨刑部進呈毆傷李子相身死之劉縻子擬絞監候聲明年僅九歲可否減等請旨一本固屬

照例辦理但所指十歲以下犯殺人應死者或係被殺之人較伊年長強弱不同如丁乞三仔之案自可量從末減今劉縻子所毆之李子相同係九歲且劉縻子因索討葫豆不給致將李子相毆跌其理亦曲若弟因其年幼輒行免死豈為情法之平况九齡幼童即能毆斃人命其賦性兇悍可知尤不宜遽為矜宥向因戲殺之

案曾諭令刑部將該犯監禁數年再議減等以消其桀驁不馴之氣此等幼童自當做照辦理且擬以應絞監候原不入於情實數年後仍可減等何必亟於寬貸乎嗣後遇有十歲以下斃之案如死者長於該犯四歲以上者仍照例聲明雙請若所長止三歲以下則年齒相若不得謂死者之恃長欺凌或齒小者轉較性暴力強亦情事所有縱不令其實抵而監禁數年亦不為過著刑部將此例另行定擬具奏劉縻子即照新例行

是日

起居注官彭紹觀白麟

二十日甲辰大學士于敏中等奉

諭旨直隸井陘縣劣生梁進文等哄誘村人斂錢

聚衆抗官毆差一案現經尚書公福隆安等覆
審定擬分別斬決梟示矣今日赫碩奏到查甯
江西樂安縣有丐婦二十餘人擊鼓鬧堂並有
奸民董員仔元九仔等二百餘人擁至縣堂擲
石傷官打毀衙署一案前日國泰亦奏有甯辨
山東恩縣聚衆抗官之左都馬現等一案俱將
首犯立時正法餘俱分別斬決監候均交三法
司核擬速奏不稍寬貸一月之中聚衆抗官之
案竟有三起是外省人心風俗未免澆漓甚為
可惡但聞百姓等因素知朕愛養黎元體恤備
至遂爾漸生驕縱此則自速罪戾不能承受朕
恩矣殊不知朕平日所撫綏惠愛者乃良善平
民若强悍之徒敢於糾衆抗官必執法嚴懲不
稍輕縱所謂稂莠不除嘉禾不植剪奸頑正所

以全善類也從前順治康熙年間督撫等猶沿
明季陋習於抗官拒捕之案每多暗為消弭歸
於不辦

皇考在位力加整頓各省官民始知凜遵朕臨御以
來嚴飭封疆大臣不許彌縫了事匿不上聞朕
亦有犯必懲期於辟以止辟乃愚民仍不知悛
改究係教化未周牧民者不可不引以為媿夫

地方官果有科派累民之事自應重究而奸民
膽敢藉端抗官亦誅所必加是以從前曾降諭
旨凡有此等案件不宜同時並辦致啓刁風但
應確切查明俟本案辦結後仍將釀事之地方
官另行奏奏即如井陘一案周元理審辦時止
將奸民正法了事而置派累激發之劣員於不
問此則袒庇徇私於政體官方夫有關係因派

福隆安等前往徹底查訊嗣據審明該縣周尚親實有侵扣穀價等事問擬絞候而周元理及司道府等袒護劣員曲為開脫其罪實難輕宥已明降諭旨分別處分將伊等獲咎緣由明白宣示若山東江西兩案地方官實無不合原可無庸辦理若梁進文等之糾眾拒捕亦不能因釁起劣員遂將刁民曲從未減也朕綜理庶務

一秉大公至正明罰勅法惟視其人之自取從不肯畸重畸輕凡我羣黎豈尚不能深悉朕意乎著通飭各督撫將來如遇此等案件務將起意奸徒及同惡相濟之犯重加懲創不得稍存姑息仍當董飭各屬實意撫民毋得執法滋事倘不肯有司科派擾累亦當查明劾治勿稍徇縱否則有井陘之例在督撫等可不知所懼

乎朕意在愛民惟恐愚氓輕蹈法網可將此旨詳悉曉諭使家喻戶曉不致以身試法庶風醇俗厚安享盈寧副朕明刑弼教之至意將此通諭中外知之又奉

諭旨甘肅提督員缺著仁和補授所遺直隸天津鎮總兵員缺著剛塔補授又奉

諭旨提督法靈阿於自行條奏之事並不遵辦僅行報部並未具奏巧避己罪更復掩飾屬員之罪已照部議革任矣但法靈阿係乾清門侍衛經朕格外加恩用至提督今取巧冀免輕罪甚屬不堪與別項因公呈誤者不同法靈阿所襲世職一併解退仍加恩賞給三品職銜前往和闐同德風辦事所有應得之項俱不必支給令其自備資斧効力贖罪是日吏部議直隸總督

周元理奏獻縣知縣員缺准以阜城縣知縣
黃碧海調補一疏奉

諭旨黃碧海依議調補餘依議又議兩廣總督兼

署廣東巡撫印務桂林奏嘉應州直隸州知

州趙康試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨趙康依擬用餘依議又議大學士管湖廣總

督三寶奏景山縣知縣員缺准以松陽縣知

縣韓為霖調補一疏奉

諭旨韓為霖依議調補餘依議又兵部議四川總

督文綬奏署維州協右協都司汪啓歷俸已

滿應准實授一疏奉

諭旨汪啓依議用餘依議又宗人府奏克勤郡王

慶恒薨逝照例開列謚號請

欽定一疏奉

諭旨著用良字

是日

起居注官夢吉吳省欽

二十一日乙巳

上御勤政殿聽政部院各衙門官員面奏并帶領

侍班司員引

見畢大學士于敏中署協辦大學士尚書德福協

辦大學士尚書程景伊學士塔永阿永信塔

章阿圖思義胡高望錢載以折本請

旨覆請吏部奏內閣學士員缺開列請補一疏

上曰德明補授內閣學士兼禮部侍郎又覆請都

察院奏派稽察鑲白旗漢軍旗務一疏

上曰稽察鑲白旗漢軍旗務著泰寧去又覆請吏

部議於年力衰憊之守備劉三義並不早為

查叅之陝甘總督勒爾謹照例革任一疏

上曰勒爾謹著從寬免其革任仍註冊又覆請吏

部議於黃檢將伊祖黃廷桂奏疏并奉

硃批諭旨私行刊刻送與印本並不即為叅奏之山

西巡撫巴延三請照例革職一疏

上曰巴延三著革職從寬留任又覆請吏部議陝

甘總督勒爾謹奏武威縣知縣員缺以古浪

縣知縣李元椿調補一疏

上曰李元椿准其調補餘依議又覆請兵部議於

佐領惟精家人王達子呈控伊主並不審辦

定擬聽惟精具呈銷案之都統范時綬等請

照例降調一疏

上曰范時綬申保俱著降二級從寬留任餘依議

又覆請吏部議於河南豫河營守備孫自祥

年老力衰並不預叅之河東河道總督姚立

德照例革任一疏

上曰姚立德著從寬免其革任仍註冊餘依議又

覆請兵部議於叅將李德昌尅餉擾民不行

揭叅之廣東提督章紳請照例革任一疏

上曰章紳著從寬免其革任仍註冊又覆請刑部

議調任吉林將軍福康安奏吉林民衣之鳳

致傷胞兄衣之謙身死衣之鳳擬斬立決聲

明衣之謙因與衣之鳳酒後鬧談口角向其

扭頭衣之鳳躲避被門檻絆倒衣之謙失脚

撲跌舊有痰症跌後復發以致殞命與逞兇

干犯者不同可否減等一疏

上曰九卿議奏又覆請刑部議河南巡撫鄭大進

奏舞陽縣民王法兒因戲擲傷王冬兒身死

王法兒擬絞監候聲明王法兒年僅十三歲

可否減等照例收贖一疏

上曰王法兒從寬免死照例減等收贖餘依議又

覆請刑部議應追銀錢無力完繳之張文達等請照例豁免一疏

上曰張文達等應追銀錢准其豁免是日大學士于敏中等奉

諭旨直隸布政使單功擢徇庇劣員又曾保舉卓薦經軍機大臣會同該部議以革任固屬罪所應得但總督周元理業已罷斥臬司文祿清河道沈鳴臯亦俱革職分別發往新疆及軍臺効力贖罪若復將藩司革退是直隸一省總督司道大員同時更換於辦理地方一應事務俱易生手亦多未便况徇庇周尚親一事本於單功

擢無涉大計卓異自以總督為政單功擢之罪尚輕至承審短價累民原係文祿沈鳴臯查審單功擢著加恩仍留直隸布政使任其革任之處仍照例註冊但此案情節重大非尋常公過處分可比俟八年無過方准開復是日吏部奏刑部山西司主事員缺請以刑部提牢額外主事熊枚補授一疏奉

諭旨熊枚依議用餘依議又議雲南巡撫裴宗錫奏麗江井大使員缺准以鹽道庫大使溫崇澐調補一疏奉

諭旨溫崇澐依議調補餘依議又戶部議四川總督文綬奏已故鳳陽縣知縣周錫疆應賠豆價銀兩無力繳完請照例豁免一疏奉諭旨依議又議原任直隸總督周元理奏直隸各

屬經徵回贖民典旗地租銀督催未完之直
隸布政使單功擢前任保定府知府劉致中
直隸總督周元理分別照例議處一疏奉

諭旨單功擢著每案罰俸六個月周元理著每案
罰俸一年註冊餘依議又兵部議四川總督文
綬奏署督標中營中軍都司馬愷歷俸已滿
應准實授一疏奉

諭旨馬愷依議用餘依議

是日

起居注官陸費墀德昌富炎泰朱珪

二十二日丙午大學士于敏中等奉

諭旨據李奉翰奏雲南委運銅斤之署廣通縣
知縣試用通判陳務本因銅船過閘挽送遲緩
與閘官施文渠互相爭論揮拳毆打已屬有玷

官箴及訊問時又復狡供情節請旨將陳務本
革職閘官施文渠一并離任質審等語陳務本
著革職施文渠著解任交薩載提集案內應訊
人證秉公確審具奏該部知道摺并發又奉

諭旨喀喇沁貝子瑚圖靈阿在御前行走宣力有
年遽聞溘逝朕心深為軫念著加恩賞銀三千
兩仍派乾清門侍衛布延達賚馳驛前往游牧

處賜奠茶酒是日吏部議原任直隸總督周元
理奏署延慶州知州于時兆試俸期滿應准
實授一疏奉

諭旨于時兆依議用餘依議又議山東巡撫國泰
奏署霑化縣知縣陳綸試俸期滿應准實授
一疏奉

諭旨陳綸依議用餘依議又兵部奏並不將殘廢

防禦查泰之陞任副都統扎什嘉木磋山海

關副都統都爾嘉均應請照例降調一疏奉

諭旨扎什嘉木磋著降三級調用都爾嘉著罰俸

一年餘依議又奏浙江温州鎮標右營守備員

缺擬以預保註冊之浙江提標中軍千總馬

廷元陞補一疏奉

諭旨馬廷元依擬用餘依議又刑部等衙門議廣

西巡撫吳虎炳奏鬱林州民張齡伯戳傷陳

孔相身死張齡伯依律擬絞監候聲明陳孔

相在保辜限外身死張齡伯可否減等一疏

奉

諭旨張齡伯戳傷陳孔相至保辜限外身死著從

寬免死照例減等發落餘依議

是日

起居注官觀文鄒英孝

二十三日丁未大學士于敏中等奉

諭旨前因黃檢刊刻伊祖黃廷桂

硃批奏疏殊屬謬妄因諭令將所有板片及刷存之

本或已經分送者查明解京銷毀並通諭各督

撫詳悉曉諭確查如大臣家有似此曾經鐫刻

者即令其子孫將板片書本一并繳出奏聞送

京銷毀原因刊刻奏疏乃明季陋習甚至真偽

混淆深為世道人心之害況自焚諫草實古來

人臣之大誼必欲存稿以炫其長已承正理然

或將曾經採用之疏刻入集中尚不為過若已

經部駁者即不宜復行存刻至以所奉硃批妄

行增減則尤不可所降諭旨甚明茲據原任大

理寺卿尹嘉銓將刊刻伊父尹會一奏疏二本

及板片奏繳請燬朕詳加披閱大率發交部議者居多原可無容慎密即其中間有訓勉之旨亦不過隨事批示非必不可宣露於外者與黃檢所刻伊祖黃廷桂奏疏擅將

皇考硃批刪改且止載嘉獎而不載訓飭者不同不在應燬之列所有尹嘉銓繳出原書及板片仍著發還朕辦理庶政務期得當從不肯為己甚

之事此其一端也恐內外臣工尚未能深喻朕意著再將此通諭知之是日吏部議陝西巡撫畢沅奏署鳳翔縣知縣周成濠試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨周成濠依議用餘依議又禮部議江西巡撫郝碩奏鉛山縣壽婦陳氏年一百歲照例旌表一疏奉

諭旨依議又兵部帶領預行保舉之兩廣督標左營叅將王炳貴州永安營都司徐經德新添營都司元九叙撫標左營守備林尚都勻協左營千總許琮上江協左營千總陳紹先引見奉

諭旨王炳徐經德元九叙林尚許琮陳紹先俱准其預保註冊又帶領擬補山西樺林營都司之漢軍三等侍衛董昇莪等引

見奉
諭旨山西樺林營都司員缺著董昇莪補授又帶領奏補雲南曲尋協右營守備孫大猷引見奉

諭旨孫大猷著赴雲南曲尋協右營守備任又帶領題補廣東新塘營內河水師守備劉顯揚

海口營右營外海水師守備汪連陞列

見奉

諭旨劉顯揚准其補授廣東新塘營內河水師守
備汪連陞准其補授廣東海口營右營外海水
師守備俱著赴新任

是日

起居注官夢吉為永肩

二十四日戊申大學士于敏中等奉

諭旨正珠朝珠定例御用至皇子及親王不但不
准戴用正珠即東珠亦不准用嗣後分封王爵
俱不必賞給珠子朝珠又奉

諭旨據國泰奏德平縣知縣李鳴鶴於差役師
名來詐贓斃命一案規避諱匿並不據實訊究
詳報典史馮永清違例擅受且有通同婪贓分

肥情節請旨將李鳴鶴馮永清一并革審濟南
府知府呂爾昌未能早為審明詳揭實屬辦理
遲延並請交部議處等語李鳴鶴馮永清俱著
革職交該撫提同案內應訊人証嚴審定擬呂
爾昌著交部議處該部知道摺并發是日吏部
議湖南巡撫李湖奏署永明縣知縣張五典
試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨張五典依議用餘依議又戶部議

盛京將軍福康安奏四十二年運道黑豆案內

船隻遭風漂沒豆石應准豁免一疏奉

諭旨依議

是日

起居注官紀昀國柱

二十五日己酉大學士于敏中等奉

諭旨據楊景素等奏杭州府知府邵齊然因母年八十六歲染患痰症懇請回籍終養等語邵齊然著准其回籍終養所遺杭州府知府員缺著王燧調補其湖州府知府員缺著衛諳調補是日戶部議調任湖北巡撫陳輝祖奏湖北省武昌等屬各州縣夏秋田禾被旱分數其未完舊欠錢糧請照例緩徵一疏奉

諭旨依議又兵部議閩浙總督楊景素奏福建興化城守左營都司員缺准以興化城守右營守備王峙福陞補一疏奉

諭旨王峙福依議用餘依議

是日

起居注官陸費墀德昌

二十六日庚戌大學士于敏中等奉

諭旨據伊勒圖等奏協領伊都善佐領扎爾巴具呈殘廢不能當差並聲明伊都善曾經出兵打仗得有功牌具奏請旨等語著照所奏協領伊都善佐領扎爾巴俱著原品休致伊都善既經出兵打仗得有功牌著照例賞給半俸以養餘年是日吏部議浙江巡撫王亶望奏署東陽縣知縣袁文璟試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨袁文璟依議用餘依議又兵部議寧夏將軍扎什嘉木磋奏鑲紅鑲藍二旗滿洲協領員缺請以卓異註冊陞之正黃旗滿洲佐領卓靈阿坐補其應兼之鑲白旗佐領仍令其兼管一疏奉

諭旨卓靈阿依議用餘依議

是日

起居注官富炎奏李汪度

二十七日辛亥大學士于敏中等奉

諭旨楊景素奏閩省鹽場現在委署緝私督銷盤
驗現在需人所餘止有二員不敷差遣請揀發
鹽大使八員來閩等語著派福隆安程景伊金
簡王杰會同該部於候補候選人員內照例揀
選引見發往該部知道是日兵部議陝甘總督

勒爾謹奏陝西定邊協中軍都司員缺准以
委署肅州鎮標中營守備陳尚禮補授一疏
奉

諭旨陳尚禮依議用餘依議又刑部等衙門議山
西巡撫巴延三奏隰州民梁縉砍傷閭雙喜
身死梁縉依律擬絞監候聲明閭雙喜在保
辜限外身死梁縉可否照例減等一疏奉

諭旨梁縉砍傷閭雙喜至保辜限外身死著從寬

免死照例減等發落餘依議又議河北巡撫鄭

大進奏長陽縣民楊承宗鎗傷凌應瑞身死

依律擬斬監候至楊承宗頂兇說供不能審

出實情之湖北長陽縣知縣盧賢應照例降

調一疏奉

諭旨楊承宗依律擬斬著監候秋後處決其因承

審不實議以降級用之盧賢侯病痊之日著本
籍該督查照原咨考語叙入文內送部引見餘
依議

是日

起居注官褚廷璋成策

二十八日壬子大學士于敏中等奉

諭旨據福康安等奏奉天應修城工共十八處事

務重大各該地方官才具能否不一且工程之事尤須熟諳方克辦理妥協從前邊拉邊等原奏內有派員前往查驗之語但與其查驗於辦料之後不若指示於辦料之先懇恩勅部揀派熟諳工程之司員數人令其早為前來會同該地方官備料辦理等語著照所請交該部堂官揀選諳練工程之司員數人帶領引見即行前

往會同各該處地方官妥協辦理是日吏部議

浙江巡撫王夔望奏署海寧州知州戰效曾

試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨戰效曾依議用餘依議又戶部議直隸總督

周元理奏直屬經徵旗地租銀督催未完之

布政使單功擢總督周元理順天府府尹袁

守侗蔣賜祭均照例罰俸一疏奉

諭旨單功擢著罰俸一年每案著罰俸六個月周

元理每案著罰俸一年註冊袁守侗蔣賜祭每

案於現任內罰俸三個月餘依議又兵部奏辦

理兼管佐領錯誤之荊州將軍興兆等均分

別降級罰俸一疏奉

諭旨富森布永昌俱各降一級留任興兆著罰職

任俸一年是日兵部帶領陞廣東饒平營遊擊

趙攀龍江南漕標中軍都司何明崇引

見奉

諭旨趙攀龍准其陞用廣東饒平營遊擊何明崇

准其陞用江南漕標中軍都司俱著赴新任又

帶領選補貴州遵義協中軍都司楊定邦湖

北漢陽城守營水師守備汪琮江南建陽衛

守備鞠文浩引

見奉

諭旨楊定邦汪琮鞠文浩俱依擬用又帶領擬補

福建漳州鎮標左營守備之漢軍整儀尉趙

廷壽佟鏐引

見奉

諭旨福建漳州鎮標左營守備員缺著佟鏐補授

又帶領預行保舉之閩粵南澳鎮標右營外

海水師千總黃標引

見奉

諭旨黃標準其預保註冊又帶領保送曾經出兵

年滿之貴州黔西協右營千總王原美湖北

宜昌鎮標中營千總何應龍引

見奉

諭旨王原美何應龍俱著回任以守備題補又帶

領降調捐復衛守備加捐分發朱元引

見奉

諭旨朱元准其分發漕標試用

是日

起居注官陸錫熊觀文

二十九日癸丑大學士于敏中等奉

諭旨禮部主事李淑芳著加恩令該堂官遇有該

部員外郎缺出照例題補是日吏部議安徽巡

撫閔鶚元奏霍山縣知縣員缺准以委用知

縣黃楷補授一疏奉

諭旨黃楷依議用餘依議又議四川總督文綬奏

會理州知州員缺請以馬家良補授丹稜縣

知縣員缺請以姚義輪補授威遠縣知縣員

缺請以張世祿補授岳池縣知縣員缺請以

趙學潞補授葫蘆溪鹽大使員缺請以張五倫補授查馬家良等俱係軍營辦事候補人員應如該督所請一疏奉

諭旨馬家良等依議用餘依議

是日

起居注官陸費墀觀文

三十日甲寅吏部議大學士管湖廣總督調

任閩浙總督三寶奏湖北江陵縣知縣員缺准以利川縣知縣湯廷芳調補所遺利川縣知縣員缺以候補知縣李延渭補授一疏奉諭旨湯廷芳准其調補李延渭依議用餘依議又兵部奏江南青村營都司員缺擬以預保註冊之江南提標前營守備胡世雄陞補一疏奉

諭旨胡世雄依議用餘依議又刑部等衙門議河

南巡撫鄭大進奏息縣民李花圖姦王偉之

妻劉氏致氏羞忿自縊身死李花依律擬絞

監候王劉氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨李花依擬應絞著監候秋後處決餘依議

是日

起居注官夢吉朱珪

乾隆四十四年歲次己亥夏四月初一日乙

卯

上詣聖化寺廣仁宮拈香

御演武廳

閱火器營操是日吏部議湖南巡撫李湖奏署東

安縣試用知縣賈構試俸期滿應准實授一

疏大學士于敏中等奉

諭旨賈構依議用餘依議又戶部議署理西安將

軍薩炳阿奏由京移住西安病故馬甲借支

一年餉銀并未完庫項錢糧並無應得餉銀

核與應免之例相符應准豁免一疏奉

諭旨依議

是日

起居注官國柱彭紹觀

初二日丙辰戶部議前任福建巡撫黃檢奏

臺灣撥運內地兵米眷穀船戶在洋遭風擊

碎船隻淹斃舵水多人實有形跡可驗逐案

咨部歲底題豁核與定例相符應准豁免一

疏大學士于敏中等奉

諭旨依議又禮部議廣西巡撫吳虎炳奏已故大

學士陳宏謀荷蒙

聖主知遇之隆宣力中外其才猷品行與服官政

蹟均在

聖明洞鑒之中應准祠祀一疏奉

諭旨准入鄉賢祠又兵部議調任閩浙總督楊景

素奏福建撫標左營守備員缺准以陸路提

標中營千總鄭一高陞補一疏奉

諭旨鄭一高依議用餘依議又刑部等衙門議兩

廣總督署廣東巡撫桂林題始興縣案蕭才之妻小謝氏被劉陽生調姦不從自刎身死劉陽生依律擬絞監候秋後處決小謝氏節烈可嘉應准

旌表一疏奉

諭旨劉陽生依律擬絞著監候秋後處決餘依議是日

起居注官德昌朱珪

初三日丁巳

上詣泉宗廟拈香

駕進宮是日吏部議山東巡撫國泰奏署曹州府

通判李之夔試俸期滿應准實授一疏大學

士于敏中等奉

諭旨李之夔依議用餘依議又刑部等衙門議陸

任貴州巡撫圖思德題安化縣民牟占祖之父牟仰用與張大盈搭棚爭毆牟仰用撲跌倒地其子牟占祖聞聲往救戮傷張大盈致斃救父情切聲明雙請一疏奉

諭旨向例救父情切之案許於疏內聲明雙請此指父母無故被打勢在危急其子救護情切者而言今此案牟占祖之父牟仰用因佔界搭棚

起衅理本不直且與張大盈爭毆輒舉鐵鎗柄還擊及撲跌倒地被張大盈乘勢按毆而牟占祖即聞聲趨往拾取鐵鎗連戮斃命此乃子幫父毆殺人豈得謂之救父本不當援雙請之例况殺人者死其罪本應抵償而此等案情即擬以絞候亦不致入於情實數年後或改可矜或議減等原不在秋審應勾之列何如將該犯圈

禁數年以消其桀驁不馴之氣何公於西
乎且寬例過多愚民益無顧忌豈公犯法是以
近年鬪毆殺人之案愈多是例實無當於辟以
止辟也著交刑部另行定議嗣後如遇父母實
係無故被人毆打其子趨往救護因而傷人致
死者該部即照減等之例具題若有父子幫助
毆斃情形即不得謂之救護止當照鬪毆律問

擬毋庸議減所有聲明雙請之例竟宜刪除該
部即另行定議具奏此案即照新例行

是日

起居注官富炎奏吳省欽

初四日戊午大學士于敏中等奉

諭旨據李侍堯等奏原任雲南普洱府知府談霞
前經奉旨留滇委辦銅務俟三年無過以同知

知州酌量題補續接准部咨以該員留滇後又
有續奉諭旨革職之案應飭令回籍查談霞被
議雖在奏留之後而獲咎實在奉旨以前懇恩
仍將該員賞准留滇等語談霞著照所請准其
仍留滇省所有革職之案俟三年無過酌量補
官之日扣滿年限另請開復該部知道摺併發
是日吏部奏補內閣中書員缺帶領內閣移

送之候補中書金光悌引

見奉

諭旨內閣中書員缺著金光悌補授又帶領陞署

遵化直隸州知州之現任蔚州知州靳榮藩

引

見奉

諭旨靳榮藩著照該督所請准其陞署遵化直隸

州知州又將江西巡撫郝碩奏署南昌府事
信府知府五寶以叅草知州徐隆基審詳其
榮輝等誣服擅殺竊賊親提虛鞫據實詳叅
絕無瞻顧得以平反洵闢生死出入照例送
部帶領引

見奉

諭旨五寶著回任又帶領錯擬罪名率行審轉例

見奉

應降調之署萊州府事濟南府同知達霖引

諭旨達霖著照部議降一級仍發往山東委用又
帶領終養服滿例應坐補原缺之原陞四川
巴州知州沈德馨引

見奉

諭旨沈德馨著仍以知州用又帶領揀發福建之

候選鹽大使張植琰等八員引

見奉

諭旨張植琰馮廷相劉作舟鄧以任吳紹基九保
巴揚阿嵩均俱著發往福建交與該督差遣委
用又鑲黃旗滿洲都統奏補涼州佐領員缺帶
領正陪人員引

見奉

諭旨福格著補授涼州佐領又鑲藍旗滿洲都統
奏補防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著伍凌阿補授防禦又鑲藍旗蒙古奏補叅
領等缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨索爾遜扎卜著補授察哈爾叅領阿爾津津

著補授公中佐領自是日始

上以常雩大祀

天於

圜丘御齋宮致齋三日

是日

起居注官成策鄒奕孝

初五日己未是日吏部帶領三月分急選刑

部主事任嘉春中書科中書孫藩江西臨江

府知府陳葆光雲南曲靖府同知劉大聰江

西素州府同知袁守乾雲南大理府雲龍州

知州王鴻譽湖北德安府應山縣知縣曹川

福建福州府連江縣知縣湯大奎福建建寧

府建安縣知縣張貞生河南南陽府唐縣知

縣高質瑛湖北鄖陽府竹山縣知縣玉瑞山

西沁州武鄉縣知縣許煌浙江杭州府臨安

縣知縣李會直隸正定府丹陸縣知縣徐時

行山東登州府海陽縣知縣程明懷山東路

安府襄垣縣知縣李廷芳江西吉安府永新

縣知縣邱堂江蘇蘇州府新陽縣知縣魏源

盱安徽和州含山縣知縣喬維塘四川永寧

道張鳳孫等引

見奉

諭旨任嘉春等依擬用掣得山東海陽縣知縣之

程明懷著調補江蘇新陽縣知縣所遺海陽縣

知縣員缺著掣得新陽縣知縣之魏源盱補授

掣得四川永寧道之張鳳孫著以部屬用餘依

議又兵部帶領保列一等之成都將軍標中軍

副將鄂輝引

見奉

諭旨鄂輝准其一等註冊又帶衛軍老回旗之廣

西潯州協副將沐特恩引

見奉

諭旨沐特恩著在二等待衛上行走又帶領棟發

江西以遊擊委用之預保都司買良棟副前

鋒叅領愛新泰引

見奉

諭旨買良棟愛新泰俱著發往江西交與該撫以

遊擊委用又帶領預保守備之千總廖大用難

廕守備陳德文候選守備郭龍標長生等引

見奉

諭旨廖大用陳德文郭龍標長生俱著發往江西

交與該撫以守備委用又帶領海洋失事降二

級調用之福建閩安水師右營都司楊元引

見奉

諭旨楊元著發回原省以水師守備用仍降二級

留任又帶領承襲恩騎尉之原任守備房星六

世孫房純武引

見奉

諭旨房純武准其承襲發回本省巡撫標下學習

是日

上御齋宮

是日

起居注官觀文為永肩

初六日庚申寅刻

上御太和殿視常雩大祀

天於

園丘祝版已刻

詩

園丘齋宮是日大學士于敏中等奉

諭旨川省軍需報銷正案現已全數題報完竣其
經部駁查各款該督文綬自可詳悉登覆所有
辦理尚書富勒渾前已降旨令即回京其熊學
鵬現今尚在該省並無應辦之事且年力亦已

袁老著即令其來京候旨

是日

起居注官夢吉德昌彭紹觀朱珪

初七日辛酉

上詣

園丘行常雩禮禮成

駕至圓明園駐蹕

是日

起居注官陸費埏國柱陸錫熊觀文

初八日壬戌

上詣永寧寺拈香是日大學士于敏中等奉

諭旨據李奉堯奏江南提標左營遊擊楊宗豹
年力就衰弓馬軟弱又後營遊擊田法年逾七
旬騎射艱難均請旨勒令休致一摺已批交該

部矣遊擊有表率訓練之責豈得任衰老之員
因循貽誤李奉堯甫經到任即將該二員據實
劾參從前歷任提督何以竟未辦及陳杰在任
數年乃容戀棧至今實屬姑息者交部嚴加議
處俞金鰲雖到任未久但該二員俱近在同城
其衰老情形一望可見並未據實揭參亦難辭
咎著交部察議又奉

諭旨據慶桂等奏額爾特部落佐領翁沙喇病故遺缺擬定正陪人負請旨補授等語著照慶桂所奏翁沙喇所遺負缺著擬正之額魯特驍騎校和紹齊補授仍遇便送京補行引見

是日

起居注官夢吉褚廷璋

初九日癸亥禮部奏前經御史戈源參奏遞

草冒籍之文進士孫履謙呈請捐復并及歸

原籍查與干犯奸賊等款及行止不端者有

間應准捐復一疏奉

諭旨依議是日帶領歷俸年滿之山東沂州營副

將福昭引

見奉

諭旨福昭著回原任又帶領降級調用之原任雲

南楚雄營遊擊墨爾根引

見奉

諭旨墨爾根著仍留雲南楚雄營遊擊任所降之

級令其隨帶又帶領預行保舉之烏魯木齊提

標右營都司德明阿貴州威寧鎮標左營守

備果關鎮遠鎮標左營千總楊志祖江南河

標中營千總王道直引

見奉

諭旨德明阿果關楊志祖王道直俱准其預保註

冊又揀補山西寧武營守備負缺擬定正陪人

負帶領引

見奉

諭旨山西寧武營守備負缺著定柱補授又帶領

調補江南泗州衛之守備何統弼引

見奉

諭旨何光昂准其調補江南泗州衛守備又帶領

病痊起用之原任山東德州衛守備王鈺祖

引

見奉

諭旨王鈺祖著照例用又帶領保送邊缺俸滿之

貴州台拱營千總劉廷奇引

見奉

諭旨劉廷奇著回任以守備題補又帶領擬補四

川平番營都司陳王凱引

見奉

諭旨陳王凱著赴四川平番營都司任

是日

起居注宮國柱吳省欽

初十日甲子大學士于敏中等奉

諭旨前因刑部議覆陞任貴州巡撫圖思德審擬

安化縣民牟占祖戮傷張大盈身死一案將牟

占祖依鬪殺律擬絞監候并聲明救父情切援

例兩請朕閱案情因其子助父毆戮斃人命不

得謂之救父不宜援例雙請辦理未為允協是

以降旨令該部另行定例具奏今據覆奏原例

載稱人命案內如父母被人毆打實係事在危

急伊子救護情切因而毆死人者於疏內聲明

兩請其或與人角口故令伊子將人毆死或父

母與人尋釁鬪毆其子助勢共毆斃命俱仍照

例科罪不得概擬減等等語向例原屬分明今

牟占祖戮傷張大盈一案正與子助父勢共毆

斃命之條相合本不應雙請刑部於圖思德所

擬雙請之處未經查照定例駁正遷為榮明雙

請自屬錯悞牟占祖著改擬監候秋後處決此

案舊例既已分晰詳明嗣後內外問刑衙門惟

當按例妥辦毋庸另行改定是日吏部奏太常

寺卿員缺請以少卿達敏轉補一疏奉

諭旨達敏補授太常寺卿又兵部議四川總督文

綬題署會鹽營中軍守備涂應伸歷俸年滿

應准實授一疏奉

諭旨涂應伸依議用餘依議又都察院奏請巡視

東城北城各缺開列請

點一疏奉

諭旨巡視東城著梁英佐去巡視北城著張秉愚

去又刑部等衙門議直隸總督周元理題慶雲

縣民楊如義調姦宗文魁之妻蕭氏不從被

宗文魁毆傷致死蕭氏羞忿莫釋投繯殞命

楊如義依律應絞業已身死免議蕭氏節烈

可嘉應請

旌表一疏奉

諭旨依議是日正白旗蒙古都統奏補公中佐領

員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨格格著補授察哈爾科爾沁公中佐領又鑲

白旗滿洲都統奏補協領佐領等缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨阿林著補授協領所遺佐領員缺著豐伸布

補授

是日

起居注官德昌鄒奕孝

十一日乙丑戶部等衙門議直隸總督員先
理等將乾隆四十一年分直隸所屬經徵四
十年分回贖民典旗地租銀督催遲延各員
題請議處一疏大學士于敏中等奉

諭旨單功擢著每案罰俸六個月素守伺蔣賜祭
俱著每案於現任內罰俸三個月周元理著每

案內罰俸一年註冊餘依議又兵部議閩浙總
督楊景素奏福建水師提標前營外委王廷
耀巡查出洋遭風沉沒照陣亡例題請議卹
一疏奉

諭旨依議又工部奏虞衡司員外郎員缺請以候
補員外郎喻升階補授一疏奉
諭旨依擬用是日總管內務府奏補

東陵所遺主事及

泰陵所遺員外郎各缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨德銜額著補授主事克德著補授員外郎永

德著補授內管領永康著補授主事又正白旗

滿洲都統奏補佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨海興著補授佐領又鑲紅旗滿洲都統奏補

防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨皂保著補授防禦

是日

起居注官成策芮永肩

十二日丙寅

上御勤政殿聽政部院各衙門官員兩奏并帶領
侍班司員引

見畢大學士于敏中署協辦大學士尚書德保協
辦大學士尚書程景伊學士塔永阿永信圖
思義德明胡高望錢載以折本請
旨覆請內閣學士員缺開列請

簡一本

上曰紀昀補授內閣學士兼禮部侍郎又覆請翰
林院侍講學士員缺開列請

簡一本

上曰吳省欽補授翰林院侍講學士又覆請工科
掌印給事中開列請

簡一本

上曰陳慶升補授工科掌印給事中又覆請掌河

南道御史員缺開列請

簡一本

上曰福伸著掌河南道事又覆請吏部議原任直
隸總督周元理奏大計附薦之西路同知張
家琰應否來京引
見之處恭候

欽定一本

上曰依議准其來京引見又覆請原任直隸總督
周元理奏河間縣知縣員缺請以故城縣知
縣姚邁德調補所遺員缺請以候補知縣趙
廷宗署理查姚邁德歷俸未滿三年與例不
符一本

上曰姚邁德准其調補餘依議又覆請廣東巡撫
李質穎奏新安縣知縣員缺請以從化縣知

縣高質敬調補一本

上曰高質敬准其調補餘依議入覆請兵部議

犁將軍伊勒圖奏惠遠城正紅旗防禦班泰

年老請休一本

上曰班泰曾經出兵打仗得功牌著以原品休致

給與半俸以養餘年又覆請刑部等衙門議

盛京戶部侍郎兼管奉天府府尹全魁奏復州

民程世福圖姦功服弟程六柱子之妻謝氏

不從被程六柱子毆傷致死程六柱子依律

擬斬立決一本

上曰九卿議奏是日大學士于敏中等奉

諭旨據勒爾謹奏陝甘省營伍本年輪應查閱現

在口外俱遵旨次第查閱具奏惟烏魯木齊提

標五屬距蘭州四千餘里可否由都統就近查

閱等語著照所請烏魯木齊提標五屬營伍即

令都統索諾木策凌查閱吏部議雲貴總督李

侍克奏雲南府知府員缺准以昭通府知府

宣世濤調補所遺員缺另行請

旨補放至麗江府知府員缺應遵

旨以發往之候補知府宋成綏補授一疏奉

諭旨宣世濤依議調補宋成綏依議用餘依議又

兵部議陝甘總督勒爾謹奏署陝西清平堡

守備劉天伏試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨劉天伏依議用餘依議是日吏部帶領陞署

涿州知州之現任安肅縣知縣張鈍一員引

見奉

諭旨張鈍著照該督所請准其陞署涿州知州又

將江蘇巡撫楊魁奏無錫縣趙鑑諱罪朦朧

案內失察屬員混行出結議以降調之前任
常州府現補雲南曲靖府知府五德帶領引
見奉

諭旨五德著以部員用其降級之案帶於新任又
將楊魁奏江陰縣民祝景和等首告聚賭案
內不行詳草擅准息結議以降調之前任江
陰縣令調江西安義縣知縣張存性帶領引

見奉

諭旨張存性著照部議降調又帶領陞署掖縣知
縣之現任汶上縣縣丞高光啓一員引

見奉

諭旨高光啓著照該撫所請准其陞署掖縣知縣
又將浙江巡撫王亶望奏參草都司鄭文龍
串同草把江三定捏報船船遭風規避叅賠

案內錯擬罪名議以降調之承審官台州府
同知梁徽帶領引

見奉

諭旨梁徽著照部議降調又兵部將預行保舉之
廣東新會營內河水師叅將陳大龍貴州長
壩營遊擊烏嘴陝甘督標左營守備王宗龍
三員帶領引

見奉

諭旨陳大龍烏嘴王宗龍俱准其預保註冊入帶
領陝西階州營遊擊衆神保福建福寧鎮標
中營守備劉楠齡湖南沅州協守備楊宗謨
江南鳳陽衛鳳中二幫領運千總王彤等引
見奉

諭旨衆神保准其補授陝西階州營遊擊劉楠齡

准其補授福建福寧鎮標中營守備楊宗諒准

其補授湖南沅州協守備王彰准其補授江南

鳳陽衛鳳中二幫領運千總俱著赴新任又帶

領選補浙江衢州鎮標中營守備朱琰引

見奉

諭旨朱琰依擬用又帶領承襲守備之金川陣亡

原任貴州朗洞營叅將國興之胞弟國琦引

見奉

諭旨國琦准其承襲發往該省總督標下學習又

帶領奏署雲南臨元鎮標右營守備朱自清

補行引

見奉

諭旨朱自清准其陞署雲南臨元鎮標右營守備

俟扣滿年限照例題請實授

是日

起居注官夢吉陸錫熊觀文鄒奕孝

十三日丁卯大學士于敏中等奉

諭旨據富勒渾等奏原任川北道吳文煌順慶府

知府朱紹章叙州府知府李永祺雅州府知府

徐鎮龍安府知府王立柱均自川省軍興以來

即分赴各路承辦總理事宜奔馳勞瘁雖經緣

事降革深知感懼奮勉及凱旋後分辦報銷尤

能實心出力又原任平武縣知縣蔣振閻營山

縣知縣梁啓明向辦糧站事務亦經緣事叅處

而自奏留之後妥辦報銷俱能勉出力等語

吳文煌朱紹章李永祺徐鎮龍王立柱蔣振閻梁

啓明俱著送部引見准其開復摺併發又奉

諭旨據富勒渾等奏成都府知府王鳳儀重慶府

知府陳大文寧遠府知府林守虎自川省軍興以來妥辦要務歷著勤勞迨凱旋後添辦鈔算又復三年不憚勞瘁詳慎辦理實係川省實心辦事得力出色之員今當報銷事竣理合請旨送部引見等語王鳳儀陳大文林守虎著照所請送部引見是日太常寺奏五月初八日夏至大祀

地於

方澤一疏奉

諭旨朕親詣行禮四從壇遣西明隆興永瓊永琨

各分獻又奏

孝誠仁皇后忌辰致祭

景陵一疏奉

諭旨遣永祁行禮又吏部議調任閩浙總督楊景

素水師提督黃仕簡等誤將金門鎮遊擊錯寫水師提標右營遊擊自行奏請議處一疏奉

諭旨楊景素黃仕簡既經自行檢舉俱從寬免其罰俸又議浙江巡撫王亶望奏署金華縣試用知縣黃宗伊試奉期滿應准實授一疏奉

諭旨黃宗伊依議用餘依議又議河南巡撫陳輝

祖奏署蘭陽縣知縣趙載元試奉期滿應准實授一疏奉

諭旨趙載元依議用餘依議又戶部議陝甘總督勒爾謹奏陝省沿河沿江濱海等處地畝坍塌題請豁免糧銀一疏奉

諭旨依議又議漕運總督鄂寶奏江西袁州幫旗丁潘王二漕船遭風漂沒題請豁免一疏奉

諭旨依議又禮部議陝甘總督勒爾謹奏甘肅省

寧夏額設商學題請裁汰疏奉

諭旨依議又議雲南巡撫裴宗錫題寶寧縣民何

芝秀之妻陸氏現年一百三歲照例

旌表一疏奉

諭旨依議陸氏著加恩賞給上用緞一疋銀十兩

又兵部議陝甘總督勒爾謹奏甘肅提標右

營守備員缺准以預保註冊之提標中營千

總周琰陞補一疏奉

諭旨周琰依議用餘依議又議陝甘總督勒爾謹

奏烏魯木齊城守營都司員缺准以瑪納協

左營守備朱緯陞補一疏奉

諭旨朱緯准其補授餘依議又奏貴州長壩營守

備員缺擬以預保註冊之提標前營千總李

正品補授一疏奉

諭旨李正品依擬用餘依議又議陝甘總督勒爾

謹四川總督文綬奏陝甘四川雲貴五省此

次出征金川陣傷亡故弁兵照例請卹並木

果木迷失兵丁眷屬給與半餉一疏奉

諭旨依議又議察哈爾都統奏正黃旗察哈爾驍

騎校畢里克圖護軍校班第年老休致一疏

奉

諭旨畢里克圖等曾經出兵打仗得有功牌俱著

以原品休致給與全俸以養餘年

是日

起居注官陸費墀觀文

十四日戊辰

上以恭謁

泰陵

泰東陵自圓明園啟蹕是日

駐蹕黃新莊行宮

十五日巳

駐蹕半壁店行宮

乾隆四十四年歲次己亥四月十六日庚午

上駐蹕秋澗村行宮

十七日辛未大學士于敏中等奉

諭旨據薩載奏江省武職不敷差派請揀發參將

二員遊擊二員都司二員守備四員以資差委

等語著照所請派程景伊德福金簡嵇璜會同

該部於候補候選人員內照例揀選於朕回鑾

至靜宜園時帶領引見發往又奉

諭旨沈之浦著照該督等所請准其留於江南候

明年南巡時帶領引見該督等並著加恩免其

議處是日

駐蹕梁格莊行宮

十八日壬申

上恭謁

泰陵

泰東陵

駕未至碑亭即

降輿步入

隆恩門至

隆恩殿上香

詣

寶城前行禮恭奠號慟良久王以下文武大臣官員

隨行禮畢

上出

明樓門猶揮淚徐行瞻仰慕戀感動左右是日吏部

議山東巡撫國泰泰安縣知縣員缺准以

歷俸已滿之壽張縣知縣黃鈺調補一疏大

學于敏中等奉

諭旨黃鈴依議調補餘依議又議陝西巡撫畢沅
奏署同官縣知縣任重試依期滿應准實授

一疏奉

諭旨任重依議用餘依議又議湖南巡撫李湖奏
署永順縣知縣丁應甲試俸期滿應准實授
一疏奉

諭旨丁應甲依議用餘依議又議

盛京兵部侍郎穆精阿奏接收人犯脫逃遺
漏知照吉林將軍查辦應將

盛京兵部司員覺羅福志等照例議處並自請

交部查議一疏奉

諭旨穆精阿著銷去紀錄一次其從前罰俸三
個月之處仍註於紀錄抵銷餘依議又兵部將
三月分月選推陞參將張朝龍等擬補一疏

奉

諭旨張朝龍等依擬用餘依議又議四川總督文
綬奏馬邊營都司員缺准以提標前營都司

夏榮調補一疏奉

諭旨夏榮依議調補餘依議又議陝甘總督勒爾
謹奏甘肅涼州鎮標前營都司員缺准以預
保註冊之右營守備王宗龍陞補一疏奉

諭旨王宗龍依議用餘依議又議江西巡撫郝碩
奏饒州營參將員缺准以建昌營遊擊朱生
智陞補一疏奉

諭旨朱生智依議用餘依議是日

駐蹕梁格莊行宮

十九日癸酉

上詣

秦東陵行釋服大祭禮是日大學士于敏中等奉

諭旨朕於本日恭祭

秦東陵行釋服禮二十七月之制古禮相沿已久不
得不從惟是時序易遷益增愴慕蓋禮有節而
哀則無盡耳至朕躬所釋之服今昔不同其故當明
白宣示國俗於親喪服縞素百日而除朕昔遭
皇考大故欲持服三年

聖母諭云滿洲舊俗服縞素即不薙髮故止能以百
日為斷若百日外仍服縞素亦不當薙髮經二十
七月之久蓄髮甚長不幾如漢人之蓄髮乎此必
不可行之事且國俗不薙髮即不祭神而舊制從
無三年不祭神之事縞素百日已為得中不宜太
過欽此朕因敬遵

慈訓而行然於釋縞素後仍存縞素之服蓋因其時

山陵之禮未歲詣

几筵則服之而尋常則遵

皇考家法素服三年前年

聖母大事仍如前縞素百日百日後因即釋縞素而
不存蓋即位時年力正壯自問可終三年之禮
今春秋已望七設或精力稍有未逮存之而未
克盡禮於心轉有不安此今之所以異乎昔非

敢厚於前而薄於後也先王制禮不敢過亦不
敢不及猶憊然如不足焉將此通諭中外知之
又奉

諭旨雲南昭通府知府員缺著陳孝昇補授是日
駐蹕秋瀾村行宮

二十日甲戌大學士于敏中等奉

諭旨向來南糧餘米俱准在通州變賣以資日用

現在各省糧艘陸續抵通旗丁於免足正項之外其有多餘米石情願出售者仍者加恩准其就近於通州糶賣在旗丁等既所樂從而近畿地方糧石益充於市價民食均有裨益該部即遵諭行是日吏部議四川總督文綬奏天全州知州員缺准以廣安州知州張兆麟調補一疏奉

諭旨張兆麟依議調補餘依議又議四川總督文綬奏榮縣民韓培元等邪教惑眾案內失察各員照例議處一疏奉

諭旨李本著從寬免其革任仍註冊德福著降一級留任白瀛李世傑錢望俱著銷去加一級穆克登阿著銷去軍功紀錄二次俱免其降級桂林富勒渾俱著罰俸一年明亮著銷去軍功紀

錄一次免其罰俸至此案失察邪教部議降革人員固屬罪所應得但念人數較多加恩仍從寬典曾承謨著免其革任仍註冊曹焜著於補官日革職從寬留任議以降調之饒况吳希灝段玉裁柯枝澍趙壽元王紱疆李元奮俱照所降之級從寬留任議以革任之魏成漢著從寬免其革任仍註冊王守坤李永祺徐宗仁俱於

補官日從寬留任餘依議又刑部等衙門議江西巡撫郝碩奏都陽縣民段俸毆傷蔡好至保辜限外身死段俸依律擬絞監候照例減等發落一疏奉

諭旨段俸毆傷蔡好至保辜限外身死著從寬免死照例減等發落餘依議又議陝西巡撫畢沅奏白河縣革生陳茂才調戲張士珍之女張

器姐不從投繯殞命陳茂才依律擬絞監候
秋後處決張器姐貞烈可嘉應准
旌表一疏奉

諭旨陳茂才依擬應絞著監候秋後處決餘依議
是日

駐蹕半壁店行宮

二十一日乙亥吏部議江西巡撫郝碩奏署

瑞州府同知鄭邦柱歷俸年滿應准實授一

疏大學士于敏中等奉

諭旨鄭邦柱依議用餘依議是日

駐蹕黃新莊行宮

二十二日丙子

上詣潭柘岫雲寺拈香行宮駐蹕

二十三日丁丑

上詣戒臺惠濟龍王廟香戒寺寶珠洞拈香是日
吏部奏四庫全書處修纂各員及行走期滿
之謄錄分別等第奏請議叙一疏大學士于
敏中等奉

諭旨依議曹錫齡著加二級許煥著加一級又議
直隸總督周元理奏署清苑縣知縣楊濬文
試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨楊濬文依議用餘依議又議陝甘總督勒爾
謹奏裁甘肅驛傳道缺改為分巡蘭州道一
疏奉

諭旨依議又奏湖南永州府知府員缺論俸戴陞
之山西霍州直隸州知州范樹禮陞補一疏
奉

諭旨范樹禮依議用餘依議又議江西巡撫郝碩

奏署新城縣知縣馮汝為試俸期滿應准實

授一疏奉

諭旨馮汝為依議用餘依議又議江西巡撫郝碩

奏署貴溪縣知縣周駿發試俸期滿應准實

授一疏奉

諭旨周駿發依議用餘依議又議雲南巡撫裴宗

錫奏署安寧州知州衛統試俸期滿應准實

授一疏奉

諭旨衛統依議用餘依議又戶部議陝甘總督勒

爾謹奏甘肅張掖縣已故古城營遊擊曹茂

官追賠核減銀兩無著題請豁免一疏

奉

諭旨依議又議兩廣總督兼署廣東巡撫印務桂

林奏粵東地方山多田少產穀不敷民食宜

多貯社倉以補常平之不足一疏奉

諭旨依議又兵部議直隸總督周元理奏馬蘭鎮

標中軍遊擊員缺准以張灣營都司常格陞

補一疏奉

諭旨常格依議用餘依議又議四川總督文綬奏

寧遠營都司劉世勳准以茂州營都司張萬

魁調補一疏奉

諭旨劉世勳依議調補餘依議又刑部等衙門議

兩廣總督兼署廣東巡撫桂林題香山縣民

梁亞璫砍傷林信立至保辜限外身死梁亞

璫依律擬絞監候照例減等發落一疏

奉

諭旨梁亞璫砍傷林信立至保辜限外身死者從

寬免死照例減等發落餘依議是日

駐蹕靜宜園

二十四日戊寅大學士于敏中等奉

諭旨河工重務關繫國計民生最為緊要全在河臣平日留心查勘未雨綢繆姚立德自擢任河東總河以來僅能謹飭自守於修防堵築機宜全未講求為思患預防之計且其平日辦事軟弱屬員不知警畏上年儀封漫口屢築屢冲推

原其故皆因豫省河身寬廣漫灘之水冲有溝槽姚立德未能處處堵塞以致水漲時串近堤根且河形近年漸已趨逼南岸姚立德並不早為籌畫妥辦因循貽誤所以在冲決此皆姚立德經理不善所致且堵築儀封漫口屢有墊塌日久未能竣事物料狼籍帑項虛糜姚立德為河防專責更難辭咎目覩情形若此亦何顏

復為總河乎姚立德本係革職留任之員即若革任留於工次効力贖罪所有河東河道總督員缺著袁守侗補授刑部尚書員缺著胡季堂補授其刑部侍郎員缺著杜玉林補授又奉

諭旨據薩載奏當塗縣知縣冀邁於縣民周國祥勒死篤飾漢圖害顧柱臣致顧柱臣投塘身死一案並不細心研訊又不約束書役致有詐

贓逼命之事及屍親控府提訊復捏作訪聞稟報尤為欺詐請旨革職等語冀邁著革職交該撫提同案內犯証一併嚴審定擬具奏該部知道摺併發是日吏部奏補工科掌印給事中員缺帶領服滿赴補之原任禮科掌印給事中

蔣曰綸引

見奉

諭旨工科掌印給事中員缺著蔣白綸補授是日
駐蹕靜宜園

二十五日巳卯

上御演武廳

閱健銳營操

詣寶相寺寶諦寺拈香大學士于敏中等奉

諭旨四川布政使員缺著李承鄴補授是日吏部

題請

孝賢皇后陵寢禮部員外郎員缺將論俸應陞

之太僕寺主事永吉等擬定正陪恭候

欽定一疏奉

諭旨永吉依議用又奏戶部員外郎等缺將論俸

應陞之戶部主事傅彬等擬定正陪恭候

欽定一疏奉

諭旨傅彬依擬用又兵部將道

旨棟發江南以叅將差委之預行保舉烏嘴副護

軍叅領五十三等帶領引

見奉

諭旨烏嘴五十三俱著發往江南交與該督以叅

將差遣委用又將道

旨棟發江南以遊擊差委之二等侍衛俊成等帶

領引

見奉

諭旨俊成椿寧俱著發往江南交與該督以遊擊

差遣委用又將道

旨棟發江南以都司差委之委署護軍叅領巴彥

保明等帶領引

見奉

諭旨巴彥保明俱著發往江南交與該督以都司

差遣委用又帶領道

旨棟發江南以守備差委之候選守備閔永清范

紹瑗恩泰年滿千總姜綸等引

見奉

諭旨閔永清范紹瑗恩泰姜綸俱著發往江南交

與該督以守備差遣委用是日

駐蹕靜宜園

二十六日庚辰

駕還圓明園是日吏部議署江西布政使事按察

使瑞齡奏衙門失火延燒科房應照例罰俸

一疏大學士于敏中等奉

諭旨瑞齡著罰俸一年又戶部議廣西巡撫吳虎

炳題廣西興安等州縣四十三年秋禾被旱

應准照例分別蠲緩糧銀一疏奉

諭旨依議又兵部議正紅旗滿洲都統咨稱副都

統刑部侍郎覺羅阿揚阿前署正藍旗副都

統任內降級留任之處准照例開復一疏奉

諭旨阿揚阿准其開復又議調任閩浙總督楊景

素奏福建澎湖水師左營遊擊員缺准以水

師前營遊擊李威光調補一疏奉

諭旨李威光依議調補餘依議

自是月十四日至是日扈從

起居注官國柱德昌吳省欽

二十七日辛巳

上詣

恩佑寺

恩慕寺永寧寺拈香大學士于敏中等奉

諭旨山西按察使員缺著袁守誠補授又奉

諭旨原任四川布政使錢鑿上年即聞其年老多病第念該員承辦金川軍需始終經理頗為出力是以降旨令其解任來京陛見候朕酌量加恩茲據鄭大進奏錢鑿由水路進京行抵湖北之監利縣地方於舟次病故殊為可憫錢鑿著加恩賞給侍郎銜以示優卹

是日

起居注官富炎奏李汪度

二十八日壬午大學士于敏中等奉

諭旨李侍堯等奏順寧府知府邊要員缺滇省現無合例堪調之員請勅部於應陞應補人員內揀選一員簡放來滇等語著照所請交該部於應陞應補人員內照例揀選引見發往又奉

諭旨綽克托革職問罪之處雖屬應得但念伊究

係漫無覺察並非自獲罪愆尚可棄瑕錄用著加恩補授吏部侍郎仍革職留任八年無過方准開復又奉

諭旨弘昉前經獲譴革退貝子今已一年有餘尚無大罪著加恩補授正紅旗漢軍都統但伊係棄瑕復用之人仍著革職留任四年無過再行

開復是日正白旗滿洲都統奏補

盛京防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨布鏗額著補授防禦又奏補防禦員缺將保送之駉騎校額爾克等帶領引

見奉

諭旨額爾克著補授防禦又正白旗蒙古都統奏

補防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨法保著補授三河縣防禦達錫著補放吉林

白都納駝騎校又正白旗漢軍都統奏補佐領

防禦等缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨常安泰著補授佐領永福著補授防禦又鑲

白旗滿洲都統奏補

盛京世管佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨綏官保之佐領著何申保承襲慶喜著補授

佐領

是日

起居注官夢吉褚廷璋

二十九日癸未大學士于敏中等奉

諭旨湖南衡州府知府員缺著王家賓補授又奉

諭旨智天豹以鄉曲小民竟敢編造年號妄稱大

清天定運數指使張九霄於御道旁跪獻狂誕

悖逆情罪實為可惡經軍機大臣會同刑部審

訊照大逆律定以凌遲亦屬罪所應得但據奏

稱該逆犯書內有乾隆五十七年一條敢於詛

咒尤堪髮指等語在臣子之心則然朕並不以

為憎憶乙卯九月朕踐阼之初即焚香告

天默禱云昔

皇祖御極六十一年予紹膺寶位不敢仰希

皇祖若邀

昊蒼眷佑至乾隆六十年即當傳位皇子歸政退閒

彼時朕春秋方二十五歲初未計及在位六十年

壽當幾何亦復不以為意迨過五十歲乃自計
六十年則當八十五壽矣始以此志奏聞

聖母蒙

懿旨云皇帝受

祖宗付託之重代

上天愛養億兆董治百官六十年後豈宜遽釋仔肩

即天下臣民亦斷不肯聽皇帝歸政

慈諭諄切因更計之若果至八十五歲蒙

天恩朕尚能侍奉

慈顏則禮所謂恒言不稱老何敢遽云倦勤彼時亦

既叩

天致禱今既不能復申朕愛日之誠則引年之初願

亦豈能期其必遂况今距乾隆乙卯尚十六年

為日正長若朕精力始終不懈自當日慎一日

兢兢業業綜理萬幾克全朕之初志設或七旬

八旬以後神志稍衰不能似今之精勤求治亦不

肯貪天位以曠天工朕非不知足者又何必以

六十年為期致蹈從前人主貪戀大寶之譏乎

若朕必以六十年邀求

上帝不幾如張廷玉之以配享

太廟向朕邀求乎朕既知張廷玉之非禮亦安肯效

其所為乎且設果如逆犯智天豹所云乾隆五

十七年之言朕其時壽躋八十有二即歸政亦

不為早况歷代帝王在位五十餘年而歸政者

實所罕觀朕尚有何不足乎是該犯敢於妄編

年號三十餘條且於

皇祖廟諱直書不避並謊稱

世祖章皇帝顯聖於彼希冀惑眾動聽此則喪心病

狂身蹈大逆不可不按律懲治然究與誹謗斃
斥者稍屬有間智天豹著從寬改為斬決至張
九霄拜逆犯為師代其呈獻逆書亦應按律處
斬姑念其人本屬鄉愚無知且不識字情尚可
憫張九霄著從寬改為應斬監候秋後處決餘
依議並將此通諭中外知之是日吏部議伊犁
將軍伊勒圖奏惠寧倉管倉之廢員傅綸劾

力年滿另行奏補一疏奉

諭旨傅綸著再留三年又議湖南巡撫李湖奏直
隸州郴州知州准其改為在外題缺一疏奉
諭旨依議又兵部議閩浙總督楊景素奏提標中
營守備員缺准以撫標左營千總王佐陞補
一疏奉
諭旨王佐依議用餘依議又內務府專管官學事

務大臣帶領漢教習期滿之梁贊圖等引

見奉

諭旨梁贊圖著以知縣用吳安世著以教職用又

正紅旗滿洲都統奏補黑龍江防禦員缺擬

定正陪人員帶領引

見奉

諭旨僧格著補授防禦又黑龍江將軍奏補公

中佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨吉爾哈圖著補授佐領又奏補

盛京防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨蘇爾訥著補授防禦又正紅旗蒙古都統奏

補公中佐領等缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨德勝著補授公中佐領烏爾圖那蘇圖著補
授看守舊營房章京又正紅旗漢軍都統奏補
世管佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨孫寶鳴之佐領著孫寶岐管理

是日

起居注官國柱陸錫熊

乾隆四十四年歲次己亥五月初一日甲申

刑部等衙門議

民吳開仁強姦陳李氏不從砍傷身死吳開

仁依律擬斬立決李氏節烈可嘉准照例

旌表一疏大學士于敏中等奉

諭旨吳開仁著即處斬餘依議

是日

起居注官德昌彭紹觀

初二日乙酉大學士于敏中等奉

諭旨據慶柱等奏稱由塔爾巴哈臺解送烏嚕木

齊馬三百匹派防禦布占帶領滿洲並額魯特

兵丁俱妥速解往照數交納請照例將官員議

叙兵丁賞給鹽菜銀兩等語著照所奏布占交

部議叙所有帶往之兵十五名每人各賞一月

鹽菜銀兩又奉

諭旨據索諾穆策凌等奏烏嚕木齊滿營佐領回

林泰病故員缺擬定正陪人員請旨補放等語

著照所奏回林泰所遺烏嚕木齊滿洲佐領員

缺著擬正之防禦舒平補授仍過便送京帶領

引見又奉

諭旨據富椿奏乍浦副都統勒克現年六十一歲

疾病纏綿勢難就痊請解職任等語勒克既現

在患病不能痊癒著加恩令其解任來京調理

俟病痊之日另降諭旨是日吏部議湖北巡撫

鄭大進奏襄陽府通判員缺准以候補知州

沔陽州州同孫廷華補授一疏奉

諭旨孫廷華依議用餘依議又戶部議江蘇巡撫

楊魁奏沿江坍沒田地應徵錢糧准其豁免

一疏奉

諭旨依議又兵部奏督緝金川逃兵未獲之副將

已陞雲南臨元鎮總兵之陳大統已陞福建

福寧鎮總兵之范宜恒已陞直隸泰寧鎮總

兵之保泰均應照例罰俸一疏奉

諭旨陳大統范宜恒保泰俱著於現任內罰俸六

個月餘依議是日吏部帶領原任直隸總督周

元理奏請陞署永定河南岸同知之現任固

安縣知縣王湘若引

見奉

諭旨王湘若著照該督等所請准其陞署永定河

南岸同知又帶領周元理奏請陞署臨榆縣知

縣之現任通州州判汪璉引

見奉

諭旨汪璉著照該督所請准其陞署臨榆縣知縣

又帶領訛占旂地案内並未督催議以降級

之前署遵化州事候補同知筠翮引

見奉

諭旨筠翮著仍發往原省以同知用其降級之案

帶於新任又帶領周元理保薦卓異之西路同

知張家琰引

見奉

諭旨張家琰准其卓異加一級仍註冊回任候陞

又正藍旗漢軍都統奏補副叅領員缺帶領

正陪人員引

見奉

諭旨李煥著補授副叅領又奏補印務章京員缺

帶領正陪人員引

見奉

諭旨佟永寧着補授印務章京

是日

起居注官富炎泰朱珪

初三日丙戌吏部奏太常寺卿吳玉綸等草

職留任之案四年限滿應請開復一疏大學

士于敏中等奉

諭旨吳玉綸趙佑俱准其開復是日兵部帶領保

列一等之雲南曲尋協副將劉秉龍引

見奉

諭旨劉秉龍准其一等註冊又帶領揀補直隸宣

化鎮標右營遊擊之二等待衛伊貴等引

見奉

諭旨直隸宣化鎮標右營遊擊員缺著伊貴補授

又帶領奏補甘肅肅州鎮標右營守備張開

基引

見奉

諭旨張開基着赴甘肅肅州鎮右營守備任又帶

領題補甘肅涼州鎮標左營守備丁朝輔江

南廬州衛守備吳維圻引

見奉

諭旨丁朝輔准其補授涼州鎮標左營守備吳維

圻准其補授衛守備俱着赴新任

是日

起居注官成策吳省欽

初四日丁亥大學士于敏中等奉

諭旨此次巡幸木蘭駐蹕熱河著誠親王理郡王

大學士公阿桂協辦大學士尚書安廉留京辦

事阿桂英廉現在出差着尚書公額駙福隆安
暫行留京俟阿桂英廉二人先行到京
福隆安即前赴熱河行在其月選之文武員弁
八月以前俱着吏兵兩部堂官前至熱河帶領
引見進哨後所有月選之文員內通判州縣等
官武員內八旗護軍校驍騎校及外省送到之
補放水手官驍騎校并年滿千總等官俱著王

公大臣照例驗放至駐蹕熱河時外省督撫提
鎮等奏摺俱著賣摺人前赴行在投遞進哨後
著兵部派員駐劄哨門接遞各省奏摺封送行
在候朕批示發回仍於哨門交傳賣摺人祇領
該部通行傳諭知之又奉

諭旨福隆安現在暫行留京所有步軍統領事務
原係兼管俟英廉到京福隆安赴熱河時將該

衙門印務交英廉署理是日戶部議江西巡撫
郝碩奏新建等二十九廳州縣開墾地畝照
例陞科一疏奉

諭旨依議又議漕運總督鄂寶奏常熟嘉定二縣
所屬坍沒田地應徵漕項銀米俱准豁免一
疏奉

諭旨依議又兵部議四川總督文綬奏成都城守

左營守備員缺准以建昌鎮標左營守備劉
國剛調補所遺員缺以督標左營千總李元
陞補一疏奉

諭旨劉國剛等依議調補餘依議是日鑲藍旗滿
洲都統奏補世管佐領各員缺帶領正陪人
員引

見奉

諭旨來福之佐領著國璽承管永德之佐領著高

克精額承管白杜之佐領著左春德承管又奏

吉林公中佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨海德著補授公中佐領

是日

起居注官觀文鄒奕孝

初五日戊子

上詣時應宮拈香

駕進宮大學士于敏中等奉

諭旨圖思義著授為領隊大臣前往吐魯番辦事

吐魯番既已補放領隊大臣開展即無庸另駐

人員博忠在彼年久俟圖思義到時博忠即着

回京自是日始

上以夏至大祀

地於

方澤致齋三日

是日

起居注官夢吉均永肩

初六日己丑大學士于敏中等奉

諭旨朕啟鑿後戶部尚書現在乏人英廉未回京

之前着福隆安兼管俟英廉到京後交代起程

是日兵部帶領預行保舉之廣東海口營水

師叅將陳朝龍甘肅馬納斯協右營都司徐

丙蛟江南京口高資營內河水師都司趙璠

廣德營都司曾攀桂安徽撫標左營千總徐

尚達蕪松鎮標奇兵營外海水師千總楊天

相閩浙督標左營千總周得璽

見奉

諭旨陳朝龍徐丙蛟趙璠曾攀桂徐尚達楊天相

周得陞俱准其預保註冊又帶領四川維州協

右營都司汪啟廣東電白營外海水師都司

劉國掄香山協右營外海水師都司葉秀江

西撫標右營守備馮詔勳引

見奉

諭旨汪啟准其補授四川維州協右營都司加恩

賞換花翎劉國掄准其補授廣東電白營外海

水師都司葉秀准其補授廣東香山協右營外

海水師都司馮詔勳准其補授江西撫標右營

守備俱著赴新任又帶領推陞陝西長武營都

司李君茂引

見奉

諭旨李君茂准其陞用陝西長武營都司著赴新

任又帶領俸滿保送之福建海壇鎮標右營水

師千總林廷寶引

見奉

諭旨林廷寶著回任以水師守備題補又帶領病

痊起用之原任陝西永安堡守備張象履引

見奉

諭旨張象履著以守備用又帶領議以降級調用

之廣東龍門協右營外海水師守備林上標

引

見奉

諭旨林上標著照部議以所降之級從寬仍留守

備任又鑲白旗滿洲都統奏補江寧防禦員缺

帶領正陪人員引

見奉

諭旨喜住懷陰布俱著補授防禦又錄紅羅滿洲

都統奏補吉林防禦二員缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨塞哈那明保俱著補授防禦

是日

起居注官陸費墀國柱

初七日庚寅寅刻

上御中和殿視祭

地於

方澤祝版是日大學士于敏中等奉

諭旨據勒爾謹奏陝甘二省副將參將缺出乏員

署理請揀發滿洲副將二員參將二員以資差

委等語著照所請派程景伊蔡新胡李堂金簡

會同該部於滿洲應用人員內照例揀選引見

是日正白旗滿洲都統奏補參領等員缺帶

領正陪人員引

見奉

諭旨富僧額著補授參領鶴文著補授副參領

是日

起居注官富炎泰李汪度陸錫熊成策

初八日辛丑

上詣

方澤壇行禮畢至覺生寺拈香是日

駕還圓明園駐蹕

是日

起居注官德昌觀文吳省

欽

初九日壬辰

上御勤政殿聽政部院各衙門官真面奏并帶領

侍班司員引

見畢大學士于敏中署協辦大學士德福協辦大

學士尚書程景伊學士塔永阿塔章阿嵩貴

永信德明錢載胡高望紀昀以折本請

旨覆請吏部奏詹事府詹事員缺開列請

簡一疏

上曰錢士雲補授詹事府詹事兼翰林院侍讀學

士又覆請吏部奏通政使司副使員缺開列請

簡一疏

上曰李綬補授通政使司副使又覆請吏部奏詹

事府左春坊左庶子員缺開列請

簡一疏

上曰鄒奕孝轉補左春坊左庶子劉躍雲補授右

春坊右庶子又覆請戶部奏左翼監督員缺開

列請

簡一疏

上曰這差著鄂爾哲特穆爾額爾克巴拜去又覆

請都察院議長蘆鹽政西寧一年期滿開列

請

簡一疏

上曰西寧著再留任一年又覆請兵部議於年久

墳山界限不清輒令家奴與民爭控之都統范

時綬請照例降調一疏

上曰范時綬著改為革職從寬留任又覆請兵部

議察哈爾都統常青奏鑲黃旗察哈爾護軍

校薩尼特年老患病請休致齋朋薩尼特曾

經出兵打仗受傷得有功牌可否給俸一疏

上曰薩尼特曾經出兵打仗獲賊得功牌著以原

品休致給與全俸以養餘年又覆請刑部等衙

門議原任福建巡撫黃檢奏武平縣民藍朝

元聽從母命毆傷胞兄藍登元身死藍朝元

依律擬斬立決一疏

上曰九卿議奏又覆請刑部議步軍統領衙門奏

劉二等應進入官銀錢無可著追請照例豁

免一疏

上曰劉二等應追銀錢准其豁免是日大學士于

敏中等奉

諭旨兵部侍郎員缺著書麟署理又奉

諭旨刑部侍郎員缺著白瀛補授又奉

諭旨提督廣西學政著戈岱去又奉

諭旨大清一統志著添派王杰閱看又奉

諭旨鑲藍旗滿洲副都統員缺著圖思義補授又

奉

諭旨據桂林奏前因廣東廣西兩省副將參將不

敷差委請旨揀發補放查有丁憂回旗之原任

廣東督標中軍副將格綑額人頗明白辦事亦

知奮勉較之新揀發人員似更爲得力請將格

綑額仍發兩廣以副將委用等語著照所請格

綑額准其發往廣東遇有相當缺出酌量奏補

該部知道摺并發又奉

諭旨全德在蕪州織造之任已經數月彼處事務

想已熟悉有伊一人足敷辦理舒文著來京現

在金輝病故舒文著加恩賞給郎中銜同福隆

安英廉管理造辦處事務至銅匠三事亦著交

舒文辦理行令舒文速即來京外舒文未到之前管理銅瓦事務著金簡暫行署理舒文係特恩超擢如果八年無過朕必另行施恩倘不知感激朕恩委靡不振朕必將伊加倍從重治罪

又太常寺奏五月二十三日

孝恭仁皇后忌辰致祭

景陵一疏奉

諭旨遣永琛行禮又戶部議直隸未完彙年解交內務府之租銀該督等分別議處一疏奉

諭旨單功擢著每案罰俸六個月袁守侗蔣賜榮俱著每案於現任內罰俸三個月周元理著每案罰俸一年餘依議又兵部奏原任山東德州衛守備王鈺祖病痊起復請照例坐補原缺一疏奉

諭旨王鈺祖依擬用餘依議又吏部帶領奏補內閣侍讀員缺之邱庭澍等引

見奉

諭旨內閣侍讀員缺著邱庭澍補授又帶領奏補

內閣漢中書員缺之劉圖南引

見奉

諭旨內閣漢中書員缺著劉圖南補授又帶領奏

補掌廣西道員缺服滿候補之原任浙江道

監察御史吳垣引

見奉

諭旨掌廣西道監察御史員缺著吳垣補授又帶

領俸滿之北城兵馬司吏目李良棟引

見奉

諭旨李良棟著照例陞用又帶領署直隸總督英

廉奏請陞署冀州直隸州知州之現任開州

知州李紹元引

見奉

諭旨李紹元著照該署督所請准其陞署冀州直

隸州知州又帶領四川總督文綬奏請陞補合

州知州之合江縣知縣左修緒引

見奉

諭旨左修緒著照該督所請准其陞補合州知州

所遺合江縣員缺准其將委用知縣王有榕署

理又帶領拿獲巨盜署南澳同知之俞瀚引

見奉

諭旨俞瀚著回任又帶領現任福建漳州府通判

前署宛平縣知縣任內濫行收考議以降調

之顧朝泰引

見奉

諭旨顧朝泰著仍以通判用其降級之案帶於新

任又帶領因失察假官議以降調之署湘潭縣

知縣曾應封引

見奉

諭旨曾應封著仍以知縣用其降級之案帶於新

任又帶領潯浦縣知縣失察書役私挪錢糧議

以降調之新化縣知縣殷印中引

見奉

諭旨殷印中著照部議降調又正紅旗滿洲都統

奏補冷口防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨保德著補授防禦

是日

起居注官國柱褚廷璋成策劉躍雲

初十日癸巳大學士于敏中等奏

諭旨江西布政使員缺著秦雄飛補授又奉

諭旨戶部議覆富勒渾等奏銷川省軍需項下分別民欠商欠專賠分賠各款一摺本不依議行及閱軍機大臣所查各款清單其中如民欠一欸係民間津貼雇夫及站夫口糧先借官項動

用事後自應按限分追但念辦理金川軍務買糧運餉悉發官帑絲毫不以累民而川省百姓輓輸負送踴躍赴公業經各出其力今於大功告成之後復令償還前借帑項朕心實所不忍且為數甚多每年均須按地勻派則是正供之外又加賦斂亦甚非政體所有該省民欠津貼及採買站夫口糧共銀一百九十六萬八千四

百餘兩均著加恩豁免再商欠一項未完米價脚價銀九十八萬六千九百餘兩雖有虧缺實情並非侵蝕但既虧原數即應賠還據稱應將各商有家產者查封變抵自應如此辦理其實在家產盡絕無可著追者並著加恩一體豁免又報銷項下與例案不符各欸請分別專賠分賠於通省文職內按年在養廉內扣半賠補等

語但念此項扣半養廉其經手承辦之員固無可辭咎若原辦各員既陸續離任至接任各員並未經手亦將養廉扣半於情理未為平允而扣至五十餘年亦不成事體且養廉扣半所餘無幾衆必視川省為畏途並恐不肖之員因養廉不敷藉詞貪黷於該省吏治尤大有關係因思平定金川之事費帑六千餘萬兩期使審民

永除後患何必以此難於報銷案累及各管
所有專賠分賠銀二百八十三萬三千餘兩糧
米十五萬三千六百餘石及代賠無著一半尚
欠應扣通省一半養廉并富勒渾與陞調別省
各員應扣一半養廉俱著加恩一併豁免嗣後
該省各員均宜奉公守法潔已愛民毋負朕格
外施恩至意將此通諭知之是日吏部帶領奉

天府府尹銘通奏請陞署寧遠州知州之承

德縣知縣景順引

見奉

諭旨景順著照該府尹所請准其陞署寧遠州知
州又帶領直隸總督周元理題請陞署固安縣

知縣之清苑縣縣丞譚鈞引

見奉

諭旨譚鈞著照該督所請准其陞署固安縣知縣
又帶領承審不實議以降調用之象山縣知
縣鞠毓蕤引

見奉

諭旨鞠毓蕤著仍以知縣用其降級之案帶於新
任又帶領原任直隸總督周元理保薦卓異之
正定府糧馬河通判康勛高陽縣知縣周裕

饒陽縣知縣王鳳文霸州淀河州判曾成勳

滿城縣教諭李子重等引

見奉

諭旨康勛周裕王鳳文曾成勳李子重俱准其卓
異加一級仍著冊回任候陞又正黃旗滿洲都

統奏補佐領各員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨豐仲布著補授福州佐領烏爾慶額著補授

西安佐領又正藍旗滿洲都統秦補江寧京口

防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨福神保著補授防禦

是日

起居注官夢吉彭冠

十一日甲午大學士于敏中等奉

諭旨安徽按察使員缺著徐嗣曾補授又奉

諭旨貝子札拉豐阿在御前行走多年甚屬奮勉

出力伊父僧衮扎布原係貝勒著加恩封為貝

勒是日吏部議江西巡撫郝碩奏署興安縣知

縣黎明智試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨黎明智依議用餘依議又禮部議郝碩奏廣

豐縣生員王起昌之妻熊氏現年一百歲應

准

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部奏江南金山營守備員缺擬以

預保註冊之泰州營千總董惠芳補授一疏

奉

諭旨董惠芳依擬用餘依議

是日

起居注官富炎泰芮永肩

十二日乙未

上秋獨木蘭自圓明園起鑿是日大學士于敏中

等奉

諭旨朕此次巡幸木蘭所有經過沿途各州縣著

加恩蠲免本年地丁錢糧十分之三該部即遵

諭行又吏部題理藩院蒙古員外郎員缺擬以

理藩院主事和明阿補授

盛京員外郎員缺擬以山西朔平府理事同知

誠存補授

盛京工部郎中員缺擬以戶部員外郎奇騰阿

補授

泰東陵禮部員外郎員缺擬以戶部主事固崇阿補

授一疏奉

諭旨和明阿等依擬用餘依議又吏部議兩江總

督薩載奏泗州直隸州知州員缺可否以壽

州知州張佩芳陞署一疏奉

諭旨張佩芳准其陞署餘依議是日

駐蹕南石槽行宮

十三日丙申

駕詣懷柔縣祇園寺白河神祠拈香是日大學士

于敏中等奉

諭旨前經降旨派誠親王理郡王大學士公阿桂

協辦大學士尚書英廉留京辦事並因阿桂英

廉現俱出差令尚書公額駙福隆安暫行留京

俟英廉回京即前赴熱河行在計此月下旬英

廉已可回京而阿桂在豫省堵築漫工一時尚

未得竣事所有留京辦事大臣現在只有一人

著派尚書德福協同福隆安辦事如英廉已回

京仍協同英廉辦事俟阿桂回京後德福即母

庸同辦又奉

諭旨據廣西按察使哈靖阿奏巡撫吳虎炳於四

月二十八日病故等語廣西巡撫員缺著李世

傑補授其湖北布政使員缺著梁敦彥補授又

奉

諭旨據王直望奏義烏縣知縣黃元煒於縣民
宋尚佩等毆斃徐仲詩一案並不細心相驗任
聽屍親作受賄捏報匿傷混詳並恐尚有賄
縱情弊請旨革審金華府凌廣赤先經臬司批
飭提審仍發本縣又因原告不到遷延宕案顯
係有心徇庇請旨嚴加議處等語黃元煒著革
職交與該撫提同案內應訊人犯嚴審定擬具
奏凌廣赤著交部嚴加議處摺并發是日

駐蹕密雲縣行宮

十四日丁酉大學士于敏中等奉

諭旨廣東按察使員缺著汪新調補其四川按察
使員缺著查禮補授是日

駐蹕遙亭子行宮

十五日戊戌

駕幸南天門拈香是日大學士于敏中等奉
諭旨熱河道明山保在任年久辦事亦屬認真著
加恩賞給按察使銜並賞戴花翎以示獎勵是
日

駐蹕兩間房行宮

乾隆四十四年歲次己亥五月廿六日己亥

大學士于敏中等奉

諭旨雲南迤西道員缺著五寶補授是日

駐蹕常山峪行宮

十七日庚子吏部奏直隸等省承審遲延承

緝不力并疎脫軍流徒犯之各官湖北巡撫

陳輝祖等議處一疏大學士于敏中等奉

諭旨陳輝祖秦雄飛俱著降一級留任梁敦書著

罰俸六個月張若溥著銷去紀錄二次仍罰俸

二年四個月餘依議又議協辦大學士管直隸

總督英廉奏永定河道員缺准以丁憂服闋

之原任江西吉南贛寧兵備道蘭第錫補授

一疏奉

諭旨蘭第錫依議補授餘依議又議江蘇巡撫楊

魁奏署常熟縣知縣常養蒙試俸期滿應准

實授一疏奉

諭旨常養蒙依議用餘依議又兵部議兩江總督

薩載奏江南提標後營守備員缺准以揚州

營千總馬天麟題補一疏奉

諭旨馬天麟依議用餘依議又議山西巡撫兼提

督印務覺羅巴延三奏大同鎮標中營遊擊

員缺准以忻州營都司七十六補授所遺忻

州營都司員缺以大同鎮標前營守備明保

補授一疏奉

諭旨七十六等依議用餘依議又奏江西南贛鎮

標中軍遊擊員缺擬以廣西平樂協都司王

廷棟補授江南壽春鎮標右營遊擊員缺擬

以甘肅靖邊營都司楊殿中補授江西建昌

營遊擊員缺擬以貴州鎮標右營都司

范樹棟補授貴州撫標右營都司

員缺擬以河東河標營千總徐萬寧補授直

隸督標右營中軍守備員缺擬以四川會川

營千總康茂榮補授一疏奉

諭旨王廷棟等依擬用餘依議又奏江南提標左

營遊擊員缺擬以預保註冊之江南平望營

都司郭廣住補授江南提標後營遊擊員缺

擬以江寧城守營都司何應基補授一疏奉

諭旨郭廣住等依擬用餘依議又議閩浙總督楊

景素奏福建澎湖水師左營守備員缺准以

督標水師營守備彭喜調補一疏奉

諭旨彭喜依議調補餘依議又議陝甘總督勒爾

謹奏哈密協中軍都司員缺准以木壘營守

備楊宗補授所遺員缺准以巴里坤鎮標右

營千總田光榮補授一疏奉

諭旨楊宗准其補授田光榮依議用餘依議又議

兩廣總督桂林奏廣東雷瓊鎮標右營守備

員缺准以丁憂服滿坐補原缺之曾必榮補

授一疏奉

諭旨曾必榮依議用餘依議是日

駐蹕喀喇河屯行宮

十八日辛丑

上以

文廟告成先期瞻禮詣城隍廟拈香是日大學士

于敏中等奉

諭旨昨召見書麟問及西安滿兵如何伊奏稱駐

防滿兵不如京城滿兵緣京城滿兵該管大臣

除教管當差演習技藝外平日其同後滿洲視為一體毫無輕賤之處其能派至其氣駐防滿洲在外已百有餘年未免沾染漢人習氣且歷任將軍等管束過嚴稍有錯誤亦不寬恕務必從重辦理遇有向人鬪毆等事即草退錢糧是以人皆畏懼上司檢束太過漸形軟弱等語書麟此奏亦是駐防滿兵漸染漢人習氣實所不免固宜嚴加管束然平日亦當念及伊等同係滿洲作養其氣俾令遵循滿洲舊規則遇有戰陣之事始可望其奮勉倘管束過嚴甚至小有過失即行重懲草退錢糧在伊等恐失生計終日心存畏懼檢束太過自然志氣萎靡流於軟弱所關甚大著遇便通行傳諭有駐防滿兵之各省將軍等嗣後各該管滿洲兵丁內果有

當差懶惰肆行遊蕩技藝生疎者不可稍為瞻徇仍行重懲嚴加管束如無大過則當教者教之當恤者恤之以作養其氣俾令遵循滿洲舊規斷不可無故妄行折辱欽此是日

駐蹕承德府行宮

十九日壬寅

上詣溥仁寺普樂寺安遠廟普陀宗乘廟拈香是

日大學士于敏中等奉

諭旨據阿桂等參奏下北河同知張符升南河參將李永吉於奉委估計需用稽料數目輒稟稱應用稽料九千萬斤若非通同弊混妄冀分肥即係張大其詞藉端阻撓請旨將張符升革職枷號李永吉革職留工效力等語張符升李永吉承辦壩工不能穩固堅實屢至毀塌積事不

將伊等治罪已屬格外加恩該員等尚不思買
心奮勉稍贖前愆輒因奉_安勅_到河_工報_借
此弊混阻撓實屬昧盡天良斷難輕宥阿桂等
所參甚當張符升著革職即於工所枷號示衆
李永吉著革職仍留工効力贖罪該部知道摺
并發又奉

諭旨據阿桂等奏南河守備封捷語習河工現辦

南首壩工慎重穩實從無沖失又守備韓勝亦
同在南壩辦工晝夜趕做不辭勞瘁俱屬奮勉
出力現在叅將李永吉已經叅奏開缺請勅下
江南河臣於河營遊擊中揀選一員陞補所遺
遊擊員缺即以封捷補授其守備韓勝亦請俟
有南河遊擊都司缺出即行陞補等語著照所
請行該部知道摺并發是日

駐蹕承德府行宮

二十日癸卯

上詣廣安寺殊像寺羅漢堂法林寺拈香是日

駐蹕承德府行宮

二十一日甲辰

上詣普寧寺普佑寺拈香是日大學士于敏中等

奉

諭旨據增福奏現患頭暈氣喘上緊醫治難以驟
痊懇恩即予開缺等語該撫所患尚非篤疾祇
須寬心調養即可復元至福建巡撫印務現有
三寶在彼兼署其任內亦無急切需人專辦事
件增福且不必開缺仍著安心調攝以冀速痊
或因南中水土不宜即緩程進京到京之日著
留京辦事王大臣派太醫院_院堂官_官陳世官_官前往

診視俟病體全愈即來行在陛見再赴新任又

吏部議山東巡撫國泰奏金鄉縣知縣王天

秀承修本縣城垣舊磚抵用冒銷錢糧該管

道府等失於覺察應照例議處一疏奉

諭旨依議其因減捐工料漫無覺察又驗收不實

議以革任之數倫泰未能查出議以降調之王

祿朋俱著該撫出具考語送部引見再降諭旨

又議陝甘總督勒爾謹奏高樸家人李福等

私販玉石漫無覺察之該管司道等官應請

交部議處一疏奉

諭旨王廷贊著銷去紀錄四次免其降級李本著

從寬免其革任仍註冊福明安著照部議降一

級從寬留任餘依議又議江西巡撫郝碩奏瑞

金縣知縣員缺准以南康縣知縣馮傑調補

一疏奉

諭旨馮傑依議調補餘依議又議陞任貴州巡撫

圖思德奏黎平府知府員缺准以思州府知

府高兆煌調補一疏奉

諭旨高兆煌准其調補餘依議又議大學士管雲

貴總督李侍堯奏雲南普洱府他郎通判員

缺准以雲南府通判永貴調補所遺員缺以

試用通判蔣恒建署理一疏奉

諭旨永貴依議用餘依議又議

盛京戶部侍郎暫管奉天府府尹全魁奏署錦

州府知府兆坊服闋應准實授一疏奉

諭旨兆坊依議用餘依議又奏甘肅昌潤渠士民

懇請分壩沿習舊例草率具詳之同知伍諾

璽等照例降調其前任布政使色陸浙江巡

撫王亶望著降一級留任勒爾謹著罰俸一年
奉

諭旨王亶望著降一級留任勒爾謹著罰俸一年

餘依議又戶部議湖南巡撫李湖奏長沙等十

五州縣地畝被災應請蠲緩錢糧一疏奉

諭旨依議又禮部議前任直隸總督周元理奏鹽

山縣民劉美孀妻楊氏因母楊郭氏逼令改

嫁不從自縊身死楊氏節烈可嘉應准

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部議察哈爾都統常青奏鑲藍旗

察哈爾駝騎校齊木多年老患病應准休致

查齊木多曾經出兵打仗可否給俸一疏奉

諭旨齊木多曾經出兵打仗殺賊得功牌著以原

品休致給與全俸以養餘年又議察哈爾都統

常青奏正藍旗駝騎校珠爾噶岱年老告休
查珠爾噶岱曾經出兵打仗可否給俸一疏
奉

諭旨珠爾噶岱曾經出兵打仗得功牌著以原品

休致給與半俸以養餘年又奏甘肅平川堡守

備員缺擬以預保註冊之甘肅寧夏鎮標左

營千總買廷選補授一疏奉

諭旨買廷選依擬用餘依議又議署理江南河道

總督李奉翰奏山安河營守備員缺准以中

河營守備朱一成調補所遺員缺准以中營

千總羅永茂調補一疏奉

諭旨朱一成依議調補餘依議又刑部等衙門議

山西巡撫覺羅巴延三奏臨汾縣民閻英誤

毆胞兄閻威身死閻英依律擬斬立決查閻

英不知胞兄在已故大功堂弟閻宣之妻李氏房內通姦閻英料係姦夫起意順取鐵鋤潛至李氏門首閻威開門而出黑夜不能認明致傷胞兄身死可否量予末減一疏奉

諭旨閻英改為應斬著監候秋後處決餘依議是

日

駐蹕承德府行宮

二十二日乙巳大學士于敏中等奉

諭旨江西廣信府知府員缺著康基淵補授所遺

員缺著厲學沂補授又奉

諭旨貴州鎮遠府知府員缺著孫嗣光補授所遺

員缺著穆靖安補授又奉

諭旨前經降旨將川省軍需項下民欠商欠專賠

分賠各款銀米加恩全行豁免因念大學士溫

福名下應賠木果木一案銀數甚多經伊子陸

續措繳所完尚未及半雖屬應行追賠之項但

現在川省官民欠項均已加恩寬免未便獨令

向隅且溫福究係陣亡情亦可憫所有溫福名

下應賠銀兩並著加恩全行豁免又奉

諭旨湖北武昌府知府員缺著永慶補授所遺員

缺著楊迎鶴補授是日

駐蹕承德府行宮

二十三日丙午大學士于敏中等奉

諭旨昨據增福奏患病未痊懇請開缺朕以該撫

所患尚非篤疾因降旨不必開缺諭令安心調

養以冀速痊近聞增福病勢甚重恐一時難以

就愈巡撫員缺未便久懸增福著即行開缺並

令緩程進京安心調攝俟

痊病體全痊朕仍可

加恩視其精力若何外而巡撫內而侍郎酌量錄用其福建巡撫員缺著富綱補授所遺西安布政使員缺著尚安補授是日

駐蹕承德府行宮

二十四日丁未

上詣

文廟行釋奠禮是日大學士于敏中等奉

諭旨熱河自

皇祖建立山莊以來迄今六十餘年戶口日滋耕桑益闢儼然一大都會禮樂百年而後興此正其時曾於丙申秋降旨添設學校書院加廣庠額以教育而振興之並相地鳩工建立文廟茲鑿輅來巡適屆落成親詣行

釋奠禮宮牆泮水間青袍環列彬彬雅可觀從此文

化益當蒸蒸日上盛第現在庠生已有五十餘人均應與順天鄉試雖丁酉科曾經中式一人但邊外士子樸魯者多恐尚未能與通省員字號卷校藝獲售著加恩照宣化府之例另編承字號每科鄉試取中舉人一名俾士子知上進有階愈加鼓舞俟將來文風漸盛人數多至百餘名該督臣學臣再行奏聞增額以示嘉惠上塞

士林多方樂育至意該部即遵諭行又奉

諭旨直隸口北道員缺著永保補授是日

駐蹕承德府行宮

二十五日戊申大學士于敏中等奉

諭旨山東督糧道員缺著觀祿署理俟服闋後再行實授又奉

諭旨山東兗州府知府員缺著

俞瀚補授所遺員

缺著連柱補授是日吏部奏刑部郎中英善王

士榮承辦命案錯悞照例降一級留任未經

查出之該堂官應請照例議處一疏奉

諭旨英廉德福阿揚阿喀寧阿俱著罰俸一年胡

季堂著銷去紀錄一次仍罰俸六個月餘依議

又奏黃檢將伊祖黃廷桂奏疏刻本分送冒

昧收存之安徽布政使農起應請照例議處

一疏奉

諭旨農起著降一級留任又奏道路村莊被盜行

劫強姦民婦疎防之不同城前任杭嘉湖道

現任按察使孔毓文照例罰俸一疏奉

諭旨孔毓文著銷去紀錄一次免其罰俸餘依議

又議河東河道總督姚立德奏署歸德府商

虞通判陶希賢試用期滿應准實授一疏奉

諭旨依議又議四川總督文綬奏署昭化縣知縣

高瑛試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨依議又議河南巡撫陳輝祖奏署裕州知州

徐朗元試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨徐朗元依議用餘依議又兵部奏福建漳州

鎮標中營守備員缺擬以預保註冊之福建

雲霄營千總薛志觀補授一疏奉

諭旨薛志觀依擬用餘依議又議察哈爾都統常

青奏鑲白旗察哈爾驍騎校玉木楚等年老

准以原品休致查玉木楚等曾經出兵打仗

可否給俸一疏奉

諭旨玉木楚等曾經出兵打仗殺賊得功牌俱著

以原品休致玉木楚給與全俸烏朗口給與半

俸以養餘年又刑部等衙門議原任廣西巡撫

吳虎炳奏橫州民陶鳳祥劃傷陸超鴻身死
陶鳳祥應照例擬絞監候查陶鳳祥劃傷陸
超鴻在保辜限外身死陶鳳祥可否照例減
等發落一疏奉

諭旨陶鳳祥劃傷陸超鴻至保辜限外身死著從
寬免死照例減等發落餘依議又議原任直隸
總督周元理奏清河縣民苗化祿圖姦楊大

興之妻李氏致氏羞忿自縊身死苗化祿依
例擬絞監候李氏節烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨苗化祿依擬應絞著監候秋後處決餘依議
四庫全書處奏所有辦理四庫全書依限完
竣之草職中允王燕緒庶吉士倉聖脈何思
鈞中書朱鈐進士楊懋珩繆琦等可否准其

議叙一疏奉

諭旨王燕緒著加恩授為翰林院編修倉聖脈何
思鈞著照該員甲第授職朱鈐著賞給庶吉士
楊懋珩繆琦俱著以知縣即用餘依議是日

駐蹕承德府行宮

二十六日巳酉大學士于敏中等奉

諭旨昨值年旗請派副都統一員管理鑲藍旗滿
洲馬圍事務因該旗副都統薩哈岱現在隨朕
在此圖思義復經出差是以未經派人今綽克
托業已調補鑲藍旗滿洲副都統即著綽克托
管理馬圍事務又奉

諭旨圖思義已予副都統銜授為吐魯番領隊大
臣所遺鑲藍旗滿洲副都統員缺著綽克托調
補其鑲紅旗蒙古副都統員缺著塔噶爾補授

是日

駐蹕承德府行宮

二十七日庚戌吏部奏山東濱樂分司運同

員缺擬以卓異註冊之山東兗州府同知韓

煦補授一疏奉

諭旨韓煦依擬用餘依議又議陞任貴州巡撫覺

羅圖思德奏署平越縣知縣胡翹椿試俸期

滿應准實授一疏奉

諭旨胡翹椿依議用餘依議又議調任閩浙總督

楊景素奏漳浦縣知縣員缺准以丁憂服滿

候補之原任臺灣縣知縣朱堂補授一疏奉

諭旨朱堂依議用餘依議又議浙江巡撫王亶望

奏杭州府海防同知員缺准以平湖縣知縣

劉雁題陞補所遺平湖縣知縣員缺以海鹽

縣知縣張力行調補一疏奉

諭旨依議又議四川總督文綬奏瀘州直隸州知

州員缺准以留川候補直隸州知州之楊潮

觀補授一疏奉

諭旨依議又刑部等衙門議王亶望奏蘭溪縣民

張廷希毆傷無服族叔張勝佩身死張廷希

依律擬絞監候聲明張勝佩在保辜限外身

死張廷希可否照例減等發落一疏奉

諭旨張廷希毆傷張勝佩至保辜限外身死者從

寬免死照例減等發落餘依議是日

駐蹕承德府行宮

二十八日辛亥大學士于敏中等奉

諭旨河南開歸道員缺著王啟緒補授所遺開封

府知府員缺著康基田調補又奉

諭旨阿桂等奏開歸道周於智於四月十七日馳
抵豫省因途次患痢不能到工當赴省城調理
該員病勢日增於五月十八日病故等語周於
智本係告病回籍昨以豫省工次需人該員在
豫年久熟悉河務因降旨令其馳驛赴豫該員
途次患病甫經到豫旋即身故究屬勤於王事
殊可憫惜周於智著加恩賞給按察使銜其旅
櫬回滇道途遙遠並著由驛妥送以示優卹是
日

駐蹕承德府行宮

二十九日壬子

上駐蹕承德府行宮

乾隆四十四年歲次己亥正月初一日癸丑

吏部議閩浙總督楊景素奏署邵武縣知縣

沈世雋試用期滿應准實授一疏大學士于

敬中等奉

諭旨沈世雋依議用餘依議又議浙江巡撫王宣

望奏署淳安縣知縣唐文昭試用期滿應准

實授一疏奉

諭旨唐文昭依議用餘依議又議雲南巡撫裴宗

錫奏太和縣知縣員缺准以候補知縣王孝

治補授一疏奉

諭旨王孝治依議用餘依議又吏部議廣東巡撫

李質穎奏增城縣知縣員缺准以候補知縣

毛圻補授一疏奉

諭旨毛圻依議用餘依議又議浙江巡撫王宣望

奏署於潛縣知縣楊燕試用期滿應准實授

一疏奉

諭旨楊燕依議用餘依議又議山東巡撫兼提督

銜國泰奏范縣營守備王得芳年過六旬弓

馬軟弱應予勒休不預行揭叅之兗州鎮總

兵關津保照例議處一疏奉

諭旨關津保著降二級留任又兵部奏陝甘督標

左營守備員缺擬以預保註冊之甘肅中衛

營千總陸法乾補授一疏奉

諭旨陸法乾依議用餘依議是日

駐蹕承德府行宮

初二日甲寅

上駐蹕承德府行宮

初三日乙卯

上駐蹕承德府行宮

初四日丙辰大學士于敏中等奉

諭旨前據廣西按察使哈靖阿奏報廣西巡撫吳虎炳病故即將巡撫印務暫行護理並令驛鹽道周廷俊署理藩司印務彼時朕以粵西撫臣既已病故藩司朱椿進京陛見尚未回任通省大員止有臬司一人而巡撫任內每日有應辦

事件哈靖阿即行護理撫篆尚屬稍知事體且已簡授李世傑為巡撫哈靖阿原亦不過暫護續經署督臣李質穎奏哈靖阿自行護理撫篆殊屬冒昧另委廣東藩司姚成烈赴粵西護理朕以李質穎因哈靖阿未經候伊酌辦所奏未免稍存意見隨即傳諭飭知至姚成烈既經派令前往亦無不可乃哈靖阿旋即具摺奏稱查

緝匪犯一事令署臬司王懿德等前往偵捕竟忘此事為伊臬司本任內專責且要犯並未就獲輒用五百里馳奏殊不曉事已傳諭申飭本日哈靖阿又有五百里馳奏之摺閱所奏則李萬春仍未弋獲即稱率同署臬司等將李逢春等審訊分別定罪由驛馳奏是儼然以巡撫自居實大不是矣哈靖阿人本中材因其在宣化府任內能將屬員逢迎之事揭叅似屬公正遂擢用道員尋畀以臬司之任今哈靖阿雖暫護撫篆其職分尚係臬司乃竟自視與巡撫無異遽爾高興實屬器小易盈觀其庸妄如此則平日之不能實心任事不過旅進苟祿槩可見矣除將定罪摺交部核擬外哈靖阿著交部嚴加議處又奉

諭旨據巴圖等奏請將偷竊進貢皮張之烏梁
海鄂囉錫擬以發遣該管副都統銜總管達
什等交部議處等語著照所奏將偷竊進貢
皮張之烏梁海鄂囉錫加等發往南省烟瘴
地方交驛站充當苦差折挫使役該管副都
統銜總管達什佐領滿濟驍騎校彭楚克俱
著交部議處是日吏部議原任廣西巡撫吳

虎炳奏署懷集縣李鳴壘試用期滿應准實
授一疏奉

諭旨李鳴壘依議用餘依議又兵部奏補貴州長
壩營遊擊員缺擬以預保註冊之貴州黔西
協左營都司趙大用補授一疏奉

諭旨趙大用依擬用餘依議又議署湖廣總督湖
北巡撫鄭大進奏鎮守標中軍遊擊許世

昌准以調補長安營遊擊鎮守標中軍遊
擊員缺以長安營遊擊蔡鵬調補一疏奉
諭旨蔡鵬等依議調補餘依議是日
駐蹕承德府行宮

初五日丁巳大學士于敏中等奉

諭旨據郝碩奏署瑞金縣知縣新淦縣丞張
曾翥於縣民謝枝壺毆斃服叔謝開林一案檢

驗時並不傳喚屍子確究實情輒將無辜之袁
維蒼收禁詳報雖尚未擬罪招解但辦理草率
幾至正兇漏網實難辭咎請旨革職等語張曾
翥著革職該部知道摺併發是日

駐蹕承德府行宮

初六日戊午

上駐蹕承德府行宮

初七日已未大學士于敏中等奉

諭旨據福康安奏署岫巘通判德興醫城守尉佐

領沙布東阿差派兵役下鄉採買燒窑柴薪該

牌頭劉發興科派村民飯食草料錢文以致將

村民李明毆斃該通判德興雖經驗訊拘獲兇

手尚未通報或有規避隱諱情事請勅交奉天

府府尹嚴審究擬等語地方辦理城工物料兵

役藉端派擾以致毆斃人命該管上司均有失

察之責若交府尹查審不免瞻徇迴護此案著

交盛京刑部侍郎穆精阿嚴審究擬具奏其有

應行續叅之該地方官並著福康安查明叅奏

該部知道摺并發又奉

諭旨據索諾穆策凌等奏烏魯木齊滿營防禦

穆騰額休致遺缺擬定正陪人員請旨補放等

語著照所奏穆騰額所遺防禦員缺著擬正之

驍騎校索柱補授是日吏部奏詹事府左春坊

左中允員缺將右春坊右中允黃良棟轉補

所遺右春坊右中允員缺以服闋候補之原

任左春坊左中允曹仁虎補授一疏奉

諭旨黃良棟轉補左春坊左中允曹仁虎補授右

春坊右中允又議護理山西巡撫印務布政使

譚尚忠奏署太谷縣知縣王志楷試用期滿

應准實授一疏奉

諭旨王志楷依議用餘依議又議山東巡撫國泰

奏兗州府總捕同知員缺准以武定府同知

書世祿調補一疏奉

諭旨書世祿依議調補餘依議又刑部等衙門議

吉林將軍福康安奏屯民不之鳳悞磕胞兄

衣之謙身死衣之鳳依律擬斬立決查衣之謙自向衣之鳳搥頭衣之鳳躲避被門檻絆跌磕傷額顛身死衣之鳳可否照例改為擬斬監候一疏奉

諭旨衣之鳳改為應斬監候秋後處決餘依議是日

駐蹕承德府行宮

初八日庚申大學士于敏中等奉

諭旨據國泰叅奏原任惠民縣知縣任增陽信縣知縣陳天經於審訊董小僧被害身死一案並無贓據見証止憑劉利生妄供遂將董顯本趙希孟擬以斬決雖未定案題達但不細心詳慎幾至屈抑無辜請旨革職前署武定府知府韓龍震率行審轉咎亦難辭請一併嚴加議處等

語任增陳天經俱著革職韓龍震著交部嚴加議處此案仍著國泰查明有無別情勒限嚴緝務獲正兇審擬具奏摺并發是日戶部等部議兩江總督薩載等奏碭山等六縣漏報開除復行重收及銅山等八縣倉穀數目不符應任各員分別照例議處一疏奉

諭旨戶部會同吏部議將碭山等六縣漏報開除

及銅山等八縣重複開造之該管上司議以實降實革二摺固屬照例定議但藩司係總辦衙門其過止於疎忽且已著令各任分別按數賠補已足蓋愆所有梁國治薩載俱著照部議所降之級從寬留任崔應階圖思德陳輝祖閔鶚元託恩多姚成烈均著從寬免其革任仍註冊其已經休革各員並著將降革留任之處註冊

至承辦之知縣其咎較重然亦惟初辦錯悞及
初次接任之員應予實降其餘應任接收交代
各員止於不行詳查更正亦可從寬留任著該
部查明另行分別定議具奏其各書辦造冊錯
悞罪所應得著照部議辦理餘依議又禮部奏

承德府

文廟照各省學校之例頒貯書籍一疏奉

諭旨所奏是著交金簡辦理送至承德府貯

文廟內之尊經閣是日

駐蹕承德府行宮

初九日辛酉大學士于敏中等奉

諭旨據陳輝祖叅奏前任安陽縣知縣饒炯於縣
民桑棟被不知姓名人推跌落溝身死一案並
不細心審究悞將拾取衣物之董信定為圖財

先犯幾成冤獄殊屬溺職知府李掖垣照擬率
轉請交部議處等語饒炯已於另案革職著交
部查明辦理李掖垣著交部嚴加議處摺并發
又奉

諭旨據陳輝祖奏中牟縣遣犯郭紀春與流犯沈
添助於本年四月在配乘間脫逃所有疎脫遣
犯之專管中牟縣知縣查鳴昌著交部議處遣

犯郭紀春流犯沈添助並著該撫嚴飭各屬查
緝務獲按律治罪摺并發又奉

諭旨誠親王弘暢係鑲白旗滿洲都統兼署鑲黃
旗鑲藍旗滿洲都統事務以一人管理三旗恐
不能周到伊所署永貴鑲藍旗滿洲都統之缺
著克勤郡王雅朗阿署理是日吏部奏內閣中
書員缺帶領

王牒告成議叙內閣中書之王慶長引

見奉

諭旨內閣中書員缺著王慶長補授又帶領四川

承辦報銷完竣之現任湖北棗陽縣知縣李

珍等引

見奉

諭旨李珍著回任以同知用張采五著回任以知

縣用汪德潤賈玩理丁啟盈陳世烈著回原省

以應陞之缺加一等陞用又帶領五月分月官

郎中張鳳孫知府王均直隸州知州黃寧通

判陶世鳳知縣馮昂高吳汾李崇蔭梁洮宋

仁溥沈碧城劉春榮等引

見奉

諭旨張鳳孫等依擬用掣得江西上猶縣知縣之

吳汾著調補江西南康縣知縣所遺上猶縣知

縣員缺著掣得南康縣知縣之李崇蔭補授餘

依議又帶領終養起復先經全獲隣境盜犯之

原任江蘇太倉州直隸州知州貴中孚引

見奉

諭旨貴中孚著以知府用是日

駐蹕承德府行宮

初十日壬戌吏部奏引

見官員述

旨片內定郡王王宇漏寫承辦之該堂官疎忽應

請議處一疏大學士于敏中等奉

諭旨福隆安書麟阿肅俱罰俸三個月多隆武著

銷去紀錄二次免其罰俸又吏部議河南巡撫

陳輝祖奏署偃師縣知縣汪瞻已試用期滿

應准實授一疏奉

諭旨汪瞻圮依議用餘依議又議江西巡撫郝碩
奏二叅逾限承審遲延之安遠縣知縣林作
楫已經病故毋庸議不行揭報之贛州府知
府已叅降級補用之實忻照例議處一疏奉
諭旨依議其因二叅逾限不行揭報議以降級用
之實忻俟補官引見之日該部將此奏降級之

處聲明請旨又禮部奏請

欽點浙江江西湖北已亥年

恩科鄉試正副考官一疏奉

諭旨浙江正考官著王杰去副考官著吳省欽去
江西正考官著錢載去副考官著張虎拜去湖
北正考官著戴衢亨去副考官著吳俊去又兵
部議江南河道總督李奉翰奏江南提標左

營遊擊楊宗豹右營遊擊田法俱已年逾七
旬騎射艱難勒休福建陸路提督俞金鰲並
不預行揭叅照例降級一疏奉

諭旨俞金鰲著銷去隨帶加一級免其降級餘依
議又刑部等衙門議奉天府尹全魁奏復州
民人程六柱子毆傷大功服兄程世福身死
依律擬斬立決查程世福圖姦伊妻謝氏不

從喊嚷程六柱子氣忿趕毆致傷程世福身
死與無故逞兇干犯者有間程六柱子可否
改為應斬監候一疏奉

諭旨程六柱子改為應斬監候秋後處決餘依議
是日

駐蹕承德府行宮

十一日癸亥吏部奏內閣侍讀學士宗室寶麟

因患腹瀉病症告假六個月尚未痊愈再請

給假開缺一疏大學士于敏中等奉

諭旨實麟准其給假照例開缺餘依議又戶部議

陝甘總督勒爾謹奏西安各營派往金川出

征陣亡病故官兵墊支夫價銀兩口糧查照

數目造冊題請豁免一疏奉

諭旨依議又兵部議協辦大學士戶部尚書署直

隸總督英廉奏天津鎮標左營守備員缺准

以永寧路岔道城守備伊靈阿調補員缺另

行揀補一疏奉

諭旨伊靈阿依議調補餘依議又議英廉奏沿河

口都司員缺准以蔚州路西城都司琢靈阿

調補所遺員缺另行揀補一疏奉

諭旨琢靈阿依議調補餘依議又刑部等衙門議

四川總督文綬奏江油縣民陳國祥戮傷李

有福身死陳國祥依律擬絞監候查李有福

在保辜限外身死陳國祥可否照例減等發

落一疏奉

諭旨陳國祥戮死李有福至保辜限外身死著從

寬免死照例減等發落餘依議是日

駐蹕承德府行宮

十二日甲子大學士于敏中等奉

諭旨廣西按察使員缺著富躬補授是日

駐蹕承德府行宮

十三日乙丑大學士于敏中等奉

諭旨大清一統志著添派曹文埴閱辦又奉

諭旨據伊勒圖等奏惠寧城協領伊都善休致

遺缺擬定正陪人員請旨補放著照所奏

伊都善所遺協領員缺著擬世佐額天順保
補放仍遇便送京補行引見又太常寺奏七月
十五日致祭

永陵

福陵

昭陵一疏奉

諭旨

永陵遣嶽赫行禮

福陵遣魯哈布里行禮

昭陵遣福寧額行禮又吏部議河南巡撫陳輝祖奏

永城縣知縣員缺准以虞城縣知縣周世傑

調補一疏奉

諭旨周世傑准其調補餘依議又奏補大理寺少

卿員缺一疏奉

諭旨周於禮補授大理寺少卿又奏補鴻臚寺少

卿員缺一疏奉

諭旨費南英補授鴻臚寺少卿又禮部議江西巡

撫郝碩奏宜黃縣民鄒明澄之女鄒金秀姑

被鄒細妹強姦不從殺傷身死鄒細妹服毒

自盡鄒金秀姑貞烈可嘉照例

旌表一疏奉

諭旨依議又都察院奏失察逆犯馮王孫之國子

監堂官司員等應請分別議處一摺奉

諭旨德保著降一級留任良誠張裕榮朱榮元俱

銷去加一級免其降級餘依議是日

駐蹕承德府行宮

十四日丙寅大學士于敏中等奏

諭旨山西歸綏道員缺著伊桑阿補授是日

駐蹕承德府行宮

十五日丁卯大學士于敏中等奉

諭旨甘肅地處邊陲民貧土瘠歷年均有偏災即

降旨蠲賑緩帶民間所借籽種口糧及緩徵等

項積欠甚多曾於乾隆三十六年降旨加恩豁

免該省舊欠倉糧四百餘萬石又於四十二年

降旨將該省自乾隆二十三年至三十五年民

借折色未完銀八十四萬餘兩概予豁免俾邊

民共慶盈寧茲據署督畢沅將各年正雜錢糧

已未完數目開單具奏朕詳閱單內所開每年

未完銀糧數目尚多雖係按年帶徵之項且該

省上年額徵地丁正賦業已加恩輸免本年各

屬節次得有兩澤二麥豐收民力尚為充裕徵

納自可如期但念該省究屬積歉之區若將遠

年積欠一體並徵為數過多完項仍不無拮据

著再加恩將該省自乾隆二十七年起至三十

七年止因災帶徵未完銀二十三萬五千餘兩

糧一百零五萬四千餘石概予豁免其自三十

八年以後緩帶各項及此豐年帶徵小民天良

感發當必踴躍輸將且積逋既普免追呼其近

欠自易於完納如此體恤優施閭閻更得永資

樂利該部即遵諭行是日

駐蹕承德府行宮

乾隆四十四年歲次己亥六月十六日戊辰

大學士于敏中



等奉

諭旨前因豫省儀封等處堵築漫口尚未歲工傳
諭薩載將安徽之亳州蒙城等處河水下注之
區曾否涸出現在貧民有無拮据情形據實奏
聞今據覆奏查明亳州之東北二鄉因上游流
水漫溢二麥復經被淹請動撥川米八千石借

給貧民又蒙城縣境內雉河集板橋集一帶及
東北鄉十餘村莊濱河田地俱被水淹二麥秋
禾均有傷損請撥川米四千石一體借給等語
亳州蒙城上年因豫省黃水漫注已被災歎今
亳州之東北二鄉及蒙城之東北十餘村莊復
因漫水淹及田疇民力不無拮据前撥川省米
石原以備該省賑恤之用所有亳州出借之米

八千石蒙城縣出借之米四千石均着加恩賞
給該二州縣貧民以資接濟該督等董率各屬
實力妥辦務使窮黎均沾實惠毋任胥吏侵肥
中飽以副朕軫卹災黎至意該部即遵諭行是
日吏部議護理陝西巡撫布政使富綱奏李
福等私帶玉石過陝沿途失察之靖邊縣知
縣趙贊延安府知府永齡並該管上司等應

照例分別議處一疏奉

諭旨畢沅着銷去加一級免其降調富綱着照部
議於現任內降一級從寬留任餘依議又議陝
西巡撫畢沅奏鄠縣知縣袁浩試用期滿應
准實授一疏奉

諭旨袁浩依議用餘依議又議湖北巡撫鄭大進
奏四叅限滿承緝不力之宣恩縣知縣賈思

謨照例降調一疏奉

諭旨依議其因承緝盜犯四限滿不獲議以降

調之賈思謨著該督撫出具考語送部引見再

降諭旨又兵部議大學士管雲貴總督李侍堯

奏貴州荔波營遊擊員缺准以候補遊擊國

星阿補授一疏奉

諭旨國星阿依議用餘依議又議李侍堯奏貴州

清江協右營守備員缺准以黔西協右營守

備張啟貴調補一疏奉

諭旨張啟貴依議調補餘依議又刑部等衙門議

安徽巡撫閔鶚元奏妄拿良民毆打致傷身

死之宿州花庄汎兵吳勝典依律擬斬監候

失於覺察之江南壽春鎮標右營守備于作

樑照例降調一疏奉

諭旨吳勝典依擬應斬著監候秋後處決其

因失察兵丁誣良為竊議以降調之于作

樑著該督出具考語送部引見餘依議是

日

駐蹕承德府行宮

十七日己巳大學士于敏中等奉

諭旨江西廣饒九南道員缺著額爾登布補

授仍兼管九江關事務是日

駐蹕承德府行宮

十八日庚午

上駐蹕承德府行宮

十九日辛未大學士于敏中等奉

諭旨李質穎等叅奏署上林縣知縣向武州

州判佟鏡於差役盧貴等毆斃周統仍一

案以毆傷作為磕擦傷幾至正光漏網且恐有心故出請旨革審等語及鏡著革職交與該撫李世傑提同案內人犯嚴審究擬具奏該部知道摺并發是日吏部議護理湖南巡撫印務布政使陳用敷奏四叅限滿承緝不力之永定縣知縣朱光訓應照例降調一疏奉

諭旨依議其因承緝盜犯四叅限滿不獲議以降調之朱光訓著該督撫出具考語送部引見再降諭旨又議大學士管雲貴總督李侍堯奏署東昌府巧家經歷陳受奎前往社倉盤查即令書役需索銀兩不能預行查叅之該管上司均照例降調一疏奉諭旨經歷陳受奎婪贓不法該管上司漫無覺察

處分固所應得但兩司駐劄省城相去較遠且係通省總轄之員其咎尚輕孫士毅及海寧業經有級抵銷免其降調汪圻亦着從寬免其革任仍註冊至湯雄業白玠俱專管府道任聽劣員兩次婪索毫無覺察直至控告飭查後始行揭報罪無可辭湯雄業白玠俱着照部議實降此案若不予懲儆道府等益視察核屬員為具

文於吏治甚有關係特降旨明白宣示俾眾共知此本並非照簽批發餘依議又議陝甘總督勒爾謹奏阜康縣訓導陳鶴齡於冒籍中式之後始行到任失察之該管前任迪化州直隸州知州本和倫迪化州直隸州知州德平鎮迪道巴彥岱前署鎮迪道觀祿前任鎮迪道永慶均照例降調一疏奉

諭旨此案失察冒籍各員處分固屬應得但阜康
迪化州等處均係新設郡縣與內地不同該處
本無土著勢不能禁外省士民入籍着加恩予
以二十年之限如限外再有冒籍應試者即照
內地之例辦理永慶巴彥俱着改為降三級
從寬留任餘依議又兵部奏五月分推陞山東
曹州營叅將員缺以直隸順德營遊擊劉君

輔擬補福建建寧鎮標營遊擊員缺以寧越
營都司張萬魁擬補提標前營都司員缺以
貴州上江協左營守備李楊擬補河南南陽
鎮標右營都司員缺以四川松潘鎮標中營
守備馬先祖擬補江南江寧城守營副將右
營都司員缺以湖南宜章營守備龔宏列擬
補貴州鎮遠鎮標右營都司員缺以湖南桂

陽營守備陳綱擬補湖北道士汛營都司員
缺以貴州清江協左營守備張統擬補一疏
奉

諭旨劉君輔等依擬用餘依議又議山西巡撫兼
管提督印務覺羅巴延三奏撫標中軍叅將
員缺准以太原鎮遊擊韓正國陞補一疏奉
諭旨韓正國准其陞補山西撫標中軍叅將又議

大學士管雲貴總督李侍堯奏署雲南臨元
鎮標右營守備朱自清歷俸已滿應准實授
一疏奉

諭旨朱自清依議用餘依議又奏江南平望營都
司員缺擬以預保註冊之江南江寧城守右
營守備楊果亭補授一疏奉
諭旨楊果亭依擬用餘依議又奏浙江象山協右

營都司員缺擬以預保註冊之處州鎮標左

營守備馬士進陞補一疏奉

諭旨馬士進依擬用餘依議又漕運總督鄂寶奏

白糧船過淮日期一疏奉

諭旨這所報過淮船糧著沿河督撫鎮道等官撥

兵防護速催抵通該部知道又奏各省糧船過

淮日期一疏奉

諭旨這所報過淮船糧著沿河督撫鎮道等官撥

兵防護速催抵通該部知道是日

駐蹕承德府行宮

二十日壬申

上駐蹕承德府行宮

二十一日癸酉

上駐蹕承德府行宮

二十二日甲戌大學士于敏中等奉

諭旨行在禮部事務著永信暫行署理是日太常

寺奏七月十五日致祭

昭西陵一疏奉

諭旨遣雅朗阿行禮又奏祭

孝陵一疏奉

諭旨遣永錫行禮又奏祭

孝東陵一疏奉

諭旨遣弘瓏行禮又奏祭

景陵一疏奉

諭旨遣允祁行禮又奏祭

泰陵一疏奉

諭旨遣永皓行禮又奏祭

泰東陵一疏奉

諭旨遣綿德行禮又奏祭

孝賢皇后陵寢一疏奉

諭旨遣綿循行禮又奏祭

端慧皇太子園寢一疏奉

諭旨遣永珊行禮又吏部議山東巡撫國泰奏署

新泰縣知縣蔣巖高試用期滿應准實授一

疏奉

諭旨蔣巖高依議用餘依議又奏失察私販硫磺

之河南河內縣知縣積善照例降調一疏奉

諭旨依議其因失察私販硫磺議以降調之積善

俟服闋之日著該旗查明原咨考語叙入文內

送部引見又戶部議漕運總督鄂寶奏江西九

江前幫旗丁葛從善船糧行至星子縣鄱湖

內陡遭暴風巨浪漂沒船糧粒米片板無存

應請照例豁免一疏奉

諭旨依議又禮部奏請

欽點陝西江南

恩科鄉試正副考官一疏奉

諭旨陝西正考官著吳敬輿去副考官著祝雲棟

去江南正考官著謝墉去副考官著翁方綱去

又兵部奏直隸水東村守備員缺擬以宣化

鎮標千總藍家傑補授一疏奉

諭旨藍家傑依擬用餘依議又奏承緝盜犯初叅

限滿不能督緝副都統都統弘暉等均應照

例罰俸一疏奉

諭旨弘暉著罰都統俸三個月永璋罰都統俸三

個月之處註冊於親王紀錄抵銷永貴英廉達

福德和布塔永阿著各罰都統副都統俸三個月

月德勒克積福齊里克齊果星阿著銷去紀錄
一次免其罰俸餘依議又江西巡撫郝碩奏正

一真人張存義於四月二十六日病故並無

子嗣現飭地方官查明應行承襲一疏奉

諭旨張存義患病溘逝知道了該部知道是日

駐蹕承德府行宮

二十三日乙亥大學士于敏中等奉

諭旨禮部漢侍郎現在俱已出差沈初未到京以

前著莊存與署理王杰回京即毋庸兼署又奉

諭旨直隸大名府知府員缺著席萇補授又奉

諭旨浙江金華府知府員缺著張思振補授又奉

諭旨據伊勒圖等奏錫伯部落呈請休致之佐領

扎爾巴等員缺擬定正陪人員請旨補放等語

著照所奏扎爾巴所遺佐領員缺著擬正之駢

騎校巴拉補授遇便送京補行引見巴拉所遺

駢騎校員缺著擬正之領催濟泰補授是日

駐蹕承德府行宮

二十四日丙子

上駐蹕承德府行宮

二十五日丁丑吏部奏光祿寺少卿員缺查

內任並無合理應陞人員應將外任俸深應

陞之員開列一疏大學士于敏中等奉

諭旨吏部進呈光祿寺少卿缺本將外省俸深道

員開列請簡因屬照例辦理但所開各道尚屬

外任可以辦事之員不必令其內擢京職轉若

投閒因思鴻臚寺少卿缺出既可以科道開列

光祿寺少卿較彼雖有正從之別然同係三品

少卿即將科道開列亦何不可之有將此本

發回即照鴻臚寺少卿之例開列科道其外省
道員仍著按例一并開列著為令又議奏山西
巡撫覺羅巴延三奏署崞縣知縣胡守恪試
署期滿應准實授一疏奉

諭旨胡守恪依議用餘依議又奏外省通緝遣犯
並未奏明展限之陝甘總督勒爾謹原任福
建巡撫黃檢均應照例罰俸一年查黃檢已

經革職今現任直隸正定府知府應於現任
內罰俸一年一疏奉

諭旨勒爾謹著罰俸一年餘依議又奏承審遲延
承緝不力之雲南候補同知宋龍圖調任迤
西道徐嗣曾陞任浙江巡撫王亶望等分別
議處一疏奉

諭旨徐嗣曾著於現任內罰俸一年王亶望著降

一級留任餘依議又兵部奏緝賊限滿不獲失
察所屬人等犯緝已滿次數之副都統朋素
克拉什等均各照例罰俸一疏奉

諭旨朋素克拉什著罰副都統俸三個月三保著
銷去紀錄一次免其罰俸傅景罰俸三個月之
處著註於紀錄抵銷安麟著銷去紀錄八次免
其降級英廉達福著各罰副都統俸六個

月杲星阿著銷去紀錄一次免其罰俸餘依議
又刑部等衙門議原任福建巡撫黃檢奏武
平縣民藍朝元毆傷胞兄藍登元身死藍朝
元依律擬斬立決查藍登元忤逆藍朝元聽從
母命嚇毆致傷胞兄藍登元身死與逞兇干
犯者有間藍朝元可否依律擬斬監候一疏
奉

諭旨監朝元改為應斬著監候後處決餘依議

又議廣東巡撫李質穎奏陸縣民人薛振輝致傷曾能春身死薛振輝依律擬絞監候查薛振輝之母被毆喊救薛振輝情急致傷曾能春身死薛振輝可否減等發落一疏奉諭旨薛振輝從寬免死減等發落餘依議是日駐蹕承德府行宮

二十六日戊寅大學士于敏中等奉

諭旨雲南迤東道員缺著李世望補授又奉諭旨廣西平樂協副將員缺著蒼保補授又奉諭旨明歲班禪額爾德尼入覲在岱漢廟住宿數日著派德保馳驛前往張家口會同常清查看岱漢廟宇如有應行修理之處伊二人公酌定具奏是日

駐蹕承德府行宮

二十七日己卯大學士于敏中等奉

諭旨據楊景素奏南皮縣知縣翟建屏於審訊賀六毆傷崔景一案因賀六不認將伊跪鍊壓槓以致受傷斃命又復匿傷捏詳請旨革職究審等語翟建屏著革職交該督提同案內有名犯証嚴審定擬具奏該部知道摺并發又奉

諭旨據刑部奏殺死一家四命之兇犯余膺擬以凌遲處死其子余世聰余世華余世閏余世榮俱照新例擬以斬決前降諭旨將殺死一家多人之犯加重定律者原以此等兇惡之徒將人全家殺害實戾氣所鍾不應復留餘孽且恐兇徒明知法止其身或自拚一死逞其殘忍殺害

過多以絕人之嗣其妻子仍得倖免於情理實未允協自應改用重典以期辟以止辟今此案余膺殺害熊士順一家四命而余膺及其子余世聰等分別凌遲斬決者共有五犯擬抵之人浮於所殺之數亦覺稍過所有余膺之子余世聰余世華余世閏仍著照原擬斬決其幼子余世榮著從寬免死同兇犯之妻丁氏發往伊犁

給厄魯特為奴並著刑部嗣後如有殺一家四命以上之案悉按其所殺人數將兇犯父子照數定罪俾多寡相當其有浮於所殺之數或一人或二人者均以其幼者照此辦理並令內外各問刑衙門知之著為例是日

駐蹕承德府行宮

二十八日庚辰吏部議護理陝西巡撫印務

布政使陞任福建巡撫富綱奏署膚施縣知縣張子治試暑期滿應准實授一疏大學士于敏中等奉

諭旨張子治依議用餘依議又議湖廣總督覺羅圖思德奏潛江縣知縣員缺准以咸寧縣知縣陳世煥調補所遺員缺以試用知縣楊瑞蓮署理一疏奉

諭旨陳世煥依議調補餘依議又兵部奏閩浙糧嶺營守備員缺擬以寧海左營千總張奇貴補授一疏奉

諭旨張奇貴依擬用餘依議又奏所有直隸奉天辦差武職各員職名造冊應請加級紀錄一疏奉

諭旨常青著加一級仁和著紀錄一次餘依議又

刑部等衙門議陝西巡撫畢沅奏澄城縣民
韋期與王禮爭毆傷總麻服姪韋包身死
韋期依律擬絞監候查韋期母老丁單可否
准留養親一疏奉

諭旨韋期從寬免死照例減等發落准留養親餘
依議是日

駐蹕承德府行宮

二十九日辛巳大學士于敏中等奉

諭旨雲南開化府知府員缺著劉杰補授是日
駐蹕承德府行宮

三十日壬申大學士于敏中等奉

諭旨據李湖叅奏湖南慈利縣丁憂知縣李恩宜
於署巴陵縣任內審辦縣民黎掌衡等糾同族
衆將黎玉彩一家父子五命活埋致死一案並

不究明切實夥黨任聽狡供致重犯不能全獲
請將李恩宜革審等語李恩宜著革職交該撫
提集案內犯証嚴審定擬具奏該部知道摺并
發是日

駐蹕承德府行宮

乾隆四十四年歲次己亥七月初一日癸未

大學士于敏中等奉

諭旨據伊勒圖等奏惠遠城防禦班泰呈請休致

遺缺擬定正陪人員請旨補放等語着照所奏

班泰所遺防禦員缺着擬正之驍騎校衆神保

補授是日吏部議四川總督文綬奏雅安縣知

縣員缺准以昭化縣知縣高瑛調補所遺員

缺以候補知縣趙由侯補授一疏奉

諭旨高瑛准其調補餘依議又兵部奏廣東吳川

營守備員缺擬以雷州右營千總劉榮祖補

授一疏奉

諭旨劉榮祖依擬用餘依議又議署兩廣總督李

質穎奏廣東高州鎮總兵富明因前在直隸

正定鎮總兵任內失察屬員年力衰邁不預

行揭恭降級留任三年無過應准開復一疏

奉

諭旨富明准其開復是日

駐蹕承德府行宮

初二日甲申

上駐蹕承德府行宮

初三日乙酉大學士于敏中等奉

諭旨據姚成烈奏守備甘維榮外委張俊專差報

稱於六月初十日黎明時分緝至博白縣之雙

鳳大石握地方將李萬春父子拏獲并據桂平

縣叅令張健稟報協同緝獲飛押來省聽候審

辦等語甘維榮等退緝匪犯父子就獲尚屬能

事自應查明實係身親獲犯之員送部引見至

叅令張健並未協緝但夥犯誅博宗係張健拏

獲并訊明李萬春父子踪跡始得就此一路追
捕其出力惟此一節祇須照例辦理毋庸送部
此時李世傑自己到任即着查明分別妥辦又
奉

諭旨據圖思德叅奏襄陽鎮左營守備靳廷裕於
衙署被竊並未稟報迨彭尚志等獲吳榮等又
不移縣訊究輒與千總黃殿元自行拷訊恣意

濫刑以致吳榮死於非命除將千總黃殿元咨
部斥革外請旨將靳廷裕革職究審等語靳廷
裕著革職交該督提集案內有名犯證嚴審定
擬具奏該部知道摺并發是日鑲黃旗滿洲都
統奏補公中佐領等缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨阿爾篤著補授公中佐領七十一著補授寧

夏防禦趙那蘇圖著補授河南佐領又正白旗
滿洲都統奏補寧夏佐領員缺帶領正陪人
員引

見奉

諭旨六十四著補授寧夏佐領又奏補世管佐領
員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨延靈著補放世管佐領又鑲白旗滿洲都統
奏補新營房營總等缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨色爾登著補授新營房營總河爾吉善著補
授叅領格通格著補授副叅領圖唐阿興魁富
保等著補授印務章京索青著補授公中佐領
又鑲紅旗滿洲都統奏補公中佐領員缺帶

領正陪人員引

見奉

諭旨阿林太著補授佐領是日

駐蹕承德府行宮

初四日乙酉大學士于敏中等奉

諭旨方體浴前在淮關監督任內有應賠短少稅銀五萬五千兩尚未全完雖係應行追賠之項

但淮關稅銀實著伊齡阿任內俱有比較短少之數因查無情弊曾降旨寬免所有方體浴名下未完稅項銀二萬二千二百五十餘兩著加恩豁免是日吏部議湖北巡撫鄭大進奏署長源縣知縣王麗中試俸已滿應准實授一疏奉

諭旨王麗中依議用餘依議又議山東巡撫國泰

奏惠民縣知縣員缺請以嘉祥縣知縣倭什布調補一疏奉

諭旨倭什布准其調補餘依議又兵部奏浙江溫

州鎮標右營遊擊員缺請以象山協左營都

司馬成功補授一疏奉

諭旨馬成功依議用餘依議又議大學士管閩浙

總督三寶奏浙江提標後營遊擊員缺准以

寧波城守營都司吳秉鈇補授一疏奉

諭旨吳秉鈇依議用餘依議又刑部等衙門議陝

西巡撫畢沅奏山陽縣乞丐郎為元因同伴

高二詈罵氣忿郎為元即取石塊毆傷高二

次日身死依律擬絞監候查郎為元雙瞽篤

疾並無謀故之心可否援例收贖一疏奉

諭旨郎為元著從寬免死照例收贖餘依議是日

吏部帶領直隸總督楊景素奏請陞署承德府知府之現任理事同知管手泉州事當保

引

見奉

諭旨當保著照該督所請准其陞署又正黃旗蒙

古都統奏補世管佐領員缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨巴哈亮著補授世管佐領又鑲紅旗護軍都

統奏副護軍參領等缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨明祿宗室鳳文俱著補授副護軍參領又左翼

前鋒統領奏前鋒侍衛員缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨永福多隆阿俱著補授前鋒侍衛是日

駐蹕承德府行宮

初五日丙戌大學士于敏中等奉

諭旨浙江嚴州協副將員缺著賈魁武補授又奉

諭旨據索諾穆策凌奏古城滿洲防禦寶寶病故

遺缺擬定正陪人員請旨補放等語著照所奏

實寶所遺防禦員缺著擬正之驍騎校巴哈補

授又奉

諭旨索諾穆策凌等奏烏魯木齊滿洲防禦舒平

陞任佐領所遺防禦員缺擬定正陪人員請旨

補放等語著照所奏舒平所遺防禦員缺著擬

正之驍騎校達靈阿補授是日吏部奏四庫館

全書薈要二處五年期滿議叙之校對官翰

林院編修徐立綱吏部王事陳墉庶吉士吳省蘭等校勘出力應列為一等各准其加一級議叙次等之校對官翰林院檢討王鍾健編修閔惇大檢討王坦修蕭九成國子監助教胡予襄等照例各准其加一級行走二年列為次等議叙之校對官翰林院編修曹城等照例准其紀錄二次一疏奉

諭旨徐立綱王鍾健閔惇大王坦修蕭九成俱著加一級曹城著紀錄二次餘依議是日駐蹕承德府行宮

初六日丁亥大學士于敏中等奉

諭旨今日據文綬奏請簡發知縣佐雜等官以資差委一摺殊為不曉事體向因各督撫有於行在奏請揀發試用人員者屢經降旨申飭並令

嗣後如遇應需簡發人員適當巡幸之時或趕在啟蹕以前或待至回鑾以後具摺奏請節次所降諭旨甚明文綬久任督撫豈尚未知現在川省亦無甚急需試用人員之事乃於朕駐蹕熱河時率為此奏殊屬非是文綬著傳旨申飭其所請簡發各員候朕回鑾時簡派大臣揀選引見發往至摺內所稱除知府同知知州等川

省現尚缺少人多仍請照前奏暫停分發其餘各項人員應請照舊與各省一體掣籤毋庸停止之處著交該部議奏摺并發是日

駐蹕承德府行宮

初七日戊子大學士于敏中等奉

諭旨據護理貴州巡撫李本恭奏署龍泉縣事試用布政司理問夏賢範於縣民劉姓被錢經義

牽拉致斃一案偏聽一面之詞率行詳報並將
無辜之錢偉羈押班房以致自縊殞命殊屬昏
憤請旨革職等語夏賢範著革職該部知道摺
并發又奉

諭旨據鄭大進叅奏監利縣知縣高其偉於縣民
吳谷華等誣認行竊一案闕查各邑並無報案
贓物亦無起獲並不據實審明速為昭雪以致

無辜之曾昌遠在保斃命請旨革職等語高其
偉著革職該部知道摺并發是日太常寺奏八

月十一日

太祖高皇帝忌辰致祭

福陵一疏奉

諭旨遣嶽赫行禮又奏八月初九日

太宗文皇帝忌辰致祭

昭陵一疏奉

諭旨遣清岱行禮又吏部議審擬鑲藍旗滿洲關
氏誣控何氏捏報年歲冒領坊銀一案並未
詳細根究之刑部尚書德福侍郎喀寧阿尚
書胡季堂俱應照例罰俸一疏奉

諭旨德福喀寧阿著罰俸一年胡季堂罰俸六個
月餘依議又刑部議廣東巡撫李質穎奏饒平

縣民呂阿趕致傷林阿嘗身死依律擬絞監
候查呂阿趕因父被傷情急救護可否照例
減等發落一疏奉

諭旨呂阿趕從寬免死照例減等發落餘依議又
議湖北巡撫鄭大進奏襄陽縣民蔡玉和毆
傷李開鳴身死蔡玉和依律擬絞監候查李
開鳴在保辜限外身死可否照例減等發落

一疏奉

諭旨蔡玉和著從寬免死照例減俸發落餘依議

又都察院議應造儀郡王儀衛執事具奏遲

延之禮部尚書德保曹秀先左侍郎阿肅謝

墉右侍郎達椿王杰均照例罰俸一疏奉

諭旨德保曹秀先阿肅謝墉王杰俱著罰俸六個

月達椿著銷去紀錄一次免其罰俸餘依議是

日

駐蹕承德府行宮

初八日己丑大學士于敏中等奏

諭旨據李侍堯奏巡撫裴宗錫自本年四五月以

來脾胃失調飲食減少六月以後形神疲憊日

甚實有不能支持之勢現將撫篆接收暫行兼

辦可否令其解任調理等語裴宗錫在巡撫中

尚屬實心辦事之人今既患病較重著暫行解

任調理俾安心攝養以冀就痊並令該撫自行

酌量如在滇省延醫調治可以痊安即俟病愈

時仍令接印任事若在彼水土不甚相宜即著

緩程來京調理痊愈再行錄用其雲南巡撫事

務著孫士毅暫行署理是日吏部奏補江南道

監察御史員缺帶領候補御史胡翹元引

見奉

諭旨胡翹元著補授江南道監察御史又帶領富

勒渾等出具考語保奏送部之在川辦理報

銷現任河南南汝光道浦霖引

見奉

諭旨浦霖著回任又帶領富勒渾等出具考語保

奏送部之在川辦理報銷現署雲南鎮雄州

知州白秀引

見奉

諭旨白秀著回任以應陞之缺陞用又帶領富勒

渾奏留川辦理報銷之新陞雲南趙州知州

查淳引

見奉

諭旨查淳著赴新任以應陞之缺陞用又帶領原

任四川總督劉秉恬奏陞署眉州直隸州知

州之前任溫江縣知縣蔡宗建引

見奉

諭旨蔡宗建著照該督所請准其陞署眉州直隸

州知州仍以應陞之缺陞用又帶領因命案失

入議以降調之蘇州府知府楊燦引

見奉

諭旨原任蘇州知府楊燦前在常州府任內因審

轉命案失入部議降一級調用照例送部引見

失入處分較失出為重昔宋仁宗於吏部選人

一坐失入死罪皆終身不遷所以重民命也此

等部議降調實屬罪所應得若與尋常公過概

從寬貸無以示懲但前據薩載楊魁奏稱楊燦

在江十有餘載頗著能聲風土民情尤所熟悉

倘蒙錄用懇請仍發來江差遣等語楊燦著發

往江蘇以同知用非奉特旨該督等不得將伊

題陞知府又帶領四川總督文綬奏因所管站

員因公挪用銀兩按限賠完准其開復之知

府朱紹章引

見奉

諭旨朱紹章仍以知府用又帶領安徽巡撫閔鶚

元奏請陞署懷寧縣知縣之懷寧縣丞張

繼昂引

見奉

諭旨張繼昂著照該撫所請准其陞署懷寧縣知

縣又帶領署雲貴總督裴宗錫奏陞署寶寧縣

知縣之師宗縣丞劉大鼎引

見奉

諭旨劉大鼎著照該督所請准其陞署寶寧縣知

縣又帶領貴州巡撫圖思德等奏請陞署普定

縣知縣之荔波縣方村縣丞蔡五錫引

見奉

諭旨蔡五錫著照該撫所請准其陞署普定縣知

縣是日

駐蹕承德府行宮

初九日庚寅大學士于敏中等奉

諭旨李侍堯奏雲南巡撫裴宗錫病勢沉重醫治

不痊於六月二十三日身故等語裴宗錫簡用

巡撫以來辦事實心足資倚任昨據李侍堯奏

患病情形降旨令其解任安心調理以冀速痊

今聞溘逝殊堪軫惜所有應得卹典著該部察

例具奏是日兵部帶領擬補閩浙督標右營參

將富明阿引

見奉

諭旨富明阿著補授閩浙督標右營參將又帶領

推陞湖北興國營參將張宜淑廣東肇慶營

內河水師參將陳延慶引

見奉

諭旨張宜淑准其陞用湖北興國營參將陳延慶

准其陞用廣東肇慶營內河水師參將又帶領

選補直隸順德營遊擊馮魁山東登州鎮標

右營守備陳國瑚江寧城守右營守備李甸

寧引

見奉

諭旨馮魁陳國瑚李甸寧俱依擬用又帶領預行

保舉之江南掘港營水師都司王良駿引

見奉

諭旨王良駿准其預保註冊又帶領掣陞浙江紹

興協左營守備王光斗引

見奉

諭旨王光斗准其陞補浙江紹興協左營守備又

帶領題補浙江提標中營守備王佐引

見奉

諭旨王佐准其補授浙江提標中營守備又帶領

分別營衛之効力武舉王兆祥引

見奉

諭旨王兆祥著以營缺用又帶領失察船戶代替

出口議以降調之原任江南海州營守備王

鎮又因外洋被劫限滿未獲議以降調之廣

東春江協右營守備林仕連引

見奉

諭旨王鎮林仕連俱著照部議所降之級從寬仍

留守備任是日

駐蹕承德府行宮

初十日辛卯太常寺奏八月十三日

萬壽聖節應遣在

陵官員致祭

福陵

昭陵

昭西陵

孝陵

孝東陵

景陵

泰陵

泰東陵一疏大學士于敏中等奉

諭旨是又奏

萬壽聖節應遣在

陵官員致祭

孝賢皇后陵寢一疏奉

諭旨依議是日戶部議綏遠城將軍宗室弘晌等

奏澤津地方於本年五月二十三日未刻雷

鳴微雨忽降冰雹打傷地畝二百六十餘頃
庄頭吳顯宗等五戶被災勘明情實所有應
免錢米並給口糧准其照例辦理一疏奉

諭旨依議速行又禮部奏請

欽點河南山東山西鄉試正副考官一疏奉

諭旨河南正考官著嚴福去副考官著戈源去山

東正考官著胡高望去副考官著劉種之去山

西正考官著潘曾起去副考官著劉斌去是日

兵部帶領題補砲洲營都司利振綱引

見奉

諭旨利振綱准其補授砲洲營都司是日

駐蹕承德府行宮

十一日壬辰

上駐蹕承德府行宮

十二日癸巳

上駐蹕承德府行宮

十三日甲午大學士于敏中等奉

諭旨雲南巡撫員缺著孫士毅補授所遺雲南布政使員缺著福明安補授是日吏部議直隸總督楊景素奏永定河北岸同知員缺緊要請以東安縣知縣楊奕繡陞補查楊奕繡任內

現有戴罪征收未完案件與例不符一疏奉

諭旨楊奕繡著照該督所請行又議江西巡撫郝

碩等奏廣平府河口鎮同知員缺請以候補

直隸州知州懷誠借補一疏奉

諭旨懷誠准其借補河口鎮同知又議浙江巡撫

王亶望奏署嘉善縣知縣劉臻山試俸期滿

應准實授一疏奉

諭旨劉臻山准其實授嘉善縣知縣又議廣東巡

撫李質穎奏署曲江縣知縣陳禮仁試俸期

滿應准實授一疏奉

諭旨陳禮仁准其實授曲江縣知縣又戶部奏請

更換鳳陽關稅差一疏奉

諭旨鳳陽關稅務著基厚管理又兵部議署陝甘

總督印務陝西巡撫畢沅奏甘肅永安營遊

擊員缺請以委用遊擊祥保補授一疏奉

諭旨祥保准其補授永安營遊擊又議浙江巡撫

王亶望等奏提標後營守備員缺請以衢州

鎮標中營千總陸大經陞補一疏奉

諭旨陸大經准其陞補提標後營守備是日

駐蹕承德府行宮

十四日乙未

上駐蹕承德府行宮

十五日丙申

上駐蹕承德府行宮

乾隆四十四年歲次丙亥七月十六日丁酉

太常寺奏八月



祭

先師孔子一疏大學士于敏中等奉

諭旨遣英廉行禮兩廡遣翰林官二員各分獻

崇聖祠遣蔡新行禮又奏八月十四日祭

夕月壇一疏奉

諭旨遣弘暉行禮從壇遣綽克托分獻又奏八月

二十三日

世宗憲皇帝忌辰致祭

泰陵一疏奉

諭旨遣綿德行禮又奏八月十九日

端敬皇后忌辰應遣在

陵官員致祭

孝陵一疏奉

諭旨是是日吏部議護理湖南巡撫印務布政使

陳用敷等奏安鄉縣知縣員缺請以候補知

縣羅紳補授一疏奉

諭旨羅紳依議用餘依議又議直隸總督楊景素

奏蠡縣知縣員缺准以候補知縣莊士寬補

授一疏奉

諭旨莊士寬依議用餘依議又議護理陝西巡撫

印務布政使富綱奏署保安縣知縣田銘試

俸期滿應准實授一疏奉

諭旨田銘依議用餘依議又兵部奏江南提標中

營參將員缺擬以預保註冊之江南壽春鎮

標中營遊擊熊曦補授一疏奉

諭旨熊曦依擬用餘依議又奏貴州黔西協左營

都司員缺擬以預保註冊之貴州平越營守

備褚繼梁補授一疏奉

諭旨褚繼梁依擬用餘依議又議署理陝甘總督

印務陝西巡撫畢沅奏甘肅金口營都司員

缺准以委用都司瑚西里補授一疏奉

諭旨瑚西里依議用餘依議又議河東河道總督

袁守侗奏豫河營守備員缺准以懷河營蘭

儀千總裴尚有陞署懷河營守備員缺准以

山東黃運河曹單千總崔見龍陞補一疏奉

諭旨依議崔見龍依議用是日

駐蹕承德府行宮

十七日戊戌大學士于敏中等奉

諭旨刑部等核議程樹榴為王沅作詩序語多狂

悖一摺因其序語歸怨於

天憤懣牢騷毫無敬畏擬以凌遲尚未得其獲罪實

情非但無以服該犯之心且恐無識之徒妄議

怨

天從無加罪者今因此而律以大逆轉似文網太密

况怨

天之人雖屬昧良悖理然不能保其必無即如

孔子稱不怨天亦必因當時有怨天之人始為此

語三代之時且然何況後世今據此以定爰書

實為未允前據王廷贊原呈簽出程樹榴序內

造物者之心愈老而愈辣二句駁之云天有何

老少必因近日王錫侯徐述夔二案借造物以

為比擬忍心害理莫此為甚等語若以此詰之

程樹榴亦必不能遁飾該犯膽敢掉弄筆端隱

寓訛謗律以大逆並不為枉但念其究未誅斥

本朝及得罪於

列祖

列宗尚不至如徐述夔之甚程樹榴著從寬改為斬立決該犯既從寬減所有故縱之知縣高見龍及緣坐之伊子程瑛俱著從寬改為應斬監候秋後處決餘依議並將此通諭中外知之是日

駐蹕承德府行宮

十八日己亥

上駐蹕承德府行宮

十九日庚子大學士于敏中等奉

諭旨薩載閔鶚元奏查勘災地情形一摺據稱亳州渦河以北逼近武家河之宋家集等處三十堡直接豫省受水既早夏麥悉被淹浸秋禾亦難望補插其蒙城迤北之淝河兩岸板橋等集二十六堡亦同時受水夏麥秋禾均無收穫請

再行酌借一月口糧於司庫正項內折銀放給俟明歲麥熟後分作兩年帶徵等語前因亳州蒙城一帶為豫省下游黃水漫注被淹較重屢經降旨加恩撫恤並賞給川米一萬二千石以資口食但儀封漫口至今尚未堵合秋禾業已無收貧民必倍形拮据情尤可憫著加恩將亳州被災最重之宋家集三十堡蒙城被災最

重之板橋等集二十六堡被水貧民照夏災之例於八月內再賞給一月口糧以資接濟該督撫即督率各屬實力妥辦務使窮黎均沾實惠毋任吏胥侵漁中飽副朕軫卹災氓有加無已之至意該部即遵諭行是日太常寺奏八月十三日

萬壽聖節致祭

太廟後殿一疏奉

諭旨遣弘潤行禮吏部議大學士于敏中戶部尚書英廉奏描摹假印監照冒名誣騙李英等頂名赴館効力并赴戶部呈請換照改籍復姓其不行查明率行出結及失察之該管承辦大學士于敏中等均應照例分別議處一疏奉

諭旨于敏中英廉梁國治和珅董誥蕭際韶俱著罰俸一年朝壁陳朝礎著銷去紀錄四次免其降調朝壁再銷去紀錄二次免其罰俸陳朝礎再銷去紀錄一次仍罰俸六個月金簡著銷去紀錄二次其從前罰俸五個月之處仍註於紀錄抵銷餘依議又議湖北巡撫鄭大進等奏德安府通判員缺准以候補同知王沛膏借補

一疏奉

諭旨王沛膏依議用餘依議又議河東河道總督袁守侗奏署捕河通判陳本義試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨陳本義依議用餘依議又議山東巡撫國泰奏歷城縣知縣員缺請以署沂水縣知縣汪廷鈺調補汪廷鈺尚未實授與例不符一疏

奉

諭旨汪廷鈺著照該撫所請准其調補歷城縣知縣又議江蘇巡撫楊魁等奏署沛縣知縣陳麟試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨陳麟依議用餘依議又兵部奏湖南沅州協副將員缺擬以預保註冊之廣東提標中軍參將黃秉淳補授一疏奉

諭旨黃秉淳准其補授湖南沅州協副將又奏江

南京口副將員缺擬以預保註冊之江南京

沙營叅將鄭文來補授一疏奉

諭旨鄭文來准其補授江南京口副將又議吉林

將軍和隆武咨正紅旗驍騎校烏林保年老

告退應准休致烏林保曾經出兵打仗受傷

得功牌可否給俸一疏奉

諭旨烏林保曾經出兵打仗得功牌著以原品休

致給與半俸以養餘年又刑部等衙門議山東

巡撫國泰奏利津縣民李士超室女李曉姐

被小功服叔李士格強姦不從被殺身死李

士格在監病故應無庸議李曉姐貞烈可嘉

應准

旌表一疏奉

諭旨依議是日吏部帶領六月分月選籤掣貴州

思州府知府何永昌河南懷慶府知府王嵩柱

江蘇揚州府同知許萬瑚雲南臨安府石屏

州知州蔣繼勳廣東嘉應州直隸州州同洪

開泰直隸東明縣知縣何定元山東泗水縣

知縣張元愷江西東平縣知縣賴世平河南

襄平縣知縣馬景曾湖南永定縣知縣張健

山西靜樂縣知縣劉之彬陝西清澗縣知縣

劉廷德湖北宣恩縣知縣溫越雲南易門縣

知縣劉際時浙江湯溪縣知縣楊嘉幹等引

見奉

諭旨何永昌等依擬用掣得直隸東明縣知縣之

何定元著調補浙江湯溪縣知縣所遺東明縣

知縣員缺著掣得湯溪縣知縣之楊嘉幹補授

餘依議是日

駐蹕承德府行宮

二十日辛丑大學士于敏中等奉

諭旨熊學鵬平日辦事尚屬認真其在廣西巡撫任內審擬秦廷基一案定罪後不行監禁致該犯乘間自縊實屬袒徇罪無可辭念其係上司總轄不至如廣德黃邦寧敢於欺蔽舞弊是以

僅降旨革職令往四川辦理軍需報銷効力贖罪茲報銷事竣數年來亦頗知出力因令回京候旨但現在患病著加恩賞給三品職銜回籍調理俟痊愈後再行來京候旨又奉諭旨甘肅寧夏道員缺著永齡補授是日駐蹕承德府行宮

二十一日壬寅大學士于敏中等奉

諭旨據薩載等奏江寧布政使孔傳炯精力衰憊

該司員缺緊要未便因循貽誤等語孔傳炯著

以原品休致所遺江寧布政使員缺著劉樽補

授是日

駐蹕承德府行宮

二十二日癸卯大學士于敏中等奉

諭旨陝西按察使員缺著浦霖補授是日吏部議

署理江南河道總督李奉翰等奏署淮安府

桃源安清中河通判葉雯試俸期滿應准實

授一疏奉

諭旨葉雯依議用餘依議又議江蘇巡撫楊魁等

奏署丹徒縣知縣蔡封試俸期滿應准實授

一疏奉

諭旨蔡封依議用餘依議又刑部議護理湖南巡

撫布政使陳用敷奏新化縣武生馬負圖因父馬友仁與陳伯玉爭鬪，推倒在地，馬負圖趕往救父，順帶割草鐮刀，砍傷陳伯玉脚面，潰爛身死。馬負圖依律擬絞監候，查陳伯玉在保辜限外身死，馬負圖可否照例減等發落一疏奉

諭旨：馬負圖砍傷陳伯玉，至保辜限外身死，著從

寬免，死照例減等發落。餘依議。是日吏部帶領

六月分滿月選官工部員外郎佛尼勒刑部

主事書明阿戶部主事承基戶部主事阿克

揀阿

盛京工部主事永泰等引

見奉

諭旨：佛尼勒等依擬用，又帶領乾隆四十三年十

二月分選補

盛京工部員外郎兆斌補行引

見奉

諭旨：兆斌依擬用，又鑲黃旗滿洲都統奏廣州防

禦員缺，帶領正陪人員引

見奉

諭旨：王宗藩著補授廣州防禦，又正黃旗滿洲都

統奏

西陵防禦員缺，帶領正陪人員引

見奉

諭旨：蘓爾瑚岱著補授防禦，又奏寧夏佐領員缺

帶領正陪人員引

見奉

諭旨：尚海著補授寧夏佐領，又正白旗滿洲都統

奏玉田縣協領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨富喀著補授玉田縣協領又奏寧夏防禦員

缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨二格著補授寧夏防禦又正黃旗漢軍都統

奏副參領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨張履廷著補授副參領是日

駐蹕承德府行宮

二十三日甲辰大學士于敏中等奉

諭旨薩載奏廣西桂林府通判歐陽銓護送

安南國貢使自京回國先據該員在蕪湖稟稱

貢使船戶夾帶私鹽經蕪湖道委驗屬虛該員

即懇請免查完案嗣又會同守備積廣具稟稱

販私被獲曾經畫供存據私鹽傾入江中及接

據積廣清字稟帖查前稟係歐陽銓捏名聯銜

并據司道等詰訊船戶係該委員挾折價不遂

之嫌捏詞混稟請旨革審等語歐陽銓著革職

沿途截拏押解江寧交與薩載提集案內犯証

嚴審定擬具奏積廣亦著解任赴江質訊摺并

發又奉

諭旨據楊魁奏泰興縣知縣袁義璧印莊司巡

檢陳荒於弓兵沈榮誣拏繆志文為竊一案已

據繆登榮赴巡檢衙門剖晰該巡檢執意詳解

該縣不立時審釋致繆志文因管押身死顯有

縱庇誣良拖斃無辜情事請旨革審等語袁義

璧陳荒俱著革職交與該省提集案內入犯嚴

審定擬具奏該部知道摺并發之奉

諭旨據王直望等奏請裁浙省商籍學額一摺雖

應交部議但思浙省商籍與長蘆山東情形不
同該省人文本盛應試人多本地之人借商籍
登進者十居七八其中人才輩出頗有用至大
僚者是浙省商籍即仁錢士子進身之一途朕
所素知若一旦全行裁汰名為嚴核商籍童生

實則暗減杭城學額寒畯不免有向隅之歎况
商籍之所以清釐者原因該省地方官或私令
子弟至親冒名入籍以冀倖進實為積弊不可
不嚴查究治此外如實係冒濫者有犯必懲其
餘則不必因噎廢食預申厲禁朕從不為己甚
之事何必獨於此加嚴以抑士氣乎且浙江商
籍學額相沿已久向亦未聞其有弊竟可毋事

更張朕以為浙省商籍學額竟可仍舊辦理但

令該撫等隨時查察勿使有倖濫等弊足矣著

九卿一併議奏以為何如是日禮部奏請

欽派順天鄉試搜檢王大臣併巡察御史一摺奉

硃筆圈出誠親王理郡王英廉綽克托金簡德保

胡季堂白瀛富勒渾崇尚黜出御史書通阿坤

祿李孔陽吳垣是日

駐蹕承德府行宮

二十四日乙巳

上駐蹕承德府行宮

二十五日丙午

上詣卷阿勝境

賜隨

駕王公大臣蒙古王公台吉小食是日吏部奏會

查得本年五月十一日起至三十日止所有各省官員承審遲延并事件承緝接緝不力之案共一百十七件相應照例分別罰俸內有山西巡撫巴延三為大同鎮標中營遊擊太平保患病出考會混應照例降一級留任一疏大學士于敏中等奉

諭旨巴延三著銷去隨帶加一級免其降級餘依

議又議直隸總督楊景素奏順天府屬之良鄉縣近京要缺其現任知縣張習本係河員應請撤回所遺良鄉縣知縣員缺請以南宮縣知縣沈麟昌調補所遺南宮縣知縣員缺以候補知縣唐奕恩補授一疏奉

諭旨沈麟昌准其調補唐奕恩依議用又禮部議安徽巡撫閔鶚元奏宿州民林懷玉妻張氏

被王元圖姦不從殺死王元隨即自刎應毋庸議張氏節烈可嘉應准

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部議兩江總督薩載奏江西撫標中軍叅將員缺擬以撫標右營遊擊林天彪陞補一疏奉

諭旨林天彪依議用餘依議又議大學士管閩浙

總督三寶奏福建同安營叅將倪承璐准其調補臺灣城守營叅將一疏奉

諭旨倪承璐依議調補餘依議是日

駐蹕承德府行宮

二十六日丁未

上詣卷阿勝境

賜隨

駕王公大臣蒙古王公台吉小翁天學于敏中

等奉

諭旨所有四庫全書欠課分校各員其記過三次者固應交部察議即記過一二次者亦已欠交字數至一二十萬此等非校閱書籍錯誤可比若亦免其積算則此次彙奏後轉得以不及三次俾免處分必至漸生懈怠非所以嚴課程著

將記過一二次各員交該處存記於下次彙奏時一併積算每次俱照此辦理又奉

諭旨明歲班禪額爾德尼入覲據哲哩木盟長齊墨特多爾濟等奏稱情愿幫馬二千匹駝二百隻再喀爾喀四部落亦情愿幫助馬駝等語蓋因班禪額爾德尼不由伊等境內行走各愿出其馬駝稍申敬意俱屬可行即欲叩見班禪額

爾德尼亦足見伊等敬奉之意著交該院通行班禪額爾德尼自西藏前來經由之鄰近盟長以及內外札薩克等於班禪額爾德尼來時有各申敬意情愿幫助馬駝者均聽其便是日

駐蹕承德府行宮

二十七日戊申大學士于敏中等奉

諭旨據李質穎奏廣東高州鎮總兵富明感患傷寒病勢沉重一時不能驟痊請旨歸旗調治等語富明著解任回旗調理其高州鎮總兵員缺著劉峻德補授是日

駐蹕承德府行宮

二十八日己酉

上詣卷阿勝境

賜隨

駕王公大臣蒙古王公台吉俱是日太常寺奏

九月初三日祭

歷代帝王廟一疏大學士于敏中等奉

諭旨遣弘暢行禮兩廡遣綽克托達椿德明耀海

各分獻又奏九月二十七日

孝慈高皇后忌辰致祭

福陵一疏奉

諭旨遣祿興行禮又吏部議四川總督文綬奏華

陽縣知縣員缺請以署內江縣知縣任奇才

調補查任奇才歷俸未滿與例不符可否調

補一疏奉

諭旨任奇才准其調補餘依議又戶部議前署直

隸總督英廉奏戴罪徵收地租已完之靜海

縣知縣黃呈翬戴罪督催之天津道明興布

政使單功擢前任總督周元理等應准開復

一疏奉

諭旨單功擢停陞督催之案准其開復周元理准

其開復註冊餘依議又兵部奏江西龍泉營都

司員缺擬以服滿應陞之管國太補授一疏

奉

諭旨管國太依擬用餘依議又議署陝甘總督陝

西巡撫畢沅奏甘肅循化營遊擊員缺准以

洪水營遊擊胡松阿調補一疏奉

諭旨胡松阿依議用餘依議又議畢沅奏甘肅大

靖營守備員缺准以委用守備清福補授一

疏奉

諭旨清福依議用餘依議是日

駐蹕承德府行宮

二十九日庚寅

上詣普寧寺拈香

閱步踏是日大學士于敏中等奉

諭旨據畢沅奏甘肅肅州一缺為新疆出入門戶

政務殷繁兼有移駐伊犁眷兵及各城回目輪班入覲事宜必得幹練之員方能經理新陞知州厲學沂恐其初莅甘省未能諳悉情形且到

任無期要缺難以久懸請以委用同知王汝地借署等語著照該署督所請王汝地准其借署肅州直隸州知州厲學沂到甘俟有相當缺出另行題補摺并發又奉

諭旨我國家

開基定鼎統一寰區蒙古四十九旗及外札薩克喀爾喀諸部咸備藩衛世篤忠貞中外一家遠邁

前古在

太祖

太宗時其抒誠効順建立豐功者固不乏人而

皇祖

皇考及朕御極以來蒙古王公等之宣猷奏績著有崇勳者亦指不勝屈因念伊等各有所事若若不為之追闡成勞哀輯傳示非獎勵猷而昭

來許之道著交國史館會同理藩院將各蒙古札薩克事蹟譜系詳悉採訂以一部落為一表傳其有事實顯著之王公等即於部落表傳後每人立一專傳則凡建功之端委傳派之親疎皆可按籍而稽昭垂奕世該總裁大臣等即選派纂修各員詳慎編輯以清漢蒙古守三體合繕成帙陸續進呈候朕閱定成書後即同宗室

王公功績表傳以漢字錄入四庫全書用垂久
遠其各部落并將其所部之表傳專傳以三體
合書頒給一冊俾其子孫益知觀感奮勵副朕
推思念舊至意是日

駐蹕承德府行宮

乾隆四十四年歲次己亥八月初十日壬子

上駐蹕承德府行宮

初二日癸丑吏部議浙江巡撫王宣望奏署

西安縣知縣段廷瓚歷俸已滿應准實授一

疏大學士于敏中等奉

諭旨段廷瓚依議用餘依議又議兩江總督薩載

奏現派河工委用之原任淮安府同知師彥

公可否改撥河工推陞山東曹州府同知福

生額徐州府知府降級調用之牛翊祖可否

留於該省委用一疏奉

諭旨師彥公准其改撥河工福生額等准其留於

該省辦理差務餘依議又議大學士管雲貴總

督李侍堯奏因審辦遲延降一級用之順寧

府知府宋惠綬請照例捐復留滇補用一疏

奉

諭旨宋惠綬准其捐復留滇補用又奏各省督催

不力等案分別議處之兩江總督薩載安徽

布政使陞任河南巡撫陳輝祖安徽布政使

陞任江蘇巡撫楊魁直隸總督周元理布政

使單功擢均照例罰俸一疏奉

諭旨薩載著罰俸一年陳輝祖楊魁俱著於現任

內罰俸九個月周元理單功擢俱著將加一級抵

前降一級餘依議是日

駐蹕承德府行宮

初三日甲寅

上御卷阿勝境

賜隨

駕王公大臣蒙古王公台吉茶果是日大學士于

敏中等奉

諭旨近來凡有諭旨兼蒙古文者必經朕親加改正方可頒發而以理藩院所擬原稿示蒙古王公等多不能解緣繇譯人員未能諳習蒙古語就虛文實字敷衍成篇遂致不相脗合又如從前德通所繕清文阿岱閱之往往不能盡曉夫阿岱素精國語無不備知其所以不曉德通之

清文者非阿岱不通清語乃由德通拘泥漢字文義牽綴為文於國語神理全未體會是歧清語與清文而二之無怪其相背也則蒙古王等之不解理藩院之蒙古文其義亦然總由國朝定鼎至今百有餘年八旗滿洲蒙古子弟自其祖父生長京城不但蒙古語不能兼通即滿洲語亦日漸遺忘又復憚於學習朕屢經訓飭而

率教者無幾固由習俗所移亦其人之不肯念本向上耳朕因絜矩而思之非特此也即如制義所以代聖賢立言雖古今時會不同而中國語言相沿未改無難會意追求乃今之所為時文朕覽之多不能解朕雖不喜作時文然向在書齋中於明季及國初名家大家之文亦曾誦習其中如歸有光黃淳耀純乎古文讀之心喜餘亦理精義正足供玩味奈何今之作者相戾若此至於文體之變固不始於今時曩者魏晉六朝習尚浮靡斯文極敝韓愈出而起衰八代約六經之旨以成文人見之轉以為怪故其言曰作俗下文字下筆令人慚及示人必以為好小慚者謂之小好大慚者即以為大好是文士趨向之壞在韓愈時且然何況今之陋唐又將

千載乎夫文風遞降說者每以比之江河下
然聽其流而不返日甚一日伊於何底言愈
尚思迴狂瀾於既倒矧有移風易俗之責者乎
文以明道宜以清真雅正為宗朕曾屢降諭旨
諄諄訓誡無如聽之藐藐恬不為怪讀書人於
此理尚不能喻安望他日之備國家任使乎大
抵近來習制義者祇圖速化而不循正軌每以

經籍束之高閣即先正名作亦不暇究心惟取
庸陋墨卷勦襲擄捨效其浮詞而全無精義師
以是教弟以是學舉子以是為揣摩試官即以
是為去取且今日之舉子即異日之試官不知
翻然悔悟豈獨文風日敝即士習亦不可問矣
嗣後作文者務宜沉潛經義體認儒先傳說闡
發聖賢精蘊務去陳言辭達理舉以斬合於古

人立言之道慎毋掉以輕心試官閱卷亦當嚴
為甄別一切膚詞爛調概擯不錄庶幾共知謹
凜文化蒸蒸日上以副朕崇雅黜華之至意其
繙譯清文蒙古文亦當實力講求勿仍陋習此
旨著頒貢院暨各省學政及繙書房理藩院各
書一通揭之堂楣俾皆觸目警心欽承毋忽并
諭中外知之又奉

諭旨據王亶望奏沈初本生父故應回籍治喪一
年其提督福建學政著朱筠去又禮部奏己亥
恩科順天鄉試請派稽查大臣一摺奉

是日

駐蹕承德府行宮

初四日乙卯



上御卷阿勝境是日土爾扈特貝子晉爾坦等七

人入

覲

上召見

命同隨

駕王公大臣蒙古王公台吉

賜茶果是日

駐蹕承德府行宮

初五日丙辰

上御卷阿勝境

賜隨

駕王公大臣蒙古王公台吉土爾扈特貝子奇布

坦等七人茶果是日吏部議湖北巡撫鄭大

進奏署枝江縣知縣秦武域歷俸已滿應准

實授一疏大學士于敏中等

諭旨秦武域依議用餘依議又議署理陝甘總督

印務陝西巡撫畢沅奏署宜禾縣知縣瑚圖

立歷俸期滿應准實授一疏奉

諭旨瑚圖立依議用餘依議又兵部議大學士管

雲貴總督李侍堯奏署歸化營守備吳秀歷

俸已滿應准實授一疏奉

諭旨吳秀依議用餘依議又議湖廣總督覺羅圖

思德奏臨武營守備員缺准以湖南長沙協

左營年滿千總馬龍補授一疏奉

諭旨馬龍依議用餘依議是日

駐蹕承德府行宮

初六日丁巳

上御卷阿勝境杜爾伯特扎薩克頭等台吉伯拜

等八人入

覲

上召見

命同隨

駕王公大臣蒙古王公台吉及土爾扈特貝子奇

布坦等七人

賜茶果是日大學士于敏中等奉

諭旨據富綱奏商州直隸州州同員缺緊要現在
出缺陝省並無堪以咨調之員請旨揀發一員
補用等語著留京辦事王大臣會同該部於候
補候選人員內揀選又前據文綬奏四川省試
用知縣等官不敷差委請旨揀發知縣八員佐
貳雜職六員來省委用等語除前於四庫館議
叙人員內業經引見時發往知縣四員外仍著

留京辦事大臣會同該部於候補候選人員內

再行揀選知縣四員佐貳雜職各六員一併酌

派司員速行帶赴熱河於本月十六日由行在

帶領引見其在京吏部堂官毋庸前來摺并發

又禮部奏四十四年己亥

恩科順天鄉試請

欽點正副考官一疏奉

諭旨著蔡新為正考官達椿為副考官又奏請

恩科順天鄉試同考官一疏奉

諭旨著秦潮蔡廷衡黃軒曹城莊通敏黃壽齡陳

嗣龍汪如藻王懿修蘇青鼇龔敬身芮永肩

朱紱五泰熊枚李焯鄒玉藻蔡履元去又奏

請

恩科順天鄉試內場內簾監

諭旨內場監試著玉麟滿岱

著明善雷翰去又奏請

奉

硃筆圈出吳一麒包承祚俊德長庚祿成輝燮李

伯龍伊恒贊姜開陽張華甫蔡泰均黃秉元孫

球潘紹觀盛祿哈通阿羅萬選黃昌禔去是日

駐蹕承德府行宮

初七日戊午

上御卷阿勝境

賜隨

駕王公大臣蒙古王公台吉及土爾扈特貝子奇

布坦等七人並杜爾伯特扎薩克頭等台吉

伯拜等八人茶果是日

駐蹕承德府行宮

初八日己未

上御卷阿勝境

賜隨

駕王公大臣蒙古王公台吉及土爾扈特貝子奇

布坦等七人並杜爾伯特扎薩克頭等台吉

伯拜等八人茶果是日吏部議大學士管閩

浙總督三寶奏南平縣知縣員缺准以寧德

縣知縣閔偉調補所遺員缺准以試用知縣

盧建署理一疏大學士于敏中等奉

諭旨閔偉等依議用餘依議又議廣東巡撫李質

穎奏廉州府同知漆浩美試俸期滿應准實

授一疏奉

諭旨漆浩美依議用餘依議

錯誤之總閱官倪承寬



處一疏奉

諭旨倪承寬董誥俱著罰俸三個月王三著罰俸三個月吉夢熊著銷去紀錄一次從前罰俸三個月之處仍註於紀錄抵銷陸費墀著銷去紀錄一次免其罰俸餘依議又奏天長縣生員王廷贊控告陳樹榴序刻王沅詩本案內承問失出之兩江總督薩載安徽巡撫閔鶚元

均請分別降革一疏奉

諭旨薩載著改為從寬留任再罰俸一年閔鶚元著從寬免其革任及罰俸一年之處俱仍註冊又議山東巡撫國秦奏四叅限滿承緝不獲之利津縣知縣宋煥請照例降調一疏奉諭旨依議其因承緝逃犯四叅限滿不獲議以降調之宋煥著該撫出具考語送部引見再降諭

旨又戶部議大學士管閩浙總督署福建巡撫三寶奏閩省社倉穀石責令新舊知縣盤查無虧交代取具冊結應如所請一疏奉

諭旨依議又議西安將軍伍米泰陝甘總督勒爾謹奏移駐伊犁眷兵所有一切移駐供支及西安漢軍出旗改駐京兵各事宜一疏奉

諭旨此項官兵認買兵房衙署議令按季坐扣繳價固屬照例辦理但漢軍官員改補綠營所得廉俸較優自應作四季坐扣至兵丁改補後所領餉銀有限若坐扣繳價於伊等生計未免拮据所有兵丁認買房間著即加恩賞給居住毋庸扣餉以示體恤其應派京兵著留京王大臣會同該旗詳慎挑選奏聞發往餘依議又禮部議廣東巡撫李質穎奏

現年一百三歲應准

旌表一疏奉

諭旨依議李華章著加恩賞給上用緞一疋銀十

兩又兵部議大學士管雲貴總督李侍堯奏

貴州定廣協左營都司員缺准以候補都司

羅邦憲補授一疏

諭旨羅邦憲依議用餘依議又議四川總督文綬

奏川北鎮標右營遊擊員缺准以提標後營

都司任萬雄補授一疏奉

諭旨任萬雄依議用餘依議又奏山東撫標中軍

參將員缺擬以撫標右營遊擊保倫陞補一

疏奉

諭旨保倫依擬用餘依議又刑部等衙門議浙江

巡撫王壘望奏金華縣民姜阿成毆傷王阿

兆身死姜阿成依律擬絞監候聲明王阿兆

在保辜限外身死姜阿成可否照例減等一

疏奉

諭旨姜阿成毆傷王阿兆至辜限外身死著從寬

免死照例減等發落餘依議是日

駐蹕承德府行宮

初九日庚申大學士于敏中等奉

諭旨徐嗣曾著調補雲南按察使其安徽按察使

員缺著汪圻調補徐嗣曾現署雲南布政使事

務俟新任藩司福明安到任後再接臬司之印

任事汪圻再赴安徽新任是日吏部帶領七月

分滿月官擬補吏部郎中景淑

盛京刑部員外郎五德理

引



見奉

諭旨景淑等依議用又帶領

昌府知府之興安貴州永寧州知州范楠等

補行引

見奉

諭旨興安等依議用餘依議又帶領七月分急選郎中

等官掣得刑部廣東司郎中張東刑部督捕

司郎中李容吏部考功司主事張慎和河南

彰德府知府盧松山西鄉寧縣知縣陳孚浙

江長興縣知縣保兆炳廣西平南縣知縣繆

琪江蘇桃源縣知縣楊懋珩湖北崇陽縣知

縣林時蕃山西趙城縣知縣荆掄廣西陸川

縣知縣吳廷珪江蘇寶應縣知縣葛清廣西

馬平縣知縣宋進之山西高平縣知縣曹如

金四川開縣知縣喬懷祖廣東開平縣知縣

厲繩安徽天長縣知縣萬選廣西桂平縣知

縣何成稜廣東樂昌縣知縣吳世賢甘肅安

化縣知縣葉觀海廣西靈川縣知縣鄒儀廣

西貴縣知縣郭成魏等引

見奉

諭旨張東等依議用掣得山西鄉寧縣知縣之陳

孚著調補江蘇寶應縣知縣所遺鄉寧縣知縣

員缺著掣得寶應縣知縣葛清補授掣得湖北

崇陽縣知縣之林時蕃著調補山西高平縣知

縣所遺崇陽縣知縣員缺著掣得高平縣知縣

之曹如金補授掣得山西趙城縣知縣之荆掄

著調補廣西馬平縣知縣所遺趙城縣知縣員

缺著掣得馬平縣知縣之

曹如金補授掣得西

川開縣知縣之喬懷祖著調補廣西靈川縣知縣所遺開縣知縣員缺著何成穆著調補廣西靈川縣知縣之何成穆著調補廣西靈川縣知縣之何成穆著調補廣西靈川縣知縣之

鄒儀補授掣得廣西桂平縣知縣之何成穆著調補廣西貴縣知縣所遺桂平縣知縣員缺著掣得貴縣知縣郭成巍補授餘依議又帶領起復赴補例應仍赴原省之原任貴州鎮遠府知府高樹勳引

見奉

諭旨高樹勳著發往貴州以知府用又帶領棟發

湖北隨州知州之候補知州吳繁孫引

見奉

諭旨湖北隨州知州員缺著吳繁孫補授又帶領

四川總督文綬奏補大竹縣知縣之原任彭縣

知縣張心鑑引

見奉

諭旨張心鑑著照該督所請准其補授大竹縣知

縣又帶領山西巡撫覺羅巴延三奏俸滿保

薦之山西解州直隸州州判馬輝引

見奉

諭旨馬輝准其保薦註冊回任候陞又帶領原任

廣西巡撫吳虎炳奏署照平縣知縣先經失

察邪教應降級調用之蔡夔元引

見奉

諭旨蔡夔元著照該撫所請准其署理照平縣知

縣其降級之案帶於新任又帶領吳虎炳奏請

陞署寧明州知州之現任臨桂縣知縣章錦

引

見奉



諭旨章錦著照該撫所請准

又帶領拏獲隣省盜犯之江西德化縣知縣

沈錫三引

見奉

諭旨沈錫三著回任以同知題補又帶領拏獲盜

犯湖北江夏縣知縣邱之芬引

見奉

諭旨邱之芬著回任以同知題補又帶領卓異之

陝西藍屋縣知縣徐作梅澄城縣知縣戴治

引

見奉

諭旨徐作梅等俱准其卓異加一級仍註冊回任

候陞又帶領陝甘總督勒爾謹奏請陞署張掖

縣知縣卓異正薦之西寧縣縣丞麻宸引

見奉

諭旨麻宸准其於縣丞任內卓異加一級陞署張

掖縣知縣又帶領奉天府府尹全魁奏請陞署

承德縣知縣之現任海城縣知縣文良引

見奉

諭旨文良著照該府尹等所請准其陞署承德縣

知縣又帶領拏獲鄰省盜犯之歸州州判署利

水縣事楊大烈引

見奉

諭旨楊大烈著回任以通判題補是日

駐蹕承德府行宮

初十日辛酉

上駐蹕承德府行宮

十一日壬戌大學士于



諭旨據瑪興阿等奏卡倫侍衛

衛福保於本年三年期滿請派員更換等語著

交領侍衛內大臣等照例揀選人員帶領引見

派往更換是日吏部議失察轎夫聚賭之通政

使司通政使張若溍應照例降調一疏奉

諭旨張若溍著銷去加一級免其降調是日兵部

帶領推陞湖南澧州營叅將張朝龍貴州提

標前營遊擊徐銳引

見奉

諭旨張朝龍准其陞用湖南澧州營叅將徐銳准

其陞用貴州提標前營遊擊俱著赴新任又帶

領預行保舉之江南狼山鎮標中營水師遊

擊張全得右營水師遊擊劉得引

見奉

諭旨張全得劉得俱准其預保註冊又帶領題補

山西大同鎮標中軍遊擊七十六引

見奉

諭旨七十六准其補授山西大同鎮標中軍遊擊

著赴新任又帶領題補直隸泰寧鎮標中軍遊

擊之都司張錫謨等引

見奉

諭旨直隸泰寧鎮標中軍遊擊員缺著張錫謨補

授又帶領奏補四川永定營都司刁隆太建昌

鎮標右營都司閔倫右營守備戴從禮等補

行引

見奉

諭旨刁隆太著赴四川永定營都司任戴從禮等赴

四川建昌鎮標右營都司任戴從禮等赴

四川建昌鎮標右營都司任戴從禮等赴

建昌鎮標右營守備任又

陞署甘肅南川營都司

福引

見奉

諭旨保福著照該督所請准其陞署甘肅南川營

都司仍扣滿年限照例題請實授又帶領選補

湖北襄陽鎮標左營守備楊占魁引

見奉

諭旨楊占魁依議用又帶領題補兵部武選司滿

員外郎之主事伊江阿等引

見奉

諭旨兵部武選司滿員外郎員缺著伊江阿補授

是日

駐蹕承德府行宮

十二日癸亥

上御卷阿勝境

賜隨

駕王公大臣蒙古王公台吉及土爾扈特貝子奇

布坦七人並杜爾伯特扎薩克頭等台吉伯

拜等八人茶果是日大學士于敏中等奉

諭旨雲南昭通府知府員缺緊要著該督撫於通

省知府內揀選一員調補所遺員缺著朱紹章

補授是日

駐蹕承德府行宮

十三日甲子

萬壽聖節

上御澹泊敬誠殿王公大臣

御卷阿勝境

賜隨

駕王公大臣蒙古王公台吉

布坦等七人並杜爾伯特扎薩克頭等台吉

伯拜等八人茶果是日

駐蹕承德府行宮

十四日乙丑

上御卷阿勝境

賜隨

駕王公大臣蒙古王公台吉及土爾扈特貝子奇

布坦等七人並杜爾伯特扎薩克頭等台吉

伯拜等八人茶果是日吏部奏失察選補浙

江州判嚴灝原籍浙江不行迴避之歷任順

天府府尹袁守侗等均應請照例分別罰俸

一疏大學士于敏中等奉

諭旨袁守侗胡季堂俱著罰俸一年熊學鵬罰俸

一年之處著註冊實光為著銷去紀錄一次仍

罰俸六個月吳綬詔著銷去紀錄二次免其罰

俸餘依議又議直隸總督楊景素奏豐潤縣知

縣員缺准以南和縣知縣吳璟調補一疏奉

諭旨吳璟准其調補餘依議又議山東巡撫國泰

奏署平原縣知縣秦樸試用期滿應准實授

一疏奉

諭旨秦樸依議用餘依議又議楊景素奏平泉州

知州員缺准以磁州知州德克精額調補所

遺員缺以知州借補清苑縣知縣楊濬補授

一疏奉

諭旨德克精額等著照該督所請行及議護理貴

州巡撫布政使李本奏

以平越縣知縣胡翹椿

調補餘依議

諭旨胡翹椿准其調補餘依

議

宣望奏永嘉縣知縣員缺請以石門縣知縣

紀有堂調補查紀有堂以繁調繁與例不符

應毋庸議可否調補一疏奉

諭旨紀有堂著照該撫所請行又兵部議兩江總

督薩載等奏會河營叅將員缺准以淮徐河

營遊擊高聖奇補授所遺員缺以南河營守

備封提補授一疏奉

諭旨高聖奇等依議用餘依議又奏上江協左營

守備員缺擬以預保註冊之歸化營千總陳

時榮陞補一疏奉

諭旨陳時榮依擬用餘依議是日

駐蹕承德府行宮

十五日丙寅

上御卷阿勝境

賜隨

駕王公大臣蒙古王公台吉及土爾扈特貝子奇

布坦等七人並杜爾伯特扎薩克頭等台吉

伯拜等八人茶果是日大學士于敏中等奉

諭旨據富綱叅奏南鄭縣知縣郭嵩於漢中營弁

拏獲逃兵銜天祿訊明移縣後並不即日解省

審辦遲至半月始行申報無故遷延該管漢中

府知府郭繼儀近在同城並不督催速解亦屬

玩忽請旨一併交部嚴議等語郭繼儀郭嵩均

著交部嚴加議處摺并發又奉

諭旨據薩載叅奏掘港營都司許連甲於歲終周

世儀陳子元漁舡先後在

被盜

錢賄匪把總嚴昆通同徇
許其商辦其為知情匪報
詩有心諱盜均難姑容除主簿毛詩把總嚴昆
咨部斥革外請將許連甲革審等語許連甲著
革職交該撫提同案內人犯一併嚴審究擬具
奏該部知道摺并發是日

駐蹕承德府行宮

乾隆四十四年歲次己亥八月十六日

吏部帶領揀補陝西商州直隸州州同員缺

李景蓮等引

見奉

諭旨陝西商州直隸州州同員缺着李景蓮補授

又帶領四川總督文綬奏請揀發四川委用

知縣四員佐貳雜職各六員揀選得候補知

縣沈瀆等二十二員引

見奉

諭旨沈瀆萬友正瑞貴丁映奎田大觀顧浩程煜

鍾靈毓許凝文胡樹槐王居敬陳如松宋大鈺

卞潮丁介牛一棟俱著發往四川交與該督差

遣委用是日

駐蹕承德府行宮

十七日戊辰

上啟蹕幸木蘭行圍是日大學士于敏中等奉

諭旨右翼稅務著福長安管理又奉

諭旨向來左右兩翼稅務除監督外並無跟隨辦

事之員舊例未為盡善嗣後兩翼監督應行更

換時著總管內務府大臣選派賢能可信司官

一員奏聞隨該監督辦事照崇文門委員之例

遇有監督出差等事即可令該委員代為照料

稽查於權務更昭慎重又奉

諭旨據陳輝祖奏本年九月已屆新漕交納之期

豫省自春至秋豐穰倍於往昔即被災之地屢

蒙恩卹元氣日復俱可踴躍輸將惟是儀封商

邱等州縣漫淤未退若漕糧新舊並徵民力不

無拮据現奉恩旨於庚子年為始普免天下漕

糧一次豫省輪應明年全免懇恩即就今歲緊
 賜蠲免並請將儀封考城等五州縣乾隆四
 三年緩徵漕糧展至四十五六兩年分半帶徵
 等語前因豫省漫工久稽堵合瀕水田禾不能
 耕獲情形未免拮据深為厯念屢經降旨加恩
 賑卹並諭令該撫查明應行加恩事宜據實速
 奏候朕酌量降旨以蘇民困茲屆新漕開兌之

期被淹地方不無稍形支絀即豐收各屬自去
 夏至今辦供夫料亦屬急公可嘉著加恩將該
 省乾隆四十五年應行輪免漕糧即就今歲緊
 賜蠲免俾閭閻益裕益藏其儀封考城商邱寧
 陵睢州被淹五州縣四十三年緩徵漕糧再者
 加恩展至四十五六兩年分半帶徵以紓民力
 該部遵諭速行至該撫所請祥符陳留杞縣三

縣舊漕請照二十三年折徵之處並著該部速
 議具奏摺并發又奉

諭旨珠爾格德所遺正黃旗蒙古副都統員缺著
 留保住補授和爾經額所遺正黃旗漢軍副都
 統員缺著福長安補授是日吏部議四川總督
 文綬奏三台縣知縣員缺准以試用知縣徐
 世楹補授一疏奉

諭旨徐世楹依議用餘依議又議廣東巡撫李質
 穎奏署鶴山縣知縣崔田見試俸期滿應准
 實授一疏奉

諭旨崔田見依議用餘依議又議直隸總督楊景
 素奏南皮縣知縣員缺准以高陽縣知縣周
 裕調補一疏奉
 諭旨周裕依議調補餘依議

平南縣陳輝

祖奏署河南彰德府通判蔡廷弼試俸期滿
應准實授一疏奉

諭旨蔡廷弼依議用餘依議又兵部議原任閩浙

總督鐘音奏福建同安營叅將員缺准以預

保註冊之同山營遊擊謝廷玉補授一疏奉

諭旨謝廷玉依議用餘依議又議署兩廣總督廣

東巡撫李質穎奏閩粵南澳鎮標右營遊擊

員缺准以香山協左營都司邛世隆補授一

疏奉

諭旨邛世隆依議用餘依議是日

駐蹕中關行宮

十八日己巳大學士于敏中等奉

諭旨前因江浙督撫等以兩省臣民望幸奏請巡

閱河工海塘已降旨允於庚子春正月諏吉南

巡至所稱明歲為朕七旬萬壽欲就近申祝則
斷乎不可業經宣諭飭禁蓋朕本意原以庚子
為朕七旬誕辰辛丑即

聖母九旬萬壽連歲疊逢大慶中外臚歡自可聽其

抒誠祝

嘏今既不能遂朕初願朕復何心為己稱慶惟念士民

想望恩澤積有歲年因詔開鄉會恩科並輪免

各省漕糧一周以洽羣悃明年南巡迴鑿後俟

北郊禮成即啟程幸避暑山莊駐蹕八月慶辰一切

仍照常年例行若在京受賀惟恐轉多振觸遂

至山莊以避之至於西藏班禪額爾德尼預請

觀祝實屬吉祥盛事是以允其前來即令於山

莊瞻謁俾從其便朕并非因其稱祝先期往就之

也恐內外臣工尚未能深諳朕意仍有慶典

為請者非惟不能博朕之悅適以損朕之懷又
豈臣子愛敬之道俟朕八旬天慶節諸
臣稱祝此次必不允行又前屆朕六旬萬壽時
自古北口熱河兩處曾有點綴段落燈彩之類
本屬朕所不取明年尤當嚴禁將此再行通諭
知之又奉

諭旨據袁守侗奏山東運河道章輅久病難痊委

驗屬實請解任調理等語章輅准其解任回籍
調理其山東運河道員缺著沈啟震補授是日
兵部等部議陝西巡撫畢沅等奏由京移駐西
安滿兵編設滿洲協領二員佐領六員蒙古
佐領三員每佐領設防禦驍騎校各一員共應
設官三十員以上各官俟留京王大臣揀選
議定正陪帶赴熱河引

見奉

諭旨此項京兵派往西安駐防無甚緊要即於十
月起程亦無不可所有應添滿洲各官著留京
王大臣揀選擬定正陪俟朕回鑾後引見發往
至沿途照料大員著派達爾吉善榮柱尚安餘
依議是日

駐蹕波羅河屯行宮

十九日庚午大學士于敏中等奉

諭旨據申保等奏駐劄各回城大臣等俱挑選回
人以為親隨惟烏什阿克蘇二處向無其例今
阿奇木伯克阿勒呼禮等率領眾伯克等叩請
情愿於烏什挑選回人八名阿克蘇挑選回人
十二名充當親隨等語烏什阿克蘇雖應挑選
回人以為親隨但挑取十數名為數過多著文

申保景福烏什居住回人較少准挑五名充當
親隨其阿克蘇居住回人既多准挑八名充當
親隨是日

駐蹕張三營行宮

二十日辛未

上行圍是日吏部議山東巡撫國泰奏諸城縣知
縣朱有廣四叅限滿承緝不力應降級調用

一疏大學士于敏中等奉

諭旨依議其因承緝逃犯四叅限滿不獲議以降
調之朱有廣著該撫出具考語送部引見再降
諭旨又議國泰奏署臨邑縣知縣李汝堂試俸
期滿應准實授一疏奉

諭旨李汝堂依議用餘依議又議江蘇巡撫楊魁
奏失察前官任內革役復充之前任署山陽

縣知縣現任四川筠連縣知縣吳家駒應照
例降調一疏奉

諭旨依議其因失察前官任內革役復充議以降
調之吳家駒著該撫出具考語送部引見再降
諭旨又議陝甘總督勒爾謹奏高樸家人李福
等私帶玉石過境漫無覺察之甘州府知府
鍾賡起蘭州府知府楊士璣寧夏府知府張

金城均照例降調一疏奉

諭旨楊士璣等著照部議降一級從寬留任餘依
議又兵部議湖廣總督圖思德奏湖南鎮草鎮
標左營遊擊員缺准以試用遊擊豁隆武補
授武岡營守備員缺准以試用守備袁國良
補授一疏奉

諭旨豁隆武等依議用餘依議

一疏大學士于敏中等奉

浙總督三寶奏福建漳州鎮標左營遊擊員

缺准以試用遊擊九十補授一統奏

諭旨九十一依議用餘依議是日

駐蹕阿威圖大營

二十一日壬申

上行圍大學士于敏中等奉

諭旨據伊勒圖等奏惠寧城所出佐領等官員缺

擬定正陪人員請旨補放等語著照所奏天順

保所遺佐領員缺著擬正之防禦舒通額補授

舒通額所遺防禦員缺著擬正之驍騎校阿昆

布補授舒通額著過便送京補行引見是日

駐蹕海拉蘇台大營

二十二日癸酉

上行圍是日

駐蹕呼魯蘇台大營

二十三日甲戌大學士于敏中等奉

諭旨永璋著調補黑龍江將軍所遺廣州將軍員

缺著福僧格補授是日

駐蹕呼魯蘇臺大營

二十四日乙亥

上行圍是日大學士于敏中等奉

諭旨前經降旨茸治寧壽宮為朕將來歸政後願

養之所現今功屆落成實為吉祥慶事宜敷惠

澤以昭錫福所有管理工程大臣及在工人員

俱著加恩交部議叙又奉

諭旨永璋現在雖調補黑龍江將軍到任尚早傳

玉暫且不必來京仍辦將軍事務俟永璋到任

後再行交代回京又奉

軍事務俟永璋到任

諭旨福僧格昨已補授廣州將軍但到任尚早桂

林著暫署廣州將軍事務永璋先行來京陛見

是日吏部議直隸總督楊景素奏涑水縣知

縣李坤房山縣知縣池鳳毛俱才不勝任應

改教職涑水縣知縣員缺准以候補知縣王

作霖補授房山縣知縣員缺准以方萬年補

授一疏奉

諭旨王作霖等依議用餘依議又吏部議大學士

管閩浙總督署福建巡撫三寶奏寧化縣知

縣員缺准以歸化縣知縣陳惇調補一疏奉

諭旨陳惇准其調補餘依議又議廣東巡撫李質

穎奏恩平縣知縣員缺准以感恩縣知縣江

炯調補一疏奉

諭旨江炯依議用餘依議又戶部議前署陝甘總

督陝西巡撫畢沅奏臯蘭等各州縣田畝房

屋被水沖沒應賑銀米一疏奉

諭旨依議速行又議畢沅奏西安等各府州縣社

倉糧石應准豁免一疏奉

諭旨依議又議畢沅奏甘肅省西寧縣添建倉廩

置買民地額徵糧草自應造冊准豁一疏奉

諭旨依議又兵部議三寶奏福建龍巖營遊擊員

缺准以委用遊擊七郎阿補授一疏奉

諭旨七郎阿依議用餘依議又議署兩廣總督廣

東巡撫李質穎奏廣東碣石鎮標中營遊擊

員缺准以候補遊擊林國良補授一疏奉

諭旨林國良依議用餘依議又刑部等衙門議協

辦大學士前署直隸總督張蔭桓奏樂亭縣民

張得恩毆傷總麻服弟張得恩身死張得恩

依律擬絞監候聲明張得恩之父被毆壓伏
在地張得恩救父情急致傷張得恩身死張
得恩可否照例減等一疏奉

諭旨張得恩從寬免死照例減等發落餘依議是

日

駐蹕那爾蘇臺梁西山根大營

二十五日丙子

上行圍是日喀拉沁郡王拉特納錫第等於

行宮北門外設大氊廬侍

上膳畢

上閱馬戲又戶部議陝西巡撫畢沅署西安將軍

薩炳阿奏由京移駐西安馬兵所有孤獨無

倚者可否照例一體賞給養育兵缺一疏奉

諭旨養育兵缺著加恩照數賞給餘依議是日

駐蹕都穆達烏拉岱大營

二十六日丁丑

上行圍鎗殪虎是日大學士于敏中等奉

諭旨據鄂寶奏江西尾幫糧船抵通遲滯雖因湖
南船隻在前頂阻但究係辦理不善所致自請
交部嚴加議處等語鄂寶著交部議處其押運
之文武各官並著鄂寶查明叅奏交部議處摺

併發是日

駐蹕巴顏布爾哈蘇臺大營

二十七日戊寅

上行圍是日吏部議廣東巡撫李質穎奏廣東瓊

州府同知員缺准以廉州府同知漆浩美調

補廉州府同知員缺准以崖州知州王時第

補授一疏奉

諭旨漆浩美等依議調補餘依議又議湖南巡撫

李湖奏茶陵州知州員缺准以候補知州楊

令琢補授一疏奉

諭旨楊令琢依議用餘依議又議兩江總督薩載

奏海門同知員缺准以南匯縣知縣成汝舟

陞補一疏奉

諭旨成汝舟依議用餘依議又戶部議大學士管

雲貴總督李侍堯奏捐復知州蕭文言可否

留於滇省辦銅酌量題補一疏奉

諭旨蕭文言准其留於滇省遇有知州缺出酌量

題補餘依議又兵部議四川總督文綬奏署松

潘鎮標左營守備孟洪翼歷俸已滿應准實

授一疏奉

諭旨孟洪翼依議用餘依議又議河道總督李奉

翰奏海防河營守備員缺准以邳州北岸河

營千總王升補授一疏奉

諭旨王升依議用餘依議又奏湖南提標中軍參

將員缺擬以鎮算鎮標中營遊擊蔡鵬補授

江南江北壽春鎮標中軍遊擊員缺以陝西

神木協都司楊秀補授太原鎮標中軍遊擊

員缺以四川維西協都司達冲阿補授甘肅

肅州城守營都司員缺以貴州上江協右營

守備田有成補授陝西懷遠堡都司員缺以

鎮算鎮標中營守備吳上華補授陝西建安

堡都司員缺以湖南保靖營守備丁有成補

授貴州平越營守備員缺以湖南長沙協右

營千總劉應虎補授陝西寧塞營中軍守備

員缺以直隸喜峯路千總宋信補授一疏奉

諭旨蔡鵬等依擬用餘依議是日

駐蹕巴顏溝大營

二十八日己卯

上行圍是日

駐蹕達顏梁北口內大營

二十九日庚辰

上行圍大學士于敏中等奉

諭旨昨行射生三隻以上之鄭親王濟哈納和郡

王綿循恒郡王永皓著每人各賞大荷包一對

小荷包一對教罕王齊默特噶翰翁牛特四等

台吉昆都克錫克著賞穿黃褂翁牛特二等台

吉札卜善喀爾喀二等台吉帕克巴札布著賞

戴孔雀翎喀喇沁和碩額駙克楚克札木素土

默特四等台吉巴勒丹多爾濟著各賞大緞一

足察哈爾佐領賞戴藍翎之班珠爾多爾濟著

賞戴孔雀翎伊犁之試看善獵人羅爾圖國星

阿黑龍江之試看獵人薩寧阿進德瑪密察著

每人各賞緞一疋是日

駐蹕扎克丹鄂佛洛大營

三十日辛巳

上行圍是日吏部奏五月分籤陞戶部河南司員

外郎楊長柱河南河南府通判邛廷選安徽

廣德州建平縣知縣周作淵等擬補一疏奉

諭旨楊長柱等依議用餘依議又奏四庫全書處

記過三次之溫常綬閱校遲延請照例罰俸

三個月一疏奉

諭旨溫常綬罰俸三個月之慶著註於記錄抵銷

又奏並未詳查原咨率對查取職名殊屬錯

悞之

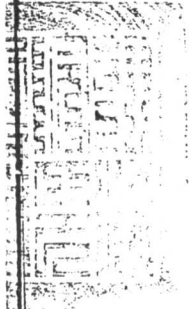
盛京刑部員外郎木隆阿其畫稿行文未能查出錯悞之該侍郎穆精阿均照例分別降罰一疏奉

諭旨穆精阿著銷去紀錄二次其從前罰俸三個月之處仍註於紀錄抵銷餘依議又戶部議前署陝甘總督陝西巡撫畢沅奏甘肅高臺縣

水冲沙壓地畝額徵錢糧應准豁免一疏奉諭旨依議又兵部議直隸總督楊景素奏張灣營都司員缺准以馬蘭鎮標左營守備達凌阿補授一疏奉

諭旨達凌阿依議用餘依議又議楊景素奏保定府城守營叅將員缺准以昌平營叅將富銳調補一疏奉

諭旨富銳准其調補是日
駐蹕伊綿溝口大營



乾隆四十四年歲次己亥九月初一日壬午

上行圍是日大學士于敏中等奉

諭旨昨據傅玉參奏有俄羅斯十七人執持器械趕馬五十餘匹越入我境被卡倫官兵拿獲訊係貿易之人並非行劫竟不報明將軍遂將伊等馬匹皮張等物私留縱放請將守卡官員治罪等語所辦甚屬舛謬邊疆處所安設卡倫原

為稽查私行出入之人今俄羅斯多人執持器械越入我境即非行劫之徒既經擒獲自當解送將軍訊明來歷若果非盜賊再聽將軍交伊頭人治以應得之罪乃佐領衮布等擒獲越境之俄羅斯多人並不解送將軍轉勒留伊等馬匹皮張等物私行縱放不法已極因特降諭旨將衮布押赴卡倫眼同俄羅斯頭人立行正法

仍飭諭該頭人務將越境之俄羅斯盡行查出拿解卡倫亦眼同我處之人懲治外並將失於查察之將軍總管俱從重治罪邊疆禁例向屬森嚴乃日久怠生遂致衮布等不肖之徒藐視王章恣意妄為若不及今嚴行禁飭將來何所底止著通諭伊犁塔爾巴哈台烏里雅蘇台科布多庫倫等處將軍參贊辦事大臣及與外國

連界之盛京吉林江南浙江雲南廣東廣西福建四川等省將軍督撫等轉行嚴飭各卡倫及交界地方官嗣後如有外國人等私越我境無論是否賊匪即行擒拿有將軍參贊駐劄者報明將軍督撫聽候查明將軍參贊有督撫駐劄者報明督撫聽候查辦倘敢如衮布等任意賄縱查出即行正法若該管之將軍參贊督撫等不遵照此旨妄辦亦

一併從重治罪又奉

諭旨蘇楞額著照該部所請另管二年是較別任

多管五月若另行派員則蘇楞額尚未及半年
遽爾另換均未為平允蘇楞額除已管五月外
著再接管七月核計俟滿一年即照例更換嗣
後監督有半任接替者戶部即照此奏聞著為
例是日

駐蹕阿穆巴究溝口大營

初二日癸未

上行圍大學士于敏中等奉

諭旨朕降旨以內外扎薩克等自

皇祖

皇考及朕即位以來服勤奮勉勲猷卓越者甚多交

國史館會同理藩院追溯伊等從前勞績編纂

表傳以垂永久茲念各城回人自投誠以來宣

力軍前封授王貝勒子公爵者亦有其人亦宜

一體加恩編纂表傳著交該院查其內實心効

力立有軍功者會同國史館照蒙古王公編纂

表傳以示朕一體矜恤回子臣僕之意是日

駐蹕烏蘭哈達大營

初三日甲申

上行圍鎗殪虎是日大學士于敏中等奉

諭旨據陳輝祖奏現在大工正屆趕辦合龍儀考

等州縣原續被淹及河北各屬一隅被水之處

分別查辦均需銀兩濟用司庫存銀不敷支應

等語著於部庫內再撥銀一百萬兩照例即行

解往備用該部遵諭速行又吏部奏失察慶豐

閘閘板膨裂之閘官曹綬之坐檣廳納清額

楊以諼倉場侍郎雅德將賜祭巡漕御史張

霽均照例分別議處一

疏奉

諭旨雅德蔣賜祭俱著罰俸六個月納清額著銷

去紀錄二次其從前罰俸五個月之處仍註於

紀錄抵銷張霽著銷去紀錄一次其從前罰俸

三個月之處仍註於紀錄抵銷餘依議又議四

川總督文綬等奏四川成都府知府王鳳儀

陞補松茂道所遺成都府知府員缺以候補

知府李永祺補授查王鳳儀任內有罰俸二

十二案摺內並不聲明係屬遺漏應將遺漏

之成都將軍四川總督均照例罰俸一疏奉

諭旨王鳳儀等著照該將軍等所請行文綬著罰

俸六個月特成額著銷去紀錄一次免其罰俸

餘依議又議湖廣總督覺羅圖思德奏湖北監

利縣知縣員缺准以長陽縣知縣王麗中調

補所遺員缺以候補人員另行揀補一疏奉

諭旨王麗中准其調補餘依議又兵部議直隸總

督楊景素奏正定鎮書役兩次書寫匿名揭

帖插入公文陷害本官業已治罪應毋庸議

其含糊隱飾之正定鎮總兵陳大用照例罰

俸一疏奉

諭旨陳大用著罰俸一年又奏福建海壇鎮標左

營守備員缺擬以預保註冊之福建海壇鎮

標右營千總鄭嵩補授一疏奉

諭旨鄭嵩依擬用餘依議又議大學士管雲貴總

督李侍堯奏貴州大定協左營都司員缺准

以安南營守備佛保泰陞補一疏奉

諭旨佛保泰依議用餘依議又刑部等衙門奏四

川等省緩決官犯劉上台等五名照例另請
緩決一疏奉

諭旨劉上台黎慕蓮陳世鏌萬廷蘭俱著緩決徐

元著監候緩決冊併發又奏雲南可矜人犯吳

氏照例收贖一疏奉

諭旨這情有可矜人犯吳氏依議免死照例收贖

餘依議是日

駐蹕伊遜河東大營

初四日乙酉

上行圍是日大學士于敏中等奉

諭旨山東兗州鎮總兵員缺著任承恩補授是日

駐蹕他里雅圖口西大營

初五日丙戌

上賜隨

駕蒙古王公台吉及土爾扈特貝子奇布坦等七

人並杜爾伯特扎薩克頭等台吉伯拜等八

人飯是日大學士于敏中等奉

諭旨據薩載等奏蘇州府知府林宏德患病身故

所遺員缺緊要現委候補知府胡觀瀾署理該

員曾經署理淮安府篆於地方諸務頗能留心

整飭請即以胡觀瀾補授蘇州府知府等語著

照所請胡觀瀾著補授蘇州府知府該部知道

摺并發又奉

諭旨據李侍堯奏開化鎮右營軍械局於本年六

月十三日下午被火焚燒幾及一月該地方文

武匿不詳報請將署開化鎮中軍遊擊候補都

司寶善革職並請將總兵劉國棟署知府李銓

交部議處等因一摺軍械局關係緊要該兵

丁等並不小小心看管以致失火焚燒該遊擊並不立時通詳復敢扶同欺飾希冀消弭其中顯有情弊竇善著革職交該督即提同守局弁兵徹底查審務得確情定擬具奏至開化鎮總兵劉國樑聞報失火情形並不即時查揭請叅轉以駁盤軍械為詞稜稜率轉署開化府知府同知李鋌文山縣知縣黃斌近在同城不即申報

均屬觀望徇延著一併交部嚴加議處摺并發是日

駐蹕張三營行宮

初六日丁亥大學士于敏中等奉

諭旨江南漕標副將員缺著白雲上補授是日太

常寺奏九月二十九日

孝敬憲皇后忌辰致祭

泰陵一疏奉

諭旨遣弘閔行禮又奏十月初一日孟冬應遣在

陵官員致祭

永陵

福陵

昭陵

昭西陵

孝陵

孝東陵

景陵

泰陵

泰東陵一疏奉

諭旨是又奏孟冬遣在

陵官員致祭

孝賢皇后陵寢一疏奉

諭旨依議又奏遣在園官員致祭

端慧皇太子園寢一疏奉

諭旨依議又吏部奏六月分承審遲延之各官議

處一疏奉

諭旨查禮著銷去紀錄一次楊廷樺著銷去紀錄

二次俱免其罰俸陸耀著於補官日罰俸九個

月汪圻著罰俸六個月農起閔鶚元薩載俱著

罰俸三個月餘依議又戶部奏五城煮賑照例

給與米薪一疏奉

諭旨依議這煮賑銀米著五城御史親身散給務

使貧民得沾實惠勿致胥役侵蝕中飽仍著都

察院堂官不時察看又刑部等衙門議山西巡

撫覺羅巴延三奏鳳臺縣民趙廷傑捏寫悖

逆書信誣陷杜霞瀛一疏奉

諭旨軍機大臣會同行在刑部核擬速奏是日

駐蹕波羅河屯行宮

初七日戊子

駕至什巴里台詣安禪寺拈香是日大學士于敏

中等奉

諭旨前經降旨將甘肅省乾隆二十七年起至三

十七年止因災帶徵未完銀二十三萬五千餘

兩糧一百零五萬四千餘石加恩概予豁免俾

邊疆共慶盈寧因念陝西之延安榆林綏德等

三府州屬與甘肅接壤雖其地分隸陝省而土

瘠民貧實與甘肅無異遠年積欠為數尚多若

一體並徵民力不無拮据者加恩將延安榆林

綏德等三府州屬自乾隆二十六年起至三十

七年止民欠常平倉穀若干著該撫查明實數
奏聞概予豁免俾積逋得普免追呼近災自易
於完納如此體恤優施閭閻更可永資樂利該
部即遵諭行是日戶部等部奏蘇松常鎮太倉
五府州屬未完漕項並不督催之江蘇巡撫
楊魁照例罰俸一疏奉

諭旨楊魁著罰俸三個月餘依議又刑部等衙門

奏四川省可矜人犯危錫庶等三名照例減
等發落一疏奉

諭旨這情有可矜各犯危錫庶等依議免死減等
發落餘依議是日

駐蹕中闕行宮

初八日巳丑太常寺奏十月初一日孟冬時
享

太廟一疏是日大學士于敏中等奉

諭旨朕親詣行禮

後殿遣修齡行禮東廡遣永瓚西廡遣西明各分獻
又吏部奏八月分月官山西平陽府通判員
缺擬以廣西太平府永康州知州之吳鼎祚
陞補安徽徽州府休寧縣知縣員缺擬以原
任直隸永平府教授王家幹陞補浙江金華

府浦江縣知縣員缺擬以

咸安宮教習朱麟徵補授雲南大理府浪灣縣
知縣員缺擬以

景山教習梁嶠補授山西大同府山陰縣知縣
員缺擬以

國史館議叙知縣之王鏗補授山東武定府利
津縣知縣員缺擬以四庫館議叙知縣之張

方理補授浙江處州府青田縣知縣員缺擬
以四庫館議叙知縣之孫潢補授四川叙州
府永寧縣知縣員缺擬以四庫館議叙知縣
之韓騰補授山東濟南府濟陽縣知縣員缺
擬以議卹知縣之楊乘槎補授一疏奉

諭旨吳昂祚等依擬用掣得雲南浪灣縣知縣之
梁嶠著調補四川永寧縣知縣所遺浪灣縣知

縣員缺即著掣得永寧縣知縣之韓騰補授餘
依議又奏廣西桂林府永寧州知州員缺擬以
陵雲縣知縣之陳蘭徵陞授一疏奉

諭旨陳蘭徵依擬用餘依議又議湖南巡撫李湖
奏署新田縣知縣劉繩祖試用期滿應准實
授一疏奉

諭旨劉繩祖依議用餘依議又議湖北巡撫李湖

奏署石門縣知縣王浩試用期滿應准實授
一疏奉

諭旨王浩依議用餘依議又戶部議前署陝甘總
督印務陝西巡撫畢沅奏泰安縣里民吳輔
君報開墾地一十畝八釐照例陞科一疏奉
諭旨依議又兵部奏江南川沙營叅將員缺擬以
預保註冊之江南鹽城營遊擊呼天培補授

一疏奉

諭旨呼天培依擬用餘依議又刑部等衙門奏廣
西省可矜人犯柳友桂一名照例減等發落
一疏奉

諭旨這情有可矜人犯柳友桂依議免死減等發
落餘依議又議廣東可矜人犯何亞順等三名
照例減等發落一疏奉

諭旨這情有矜各犯何亞順等依議免死減等發落餘依議又欽天監奏乾隆四十五年時憲書

一疏奉

諭旨知道了是日

駐蹕承德府行宮

初九日庚寅大學士于敏中等奉

諭旨據楊景素奏理事通判管朝陽縣知縣福崇

等於招解例應斬決之蒙古盜犯賽因畢里克並不僉定妥幹兵丁僅委之外委楊學禮代為辦理而楊學禮與巡檢王縉亦俱視為泛常任聽兵丁倩代致該犯乘間脫逃解役張耀等追拿無獲亦未回歸請旨將理事通判管朝陽縣知縣福崇巡檢王縉革職外委楊學禮革去頂帶照例審擬失於查察之承德府知府當保請

交部議處等語福崇王縉均著革職楊學禮革去頂帶著該督照例審擬治罪當保著交部議處至盜犯賽因畢里克及同逃之解役等著該督速派幹員嚴緝務獲一併從重定擬具奏該部知道摺并發是日

駐蹕承德府行宮

初十日辛卯

上駐蹕承德府行宮

十一日壬辰

上詣普陀宗乘之廟殊像寺拈香是日吏部奏補貴州平越府知府員缺擬以山西沁州直隸州知州之喜崇補授一疏大學士于敏中等奉

諭旨喜崇依擬用餘依議又戶部議江蘇巡撫楊

魁奏元和鎮洋二縣開墾田地四頃一畝零

照例陞科一疏奉

諭旨依議又議河南原武縣知縣柴孝嗣延津縣

知縣趙文重地丁錢糧限內不完議以降級

一疏奉

諭旨依議其因經徵地丁錢糧原欠一分三分以上
年限內不全完議以降調之柴孝嗣趙文重俱

著該撫出具考語送部引見再降諭旨又兵部

議直隸總督楊景素奏樂亭營都司員缺准

以潘家口都司富寧調補一疏奉

諭旨富寧依議調補餘依議又刑部等衙門奏福

建可矜人犯潘銀綬照例減等發落莊周氏

照例收贖一疏奉

諭旨這情有可矜人犯潘銀綬依議免死減等發

落莊周氏照例收贖餘依議又議陝西省可矜

人犯王成等三名照例減等發落一疏奉

諭旨這情有可矜各犯王成等依議免死減等發

落餘依議又議四川總督文綬奏董學賢致傷

胞兄董學孝身死董學賢依律擬斬立決查

董學孝忤逆將伊父搥倒在地董學賢情急

救父嚇毆致傷胞兄身死可否改為應斬監

候一疏奉

諭旨董學賢改為應斬監候秋後處決餘依議又

工部議河道總督李奉翰奏添築束水堤工

應如所請一疏奉

諭旨依議是日

駐蹕承德府行宮

十二日癸巳大學士于

敏中奏奉

諭旨本年恩科順天鄉試諸生中年臻耄耄者頗多踴躍觀光榜發俱未獲雋念其績學有志至老弗衰宜沛渥恩以廣化澤著加恩將應試諸生年八十以上之王景績李遠張廣基李天民董斌許祖健康銑李成俱賞給舉人一體會試俾皓首寒儒得償夙願用昭嘉惠耆年之至意又奉

諭旨廣西慶遠府知府員缺著刁玉成補授所遺員缺著舒寧補授又奉

諭旨都爾嘉現丁母憂計其百日服滿密雲縣兵房亦已工竣正屆駐兵之期但創設駐防地方之副都統員缺甚屬緊要必得善於管轄兼能辦事之人始可勝任看來都爾嘉尚去得密雲縣駐兵時即著補授彼處副都統所遺山海關

副都統員缺著塔章阿調補塔章阿所遺鑲紅旗蒙古副都統員缺著遜全補授

十三日甲午大學士于敏中等奉

諭旨

上回鑾自承德府啓行又奉

諭旨據弘昫奏請將伊名下應追攤派銀一萬餘兩又賞銀五千兩請賞限十年於將軍養廉銀

兩內扣交外其不敷者懇恩每年由伊家內措辦交納等語弘昫去年辦差攤派銀一萬兩究屬因公使用並未入己著加恩免其交納但伊係將軍因辦差攤派銀兩自應將緣由具奏乃經朕詢問數次並不據實奏聞賞伊銀兩本因辦公伊既已攤派又豈可領朕賞銀耶所有應交賞銀五千兩著賞限五年交納是日

駐蹕喀喇河屯行宮

十四日乙未

上御行殿大學士于敏中協辦大學士英廉刑部
尚書德福右侍郎喀寧阿學士塔永阿永信
嵩貴錢載以刑科覆奏九卿詹事科道秋審
各省官犯服制貴州雲南情實罪犯應勾決
者請

旨定奪

上命大學士于敏中秉筆將刑部招冊詳勘審定
舊列情實之斬犯錢嵩芝查世柱王錫揚耀
先牟敏才孫雲龍夏克儉冀國勳劉啟賢馬
海蛟犯黃志勳王純一

上命俱仍著停決又

閱至官犯新列情實之絞犯姜興舟與回民結親

私行投回一案

上曰姜興舟因與回民結親數輩人皆稱為回子
該犯慮被上司查問難以分辨畏罪潛逃旋即
自行投回情稍可原著停決又

閱至絞犯劉裕泰在配潛逃一案

上曰劉裕泰擬軍在配二十餘年本在應行援赦
之內乃因母故無力搬柩不候部文輒行潛回

但止係設措盤費尚無別項不法情事情稍可

原著停決又

閱至服制舊列情實斬犯古均等二十六名

上命仍著停決又

閱至服制新列情實之斬犯段之華致死小功服

伯段紫雲一案

上曰段之華因小功服伯段紫雲與伊父爭論地

詠揪衣拳毆該犯聞喊趨勸其手欲毆伊

父患瘡未痊一時情急用鑲柄向推適傷致斃

傷由護父尚非無故逞兇情稍可原著停決又

閱至斬犯黃仕貴致死大功服兄黃仕維身死一

案

上曰黃仕貴因大功服兄黃仕維糾同彭仕仁等

竊伊牛隻該犯前往彭仕仁家搜查被其持械

拒捕該犯情急放鎗不期黃仕維自內跑出誤

傷致斃事由正賊拒捕無心誤犯匪兄情稍可

原著停決又

閱至斬犯魏希文毆傷叔祖母荀氏身死一案

上曰魏希文因伊父在叔祖魏繼珍地內挖土被

魏繼珍扭按倒地魏繼珍之妻荀氏復持棍往

毆該犯攔勸奪棍嚇毆適傷荀氏斃命傷由護

父情稍可原著停決又

閱至斬犯陳小妹誤傷孀母魏氏身死一案

上曰陳小妹因與孀母魏氏之子陳三官爭水灌

田同母偕往詈辱其親該犯持担向陳三官毆

打不期適傷魏氏斃命傷由誤中情稍可原著

停決又

閱至斬犯楊晉扎傷胞叔楊娘身死一案

上曰楊晉因胞叔楊娘以掘取公山竹笋與伊父

爭鬧並持鎌向砍該犯瞥見奪刀力怯鬆手不

期楊娘用力過猛自行扎傷斃命尚非有心干

犯情稍可原著停決又

閱至斬犯周攀桂誤傷大功服兄周長身死一案

上曰周攀桂因斥翁士興重索已還米欠被其持

棍向毆該犯順用扁挑回格適大功服兄周長

奴幫護撲向翁士興奪棍該犯收手不及誤傷致斃理直抵格誤傷服死非意料情稍可原著停決又

閱至羅保子致死小功服兄羅士賢身死一案

上曰羅保子因小功服兄羅士賢詈其拔取地內

豆苗並向撲毆情急舉手一格並未著身不期

羅士賢閃跌落崖斃命格因撲毆死由自跌尚

非有意逞兇情稍可原著停決又

閱至斬犯趙喜致死大功服兄趙德身死一案

上曰趙喜因大功服兄趙德圖姦子媳致氏躲回

母家復往強接吵鬧氏兄喚令該犯赴勸拉回

中途用頭向撞自行跌磕斃命兄實敗倫死由

自跌情稍可原著停決又

閱至斬犯束士顯砍傷胞兄束士惠身死一案

上曰束士顯因胞兄束士惠以母不令賣房輒持

斧向母肆砍該犯將斧奪護伊母喝令還砍跪

地求饒伊母自欲撞死該犯無奈冒砍致斃迫

於母命傷斃忤逆胞兄情稍可原著停決又

閱至斬犯蘇應魁磕傷胞叔蘇哲身死一案

上曰蘇應魁因胞叔蘇哲兩次嚇姦寡媳用言規

勸被持棍毆打該犯接棍拉脫不期蘇哲隨棍

撲跌磕傷致斃叔本亂倫死由跌磕情稍可原

著停決又

閱至斬犯張珩毆傷胞叔張殿選身死一案

上曰張珩因胞叔張殿選與伊母爭扭用鐵圈毆

傷額顛該犯情急救護復被張啟江毆傷因拾

木扛趕毆適張殿選攔阻奪扛自行戳傷斃命

情因護母並非有心犯尊情稍可原著停決又

閱至斬犯許添祿將伯母胡氏羅能志抬棄河中

淹溺身死一案

上曰許添祿因其親伯母胡氏與羅能志通姦該犯聽從胞叔許光耀於姦所捉獲許光耀起意致死逼脅該犯將胡氏羅能志俱抬棄河中溺斃聽從叔命致死姦婦雖係尊屬與逞兇干犯不同情稍可原著停決又

閱至斬犯張加林張加楷活埋小功兄張加璧毆

傷總麻姪媳陳氏身死一案

上曰張加林張加楷因小功兄張加璧與總麻姪媳通姦該二犯聽從尊長於姦所捉獲毆捆陳氏被傷身死並將張加璧活埋斃命兄本亂倫致死由於尊長均屬情稍可原著停決又
閱至斬犯毛吉安致傷胞兄毛吉靜身死一案

上曰毛吉安因胞兄毛吉靜不服伊父訓責並持

鋤行毆伊父奪鋤喊救該犯趨勸幫同拉奪捏住鋤柄下截不期伊父力怯手鬆鋤頭向上倒去適傷毛吉靜斃命兄本忤逆復非有心情稍可原著停決又

閱至斬犯張蕘儒悞傷胞兄張蕘傑身死一案

上曰張蕘儒因胞兄張蕘傑與母爭占住房母被

奪棍行毆並跌磕致傷復舉棍欲毆該犯趨救用鎚格棍不期鎚頭悞傷致斃兄本忤逆傷由救母情稍可原著停決又

案

閱至斬犯吳喜保砍傷大功服兄吳文寧身死一案
上曰吳喜保因大功服兄吳文寧至伊家強找房價斧砍伯母倒地該犯聞喊趨救奪斧跑避復

被趕拉圖脫黑暗中嚇砍

犯尊該犯傷由抵禦情稍可原者停決又

閱至斬犯曹七保幫同伊父用繩勒斃胞兄曹殿

亨身死一案

上曰曹七保因胞兄曹殿亨肆行兇逆伊父起意致死用繩套勒喝令相幫該犯跪地求饒經伊父用言嚇逼無奈勉從捺壓伊父自將曹殿亨

緊勒致斃父命逼脅幫同按捺情稍可原著停

決又

閱至斬犯楊五戮傷胞兄楊友諒身死一案

上曰楊五因胞兄楊友諒淫穢敗倫並曾將伊妻兩次調戲嗣小功叔楊溥忿激糾毆該犯勉從按捺不期楊溥等毆斃楊友諒致斃兄本亂倫聽從叔命按捺且曾勸救數次情稍可原著停

決又

閱至斬犯余建公腰插鐮刀墊傷胞兄余建周身

死一案

上曰余建公因胞兄余建周強掣伊地反被疊毆情極跑避復被揪衣不放該犯圖脫力掙失足倒地余建周隨勢跌壓身上致該犯腰插鐮力墊傷余建周斃命事本理直傷出無心情稍可

原著停決又

閱至斬婦王氏悞傷伊夫劉宗元身死一案

上曰王氏因伊夫劉宗元屢次逼伊賣姦不從輒赴街喊人姦宿並揪髮用槌疊毆勒令依順該氏情急奪槌回毆適傷致斃貧婦尚知顧惜顏面無恥之夫死不足惜著停決又

閱至斬犯武郭如救母情急

毆傷胞兄武郭存身

死一案

上曰武郭如因胞兄武郭存欲賣伊母養老地
輒將伊母摔跌磕傷並持刀復欲行兇該犯情
急救護順拾攬柄擊落其刀黑暗中悞傷斃命
兄本忤逆傷由失誤情稍可原著停決又

閱至斬犯崔白毛聽從父命致死大功服兄崔小
二身死一案

上曰崔白毛因大功服兄崔小二行竊放火伊父
主令致死該犯代為央求經伊父用言嚇逼無
奈檢傷咽喉致斃迫於父命致死為匪服兄情
稍可原著停決雲南省舊列情實之斬犯周世
興絞犯戴薰貴州省舊列情實之斬犯龍勝
文絞犯饒純美蕭應甲
上命仍著停決其官犯新列情實之斬犯高見龍

絞犯陳起朋億齡百祿姚紹德周尚親服制
新列情實之斬犯劉士海譚光廷周必美王
其遂斬婦祝除姑雲南省新列情實之斬犯
李耀祖等八名絞犯莽者等十二名俱屬情
罪重大萬無可生者

上研勘再四始
命予勾是日大學士于敏中等奉

諭旨陝西咸安府知府員缺著額樂春補授是日
吏部議廣西巡撫李世傑奏署太平府明江
同知孝順阿試用期滿應准實授一疏奉
諭旨孝順阿依議用餘依議又議江西巡撫郝碩
奏萬載縣知縣高蟠調補會昌縣知縣以會
昌縣知縣潘衡調署萬載縣知縣一疏奉
諭旨高蟠依議調補餘依議又吏部議兩淮鹽政

伊齡阿奏未完鹽引之懷遠縣知縣胡鵬雲
前任靈璧縣知縣徐德懷前任泗州知州劉
作垣均應照例降調一疏奉

諭旨依議其因鹽引未完五分及六分以上議以
降調之胡鵬雲著該督撫出具考語送部引
見再降諭旨擬以降級用之徐德懷仍照前旨
著該撫出具考語送部引見劉作垣著該督撫

出具考語送部引見又兵部議四川總督文
綬奏署四川巫山營都司王懷臣歷俸已滿
應准實授一疏奉

諭旨王懷臣依議用餘依議又刑部等衙門奏湖
北湖南兩省可矜人犯向添潮等五名照例
減等發落一疏奉

諭旨這情有可矜各犯向添潮等依議免死減等

發落高谷典准其再減一等餘依議是日

駐蹕常山峪行宮

十五日丙申大學士于敏中等奉

諭旨二十二日在圓明園勾到廣東福建情實人
犯二十四日仍在圓明園伺候第四起勾到是
日

駐蹕兩間房行宮

乾隆四十四年歲次己亥九月十六日丁酉

大學士于敏中等奉

諭旨昨大學士于敏中之孫于德裕中式舉人前

赴行在謝恩因令其將闈中詩文默出呈覽雖

大致尚屬清順但其首篇內朝廷自有養賢之

典何臣子偏為過激之辭小臣意為棄取而大

君馭富無權又今日之粟出之於國非出之於

家國家無以報功而臣下適為多事等句語意

俱與傳註不合朱註云孔子為魯司寇時以思

為宰是思乃孔子家臣九百之粟即夫子所與

非受祿於魯國更非頒祿於周室也朝廷之語

魯國尚不足以當之而况夫子之家乎又云夫

子行芳志潔行芳非六經所有而以擬夫子更

覺不倫此實認題不真及遣詞不當之故但恐

通場類此者或所不免而今年鄉試揭曉適當

木蘭秋猶迴蹕熱河之時闈中十魁卷例不先

行進呈朕無由得見因命軍機大臣取闈中所

刻元魁卷前十名勘閱粘簽進呈則首名破題

即有尊國制所以重君恩之語而其他如以功

詔祿祿以馭富朝廷詔精之典國家之體制垂

焉上尊政體下廣國恩計功詔祿國典攸關御

康之頌天家之餼等句十名中不可枚舉即其

中偶有叙及為宰者亦未切實發揮均未能體

會正解設場中所取之文俱理精義足而于德

裕獨以膚詞倖獲何難獨治其罪若其他字句

或有可疑并無難嚴究其有無情弊茲闈中所

取之文大率如此自不能專治于德裕一人若

因于德裕而兼及眾人朕又不肯為已甚之舉

總由近時文風日壞習制義者祇圖速化而不循正軌無論經籍束之高閣即先儒傳註亦不暇究心惟取浮詞俗調掎撻求售師以是教弟以是學舉子以是為揣摩試官以是為去取且今日之舉子即他日之試官積習相沿伊於胡底昔韓愈起衰八代尚思迴狂瀾於既倒况有移風易俗之責者豈可聽其流而不返乎前

曾降旨釐正文體務以清真雅正為宗著再明白曉諭嗣後作文者各宜體認儒先傳說闡發題義務去陳言辭達理舉以求合乎古人立言之道試官閱卷亦當嚴為甄別講究正解一切膚詞爛調概擯不錄庶趨向益真而文化可期蒸蒸日上若再不能仰體朕意仍復掉以輕心必令將此等庸陋詞句悉行磨勘以示懲儆毋

謂朕不戒視成也將此通行傳諭知之是日吏部議署陝西巡撫印務福建巡撫富綱奏蒲城縣知縣員缺准以醴泉縣知縣張心鏡調補一疏奉

諭旨張心鏡准其調補餘依議又議廣西巡撫李世傑奏署養利州知州牟鈐試用期滿應准實授查牟鈐前後三任接算二年期滿且前

任有降級二案與例不符應毋庸議其違例題請之巡撫李世傑署兩廣總督李質穎應請照例罰俸一疏奉

諭旨李世傑著罰俸九個月李質穎著罰俸六個月餘依議又戶部議直隸總督楊景素奏慶雲縣知縣白貽遠地糧全完原叅議處之各官應請照例開復一疏奉

諭旨單功擢停陞督催之案准其開復周元理准

其開復註冊餘依議又議河南巡撫陳輝祖奏

考城縣被水冲失常社倉各項穀石應請照

例豁免一疏奉

諭旨依議又兵部奏福建漳州鎮標中營守備員

缺擬以預保註冊之福建汀州鎮標中營千

總修必能陞補一疏奉

諭旨修必能依擬用餘依議又刑部等衙門奏秋

審浙江省可矜人犯陶叙保等二名請照例

減等發落一疏奉

諭旨這情有可矜各犯陶叙保等依議免死減等

發落餘依議又奏秋審江西省可矜人犯蕭三

樂等四名口請照例減等發落收贖一疏奉

諭旨這情有可矜各犯蕭三樂等依議免死減等

發落雷氏照例收贖餘依議又奏秋審安徽省

可矜人犯劉可來等三名請照例減等發落

收贖一疏奉

諭旨這情有可矜各犯劉可來等依議免死減等

發落王傑照例收贖餘依議又工部議

盛京工部侍郎德福奏修理

福陵

隆恩殿等處動支庫貯銀兩造冊核覆一疏奉

諭旨是依議冊併發是日

駐蹕密雲縣行宮

十七日戊戌

上御行殿大學士于敏中協辦大學士英廉刑部

尚書德福胡季堂左侍郎阿揚阿白瀛右侍

郎喀寧阿杜玉林學士塔爾斯信嵩貴錢

載以刑科覆奏九卿詹事科道秋審與川廣

西情實罪犯應勾決者請

旨定奪

上命大學士于敏中秉筆將刑部招冊詳審勘定

四川省舊列情實之斬犯傅天成劉進德劉

天德田濟國魯九林絞犯鄧全黃貴萬鄧王

章李文魁王昇張魁黃四海馮名華趙金全

史在高劉全仁廖起義

上命俱仍著停決

閱至四川省新列情實之斬犯馬仲救父情急悞

傷張國象身死一案

上曰馬仲因死者理曲強橫該犯之父出勸理斤

即被持刀趕毆該犯情急放鎗嚇退適傷致斃

伊父並未毆人該犯情切護父與父子共毆者

不同稍有可原著停決

閱至斬犯武濟布持刀戳傷小木龍身死一案

上曰武濟布因被拉手戲謔該犯正持小刀隨手

擋抵適傷致斃因戲起衅傷出無心情稍可原

著停決

閱至斬犯戴正環戳傷劉應琮身死一案

上曰戴正環因父理斤外姻卑幼爭佃之非輒被

用棍疊毆該犯情急趨護順取線鎗點放適傷

致斃傷由救護並非助父逞兇情稍可原著停

決

閱至斬犯韓文耀韓承元韓文宗羅明羅朝官卿

首松卿首柏大逆緣坐一案

上曰韓文耀等俱係逆犯韓培元等親屬律應緣

坐但韓培元等邪言惑眾誘七犯均無助惡情

事情稍可原著停決

閱至斬犯羅朝宇韓應元韓文朝韓文神韓文明

大逆緣坐一案

上曰羅朝宇等俱係逆犯韓培元等親屬律應緣坐但該五犯係各分居外出並不知韓培元等情事情稍可原著停決又廣西省舊列情實之斬犯黃特鬧胥漢彬絞犯韋老串陸老活岑

里

上命仍著停決其四川省新列情實之斬犯馮世文等四十四名絞犯徐大才等五十二名又廣西省新列情實之斬犯藍貴相等十三名絞犯伍貽訓等十三名俱屬情罪重大萬無可生者

上研勘再四始

命予勾是日大學士于敏中等奉

諭旨寶瓊現已丁憂其湖廣提督員缺李國梁將

屆服滿即著前往署理俟服闋後再行實授又

奉

諭旨原任大學士劉統勳之孫劉鏗之現應順天鄉試未能中式著加恩賞給舉人一體會試又

奉

諭旨原任尚書王際華之子王朝梧昨歲已降旨賞給內閣中書著加恩准其一體會試是日

駐蹕密雲縣行宮

十八日巳亥吏部議署江南河道總督李奉翰奏署高郵州知州徐嘉祿署盱眙縣縣丞王本智署山陽縣高潤主簿趙增各員試用期滿均准實授一疏奉

諭旨徐嘉祿等依議用餘依議又兵部議太學士
管閩浙總督三寶奏浙江定海鎮標左營守
備員缺准以溫州鎮標左營千總吳貴陞補
一疏奉

諭旨吳貴依議用餘依議又奏直隸固關營守備
員缺擬以俸滿註冊應陞之直隸張家口協
右營千總李勇補授一疏奉

諭旨李勇依議用餘依議又刑部等衙門奏秋審
江蘇省可矜人犯范西林等四名請照例免
死減等發落收贖一疏奉

諭旨這情有可矜各犯范西林等依議免死減等
發落顧金文照例收贖餘依議又奏河南省可
矜人犯趙百康等二名請照例免死減等發
落收贖一疏奉

諭旨這情有可矜人犯趙百康依議免死減等發
落揚大照例收贖餘依議是日

駐蹕南石槽行宮
十九日庚子

上詣

安佑宮行禮

駕至圓明園駐蹕

自五月十二日至是日扈從

起居注官國柱德昌

二十日辛丑

上詣

恩慕寺永寧寺拈香大學士于敏中等奉

諭旨據伊勒圖等奏額魯特部落佐領沙爾噶勒
岱呈請休致遺缺擬定正陪不實請補授等

語著照所奏沙爾噶勒岱所遺佐領員缺著擬
正之驍騎校特古斯們都補授仍過便送京補
行引見又奉

諭旨據伊勒圖等奏發遣伊犁給額魯特為奴之
劉成等四人夥同脫逃經哈什腰站之額魯特
領催烏巴沙等拏獲解送前來除劉成一犯過
八月後即行正法外其餘英魁胡二張大俟奉

到諭旨正法等語劉成等犯俱係身犯重罪發
遣給額魯特為奴之人今不知悛改膽敢夥同
脫逃情殊可惡既經拏獲自應俱行正法示眾
又何必過八月後正法一人其餘則候旨正法
強為之分別乎伊勒圖平素辦事尚屬妥協不
至拘泥若此著飭行其孫英魁胡二張大即著
正法示眾是日吏部帶領四川總督富勒渾等

奏補新寧縣知縣之原任廣元縣革職開復
知縣李暉引

見奉

諭旨李暉著照該督等所請准其補授新寧縣知
縣又帶領富勒渾等奏陞署鹽亭縣知縣之順
慶府經歷洪蕃鉞引

見奉

諭旨洪蕃鉞著照該督所請准其陞署鹽亭縣知

縣

是日

起居注官富炎泰陸錫熊

二十一日壬寅大學士于敏中等奉

諭旨甘肅按察使員缺著福崧補授又奉

諭旨密雲縣兵房工程將竣所有駐防兵丁理應

派往著派永瑞弘暢拉旺多爾濟永貴富勒渾奎林揀選派往其應辦各項此時俱著辦定明歲朕南巡起鑾後一經齊備即行移往駐劄

是日

起居注官觀文鄒奕孝

二十二日癸卯

上御洞明堂大學士于敏中協辦大學士英廉刑

部尚書德福胡季堂左侍郎阿揚阿白瀛右

侍郎喀寧阿杜玉林學士塔永阿永信嵩貴

錢載以刑科覆奏九卿詹事科道秋審廣東

福建情實罪犯應勾決者請

旨定奪

上命大學士于敏中秉筆將刑部咨冊詳勘審定

廣東省舊列情實之斬犯池阿爵池阿藹葉

成珣李科秀李甲秀李登秀周維發周廷周阿才絞犯陸亞蒂林亞貝絞婦溫氏楊氏福建省舊列情實之斬犯何經李谷絞犯鄧恩

老

上命仍著停決其廣東省新列情實之斬犯唐阿廉等二十四名絞犯黃薌等四十一名福建省新列情實之斬犯陳福子等十五名絞犯

蔡磨山等四十四名俱屬情罪重大萬無可

生者

上研勘再四始

命予勾是日大學士于敏中等奉

諭旨福建泉州府知府員缺緊要著該督於通省知府內揀選一員調補所遺員缺著孫景燧補授又吏部議湖南巡撫李湖奏元陵縣知縣員

缺准以嘉禾縣知縣王潤調補所遺嘉禾縣知縣員缺以試用知縣新吾署理一疏奉

諭旨王潤准其調補餘依議又兵部議大學士管

閩浙總督三寶奏浙江平陽右營都司員缺

准以大荆營守備謝士超陞補一疏奉

諭旨依議謝士超依議用又議大學士管雲貴總

督李侍堯奏貴州古州鎮標中營守備員缺

准以候補守備委用之長肖補授一疏奉

諭旨長肖依議用餘依議又刑部等衙門奏山西

省可矜人犯盧黑子等三名請照例免死減

等發落一疏奉

諭旨這情有可矜各犯盧黑子等依議免死減等

發落餘依議又奏山東省可矜人犯郭苟等二

名請照例免死減等發落一疏奉

諭旨這情有可矜各犯郭苟等依議免死減等發

落餘依議又奏直隸省各項追贓銀兩請豁一

疏奉

諭旨李白富等應追銀錢准其豁免

是日

起居注官夢吉陸費墀成策劉躍雲

二十三日甲辰大學士于敏中等奉

諭旨四川北道員缺著沈世燾補授又奉

諭旨貴州貴陽府知府員缺著宋文型補授是日

吏部等部奏率用寬眼舊枷至于該犯碰脫

滋事不能覺察之刑部堂司官應請分別議

處一疏奉

諭旨英廉德福胡季堂白瀛喀寧阿俱著罰俸六

個月餘依議又兵部奏雲南開化鎮標右營都

司員缺擬以鶴麗鎮標右營守備涂登弼陞
補一疏奉

諭旨涂登弼依擬用餘依議又戶部奏帶領擬補

內倉協領之左翼漢軍協領四達色一員引

見奉

諭旨著照所擬派辦又刑部等衙門奏直隸省可

矜人犯丁國祿等四名請照例免死減等發

落收贖一疏奉

諭旨這情有可矜各犯丁國祿等依議免死減等

發落李羅成照例收贖餘依議

是日

起居注官國柱芮永肩

二十四日乙巳

上御洞明堂大學士于敏中協辦大學士英廉刑

部尚書德福胡季堂左侍郎阿揚阿白瀛右

侍郎喀寧阿杜玉林學士塔永阿永信嵩貴

錢載以刑科覆奏九卿詹事科道秋審奉天

陝西浙江情實罪犯應勾決者請

旨定奪

上命大學士于敏中秉筆將刑部招冊詳勘審定

奉天省舊列情實之斬犯齊沁保周篤恭絞

犯富二布楞張德公絞婦龔氏瓦蘭氏

上命俱仍著停決

閱至新列情實之絞犯張進英金玉李景華頂榮

英全德富竊庫銀一案

上曰張進等隨同偷竊情稍可原著停決陝西省

舊列情實之斬犯宋之全王廷榮王挑三王

挑四絞犯陳壁

上命俱仍著停決

閱至新列情實之絞犯雷法扎傷魏大法身死一

案

上曰雷法因魏大指伊寄放錢文復肆揪辯亂毆

該犯情急嚇扎一傷適斃在鬪毆刀傷案內情

節稍輕且在通諭五年限內著停決

閱至絞犯白大鰲調戲徐氏羞忿自盡一案

上曰白大鰲語言調戲致本婦羞忿自盡尚無手

足勾引情稍可原著停決

閱至絞犯樊貴安調戲李氏羞忿自盡一案

上曰樊貴安語言調戲致本婦羞忿自盡尚無手

足勾引情稍可原著停決

閱至絞犯李春七調戲李春兒羞忿自盡一案

上曰李春七調戲致令羞忿自盡尚無手足勾引

情稍可原著停決

閱至絞犯達冲阿毆傷朋成身死一案

上曰達冲阿因朋成輸棊忿詈揪按毆打該犯用

拳回抵適傷致斃情稍可原著停決又浙江省

舊列情實之絞犯葉狗宜江合珠

上命俱仍著停決其奉天新列情實之斬犯宋宏

亮等十九名絞犯馬朝弼等七名陝西省新

列情實之斬犯李永寧等十六名絞犯薛永

長等三十一名浙江新列情實之斬犯王永

清等六名絞犯田金玉等十六名俱屬情罪

重大萬無可生者

上研勘再四始

命予勾是日刑部等衙門奏四川等省人犯劉志

等四名請照例免死准留承祀一疏奉

諭旨劉志韓秀榮李達明花

永興俱從寬免死照

例發落准留承祀冊留覽又奏各省秋審令犯

李正發等一百零六名請照例免死准留養

親一疏奉

諭旨李正發沈倫韋蒲田楊士科王東樹何麟章

陳益李春貴陳良甫陳忠國蕭登幅董漢卿趙

紋貴孫槐蔣洪勝吳思典林瓊璜潘連興黃都

生李阿誦楊成吳國吳振楊李茂李果周廷李

彥陵董萬寶何尚載陳希穩苗生芮杜跟禿子

萬邦華趙見興孫宏張良漢黃秉虔陳紅元王

懷三梁士俊戴阿妹鄭泰生馮如榮徐志益劉

克名計之忠宋長應洪茂如徐友章邦鶴阮成

王汪受李三吳忠義張繼方許得孫恩寶王貴

葉學生彭阿三李維山王奇石大王老壬王鳳

岐郭六十子吳永年徐忝成高大陳三王萬鐘

張二史雲曹文道陳子純董文斌孫連曹振陳

永盛吳馬子司倫劉維新魯士王劉清智姜中

安姜二王洽郝磨小子李文元劉世太梁正盛

李大鄭廷貴龐虎張誠咎六裴成奇楊八田廣

玉王添貴甯三扁頭劉廷勉苗四李憐牛宋克

雲張器俱從寬免死照例發落准留養親李學

張士賢馬幅元邱希盛趙福各俱著監候緩決

餘依議冊留覽

是日

起居注官富炎泰李汪度觀文彭冠

二十五日丙午兵部奏補貴州上江協右營

遊擊中軍守備員缺擬以預保註冊之貴州

提標左營千總陳文藻陞補一疏奉

諭旨陳文藻依擬用餘依議

是日

起居注官陸費墀白麟

二十六日丁未

上詣

大高玄殿

壽皇殿行禮

駕進宮是日戶部議直隸總督楊景素奏已故遊

擊哈元亮名下應追借支馬價及俸廉草料

等銀叁百兩陸錢肆分捌釐查該故員產業

並無可追應請豁免一疏大學士于敏中等

奉

諭旨依議又刑部等衙門奏濮州民高五因姦謀

死本夫楊道並傷姦婦楊氏高五依律應

斬監候查楊氏並不知情兼且上前喊救致

受傷痕請照例免死減等發落一疏奉

諭旨高五依擬應斬著監候秋後處決楊氏與高

五通姦後因高五囑令脫逃即喚夫回家商令

搬居圖避已萌悔心嗣復厲詞拒絕及見高五

刀戳其夫即上前救護致被扎踢成傷復出門

外喊救實有不忍致死其夫之心楊氏著從寬

免死照例減等發落餘依議

是日

起居注官夢吉褚廷璋

二十七日戊申大學士于敏中等奉

諭旨明歲又屆庚子鄉試正科各省正副考官應

行陸續簡派而雲貴省向例於四月中旬進本

其時朕南巡尚未回鑾不能預行考試而令歲

考差後尚有陸續進京銷假及陞補各員應與
考者亦頗不少未便獨令向隅莫若於今冬再
行考試一次除本年已出各省試差及上年會
試曾經分校人員毋庸考試外著交吏部查明
各衙門應行考試人員開具清單於十月中旬
奏請定期考試以備簡用其不願考者聽又兵
部議四川總督文綬奏會川營守備員缺准

以委用候補守備之梧桐保補授一疏奉

諭旨梧桐保依議用餘依議自是日始

上以孟冬時享

太廟致齋三日

是日

起居注官陸錫熊成策

二十八日巳酉大學士于敏中等奉

諭旨吏部尚書永貴著仍在紫禁城內騎馬又奉
諭旨據楊景素奏直隸武職遇有緊要公務並出
缺委署往往差委之人又各營官兵弓馬鳥鎗
亦需熟諳之員訓練請揀發遊擊都司各二員
來直委用等語著照所請派英廉程景伊和坤
會同該部揀選引見發往又奉

諭旨前因文綬覆奏查催滇銅開幫一摺由五百
里驛遞李湖奏督催銅運及截解廣西殿陽鎗
二摺亦由四百里馳遞均屬非是當經傳諭各
省督撫等非過地方要務及應請旨速辦之事
不得擅動驛馬今日圖思德等奏滇銅頭運第
一起船隻入境日期由驛馳奏已覺無謂而黃
模緝獲逃兵解省審辦亦由四百里馳遞更屬
不曉事體黃模著傳旨申飭兩入所奏皆尋常

案件止應差人賫進豈可紛紛濫用郵傳若再明白通諭各督撫轉行例得與摺之各衙門嗣後奏摺除地方緊要事件應即請旨速辦及詢問晴雨情形并交查新正展賑借動等事諭令由驛覆奉者方准酌量輕重緩急由幾百里馳遞其餘驟不許濫動驛馬違者照例議處又奉諭旨松齡在外年久哈靖阿著加恩賞給道銜自

脩資斧前往効力贖罪更換松齡回京

是日

起居注官觀文劉躍雲

二十九日庚戌大學士于敏中等奉

諭旨戶部議署陝甘總督畢沅奏請將臯蘭等三十七廳州縣被災地畝應免銀糧於四十四年補蠲之處毋庸議一摺甘肅地丁額徵銀糧已

於乾隆四十三年普行蠲免恩無屢邀固屬照例議駁第念甘省地瘠民貧與他省情形迥異著再加恩照三十六年之例將臯蘭等三十七廳州縣夏禾被災應免正銀一萬三千一百七十餘兩番糧七十四石四斗零於四十四年補行蠲免以示朕軫念邊氓有加無已之至意

是日

起居注官富炎秦楮廷璋成策彭紹觀

乾隆四十四年歲次己亥冬十月初一日辛亥
卯刻

上詣

太廟行時饗禮是日大學士于敏中等奉

諭旨朕明春巡幸江浙於正月十二日起鑿所有
一切事宜着各該衙門照例預備又奉

諭旨朕明春巡幸江浙所有供宿頓次皆出自帑

項絲毫不以累民第扈從官兵以及外省接駕
人等輻輳雲集經過地方米糧價值恐一時或
致騰湧着照從前之例於江浙二省冬兌漕糧
內各截留十萬石在水陸駐蹕地方分廠平糶
即令漕運總督及各該督撫妥協辦理該部即
遵諭行又奉

諭旨革職禮部郎中秦雄褒前因獲罪發往伊犁

迄今已及四年着加恩釋放回籍又奉

諭旨江蘇蘇松糧儲道員缺着章攀桂補授

是日

起居注官夢吉德昌陸錫熊為永肩

初二日壬子

上御乾清門聽政部院各衙門官員面奏并帶領
侍班司員引

見畢大學士于敏中協辦大學士尚書英廉程景

伊學士塔永阿高貴永信德明胡高望紀昀

以折本請

旨覆請吏部奏補禮部右侍郎員缺一疏

上曰莊存與補授禮部右侍郎又覆請吏部奏補

內閣學士員缺一疏

上曰海成補授內閣學士兼禮部侍郎又覆請吏

部奏補內閣學士員缺一疏

上曰瑪興阿補授內閣學士兼禮部侍郎又覆請

吏部奏補大理寺少卿員缺一疏

上曰趙佑補授大理寺少卿又覆請吏部奏江西

尾幫糧船遲滯其辦理不善之漕運總督鄂

寶草任一疏

上曰鄂寶着從寬免其草任仍註冊又覆請戶部

奏淮安關監督寅著差滿可否更換一疏

上曰淮安關監督仍着寅著管理又覆請都察院

奏巡視兩淮鹽政伊齡阿差滿可否更換一

疏

上曰伊齡阿着再留任一年又覆請刑部等衙門

議協辦大學士管直隸總督英廉奏天津縣

民郭五扎傷胞兄郭二虎身死郭五依律擬

斬立決夾簽聲明郭五賣買回家伊父令其

買米路遇郭二虎將錢奪去郭五回家哭告

伊父囑令向討郭二虎用強揪住郭五毆打

郭五不能趨脫一時情急拔取腰邊小刀向

扎致傷郭二虎身死與逞兇干犯者有間一

疏

上曰郭五改為應斬監候着秋後處決餘依議又

覆請刑部等衙門議安徽巡撫閔鶚元奏六

安州民何連毆傷胞兄何珠身死何連依律

擬斬立決夾簽聲明何珠圖姦何連之妻余

氏何連氣忿即拉伊兄何珠理論被毆絆紮

腦後致傷身死與逞兇干犯者不同一疏

上曰何連改為應斬着監候秋後處決餘依議又

覆請刑部等衙門議四川總督文綬奏眉州

民游萬復勒死胞兄游萬祥身死依律凌遲
並聲明伊父逼令游萬復幫同勒死一疏

上曰九卿議奏又覆請刑部等衙門議護廣西巡撫印務按察使哈靖阿奏永福縣民韋老洪毆傷小功服叔韋勝堂身死韋老洪依律擬斬立決並聲明救母情急一疏

上曰九卿議奏又覆請刑部等衙門議安徽巡撫閔鶚元奏懷遠縣民姚召坤毆傷孀母胡氏身死姚召坤依律擬斬立決並聲明瘋病觸毆致死一疏

上曰九卿議奏是日大學士于敏中等奉諭旨繕寫篆書之監生趙秉冲着照從前陳孝泳楊瑞蓮之例在懋勤殿行走又奉諭旨據李侍堯奏普洱鎮總兵張和因野匪召齋

與喇蘇占烘仇殺滋事帶兵追捕回至思茅冒瘴染病身故等語張和於土夷仇殺細故不加審察輕率前往難免冒昧之咎但念其心尚近勇往今既因冒瘴染病身故究屬沒於王事亦為可憫張和著加恩照從前瘴亡之例議卹該部知道又兵部議大學士管閩浙總督署福建巡撫三寶奏臺灣營守備員缺准以羅源營

守備陳大成調補一疏奉

諭旨陳大成依議調補餘依議又奏索取俄羅斯人什物之卡倫佐領滾布等例應正法其錯議草職杖枷之黑龍江將軍傅玉應請草職一疏奉

諭旨傅玉於卑污藐法之卡倫佐領滾布等僅擬草職枷號實為有意姑息兵部議以照溺職例

草職但現在尚有詢問傳王以該總管渾齊布

有無知情之處俟覆奏到日再降諭旨文刑部

等衙門議奉天府府尹銘通奏吳朝官籍隸

福建同繼父來至錦縣天橋廠地方在伊母

舅蘇昇官舖內賣魚生理因赴屯井取水被

潘大毆打情急回身取菜刀向砍致傷潘大

身死吳朝官依律擬絞監候查吳朝官砍傷

潘大在保辜限外身死應照例減改為杖流

該犯事犯在

恩旨以前可否照流罪人犯一體寬免仍遞原籍

管束一疏奉

諭旨吳朝官砍傷潘大至保辜限外身死著從寬

免死并免其杖流餘依議是日吏部帶領都察

院咨送歷俸已滿之現任南城兵馬司吏目

許宣猷引

見奉

諭旨許宣猷著照例陞用又帶領原任山西寧鄉

縣知縣丁憂服滿例應坐補原缺之邢士瑞

引

見奉

諭旨邢士瑞著照例用又帶領江西巡撫郝碩奏

陞署浮梁縣知縣大計卓異之現任臨川縣

縣丞程廷濟引

見奉

諭旨程廷濟准其於縣丞任內卓異加一級陞署

浮梁縣知縣又帶領四川總督富勒渾等奏陞

署新都縣知縣之前任順慶府經歷管理糧

站拿獲囑匪之孫烈引

見奉

諭旨孫烈着照該督等所請准其陞署新都縣知

縣

是日

起居注官富炎泰李汪度白麟彭冠

初三日癸丑

上詣永安寺弘仁寺仁壽寺極樂世界闡福寺大

西天拈香是日大學士于敏中等奉

諭旨江蘇江寧府知府員缺緊要著該督撫於通

省知府人員內揀選一員調補所遺員缺著王

廷燮補授其所遺員缺着孫思庭補授

是日

起居注官陸費輝成策

初四日甲寅

上御懋勤殿大學士于敏中協辦大學士尚書英

廉程景伊刑部尚書德福胡季堂左侍郎阿

揚阿白瀛右侍郎喀寧阿杜玉林學士塔永

阿嵩貴永信錢載以刑科覆奏九卿詹事科

道秋審湖廣省情實罪犯應勾決者請

旨定奪

上命大學士于敏中秉筆將刑部招冊詳勘審定

湖廣省舊列情實之斬犯嚴喜兒嚴啟元文

盛麟文盛榮文盛華文盛富嚴次元嚴三元

絞犯易國瑤李地則駱勞伴張小癩于絞婦

程氏

上命俱仍著停決

閱至新列情實之斬犯王喜娃伊文王成慘殺一

家六命一案

上曰王喜娃係兇犯王成之子慘殺一家六命其子本無可寬但死者有子嗣伊父犯事時年甫九歲稍覺不忍著停決

閱至斬犯馮生梧馮生棟俱係馮王孫逆犯案內緣坐一案

上曰馮生梧馮生棟俱係逆犯馮王孫之子律應緣坐但馮王孫編造逆詞該二犯均無經手隱

匿情事情稍可原著停決

閱至斬犯馮生桐伊父馮王孫逆犯案內緣坐一案

上曰馮生桐係逆犯馮王孫次子律應緣坐該犯出繼在外並不知馮王孫悖逆情事情稍可原

著停決

閱至斬犯范位列係范勝志逆犯案內緣坐一案

上曰范位列係逆犯范勝志親屬律應緣坐范勝志捏造逆示該犯並無助惡情事情稍可原著停決又

閱至沈榮英等十三犯俱係沈大綬逆案緣坐一案

上曰逆犯沈大綬造作逆書伊子沈榮英刷印分送伊甥陳湄江蘇作序於法本無可寬但旋經

銷毀首級尚知畏法沈榮襄等十犯均係逆犯親屬尚無助逆情事情稍可原著停決其新列情實之斬犯鄭文瑚等三十五名口絞犯張連等六十三名口俱屬情罪重大萬無可生者

上研勘再四始

命予勾是日禮部議安徽巡撫
德 閱 稿 元 奏 毫 州 壽

民陳洪如現年一百六歲妻王氏現年一百

一歲准照例

旌表一疏大學士于敏中等奉

諭旨依議陳洪如王氏俱照加恩各賞給上用緞

一疋銀十兩夫婦並臻百歲尤屬熙朝上瑞因御製詩章以賜用示恩榮而光旌典又兵部奏

湖南武岡營守備員缺擬以預保註冊之湖

南撫標右營千總陳士明補授一疏奉

諭旨陳士明依擬用餘依議是日吏部帶領九月

分月選官刑部員外郎李心耕廣西平樂府

知府貴中孚湖北宜昌府通判陳炯安徽潁

上縣知縣王處厚河南延津縣知縣趙桐河

南原武縣知縣陳鍾琛湖南淑浦縣知縣黃

熙中福建永福縣知縣劉彤浙江龍游縣知

縣郎煜魁江蘇興化縣知縣孔繼檉廣西天

河縣知縣張所述福建平和縣知縣周愛蓮

廣東封川縣知縣蔡枝華四川筠連縣知縣

張嘉猷四川昭化縣知縣高士玉安徽懷遠

縣知縣趙貫安徽當塗縣知縣嚴肇墉及年

力衰庸擬改教職之河南獲嘉縣知縣王陽

開擬備知縣陳國瑞等引

見奉

諭旨李心耕等依擬用掣得四川筠連縣知縣之

張嘉猷著調補安徽當塗縣知縣所遺筠連縣

知縣員缺著掣得當塗縣知縣之嚴肇墉補授

掣得河南獲嘉縣知縣之王陽開著以教職用

所遺獲嘉縣知縣員缺著擬備知縣陳國瑞補

授餘依議又正黃旗滿洲都統秦補印務章京

員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨納通阿著補授印務章京又奏補色齊世管

佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨世管佐領著福克精額襲補

是日

起居注官國柱陸錫熊鄒奕孝白麟

初五日乙卯

上幸八阿哥府

詣時應宮拈香是日兵部議兩廣總督桂林奏廣

西碣石鎮標中營守備員缺准以預保註冊

之委用守備林朝柄補授一疏奉

諭旨林朝柄依議用餘依議

是日

起居注官李汪度觀文

初六日壬辰

寧壽宮慶成

上御皇極殿

召睿親王莊親王誠親王恒郡王和郡王貝勒永

福額駙拉旺多爾濟鄂爾哲特穆爾額爾克

巴拜扎拉豐阿德勒克旺沁班巴爾丹巴多

爾濟大學士于敏中尚書公額駙福隆安協

辦大學士英廉尚書梁國治侍郎和坤金簡

兩江總督薩載入殿

賜坐

賜茶畢

上御閱是樓仍

召諸王大臣入同

皇子

皇孫

皇曾孫及承辦

寧壽宮官員至西配殿

賜晏是日大學士于敏中等奉

諭旨三寶奏福建臺灣道張棟三年屆滿應選員

更調請將興泉永道俞成調補等語俞成著准其調補臺灣道員缺至摺內稱興泉永道係由部請旨之缺應請簡員補用固屬照例辦理但俞成遺缺既請員簡放而張棟回至內地又復空閒待補仍須另請題缺與其多此周折何如即令對調之為直捷耶所有興泉永道員缺著即令張棟補授嗣後如有臺灣道府期滿調回

者即照此辦理著為令又吏部奏戶部隨圍員

外郎戴世佐遺失印鑰照例罰俸一年其尚

書梁國治現管印鑰致有遺失應照例罰俸

一疏奉

諭旨梁國治著照例罰俸三個月餘依議

是日

起居注官國柱劉躍雲

初七日丁巳

上御懋勤殿大學士于敏中協辦大學士尚書英

廉程景伊刑部尚書德福胡季堂左侍郎阿

揚阿白瀛右侍郎喀寧阿杜玉林學士塔永

阿嵩貴永信德明錢載以刑科覆奏九卿詹

事科道秋審江西安徽江蘇三省情實罪犯

應勾決者請

旨定奪

上命大學士于敏中秉筆將刑部招冊詳勘審定江

西省舊列情實之斬犯李純正王才宗絞犯

鄧里其安徽省舊列情實之斬犯解一拂斬

婦仇氏絞犯劉昇江蘇省舊列情實之斬犯

潘六觀張希文夏永錫呂二鄒理順張信元

陳有富李榮先朱孔祥王添明絞犯謝元金

忝德絞婦王氏王氏

上命俱仍著停決

閱至安徽省新列情實之斬犯程煥其父程樹榴

逆犯案內緣坐一案

上曰程瑛係逆犯程樹榴之子律應緣坐但程樹

榴造作狂悖詩本該犯尚無助逆情事情稍可

原著停決

閱至江蘇省新列情實之斬犯潘裕泰謀死王元

身死一案

上曰潘裕泰因死者與伊孀嫂通姦屢逐不去忿

激謀殺該犯例得捉姦殺由義忿情稍可原著

停決其江西省新列情實之斬犯謝翠英等十

四名絞犯邵湯旺等二十四名安徽省新列

情實之斬犯郝五等九名絞犯鄭鷺等十五

名江蘇省新列情實之斬犯劉廣信等二十

二名絞犯戴永吉等四十二名俱屬情罪重

大萬無可生者

上研勘再四始

命于勾是日大學士于敏中等奉

諭旨本日勾到江西省情實人犯內有曹守祥一

名因向總麻服叔曹振榮素次起釁致毀傷曹

振榮身死刑部審辨秋審將曹守祥擬入情實而冊內看語稱死者理由甚屬非是曹振榮係曹守祥總麻服叔賒欠錢文曹守祥本不應向其取討常人於鄉黨間敦睦姍任卹之道尚宜緩急相通矧有服叔姪何得以賒用錢文屢向逼索致啟衅端犯尊毆斃曹守祥之罪情理均無可寬更不必復論死者之曲直况叔用姪錢

理本非曲刑部無端加入此語尚欲為干犯尊屬之兇徒開釋乎明刑所以弼教似此妄加看語何以飭風化而正倫常嗣後刑部辦理秋獄務當斟酌允協舉一反三勿再舛誤今日江西勾到曹守祥業經子勾刑部堂官着傳旨申飭并通諭中外問刑衙門知之又吏部議兩江總督薩載等審奏程樹榴序刻王沅詩本語多

狂悖擬罪錯謬之該督撫等均應照例降二級用一疏奉

諭旨秦雄飛著降二級從寬留任薩載農起閔鶚元俱著從寬免其革任仍註冊基厚亦著加恩降二級從寬留任福保著加恩免其革任仍註冊餘依議又兵部議吉林將軍和隆武奏驍騎校涵德扎森保等年老告休查涵德扎森保

曾經出兵打仗殺賊有功可否給俸一疏奉

諭旨涵德等着以原品休致涵德等曾經出兵打仗殺賊得功牌給與全俸以養餘年又議兩江總督薩載奏二參限滿不獲贓賊之該總兵鄭天濬守備王騰鳳分別降革一疏奉

諭旨鄭天濬著降一級罰俸一年其因船戶在洋被劫二參限滿未獲議以降調之王騰鳳著降

督出具考語送部引見餘依議又刑部等衙門

議前護廣西巡撫按察使哈靖阿奏富川縣

民何世表戮傷總麻服叔何秉仁身死何世

表依律擬斬監候查何秉仁與何世表之妻

左氏通姦被何世表親見一時氣忿拔取腰

邊小刀向戮致傷腰眼旋即殞命與逞兇干

犯者有間可否照例減等發落一疏奉

諭旨何世表着照例減等發落餘依議

是日

起居注官夢吉德昌褚廷璋彭紹觀

初八日戊午大學士于敏中等奉

諭旨惟精名下應完官項除將伊子俸銀坐扣外

其不敷之項着加恩俟該員四年無過開復得

俸後再行坐扣又吏部議安徽巡撫閔鶚元奏

無為州知州楊有源試俸期滿應准實授一

疏奉

諭旨楊有源依議用餘依議又禮部議廣東巡撫

李質穎奏順德縣壽民馮自覺現年一百歲

應照例

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部議兩廣總督桂林奏廣東欽州

營守備員缺准以雷瓊鎮標右營千總林鳳

翔補授一疏奉

諭旨林鳳翔依議用餘依議又議桂林奏廣東澄

海協左營守備員缺准以候補守備李南馨

補授一疏奉

諭旨李南馨依議用餘依議是日吏部奏補欽天

監時憲科中官正員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨欽天監時憲科中官正員缺着張脉補授又

帶領四川總督文綬保薦卓異之現任忠州

直隸州知州李重福引

見奉

諭旨李重福准其保薦註冊回任候陞又帶領浙

江巡撫王亶望等奏請陞補紹興府海防通

判之現任嘉松分司運判陳慶引

見奉

諭旨陳慶着照該撫等所請准其陞補紹興府海

防通判所遺嘉松分司運判員缺准其將試用

運副宋猶龍暫補又鑲白旗護軍統領奏補委

護軍參領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨崇貴補授委護軍參領又鑲紅旗滿洲都統

奏補福州防禦公中佐領印務章京各員缺

帶領各正陪人員引

見奉

諭旨明格著補授福州防禦勒爾謹著補授公中

佐領景文太著補授印務章京

是日

起居注官富炎泰彭冠

初九日己未

上辛十五阿哥府是日大學士于敏中等奉

諭旨前據三寶奏本年恩科福建應試士子內郭

鍾岳一名年九十九歲陳應騰等三名均年逾

八旬又據畢沅奏陝西應試士子郭元標等五

名年皆八十以上舒常奏貴州應試士子章彥

一名現年八十等語伊等營序寒儒齒齋耄
尚赴場屋壯志足嘉今各省榜發該生等俱未
獲雋宜敷渥澤以廣作人郭鍾岳陳應騰宋耀
謝士豪郭元標劉夢花馮出佐徐常淳牛文連
章彥俱着加恩賞給舉人一體會試俾遂其觀
光夙願用昭獎惠者年之至意又吏部議浙江
巡撫王亶望奏原任海寧州州判嚴灝原籍

浙江寄籍順天選投本籍並不聲明漫無覺
察之歷任各該上司督撫三寶等均各照例
分別議處一疏奉

諭旨孔毓文王亶望索琳承德富勒渾郝碩徐恕
俱著降一級留任崔應階三寶俱著罰俸一年
熊學鵬罰俸一年之處著註冊其因不能先事
查參議以降級用之陳夢說着該督撫出具考

語送部引見梁薇俟補官引見之日該部將此
案降級之處聲明請旨餘依議又兵部議署陝
甘總督陝西巡撫畢沅奏署甘肅南川營都
司保福歷俸已滿應准實授一疏奉

諭旨保福依議用餘依議又議大學士管閩浙總
督三寶奏福建閩安水師右營都司員缺准
以金門鎮標右營守備余日陞補授一疏奉

諭旨余日陞依議用餘依議

是日

起居注官成策為永肩

初十日庚申大學士于敏中等奉

諭旨文綬題報四川松潘廳絞犯劉經柱在監病
故一本已批交法司矣該犯於五月二十日病
斃於獄該督直至九月十六日始行具題相距

四月之久稽延太甚該督咎有難辭文綬著交部議處並著查明此案或係該廳呈報稽延抑係具報後上司未即查辦必須逐一查明將玩忽各員查取職名分別交部嚴議至各省於監犯患病之事上司漫無稽查積習相沿於吏治大有關礙此不過借監犯患病為由希圖展限而已是以會降諭旨定以限期雖畧有檢制而

有司蒼滑者仍有以監犯患病及因公出境藉詞展限逾期者立法尚未為盡善其應作何酌定章程不敢捏混之處著交刑部另行妥議具奏是日太常寺奏十一月十五日冬至致祭

永陵

福陵

昭陵一疏奉

諭旨

永陵遣福寧額行禮

福陵遣嶽赫行禮

昭陵遣清岱行禮又吏部奏刑部陝西司主事員缺

准以提牢期滿之額外主事牆見美補授一

疏奉

諭旨牆見美依議用餘依議又議大學士管雲貴

總督李侍堯奏永昌府龍陵同知員缺准以

候補同知金岳補授一疏奉

諭旨金岳依議用餘依議是日吏部帶領浙江巡

撫王亶望保薦卓異之寧波府同知張法良

引

見奉

諭旨張法良准其卓異加一級仍註冊回任候陞

又兵部帶領預保之湖北荊州城守營參將

劉廷棟鄖陽協千總王吉鼎湖廣提標前營

千總黃廷選四川松潘鎮標右營千總馬登

朝夔州協千總杜成得引

見奉

諭旨劉廷棟王吉鼎黃廷選馬登朝杜成得俱准

其預保註冊又帶領協獲盜犯之江南平望營

都司陞授提標左營遊擊郭廣柱引

見奉

諭旨郭廣柱著赴新任又帶領推陞四川提標左

營遊擊之沈銀引

見奉

諭旨沈銀准其陞補四川提標左營遊擊著赴新

任又正紅旗蒙古都統奏補公中佐領員缺帶

領正陪人員引

見奉

諭旨成德著補授公中佐領

是日

起居注官陸錫熊觀文

十一日辛酉吏部議直隸總督楊景素奏西

寧縣知縣員缺准以候補知縣喬壩補授一

疏奉

諭旨喬壩依議用餘依議又議山東巡撫兼管提

督國泰奏安東營都司員缺准以印墨營守

備李進忠陞補一疏奉

諭旨李進忠依議用餘依議

是日

起居注官李汪度白麟

十二日壬戌大學士于敏中等奉

諭旨前經降旨將陝西省延安榆林綏德等三府

州屬自乾隆二十六年起至三十七年止民欠
常平倉穀若干令該撫查明實數奏聞豁免茲
據畢沅奏稱延榆綏三府州所屬膚施等十四
州縣自乾隆二十六年起至三十七年止民欠
常平倉共京斗糧一十二萬三千七百六十八

石零係實欠在民確數等語著加恩概予豁免
又延榆綏三府州各屬尚有乾隆二十年
起至三十七年止民欠社倉京斗糧一萬三千一百
二十五石零亦著加恩一併豁免俾邊地閭閻
永享盈寧之慶該部即遵諭行又吏部議陝甘
總督勒爾謹奏逆犯徐述夔案內作跋之冒
籍阜康縣舉人黃斌及失察各員業經議處

其造送考冊之前任陝西學政嵇承謙應照

例降級抵銷一疏奉

諭旨嵇承謙著銷去紀錄四次免其降級又議廣
西巡撫李世傑奏來賓縣知縣張德城試俸
期滿應准實授一疏奉

諭旨張德城依議用餘依議又禮部議山東巡撫
國泰奏直隸臨清州民劉天哲妻祝氏於乾

隆三十九年九月內當逆匪入境祝氏堅守
姑棺持棍罵賊致幼子一同被害節烈可嘉
應照例

旌表一疏奉

諭旨依議又刑部等衙門議

朝審內之絞犯林二母老單丁可否准其留養
一疏奉

諭旨林二著從寬免死照例發落准留養親餘依

議冊留覽又議山東巡撫覺羅巴延三奏交城

縣民孟如甫毆傷張秉德身死孟如甫依律

擬絞監候查張秉德被石壓傷保辜限外身

死孟如甫可否照例減等發落一疏奉

諭旨孟如甫毆傷張秉德至保辜限外身死著從

寬免死照例減等發落餘依議是日

駕至圓明園駐蹕

是日

起居注官夢吉褚廷璋

十三日癸亥

上幸靜宜園駐蹕

是日

起居注官國柱劉躍雲

十四日甲子

上詣靜明園

仁育宮拈香是日吏部等部奏刑部監犯劉成

甫自行抹傷脖項身死失察之刑部堂司各

官分別議處一疏奉

諭旨英廉德福白瀛喀寧阿張廷桂俱着罰俸六

個月福伸着銷去紀錄一次免其罰俸餘依議

又禮部奏十一月十五日冬至于次日王公

百官等進

表慶賀一疏奉

諭旨今年冬至次日著停止行禮是日

駕至圓明園駐蹕

是日

起居注官富炎泰鄒奕孝

十五日乙丑

上幸綿恩阿哥府是日大學士于敏中等奉

諭旨據桂林奏粵東鹽務差委乏人請揀發大使

六員來粵以資差委等語著照所請派英廉程

景伊德保會同該部於候補候選人員內揀選

引見發往又禮部奏請磨勘

恩科鄉試各卷照例開列職名請

欽點一疏奉

諭旨這磨勘試卷著姜晟奇臣朱棻元王嘉曾吳

壽昌劉湄秦泉李學錦管幹珍項家達陳昌齊

閔思誠龔大萬王鍾健楊壽楠吳典李潢錢澧

鄧文泮左周周厚轅平恕李堯棟沈孫連裴謙

鄒炳泰方煒莫瞻萊張家駒羅國俊程晉芳錢

樾邱庭濇戴均元吳錫麒周瓊錢士雲鄒奕孝

葛正華沈琳去又兵部議兩廣總督桂林奏廣

西鎮安協副將員缺准以廣西潯州協副將

吳國澍調補所遺廣西潯州協副將員缺准

以委用副將雙關補授一疏奉

諭旨吳國澍調補廣西鎮安協副將雙關補授廣

西潯州協副將餘依議又議陝甘總督勒爾謹

奏署陝西延綏鎮標右營守備徐金厯俸已

滿應准實授一疏奉

諭旨徐金依議用餘依議又刑部等衙門議浙江

巡撫王亶望奏麗水縣民葉春兒調戲葉呂

氏致氏羞忿自縊身死葉春兒依律擬絞監

候葉呂氏節烈可嘉應照例

旌表一疏奉

諭旨葉春兒依律應絞著監候秋後處決餘依議

是日

駕進宮

是日

起居注官成策彭冠

乾隆四十四年歲次己亥十月廿五日丙寅
上御乾清門聽政部院各衙門官員面奏并帶領
侍班司員引

見畢大學士于敏中協辦大學士尚書英庶程景
伊學士塔永阿嵩貴永信德明胡高望紀昀
以折本請

旨覆請吏部奏補太僕寺卿員缺一疏

上曰海寧補授太僕寺卿又覆請吏部奏補太常
寺少卿員缺一疏

上曰戴第元補授太常寺少卿又覆請吏部奏補
通政使司叅議員缺一疏

上曰陳慶升補授通政使司叅議又覆請吏部議
失察民人私越邊境之前任雲南巡撫調任
湖南巡撫李湖應照例降調一疏

上曰李湖著從寬免其革任仍註冊餘依議又覆
請吏部議直隸總督楊景素奏清苑縣知縣
員缺請以涿州知州郭守璞借補州牧借補
縣令與例未符一疏

上曰郭守璞著照該督所請行又覆請禮部議各
省烈婦山東省烈婦公肇亨之妻秦氏貞女
賀永寧之聘妻劉氏河南省烈婦錢耀宗之

妻侯氏傳應菁之妻鍾氏江蘇省烈婦貞女
邱澤熠之聘妻朱氏陳日壽之妻張氏李禧
之妻杜氏安徽省貞女張成之聘妻闕氏朱
宗羲之聘妻孫氏江西省烈婦傅學裕之妻
蕭氏浙江省烈婦馮忠蘭之妻王氏湖南省
烈婦潘亦禧之妻段氏湖北省烈婦熊世鳳
之妻張氏貞女陳守釗之聘妻羅氏奉

禁止之後可否

旌表一疏

上曰秦氏等著加恩旌表又覆請兵部議兩江總

督薩載奏失察兵丁誣盜致斃良民之前任

壽春鎮總兵現任江南提督李奉堯應照例

降調一疏

上曰李奉堯著改為降三級留任又覆請兵部議

吉林將軍和隆武奏正白旗中公佐領兼雲

騎尉阿爾泰年老告退應准休致查阿爾泰

曾經出兵打仗殺賊得有功牌可否給俸一

疏

上曰阿爾泰曾經出兵打仗殺賊得有功牌著以

原品休致給與全俸以養餘年餘依議又覆請

刑部等衙門議江西巡撫郝碩奏上高縣民

李梁致傷親叔李歡身死李梁依律擬斬立

決並聲明因伊母被毆情急與逞兇干犯者

不同一疏

上曰九卿議奏又覆請刑部等衙門議護廣西巡

撫印務按察使哈靖阿奏岑溪縣民高近勝

撞傷賴瑞鵬身死高近勝依律擬絞監候聲

明高近勝母老丁單可否照例准留養親一

疏

上曰高近勝從寬免死照例發落准留養親餘依

議辰刻

上御懋勤殿大學士于敏中協辦大學士尚書英

庶程景伊刑部尚書德福胡季堂左侍郎阿

揚阿白瀛右侍郎喀寧阿杜玉林學士塔永

阿嵩貴永信德明胡高望

刑部覆奏

九卿詹事科道秋審河南省山東省情實罪犯應勾決者請

旨定奪

上命太學士于敏中秉筆將刑部招冊詳勘審定

河南省舊列情實之斬犯王敦李之信鹿韓

快鹿韓忤山東省舊列情實之斬犯劉省愆

劉銓王三英黃曰瓚范二麻子絞犯劉仲倫

楊士顯胥魁

上命俱仍著停決

閱至河南省新列情實之斬犯李伯行劉莪將犯

禁刊板刷印賣錢一案

上曰李伯行劉莪押買犯禁刊板刷印賣錢於法

本無可寬但係年遠舊板愚民圖利輾轉買售

情稍可原著停決

案

閱至絞犯韓丑調戲任氏致氏羞忿自縊身死一

上曰韓丑語言調戲本婦羞忿自縊尚無手足勾

引情稍可原著停決

閱至絞犯戴朋調戲王氏致氏羞忿自縊身死一

案

上曰戴朋語言調戲本婦羞忿自縊尚無手足勾

引情稍可原著停決

閱至絞犯張四調戲李氏致氏羞忿自縊身死一

案

上曰張四語言調戲本婦羞忿自縊尚無手足勾

引情稍可原著停決

閱至絞犯李玲調戲楊氏致氏羞忿自縊身死一

案

上曰李玲語言調戲本婦羞忿自縊尚無手足勾

引情稍可原著停決

閱至絞犯王二小調戲趙氏致氏羞忿自縊身死

一案

上曰王二小語言調戲本婦羞忿自縊尚無手足

勾引情稍可原著停決

閱至絞犯劉二馬調戲金氏致氏羞忿自縊身死

一案

上曰劉二馬語言調戲本婦羞忿自縊尚無手足

勾引情稍可原著停決

閱至山東省新列情實之斬犯李玉係李五逆犯

案內緣坐一案

上曰李玉係逆犯李五之兄律應緣坐但該犯久

已分居於李五挾嫌捏造逆詞之處該犯並不

知情情稍可原著停決

閱至斬犯王志戮傷總麻服兄王桐身死一案

上曰王志因總麻服兄登門尋衅刀扎伊父倒地

該犯趨救見其持刀未釋情急用刃格刀適傷

致斃情有可原著停決

閱至斬犯李言戮傷總麻服兄李才身死一案

上曰李言因總麻服兄行竊毆母該犯赴勸被其

拉住手推一同跌地以致手內修籠小刀戮傷

斃命兄本忤逆死出不虞情稍可原著停決

閱至馮大甫二甫伊父馮吉慘殺一家六命一案

上曰馮大甫二甫俱係兇犯馮吉之子慘殺一家

六命其子本無可寬但死者尚有子嗣該二犯

一僅六歲一僅二歲駢誅稍覺不忍著停決

閱至絞犯尚有路砍傷史大發身死一案

上曰尚有路因先被死者毆傷復將伊母推倒脚
踢該犯救護情急用斧格傷致死在國法外傷

案內情節稍輕且在通諭五年限內著停決

閱至絞犯初二成調戲孫氏致氏羞忿自縊身死
一案

上曰初二成語言調戲本婦羞忿自縊尚無手足
勾引情稍可原著停決其河南省新列情實之

斬犯王秀容等二十八名絞犯楊乾難等二
十名山東省新列情實之斬犯張三等十七
名絞犯王成子等四十五名俱屬情罪重大
萬無可生者

上研勘再四始

命予勾是日大學士于敏中等奉

諭旨雲南開化鎮總兵員缺著孫起蛟補授又奉

諭旨前日勾到湖廣省秋審人犯內有王成砍殺
江文珍等一家六命其子王喜娃應行緣坐年
僅十歲今日勾到山東省秋審人犯內有馮吉
殺死馮文煒一家六命其子馮大甫年僅六歲
馮二甫年僅二歲刑部俱擬入情實應斬本屬
例所宜然王成馮吉兇惡性成砍殺一家六命
慘毒已極即將伊全家抵死僅足相償實為情

真罪當而刑部定例將殺六命之已絕嗣者其
子均擬斬決若尚未絕嗣者擬斬監候而於緣
坐者之年歲未為區別因念二犯緣坐之子犯
事時年僅數歲尚在童稚無知若概予駢誅究
覺不忍是以均未予勾此即朕之姑息然仰體
上天好生之心母寧失之厚耳惟是此等兇孽留其
喘息已屬法外之仁若伊等長成後或遇赦減

等釋宥仍聽婚配俾有遺孽將何以昭示平允
并何以慰死者之心嗣後遇有_刑等_刑元犯緣坐
之子年在十一歲以上者仍照現行之例辦理
如在十歲以下者俱著問擬斬候永遠監禁雖
遇赦不准減釋令其老死固圍庶於準情之中
仍不廢法所有此次未勾之王喜娃馮大甫馮
二甫即照此例行著為令將此通諭內外問刑

衙門知之是日吏部議四川總督文綬奏秀山縣
知縣員缺准以候補知縣吳視補授一疏奉
諭旨依議又禮部議陝甘總督勒爾謹奏涼州鎮
中營外委葉生桂出師金川打仗陣亡應照
例准給卹賞一疏奉

諭旨依議又兵部議大學士管閩浙總督三寶奏
二參限滿不獲二案盜犯之浙江瑞安協守

備周廷振應照例降調一疏奉

諭旨依議其因在洋被劫二案二參限滿並未弋
獲議以降調之周廷振著該督出具考語送部
引見又議大學士管雲貴總督李侍堯奏開化
鎮標右營軍械被火焚燒已及一月該地方
文武各官匿不具報並不即時查叅之開化
鎮總兵劉國梁應照例降調查劉國梁無級
可降相應革任一疏奉

諭旨劉國梁前因狗庇守備蕭掄第經李侍堯叅
奏部議降調朕因其宣力行間特加恩降旨留
任已屬從寬今該鎮於軍械失火一案遷延一
月不即查揭請叅轉以駁盤軍械稜枝率轉安
望其整飭營伍劉國梁難勝專闡之任本應即
予罷斥但念其前任金川軍營頗知奮勉出力

著解任來京交該部帶領引見候朕再降諭旨
餘依議又鑲黃旗護軍都統奏補護軍叅領等
缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨達冲阿補授護軍叅領阿雜拉補放委護軍
叅領又正白旗護軍都統奏補護軍叅領員缺
帶領正陪人員引

見奉

諭旨德楞額補授護軍叅領又鑲藍旗護軍都統
奏補本營副護軍叅領員缺帶領正陪人員
引

見奉

諭旨薩炳阿補授副護軍叅領

是日

起居注官夢吉德昌陸錫熊彭紹觀

十七日丁卯大學士于敏中等奉

諭旨李湖奏湖南丞倅差委乏人請揀發同知三
員通判三員以備差遣等語著照所請即著前
次派出之英廉程景伊德保會同該部於候補
候選人員內照例揀選引見發往是日吏部等
部議山西巡撫覺羅巴延三奏失察段文琳

復行邪教之地方官及歷任各上司分別議
處一疏奉

諭旨富勒渾梁國治胡季堂桂林德文農起文綬
喀寧阿索琳俱著降一級留任邁拉遜著於補
官日降一級留任富躬著銷去紀錄四次劉墉
著銷去隨帶加一級朱珪著銷去加職一級俱
免其降級鄂寶三寶俱著於現任內罰俸九個

月其因失察邪教議以降調之朋其珏孫嗣光
轍臣俱著各該督撫出具考語送部引見再降
諭旨議以降調用之王興穀梁國翰張鑄傅克
欽陳玉墀喬應發俱俟服闋之日著本籍各該
督撫查照原咨考語叙入文內送部引見劉紹
汝吳泰俱俟病痊之日著本籍各該督撫查照
原咨考語叙入文內送部引見劉望齡鄧必安

吳龍光俱俟補官引見之日該部將此案降級
之處聲明請旨王元點王闔伯俱著各該督撫
出具考語送部引見餘依議

是日

起居注官觀文芮永肩

十八日戊辰大學士于敏中等奉

諭旨稽察房上諭處著添派富勒渾又奉

諭旨據伊勒圖等奏錫伯部落所出佐領等缺擬

定正陪人員請旨補放等語著照所奏綽和藥
所遺佐領員缺著擬正之驍騎校屯特補授屯
特所遺驍騎校員缺著空藍翎達琥補授佐領
屯特仍照例遇便送京補行引見又吏部議廣
東巡撫李質穎奏揭陽縣壽婦吳貴臣之妻
蔡氏現年一百歲應准

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部奏江南鹽城營遊擊員缺擬以
預保註冊之太湖營都司馬凱補授一疏奉
諭旨馬凱依擬用餘依議是日吏部帶領卓異之
兵備道葉佩孫引

見奉

諭旨葉佩孫准其卓異加一級仍註冊回任候陞

又帶領太平府經歷卓異奏請陞署宿松縣知縣之沈芝引

見奉

諭旨沈芝准其於太平府經歷任內卓異加一級

陞署宿松縣知縣又帶領陞任四川總督富勒

渾奏請陞署渠縣知縣之前任簡州州判繆

昌齡引

見奉

諭旨繆昌齡著照該督所請准其陞署渠縣知縣

又帶領四川總督文綬奏請實授安岳縣知

縣之徐觀海引

見奉

諭旨徐觀海著照該督所請准其實授安岳縣知

縣又帶領直隸總督楊景素奏請陞署永定河

北岸同知之東安縣知縣楊奕繡引

見奉

諭旨楊奕繡著照該督所請准其陞署永定河北

岸同知又帶領陞甘肅總督勒爾謹奏請陞署涇

州直隸州知州之寧朔縣知縣陸瑋引

見奉

諭旨陸瑋著照該督所請准其陞署甘肅涇州直

隸州知州又鑲黃旗滿洲都統奏補吉林佐領

等缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨雙祿著補授吉林佐領額爾克圖補授新營

房章京又鑲黃旗蒙古都統奏補閘浦佐領等

缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨雍搗布著補授閘浦佐領醜達色補授河南
防禦又正藍旗滿洲都統奏補寧夏佐領等員
缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨六達色著補授寧夏佐領雙全補授防禦又
奏補本旗閘浦協領員缺帶領正陪人員引
見奉

諭旨豐伸著補授閘浦協領

是日

起居注官陸費墀白麟

十九日巳巳

上御懋勤殿大學士于敏中協辦大學士英蘆程
景伊刑部尚書德福胡季堂左侍郎阿揚阿
白瀛右侍郎喀寧阿杜玉林學士塔永阿嵩

貴永信德明胡高望紀昀以刑部覆奏九卿
詹事科道秋審山西直隸情實罪犯應勾決
者請

旨定奪

上命大學士于敏中秉筆將刑部招冊詳勘審定
閱至山西省新列情實之斬犯段宗淮段宗海梁
萬金梁萬山梁萬開梁萬寶段見榮俱係逆

犯段文琳案內緣坐一案

上曰俱係逆犯段文琳之子姪律應緣坐但段文
琳踵行邪教均無助逆情事稍有原著停決
閱至絞犯曲芳調戲許順姐兒致氏羞忿自縊身
死一案

上曰曲芳入室圖姦聞喊奔逸致令羞忿自縊尚
無手足勾引情稍可原著停決

閱至絞犯安普娃子調戲崔仙桃子致氏羞忿自

縊身死一案

上曰安普娃子語言調戲致令羞忿自縊尚無手

足勾引情稍可原著停決其直隸省舊列情實

之斬犯張智明絞犯侯國義印明栗崇左明

謝天祿張士仁王大趙四

上命俱仍著停決

閱至直隸省新列情實之斬犯閔繼謙案內緣坐

一案

上曰閔繼謙係逆犯閔之謙胞弟律應緣坐但閔

之謙商謀書寫逆詞該犯並不知情情稍可原

著停決

閱至絞犯康矢調戲宋氏致氏羞忿自縊身死一

案

上曰康矢語言調戲致氏羞忿自縊尚無手足勾

引情稍可原著停決

閱至絞犯陳律調戲陳大姐致氏羞忿自縊身死

一案

上曰陳律語言調戲致令羞忿自盡尚無手足勾

引情稍可原著停決

閱至絞犯張進忠調戲柳氏致氏羞忿自縊身死

一案

上曰張進忠語言調戲本婦羞忿自盡尚無手足

勾引情稍可原著停決

閱至絞犯王正調戲高氏致氏羞忿自縊身死一

案

上曰王正語言調戲本婦羞忿自盡尚無手足勾

引情稍可原著停決其山西省新列情實之斬

犯劉克公等十三名口絞犯王勝等二十二名口直隸省新列情實之斬犯王居等二十九名口絞犯趙景等六十八名口俱屬情罪重大萬無可生者

上研勘再四始

命予勾是日吏部等部議倉場侍郎雅德等奏花戶李老等向領米人索取錢文被提督衙門

拿獲其失察之各該監督雅德等均各照例議處一疏大學士于敏中等奉

諭旨修齡罰職任俸一年之處著註於親王紀錄抵銷雅德蔣賜恭俱著罰俸一年勒爾遜著銷去紀錄二次其從前罰俸一個月之處仍註於紀錄抵銷餘依議又議

盛京刑部侍郎穆克精奏檢驗不實之署岫巖

理事通判試用知縣德興應照例議處其失察兵役鄉保派擾致斃人命之管奉天府尹尹戶部侍郎全魁奉天府尹銘通均照例罰俸一疏奉

諭旨銘通著罰俸一年全魁著銷去紀錄二次免其罰俸餘依議又議河南巡撫陳輝祖奏三叅承緝不力之南陽縣知縣路鈞應照例降調

一疏奉

諭旨依議其因三叅承緝不力議以降調之路鈞著該督撫出具考語送部引見再降諭旨又戶部議河南巡撫陳輝祖奏開封歸德彰德懷慶等四府屬十九州縣秋禾被水淹沒應請照例撫卹並將被灾各州縣本年錢糧緩征一疏奉

諭旨依議速行又兵部奏湖北直隸

擊員缺擬以江西鄱陽營都司朱文元補授

福建桐山營遊擊員缺擬以雲南曲尋協中

軍都司莊純科補授浙江處州鎮標左營遊

擊員缺擬以直隸福昌路都司常林補授直

隸大名協中軍都司員缺擬以貴州歸化營

守備吳秀補授廣東興寧營都司員缺擬以

四川督標右營守備陳尚禮補授直隸豐潤

營都司員缺擬以直隸獨石口龍門所守備

善泰補授山西陽和城都司員缺擬以福建

建寧鎮標右營守備姜忠孝補授貴州普安

營都司員缺擬以江南江淮衛守備荆孔福

補授福建延平城守右營守備員缺擬以馬

蘭鎮標右營千總王宗武補授廣東右翼鎮

標中軍遊擊中軍守備員缺擬以浙江處州

鎮標中營千總葉世榮補授一疏奉

諭旨朱文元等依擬用餘依議是日兵部帶領推

陞廣東惠來營遊擊孫兆勳直隸龍泉關都

司鄧禹懋山西殺虎協中軍都司張士英引

見奉

諭旨孫兆勳准其陞用廣東惠來營遊擊鄧禹懋

准其陞用直隸龍泉關都司張士英准其陞用

山西殺虎協中軍都司俱著赴新任又帶領越

缺題陞江南淮揚河營遊擊鄭永泰引

見奉

諭旨鄭永泰著照該督所請准其陞補江南淮揚

河營遊擊又帶領揀補直隸潘家口都司之委

署護軍叅領常興引

見奉

諭旨直隸潘家口都司員缺著常興補授又正黃

旗蒙古都統奏補西安防禦員缺帶領正陪

人員引

見奉

諭旨著康嘉保補授防禦

是日

起居注官國柱李汪度劉躍雲白麟

二十日庚午大學士于敏中等奉

諭旨十一月初三日朝審勾到日期著改於本月

二十九日伺候是日吏部議湖北巡撫鄭大進

奏失入斬絞據詳率轉之鄖陽府知府邢璵

署臬司吳之黼均應照例降三級調用一疏

奉

諭旨邢璵係本管知府前據該縣詳報即行轉詳

致將軍流罪等錯擬斬絞罪在失入非尋常率

轉可比邢璵著照部議降三級調用至吳之黼

係道員署理臬篆尚屬統轄之官著該督等出

具考語送部引見候朕再降諭旨餘依議又戶

部議江蘇巡撫楊魁奏丹徒縣坍沒田地應

徵錢糧准照例豁免一疏奉

諭旨依議又兵部奏江南狼山鎮標中營內河水

師守備員缺擬以預保註冊之江南提標右

營內河水師千總楊瑞昂補授一疏奉

諭旨楊瑞昂擬用餘依議又刑部等衙門議湖

北巡撫鄭大進奏羅田縣民曾致廣謀殺胞

叔曾生迫身死聲明曾志廣因與曾生迫奪

繼曾志廣希圖繼產嫉恨將胞叔曾生迫謀

殺棄屍曾志廣依律凌遲處死疏奉

諭旨此案曾志廣因謀奪繼產將期親胞叔曾生
迥用石毆斃情罪極為可惡該撫照律擬以凌
遲處死並聲明曾文玉無嗣應聽戶族別行議
立其二房三房現因爭繼釀命均不准其繼立
所議甚是曾志廣著凌遲處死餘依議嗣後各
省如有似此爭繼釀命者並應照此辦理著為

令又刑部等衙門奏浙江臨海縣監生陳世佐

赴部呈控縣差盧克光張德等藉差攢毆胞
兄陳加明身死一疏奉

諭旨此案著派侍郎喀寧阿馳驛前往浙江會同
該撫王宣望提集案內有名犯證秉公嚴審定
擬具奏所有隨帶司員亦著一併馳驛其原告
陳世佐著交部迅速解往以便質審是日吏部

帶領山西巡撫覺羅巴延三奏陞署冀寧道
之現任太原府知府費淳引

見奉

諭旨費淳著照該督所請准其陞署冀寧道又帶
領病痊赴部之原任溫江縣知縣戴山年引

見奉

諭旨戴山年著仍以知縣用又帶領揀發湖南之

候補同知王訢然等引

見奉

諭旨王訢然趙德潤馬聯臻李叙王鐘旦徐錫泰
俱發往湖南交與該撫差遣委用又帶領揀發
兩廣之候補鹽大使陳孝凋等八員引

見奉

諭旨陳孝凋朱煥李寓茶田樹霖趙貴崧馬負圖

俱著發往廣東交與該督差遣委用

是日

起居注官夢吉鄒奕孝

二十一日辛未大學士于敏中等奉

諭旨朕明歲臨幸江浙於正月十二日起鑿所有經行之山東江南浙江等省之將軍副都統城守尉內自有今歲年班來京陛見者著傳諭經

行各地方之將軍副都統城守尉等如有今歲年班應來者今年俱不必來京於明歲年終再行陛見又奉

諭旨據徹布登扎布等奏收放駝羣之官兵於三年內孳生駝駒二千三百十一隻請照例賞給緞疋等項貝子德沁喇木丕爾接續伊父管理駝羣未滿三年應否給予議叙之處請旨等語

德沁喇木丕爾雖未滿三年伊父管理駝羣時

伊即隨同辦理著加恩交部議叙餘照所奏賞

給是日吏部議陝西巡撫畢沅奏西安府理事

同知員缺准以委用同知巴寧阿補授一疏

奉

諭旨巴寧阿依議用餘依議又議兩江總督薩載

奏江都縣知縣員缺准以贛榆縣知縣孫銘

彝調補一疏奉

諭旨孫銘彝依議調補餘依議又兵部奏廣東吳

川營守備員缺擬以預保註冊之碣石鎮標

中營千總黃錫侯補授一疏奉

諭旨黃錫侯依擬用餘依議又議黑龍江將軍傅

玉奏索倫驍騎校阿達爾罕畢薩爾圖年老

告退應准休致查阿達爾罕等曾經出兵打

仗殺賊得有功牌可否給與半俸疏奉

諭旨阿達爾罕等曾經出兵打仗殺賊得有功牌

著以原品休致給與現食半俸以養餘年是日正

紅旗滿洲都統奏補青州防禦員缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨明安圖著補授防禦

是日

起居注官觀文彭冠

二十二日壬申大學士于敏中等奉

諭旨正紅旗滿洲都統奏據病痊起復之廣西永

寧營守備德克積納呈報病痊請交兵部照例

辦理等語德克積納係旗人非綠營漢員可比

自應該旗帶領引見候朕酌量錄用向來滿洲

原無擢用綠營之例朕令伊等補用綠營本屬

格外加恩又定例凡病痊起復之員必須坐補

原缺若將旗員交兵部照例辦理必致待缺需

時於伊等並無益處是以復令帶領引見候朕

定奪乃伊等竟視外任為分所當然一經病痊

仍思選補外任轉以引見為畏難殊未能體朕

優卹旗人本意且朕用旗員為外任原因我滿

洲風氣醇朴騎射精嫻令其訓練綠營俾士衆

知所觀感乃行之日久不但不能示以楷模轉

致染其惡習惟圖在外養尊處優是滿洲舊俗

將因此日趨日下於習尚人心甚有關係從前

屢經降旨訓飭乃尚不知悔改因復明白宣諭

其各加猛省毋再迷而不悟嗣後病痊起復人

員俱著該旗帶領引見候朕臨時降旨如果人

去得清語習熟騎射可觀朕即以終宮之缺錄

用仍不令其守候原缺德克積納即照此例行

著為令並通諭八旗及兵部知之是日太常寺

奏十一月十三日

聖祖仁皇帝忌辰致祭

景陵一疏奉

諭旨遣弘曉行禮又兵部議陝西巡撫畢沅奏陝

西各鎮標營派往金川出征陣亡兵丁借支

銀兩應准照例豁免一疏奉

諭旨依議又議直隸總督楊景素奏督標中軍副

將為通標營伍領袖事務綦重可否與直隸

山永協副將官福對調一疏奉

諭旨官福准其調補直隸督標中軍副將任學周

准其調補山永協副將是日鑲白旗滿洲都統奏

補福州協領等員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨烏隆阿著補授福州協領岱色著補授吉林

防禦又鑲白旗蒙古都統奏補察哈爾世管佐

領等員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨哈爾湛著補授察哈爾世管佐領七達色著

補授熱河防禦

是日

起居注官德昌陸錫熊

二十三日癸酉太常寺奏十一月十五日冬

至大祀

天於

園丘一疏奉

諭旨朕親詣行禮四從壇遣西朔永濱博清額富

勒渾各分獻又吏部議山西巡撫羅世延

奏沁州直隸州知州員缺准以候補直隸州

知州恩福補授一疏奉

諭旨恩福依議用餘依議又議湖南巡撫李湖奏

湖南郴州直隸州知州員缺准以道州知州

伯起圖調補一疏奉

諭旨伯起圖依議調補餘依議又議兵部奏所有

移駐西安兵丁摺內將前鋒四名誤寫署前

鋒四名其辦理錯誤之兵部郎中富森布及

尚書德保侍郎周煌均應分別議處一疏奉

諭旨德保周煌俱著罰俸一個月餘依議又兵部

等部奏錯行保送承襲佐領之前任

盛京副都統邪郎阿應照例議處一疏奉

諭旨邪郎阿著罰職任俸二年餘依議是日兵部

帶領擬補江南安慶協副將之林炳星引

見奉

諭旨林炳星著赴江南安慶協副將任又帶領註

銷邊俸調回貴州提標右營遊擊之常寧引

見奉

諭旨常寧准其調回貴州提標右營遊擊又鑲紅

旗滿洲都統奏補公中佐領福州防禦等員

缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨明格著補放防禦勒爾謹著補放公中佐領

又本旗蒙古都統奏補寧夏防禦員缺帶領

正陪人員引

見奉

諭旨著巴朗補放防禦

是日

起居注官富炎泰彭紹觀

二十四日甲戌大學士于敏中等奉

諭旨山西太原府知府員缺著沈樹聲補授又奉

諭旨貴州鎮遠府知府員缺著高樹勳補授又奉

諭旨湖北安襄鄖道員缺著陳大文補授又奉

諭旨雲南臨安府知府員缺著阿敏署理俟服闋

後再行實授又奉

諭旨京城廣寧門外普濟堂冬間貧民較多所有

經費米石恐不敷用著加恩將京倉氣頭廩底

內較好之小米撥給三百石以資接濟

是日

起居注官成策劉躍雲

二十五日乙亥

上詣闕福寺拈香是日大學士于敏中等奉

諭旨博爾岱塔發恒綱均著交部嚴加議處至該

衙門遇有公務派出鳴贊等兩次俱有不到之

員究係該管各堂官平日管束不嚴所致咎亦

難辭並著交部察議是日戶部議陝甘總督勒

爾謹奏甘肅省莊浪等十七廳州縣夏禾被

災所有額征地丁正項銀兩應請照例豁免

一疏奉

諭旨依議其莊浪等十七廳州縣正銀番糧准其

蠲免

是日

起居注官觀文鄒奕孝

二十六日丙子正黃旗護軍都統奏補本營

委署護軍叅領各員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著哈豐阿花連布補授護軍叅領又正白旗

護軍都統奏補理事副護軍叅領員缺帶領

正陪人員引

見奉

諭旨著伊黨阿補授理事副護軍叅領

是日

起居注官夢吉彭冠

二十七日丁丑大學士于敏中等奉

諭旨四川重慶府知府員缺著宋維琦補授又兵

部議吉林將軍和隆武奏鑲藍旗協領那三

保年老告休查那三保曾經出兵打仗殺賊

得有功牌可否給俸一疏奉

諭旨那三保曾經出兵打仗殺賊著以原品休致

給與全俸以養餘年

是日

起居注官李汪度白麟

二十八日戊寅

上御養心殿聽政部院各衙門官員面奏并帶領

侍班司員引

見畢大學士于敏中協辦大學士尚書英廉程景

伊學士塔永阿嵩貴永信德明錢載胡高望

紀昀以折本請

旨覆請翰林院奏補滿

經筵講官員缺一疏

上日永貴著以原銜充經筵講官該部知道又覆

請翰林院奏署滿

經筵講官員缺一疏

上曰阿揚阿著署經筵講官該部知道又覆請吏部奏補光祿寺少卿員缺一疏

上曰尹壯圖補授光祿寺少卿又覆請吏部議兩廣總督桂林等奏南海縣知縣員缺請以候補知州之徐與蕃借署查試用候補知州借署知縣與例未符可否准其借署一疏

上曰徐與蕃著照該督等所請行又覆請吏部議直隸總督楊景素奏朝陽縣知縣員缺請以理事通判管灤平縣知縣事之誠安調補所遺灤平縣知縣員缺以理事同知之海成管理查誠安係以繁調繁與例未符可否准其調補一疏

上曰誠安等著照該督所請行又覆請吏部議兩

江總督薩載奏辦理賑餓口冊先存後故未報之鳳陽縣知縣沈寧仁其督辦之鳳陽府知府福保等毫無覺察均應照例分別降革一疏

上曰農起閔鶚元薩載福保俱著從寬免其革任仍註冊餘依議又覆請吏部議於署東川府巧家經歷陳受奎婪贓二次不能覺察之大學

士管雲貴總督李侍堯應照例革任一疏

上曰李侍堯著從寬免其革任仍註冊又覆請都察院奏補工科掌印給事中員缺一疏

上曰邵庚曾補授工科掌印給事中又覆請刑部等衙門議大學士管閩浙總督兼署福建巡撫三寶奏蒲田縣民黃學盛毆傷胞叔黃金先身死黃學盛依律擬斬立決並聲明救母

情急與逞兇干犯者不同一疏

上曰九卿議奏又覆請刑部等衙門議安徽巡撫

閔鶚元前因錯擬方仁實絞罪指例駁改杖

流應照例革任一疏

上曰閔鶚元著從寬免其革任仍註冊餘依議又

覆請刑部等衙門議四川總督文綬奏蒼溪

縣民金俸溼聽從父命縛拉胞兄金添溼送

官中途被父毆斃金俸溼依律擬斬立決並

聲明跪求伊父不允與逞兇幫毆者不同一

疏

上曰九卿議奏是日大學士于敏中等奉

諭旨工部滿侍郎現在乏人所有惠齡右侍郎事

務著福長安署理又太常寺奏十一月十五日

冬至致祭

昭西陵一疏奉

諭旨遣修齡行禮又奏祭

景陵一疏奉

諭旨遣允祁行禮又奏祭

孝陵一疏奉

諭旨遣積哈納行禮又奏祭

孝東陵一疏奉

諭旨遣弘曠行禮又奏祭

泰陵一疏奉

諭旨遣永琅行禮又奏祭

泰東陵一疏奉

諭旨遣綿德行禮又奏祭

孝賢皇后陵寢一疏奉

諭旨遣永瑛行禮又奏祭

端慧皇太子園寢一疏奉

諭旨遣明韶行禮

是日

起居注官陸費墀國柱觀文芮永肩

二十九日巳卯

上御懋勤殿大學士于敏中協辦大學士尚書英
廉程景伊刑部尚書德福胡季堂左侍郎阿

揚阿白瀛右侍郎喀寧阿杜玉林學士塔永

阿嵩貴永信德明錢載胡高望紀昀以刑科

覆奏九卿詹事科道

朝審情實罪犯應勾決者請

旨定奪

上命大學士于敏中秉筆將刑部招冊詳勘審定

官犯情實之斬犯珠通阿任策詳明德布琨

玉三金絞犯聞世豪周鈺長明永善圖山佈

滿成

上令俱仍著停決

閱至官犯新列情實之絞犯納蘇圖高樸案內私

帶箱物一案

上曰侍衛出差回京為人攜帶箱物本屬非理但

高樸偷賣官玉孽皆自作納蘇圖並未與之同

謀入夥即高樸許分私玉亦未入手情稍可原

著停決

閱至絞犯喀爾崇義失察傅通等侵蝕帑銀一案

上曰喀爾崇義管理庫務若有通同侵盜情事即

應立置於法今僅止失察其收受庫員餽送食

物尚屬事所常有情稍可原著停決

閱至斬犯杜持元私自侵用稅項一案

上曰杜持元奉委領解稅項銀兩私自侵用至一千五百餘兩之多法無可寬著勾決

閱至絞犯勒爾瑾傅通侵蝕帑銀一案

上曰勒爾瑾係副關防傅通係司庫輒將請領餉銀以提出車價為由與已經予勾之億齡百祿私自分用銀一千四百兩侵帑藐法法無可寬著勾決

閱至絞犯富克進扎傷趕生身死一案

上曰步軍校於本管步甲雖屬應行管教之人但以口角頂撞輒逞忿毆並用刀先戳斃命法無可寬著勾決

閱至廣西省服制舊列情實之斬犯十五兒與回兒鬪毆致伊父李三自行招傷一案

上曰十五兒仍著停決其廣西省舊列情實之斬

犯福住德官松海尹小生李萃劉應鳳王霖王霽王霈王蘭飛王梅飛王牡飛王靈飛金德昌金德盛斬婦榮兒絞犯達哈布廣太張太黃雲瑞劉應劉六十絞婦五兒俞氏上命俱仍著停決

閱至新列情實之斬犯徐食書徐食田徐首髮沈成濯陸琰俱係逆犯徐述夔案內緣坐一案

上曰徐首髮沈成濯俱係逆犯徐述夔學徒以首髮成濯取名顯有不遵雞髮之意該二犯並未改正轉行刻入書內情甚可惡陸琰身為幕友於呈控逆書輒行批駁并欲反坐首告之人有心縱逆是藩司陶易之死實由該犯釀成徐食田將伊祖逆書隱匿在家于被告之後始行呈出不得謂之舉首均屬法無可寬是以勾決徐

食書係律應緣坐之犯並無助匪情事情稍可

原著停決

閱至斬犯張九霄與逆犯智天豹代獻書籍一案

上曰聽從逆犯代為獻書該犯素不識字不知書

係悖逆情稍可原著停決

閱至絞犯富海踢傷伊昌阿身死一案

上曰巴彥布等將伊昌阿攢毆該犯出勸被罵脚

踢一傷邊斃尚非該犯逞兇起衅情稍可原著

停決

閱至絞犯托克托索皮袁炳堂徐懋儒阿布拉販

買官玉一案

上曰托克托索皮等四犯雖皆販買官玉然較先

經正法之張鑿趙鈞瑞賄通高樸肆行盜賣者

情稍有閭著停決其餘新列情實之斬犯王兒

陳三兒絞犯柯四奇成額王三王四夏三劉

二劉二占秦鶴齡洪芳張三姜大俱屬情罪

重大萬無可生者

上研勘再四始

命予勾是日大學士于敏中等奉

諭旨莊浪佐領明泰不恤所屬兵丁擅行種種不

法之事常額理並未親身前往審辦以致屬員

通同隱匿已交部嚴加議處矣看來常額理不

能辦理專城事務著解退涼州副都統任來京

候旨所遺涼州副都統員缺著博成調補博成

所遺歸化城副都統員缺著積善補授是日正

黃旗滿洲都統奏補福州防禦帶領正陪人

員引

見奉

諭旨色布興額著補放福州防禦又奏補本旗黑

龍江佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨色勒因保著補放黑龍江佐領又奏補本旗

世管佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨文德著補授世管佐領又奏補本旗黑龍江

協領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨保住著補放協領又奏補本旗杭州佐領員

缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨阿倫泰著補放佐領

是日

起居注官德昌陸錫熊觀文彭冠

三十日庚辰

上詣

奉先殿

壽皇殿行禮

是日

起居注官富炎泰褚廷璋

乾隆四十四年歲次己亥十一月初一日辛

已吏部議大學士管閩浙總督三寶奏彰化

縣知縣員缺准以現任閩縣知縣焦長發調

補所遺員缺以邵武縣知縣沈世雋調補邵

武縣知縣員缺以揀發知縣李源署理一疏

大學士于敏中等奉

諭旨焦長發依議調補沈世雋准其調補餘依議

又禮部等衙門議四川總督文綬奏達州民

屈純強姦堂弟屈貴之妻唐氏不從被戮致

斃屈純業經畏罪自縊應毋庸議唐氏節烈

可嘉應准

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部奏直隸宣化鎮標中軍遊擊員

缺准以督標後營遊擊黑黑調補一疏奉

諭旨黑黑依議調補餘依議

是日

起居注官成策彭紹觀

初二日壬午禮部議江蘇巡撫楊魁奏江都

縣斥洲兵丁張發祖之母倪氏現在一百零

二歲照例給銀建坊應准

旌表一疏大學士于敏中等奉

諭旨依議倪氏著加恩賞給上用緞一疋銀十兩

又奏請

欽派大臣覆勘直省中式硃墨試卷一疏奉

硃筆圈出程景伊高貴德保曹秀先阿肅莊存與

周煌李綬又兵部議兩江總督薩載奏江南太

湖營中軍都司員缺擬以預保註冊之江南

提標右營守備王永安補授一疏奉

諭旨王永安依擬用餘依議又工部議大學士公
阿桂奏豫省乾隆四十三年歲搶修工程銀
兩並無浮冒一疏奉

諭旨此案現經阿桂會同袁守伺查明俱係實用
著准其照數開銷

是日

起居注官觀文劉躍雲

初三日癸未大學士于敏中等奉

諭旨杭州將軍富椿年邁不勝將軍之任著來京
候旨所遺員缺著加恩將傅玉補授仍帶革職
留任是日吏部帶領大計保薦卓異之四川調
任夔州府知府段玠江西九江府同知劉國
烜廣東廣州府理事同知全保湖北調任鍾
祥縣知縣王鴻典興山縣知縣石國柱等引

見奉

諭旨段玠劉國烜全保王鴻典石國柱俱准其卓
異加一級仍註冊回任候陞又帶領大計保薦
卓異之廣東順德縣知縣許鈞引

見奉

諭旨許鈞准其卓異加一級仍註冊回任候陞又
帶領大計保薦卓異之浙江杭州府總捕同

知魁文引

見奉

諭旨魁文准其卓異加一級仍註冊回任候陞又
帶領留川効力贖罪之咨革知府王立柱引
見奉

諭旨王立柱著仍以知府用又帶領病痊起用之
直隸州知州職銜前任直隸井陘縣知縣陳

寶田引

見奉

諭旨陳寶田著仍以知縣用又鑲紅旗滿洲都統

奏補承襲

景陵防禦胡樂遺缺帶領長次嫡子松柱等引

見奉

諭旨胡樂之官著松柱承襲

是日

起居注官夢吉鄒奕孝

初四日甲申大學士于敏中等奉

諭旨據圖思德奏湖廣武職人員不敷委用請揀

發副將二員參將四員以資差委等語著照所

請派英庶程景伊和坤會同該部於候補候選

人員內揀選引見發往又奉

諭旨據三寶奏海壇鎮總兵陳汝校染患風疾年

近六旬醫治難痊可否准其休致回籍等語著

准其休致回籍調理所遺海壇水師鎮總兵員

缺著張繼勳補授是日吏部議四川總督文綬

奏報監犯劉經桂病故一案查該犯斃獄與

報故日期相距四五月之久並不飭屬速辦

應將該督議處一疏奉

諭旨文綬著降一級留任又戶部議安徽巡撫閔

鶚元奏亳州蒙城等十四州縣衛被水成災

應准給賑蠲緩一疏奉

諭旨依議亳州等四州縣本年成災田畝應徵漕

項銀米蠲剩銀米及帶徵舊欠災緩應徵漕項

銀兩漕糧被災較輕之宿州等州縣應徵本年

漕項銀兩漕糧其各衛被災屯田被災各州縣

衛屯運田地津貼銀兩俱著照該撫所請速行

又刑部等衙門議四川總督文綬奏南溪縣

民楊廷華砍傷禹邦潮身死楊廷華依律擬

絞監候查禹邦潮在保辜限外身死應准照

例減等一疏奉

諭旨楊廷華砍傷禹邦潮至保辜限外身死著從

寬免死照例減等發落餘依議又議湖南巡撫

李湖奏臨湘縣沈大綬逆書案內之緣坐期

親服姪沈榮尾依律擬斬立決查逆犯之子

沈榮英沈榮襄並兄弟沈大楊沈大縉外甥

陳湄等欽遵

諭旨俱著從寬改為應斬監候秋後處決所有律

應斬決之沈榮尾可否准其減等照例聲請

一疏奉

諭旨沈榮尾著從寬改為應斬監候秋後處決餘

依議又都察院奏補漢巡城御史員缺開列請

簡一疏奉

諭旨巡視中城著胡翹元去巡視南城著汪存寬

去是日吏部帶領本年十月分月選官刑部浙

江司主事周位庚四川龍安府知府甘際昌

山西寧武府同知李鐸雲南雲南府同知書

圖雲南嵩明州知州鮑材江蘇蘇州府通判

鄭永福直隸易州直隸州州判丁德嘉山西

潞城縣知縣張德馨安徽婺源縣知縣彭家

桂廣西恭城縣知縣楊懋學湖北公安縣知

縣李甲湖南石門縣知縣鄭佩莊江西永豐

縣知縣金國寶等引

見奉

諭旨周位庚等依擬用掣得山西潞城縣知縣張

德馨著調補江西永豐縣知縣所遺潞城縣知

縣員缺著掣得永豐縣知縣金國寶補授餘依

議又兵部帶領本部筆帖式上行走之原任知

府博爾敦引

見奉

諭旨博爾敦著以兵部主事用又帶領歷俸期滿

之山東膠州營副將豐盛額引

見奉

諭旨豐盛額著回原任又帶領棟補直隸昌平營

參將之正黃旗滿洲副護軍參領穆德引

見奉

諭旨直隸昌平營參將員缺著穆德補授又帶領

擬補兩廣督標前營參將之漢軍雲麾使尚

維昇引

見奉

諭旨兩廣督標前營參將員缺著尚維昇補授又

帶領題補山東即墨營參將官福江南山旴

河營守備劉建功等引

見奉

諭旨官福准其補授山東即墨營參將劉建功准

其補授江南山旴河營守備俱著赴新任又帶

領親老情願回京當差之雲南開化鎮標中

軍遊擊布占引

見奉

諭旨布占著以副前鋒參領用又帶領降二級調

用之廣東春江協中軍外海水師都司林元

士引

見奉

諭旨林元士著照部議以所降之級從寬仍留都司任又帶領服制未滿奏請陞署江南安阜河

營守備劉普引

見奉

諭旨劉普著照該督所請准其陞署江南安阜河營守備俟服闋後照例題請實授又帶領預行

保舉之雲南尋霑營守備恒德四川達州營

千總李維敬等引

見奉

諭旨恒德李維敬俱准其預保註冊

是日

起居注官國柱彭冠

初五日乙酉大學士于敏中等奉

諭旨據楊景素奏直隸差委需人請揀發理事同

知二員知縣四員來直以資差遣等語著照前

次派出英廉程景伊和坤會同該部於候補候

選人員內照例揀選引見發往是日吏部議大

學士管雲貴總督李侍堯奏雲南迤南道員

缺准以廣南府知府莊肇奎陞補所遺廣南

府知府員缺准以楚雄府知府單光國調補

一疏奉

諭旨莊肇奎等著照該督等所請行又都察院奏

署福建道事務開列請

簡一疏奉

諭旨著陳鴻寶署理

是日

起居注官德昌芮永肩

初六日丙戌大學士于敏中等奉

諭旨向年秋朝審人犯內有業經緩決三次以上
人數積多者每屆數年勅刑部堂官量為查奏
減等以示法外之仁今自乾隆四十一年十月
查辦之後至本年秋讞擬入緩決者又積有八
千九百九十餘名其數已為不少著刑部堂官
將本年秋朝審緩決至三次各犯照前次查辦

之例逐一查明各案所犯情節分別減等以昭
矜恤至秋朝審情實官犯有經十次停勾者並
著查明加恩改為緩決其既改緩決以後即有
再閱秋朝審三次者亦不得與常犯一例議減
朕辦理庶獄每寬於民而嚴於官蓋以身為職
官之人自惟法網與無知之小民不同業由情
實改入緩決已邀寬典自不當因其又經三次

遽予矜原此次刑部辦理緩決減等各案其官
犯即照此例止須將其由實改緩並閱過次數
另列清單呈覽此等或有應行加恩者候朕隨
時酌量降旨刑部不得為之申請著為令該部
即遵諭行又奉

諭旨朕自踐阼以來恭遇

郊壇大祀一切儀文典禮悉本誠恪之心敬謹將事

以期

昭格歷四十四年如一日弗致稍有懈弛惟是越歲
庚子朕春秋已屆七旬雖自信精力如舊凡升
降拜獻尚可勿愆于儀但迎

神進爵儀典繁重若各

壇位前俱仍親詣轉恐過疲生憊于精意或有未孚

非所以展

精禋而答

鴻貺也因思

正位上香獻爵朕必當躬晉申虔至

列祖

列宗配位前上香朕仍親致其獻帛爵諸禮著自今

年冬至

南郊為始今諸皇子代陳邇年

郊壇大典命諸皇子敬侍觀禮即所以預教之也庶

朕稍節起跪之勞一心得專于祿薦此非朕之

敢萌怠念也會典開載

郊壇之祀原可遣親王恭代敬憶

皇祖聖壽六旬以後因步履少艱

大祀雖

遣官恭代仍于

壇門

莊跪以將誠意今朕幸拜登尚可如常祇期省曲節

以壹志

明禋並非耽安逸而倦于對越凡天下臣民皆諒朕

本懷即

上帝

祖

宗亦必鑒朕忱悃且不特此也嗣是而至八旬能常

如今日而不衰亦不敢因年歲屢增于

禋祀稍有或軼若蒙

上蒼眷佑得遂朕之祈願至八十五歲歸政惟當始

終弗懈以伸朕敬

天法

祖之深衷耳著各該衙門敬遵辦理並通諭中外知

之又奉

諭旨據秦雄飛奏奉新縣歲貢生王聘年九十五歲精神甚屬矍鑠三場俱如期完卷榜發未得中式等語王聘耆年應試允稱士林人瑞著加恩賞給舉人准其一體會試以遂寒窗積學之志又奉

諭旨據申保等奏烏什屯田兵丁每名收穫細糧

在十九石以上請將管理屯田事務官員議叙兵丁賞給鹽菜銀兩等語著照所奏管理屯田事務官員著交部議叙兵丁賞給一月鹽菜銀兩是日吏部等部議乾隆四十二年新建

秦東陵等朝房等處窗戶榻扇甫經二載復請修飾工部據咨擅准應將疎忽之工部官員照例議處一疏奉

諭旨富勒渾嵇璜德成俱著罰俸六個月再各罰俸三個月汪廷璣著銷去紀錄一次其罰俸三個月之處註于紀錄抵銷又兵部議刑部咨議烏魯木齊都統索諾木策凌奏覆原任鎮西府知府崧柱同巴里坤總兵西德布等查驗病故布政使淑寶玉器等物私行打毀案內應將隨聲附和隱匿不報之總兵西德布照

例革職一疏奉

諭旨西德布著革職餘依議

是日

起居注官陸費墀白麟

初七日丁亥大學士于敏中等奉

諭旨據李世傑奏西林縣知縣文運隆西隆州八達州同戴汝椿於維州營兵何祿之妻農氏

州民王文興之妻黃氏在該縣境內砍柴不回尋獲屍身各帶重傷一案並不即時赴驗緝兇彼此捏病推諉均出情理之外請旨革職等語文運隆戴汝椿俱著革職此案兇犯著該撫即速飭屬嚴緝務獲審擬具奏摺并發又奉

諭旨據鑾儀衛奏民人充當校尉之榮志禮等呈控順義縣差役人等派令貼補老人差使索詐

錢文各情節一摺於吏治甚有關係本朝丁歸糧辦民間一切差徭久經停免即遇緊要工程如河工城工之類亦俱官給價值不令絲毫累民何致順義縣復有派當老人差使貼補錢文之事不可不徹底查辦至如州縣民人充當校尉或係國初相沿明季陋習未及更定章程致令濫竽現在包衣閑散未食錢糧之人尚多儘

可令其挑補校尉充當差使兼資養贍何必令各州縣挑送鑾儀衛假手胥吏輾轉滋弊乎此案著派軍機大臣會同英廉程景伊并順天府詳加審訊務得實情秉公定擬具奏如有干涉該縣事件應行質訊之處即行文楊景素令將該縣管押來京會同審訊亦無不可至該縣因何設有老人名目及民人充當校尉作何停止

挑補改用包衣閑散之處著一併查明詳悉定議具奏又奉

諭旨據申保奏烏什卡倫侍衛內三等侍衛都爾覺藍翎侍衛廣泰前鋒校烏藍布俱滿三年請派員前往更換等語著交領侍衛內大臣照例揀選人員帶領引見前往更換是日戶部議湖南巡撫李湖奏湖南長沙等州縣衛四十三

年田禾被旱分別賑恤蠲緩一疏奉

諭旨依議又禮部等衙門議陝甘總督勒爾謹奏

安定縣民王棟強姦無服族姪王寅之妻田

氏不從刀扎身死王棟畏罪自盡應毋庸議

田氏節烈可嘉應准

旌表一疏奉

諭旨依議又刑部等衙門議山東巡撫國泰奏單

縣王三強姦僱主趙來儀之妻母氏不從扎

傷致斃王三依故殺律凌遲處死母氏節烈

可嘉應准

旌表一疏奉

諭旨王三著即凌遲處死餘依議

是日

起居注官富炎奏李汪度

初八日戊子吏部議河南巡撫陳輝祖奏署

溫縣知縣王元鷺試俸期滿應准實授一疏

大學士于敏中等奉

諭旨王元鷺依議用餘依議又兵部議陝甘總督

勒爾謹奏甘肅臨洮營都司員缺准以紅水

營守備王豹陞補一疏奉

諭旨王豹依議用餘依議又議勒爾謹奏陝西靖

邊營都司員缺准以督標後營守備嚴敬陞

補一疏奉

諭旨嚴敬依議用餘依議又刑部等衙門議朝陽

縣民張阿猛戮傷小功服叔張啟齊身死依

律擬斬立決查張阿猛因伊父張啟命向張

啟光催令贖屋致爭被伊小功服叔張啟齊

幫護將伊父趕毆該犯處_以_受傷_順取_防夜

鐵鎗攔阻戮傷殞命情急救護與無故逞兇

干犯尊長者不同可否量予末減一疏奉

諭旨張阿猛改為應斬著監候秋後處決餘依議

又都察院奏掌京畿道御史員缺開列請

簡一疏奉

諭旨雷輪著掌京畿道事是日吏部奏補欽天監

博士員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨欽天監博士員缺著何廷玫補授又帶領十

一月分滿月官之應陞

盛京戶部員外郎永泰戶部主事善柱刑部主

事克星額等引

見奉

諭旨永泰等依擬用又帶領七月分論俸應陞之

刑部員外郎德敏補行引

見奉

諭旨德敏依擬用又帶領大計保薦卓異之江西

督糧道靈泰湖南衡陽縣知縣陳督等引

見奉

諭旨靈泰陳篤俱准其卓異加一級仍註冊回任

候陞又帶領大計保薦卓異之廣東惠州府通

判廷麟江西布政司經歷劉墀湖北長樂縣

教諭張天墉等引

見奉

諭旨廷麟劉墀張天墉俱准其卓異加一級仍註

冊回任候陞

是日

起居注官褚廷璋成策

初九日己丑大學士于敏中等奉

諭旨據鄭大進奏麻城縣生員李崧年八十三歲
天門縣生員李作朋年八十一歲本年文闈應
試精力尚健三場完卷榜發均未中式等語李
崧李作朋俱著加恩賞給舉人准其一體會試
用昭嘉惠耆年至意又奉

諭旨上年湖北偶被偏災業經降旨加恩賑恤並

將成災有漕之江夏等各州縣漕糧正耗米石
隨漕水脚銀兩緩至己亥庚子兩年帶徵本年
通省豐收各屬有糧花戶自應踴躍輸將第念
潛江江陵監利沔陽荊門五州縣俱係上年災
重之區若將緩帶銀米一併徵收民力未免拮
据著再加恩將潛江江陵監利沔陽荊門五州
縣上年災歉令復成災田地應分作庚子年帶

徵銀米展至辛丑年徵收俾民力寬舒共受盈
寧之樂該部即遵諭行又奉

諭旨據李侍堯奏雲南迤南道湯雄業因前在東
川府任內失察屬員婪贓部議降一級調用現
在捐復原官該員在滇年久於銅運事宜最為
熟悉請仍留於該省委辦銅務等語著照所請
湯雄業准其留于雲南遇有相當缺出補用該

部知道摺并發是日戶部議貴州巡撫舒常奏
委員貴陽府長寨同知俞文漪辦運鉛斤行
至湖北江夏縣大江鯉魚澇石磯地方陡遭
暴風鉛船碰破沉溺打撈一半未獲實在沙
塵潭底人力難施查與應豁之例相符應准
豁免一疏奉

諭旨依議又兵部議大學士管瀾浙總督三寶奏

浙江金華協右營都司彭耀祖墜馬跌傷左臂一時難以就痊准其解任回籍調理該督既稱該員年力强健操防勤慎應俟病痊之日由原籍督撫驗看題補原缺一疏奉諭旨依議是日兵部帶領揀發湖廣以副將委用之前鋒叅領伊里布護軍叅領德林等引見奉

諭旨伊里布德林俱著發往湖廣以副將委用又帶領揀發湖廣以叅將委用之副護軍叅領烏蘭保副烏鎗護軍叅領花連布副前鋒叅領烏爾圖佐領保德等引見奉諭旨烏蘭保花連布烏爾圖保德俱著發往湖廣以叅將委用

是日
起居注官陸錫熊觀文

初十日庚寅大學士于敏中等奉

諭旨朕此次南巡所有隨往之大臣侍衛各部院衙門無幫銀之官員等以及八旗章京官員兵丁等俱著照上次動用內庫存貯兩淮解來銀兩賞給著交總理行營事務王大臣等議奏是

日兵部議大學士管閩浙總督三寶奏閩浙督標右營守備員缺准以臺俸年滿之臺灣城守左軍守備吳深調補一疏奉

諭旨依議又議三寶奏閩浙督標水師營守備員缺准以同安營守備李隆調補一疏奉

諭旨李隆依議調補餘依議又刑部等衙門議盛京戶部侍郎兼管奉天海防尹奎魁奏承德

縣民楊六毆傷王二狗身死依律擬絞監
候查該犯在

恩旨赦前應減為杖流並據該犯之母蕭氏年逾
七十止生一子家無次丁取結送部核與留
養之例相符一疏奉

諭旨依議是日吏部帶領勘丈蘆洲地畝舛錯案
內部議降調之前署湖北漢川縣現任郎西

縣知縣張道南引

見奉

諭旨張道南著仍以知縣用其降級之案帶於新
任又帶領病痊起用之原任直隸無極縣知縣

王勉引

見奉

諭旨王勉著仍以知縣用

是日

起居注官彭紹觀白麟

十一日辛卯大學士于敏中等奉

諭旨楊景素奏督標後營遊擊員缺請以左營都
司傅成明陞署等語著照所請傅成明准其陞
署督標後營遊擊該部知道摺并發是日正紅
旗蒙古都統奏補察哈爾參領等缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨松對著補授參領烏什住著補授公中佐領
又正紅旗護軍統領奏補副護軍參領員缺
帶領正陪人員引

見奉

諭旨八十一著補授副護軍參領

是日

起居注官夢吉劉躍雲

十二日壬辰大學士于敏中等奉

諭旨巴里坤總兵員缺著佛喜補授西德布侯到

京時該部帶領引見是日兵部帶領選補江南

遊兵營遊擊王愷福建興化城守右營守備

鞠御岐直隸永寧路守備謝開先湖南二幫

領運千總馬雲龍湖南頭幫領運千總程國

枚江南泗州衛後幫領運千總姜九思等引

見奉

諭旨王愷鞠御岐謝開先馬雲龍程國枚姜九思

俱依擬用又帶領越缺題陞福建金門鎮標右

營水師遊擊之現任水師守備胡瑞引

見奉

諭旨胡瑞著照該督所請准其陞用福建金門鎮

標右營水師遊擊又帶領題補福建陸路提標

右營守備孫泰元撫標左營守備鄭一高甘

肅提標右營守備周琰等引

見奉

諭旨孫泰元准其補授福建陸路提標右營守備

鄭一高准其補授福建撫標左營守備周琰准

其補授甘肅提標右營守備俱著赴新任又帶

領擬補陝西鞏昌營遊擊之漢軍雲鹿使王

柔引

見奉

諭旨陝西鞏昌營遊擊員缺著王柔補授又帶領

擬補湖北安陸城守營都司之滿洲治儀正

和隆額引

見奉

諭旨湖北安陸城守營都司員缺著和隆額補授

又鑲白旗滿洲都統奏補防禦等缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨克蒙額著補授防禦窩赫著補授包衣佐領

又鑲白旗漢軍都統奏補印務章京員缺帶

領正陪人員引

見奉

諭旨印務章京員缺著公中佐領宣朝綱補授自

是日始

上以冬至大祀

天於

圜丘

御齋宮致齋三日

是日

起居注官成策鄒奕孝

十三日癸巳大學士于敏中等奉

諭旨據陳輝祖奏豫省鄉試諸生於出闈後核對

學冊商籍查有澠池縣增生劉髦學年八十五

歲准寧縣附生李欽元年八十歲西華縣附生

索止任年八十一歲太康縣附生張龍光年八

十三歲俱三場完卷未會中式等語劉髦學李

欽元索止任張龍光均著加恩賞給舉人准其

一體會試用昭嘉惠者年至意是日

上御齋宮

是日

起居注官德昌芮永肩

十四日甲午卯刻

上御太和殿視冬至大祀

天於

園丘祝版辰刻

詣

園丘齋宮齋宿是日大學士于敏中等奉

諭旨據王亶望奏丞倅知縣不敷差委請棟發同

知二員通判二員知縣八員來浙以資差遣等

語著派英廉程景伊和坤胡季堂綽克托會同

該部於候補候選人員內揀選引見發往至所

請原任台州府同知梁徽現在降調赴部候補

並懇發浙照依所降之級委用等語著照所請

一并帶領引見

是日

起居注官國柱劉躍雲白麟彭冠

十五日乙未寅刻

上大祀

天於

園丘禮成

駕進宮

是日

起居注官富炎泰陸錫熊觀文鄒奕孝

乾隆四十四年歲次己亥十月十六日丙

申大學士于敏中等奏

諭旨據閩鷺元參奏績溪縣知縣孫銀槎於承審

章堯等毆打致死何觀玉一案因章堯供係何

四喜主使該縣並不虛衷研鞫輒將何四喜濫

刑致斃請旨革職等語孫銀槎著革職此案著

該撫即委員詳審確情定擬具奏該部知道摺

并發是日吏部等衙門議管理藩院事務兵部

尚書福隆安奏班禪額爾德尼自西藏前來

經由之盟長扎薩克等有情願幫助馱馬者

聽伊自便等因交理藩院司員久行在案查

該司員並不查明經過地方將事件通行科

布多黑龍江等處實屬不合應將員外郎明

遠行走主事降去職銜之戶部銀庫司庫諾

穆親均照不行詳查例罰俸六個月該管堂

官於咨行事件未經查出亦屬疏忽應將管

理理藩院事務之兵部尚書福隆安署理藩

院事務之戶部侍郎和坤均照疏忽例罰俸

三個月一疏奉

諭旨福隆安和坤俱著罰俸三個月餘依議又戶

部議陝甘總督勒爾謹奏甘省皋蘭等廳州

縣夏秋等禾間有偏被雹水霜災之處照例

分別極次貧民秉公賑恤應准蠲緩錢糧一

疏奉

諭旨依議速行又刑部等衙門議四川總督文綬

奏阿爾古民人楊得瓏致傷龍文順身死依

律擬絞監候秋後處決查龍文順在保辜限

外身死照例聲明可否准其減等發落一疏

奉

諭旨楊得瓏致傷龍文順至

併案限外徒死者從

寬免死照例減等發落餘依議

是日

起居注官陸費墀白麟

十七日丁酉大學士于敏中等奉

諭旨據陳輝祖奏河南府知府施誠於鞏縣楊

大才故殺胞弟楊大富一案業經該縣照故殺

弟妹例擬絞解府該府輒匿改縣詳照擅殺應

死罪囚律擬杖請結實屬率意出入未便姑容

請旨革職等語施誠著革職此案仍著該撫另

行改擬具題該部知道摺并發又奉

諭旨據李世傑奏北流縣知縣林一鵬於縣民

李球在殷耀等家教讀身死經李正高擡送回

家一案並不立時驗看傷痕致屍身腐爛發變

經屍妻呈控始行填格錄供稱係病死實屬遲

延諱匿請旨革職等語林一鵬著革職交與該

撫提齊人證研審明確定擬具奏該部知道摺

并發是日吏部議大學士于敏中等奏四庫館

所進書籍錯誤數次業經按季詳加查核內

有

八阿哥抽閱書內錯誤一次總裁嵇璜總閱

朱珪各記過一次總校官歸珽進士楊懋珩

翰林院編修張能照修撰戴衢亨編修莫瞻

萊馬啟泰汪鏞等應各照例罰俸一疏奉

諭旨皇八子永璇著罰尚書俸六個月嵇璜朱珪

俱著罰俸六個月張能照戴衢亨俱著罰俸三

個月莫瞻萊著銷去紀錄一次免其罰俸馬啟

泰汪鏞罰俸三個月之處俱著註於紀錄抵銷
餘依議又議四川總督文綬奏署萬縣知縣秦

昌統試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨秦昌統依議用餘依議又議湖南巡撫李湖

奏署新化縣知縣尹昌霖試俸期滿應准實

授一疏奉

諭旨尹昌霖依議用餘依議又議陝西巡撫畢沅

奏署華州知州楊薇歷俸已滿應准實授一

疏奉

諭旨楊薇依議用餘依議又兵部議江南河道總

督李奉翰奏桃源黃河北岸河營守備員缺

准以銅沛河營小店汎千總莊剛陞補一疏

奉

諭旨莊剛依議用餘依議又議山西巡撫魚管提

督印務覺羅巴延三奏助馬路守備員缺准

以太原鎮標右營卓異候陞千總黃佳喜陞

補一疏奉

諭旨黃佳喜依議用餘依議是日吏部帶領大計

劾參罷軟革職官原任廣西陽朔縣知縣葛

元琳引

見奉

諭旨葛元琳著發往直隸以知縣試用其革職之

案帶於新任又帶領大計保薦卓異前署江蘇

陽山縣任內失察革役復充部議降調之吳

家駒引

見奉

諭旨吳家駒著仍以知縣用其降級之案帶於新任

又帶領盤獲斬決逃盜之現任直隸廣昌縣

知縣郭光昌引

見奉

諭旨郭光昌著回任以同知題補又帶領病痊起用之原任廣東雷瓊道德成額引

見奉

諭旨德成額著在京部郎中上行走又帶領病痊起用之原任廣東從化縣知縣吳開元引

見奉

諭旨吳開元著仍以知縣用

是日

起居注官夢吉李汪度

十八日戊戌大學士于敏中等奉

諭旨據袁守侗奏河南衛輝府衛河通判吳駿華前經奏請陞署開封府上北河同知嗣奉部覆

以該員與例不符行令另行揀選但查兩省河工通判九缺均無合例之員而現在沿河州縣內再四遴選實難其人請仍以吳駿華陞署上北河同知等語吳駿華著照所請准其陞署上北河同知該部知道摺并發又奉

諭旨傅椿前在吉林將軍任內辦理諸事不能妥協朕猶念伊雖年老不能辦事尚能謹守是以

調補杭州將軍伊自當感激朕恩加意訓練兵丁如兵丁內有嗜酒聽曲看戲者伊即嚴加教懲方為允當詎伊調任杭州將軍以來不惟不能教訓兵丁伊反自求逸樂每日聽戲有名其戲為將軍班者是伊不惟不能辦事亦不能謹守深負朕恩傅椿著革退將軍所有職銜盡行革去將此旨通行傳諭內地各省將軍以昭炯

戒是日吏部奏四十四年十月分推陞湖北耶

陽府知府員缺擬以卓異候陞之江南徐州

府銅沛同知唐侍陞陞補又安徽安慶府同

知員缺擬以江蘇寶應縣知縣鞠悞陞補又

山東東昌府高唐州知州員缺擬以廣西南

丹土州州同張祺陞補一疏奉

諭旨唐侍陞依擬用餘依議又議大學士管雲貴

總督李侍堯奏偷越南掌貿易民人陳文清

等案內漫無覺察之文武各官前署建水縣

事順寧縣知縣孫芝桂前署臨安府事曲靖

府知府黃應魁前任建水縣知縣孟廷對臨

元鎮左營把總蔡天章署臨元鎮事副將今

陞鶴麗鎮總兵羅江麟等分別降調罰俸一

疏奉

諭旨羅江麟著銷去隨帶加一級免其降級餘依

議又兵部奏補江南柘林營都司員缺擬以預

保註冊之江南潛山營守備詹兆麟陞補一疏

奉

諭旨詹兆麟依擬用餘依議又議河南巡撫兼提

督銜陳輝祖奏撫標中軍參將員缺准以卓

異註冊之河南衛輝營參將王景調補一疏

奉

諭旨王景依議調補餘依議又議涼州副都統常

額理奏莊浪城守尉和亮等呈報披甲格木

都控告佐領明泰容留兵丁賭博等款一案

查佐領明泰作踐兵丁屢次賭博借放轉子

錢文賤價強買猪隻同兵丁結拜弟兄非法

用穢物灌人罰取猪羊又將格木都証作虛

疾鎖禁種種不法該副都統既不能查亦於前又不親身查審及至審詢確實又不奏請將明泰從重治罪僅請交部議處希圖了事實屬不應應將解任來京候

旨之原任涼州副都統常額理照例降調不准加級抵銷一疏奉

諭旨常額理著降三級調用又刑部等衙門議四

川總督文綬奏華陽縣民張德俊黑夜捕賊誤傷胞兄張賢俊身死依律擬斬立決查張德俊因聽聞犬吠黑夜捕賊行至院外籬邊適伊兄張賢俊亦起捕賊兩相撞過張德俊心疑是賊用刀戳傷致斃核其情節與有心逞兇干犯尊長者不同一疏奉

諭旨張德俊改為應斬著監候秋後處決餘依議

又欽天監奏四十五年庚子四月十五日癸

亥望月食

京師月食九分三十秒酉初一刻一分初虧在地平下酉正三刻九分食甚在地平下戌初初刻十分月出地平帶食九分七秒戌正二刻二分復圓謹繪圖恭呈

御覽勅部頒行一體救護一疏奉

諭旨知道了禮部知道是日兵部奏補本部馬館

漢監督員缺帶領揀選之郎中張煌引

見奉

諭旨兵部馬館漢監督員缺著張煌管理又帶領題補浙江台州協副將蔣弼圖提標後營進擊吳秉鉞陝西定邊協中軍都司陳尚禮江南豐蕭碭河營守備林藩等引

見奉

諭旨皇弼圖准其補授浙江台州協副將吳秉鈺

准其補授浙江提標後營遊擊陳尚禮准其補

授陝西定邊協中軍都司林藩准其補授江南

豐蕭陽河營守備俱著赴新任又帶領保送江

南高資營水師年滿千總何安邦引

見奉

諭旨何安邦著回任以水師守備題補又帶領分

別營衛之期滿提塘劉國柱引

見奉

諭旨劉國柱著以營缺用又帶領請襲騎都尉羅

光焯引

見奉

諭旨羅光焯准其承襲著發往本省總督標下學

習又帶領病痊起用之原任江南鎮海衛守備

趙斌引

見奉

諭旨趙斌著照例用又正白旗護軍統領奏補護

軍叅領等缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨厄爾恒額著補授護軍叅領模德理著補授

副護軍叅領又左翼前鋒統領奏補鑲黃旗前

鋒侍衛員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨廣寧策楞著補授前鋒侍衛又奏補鑲紅旗

委前鋒侍衛員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨阿宏阿著補授委前鋒侍衛

是日

起居注官國柱褚廷璋

十九日己亥大學士于敏中等奉

諭旨索諾木策凌奏瑪納斯左右兩營庫爾喀喇
烏蘇精河並提標中左右濟木薩四營所管各
屯種地兵丁每名收穫細糧均在十五石以上
古城木壘營種地兵丁每名收穫細糧均在十

八石以上又瑪納斯左右兩營提標中左右三營
精河屯種地遣犯每名收穫細糧均在六石六
斗以上與議叙給賞之例相符等語所有瑪納
斯等處該管官弁著交部議叙兵丁賞給一月
鹽菜銀兩遣犯賞給麵斤該部知道摺并發又
奉

諭旨安徽省所屬之亳州蒙城暨下游鳳陽泗州

各處低窪地畝本年秋間被水前經諭令該撫
等按照災分輕重分別給賑各處貧民自可口
食有資但念本年被水處所即係上年被災之
地昨歲曾撥運川米十萬石分給平糶是以米
價不致過昂今該處仍復被水恐明歲青黃不
接之時災地窮黎究不無拮据該省潁州鳳陽
泗州三屬及六安霍山二州縣今歲俱多豐熟

與各災地相距最近著該撫即於各處應徵漕
米內加恩截留三萬五千石預備明春減價平
糶以濟民食該部即遵諭行是日吏部議江西
巡撫郝碩奏沈大綬著作碩果錄介壽辭等
逆書案内之該管地方官於該犯在地刷印
不能覺察查拏應將前署臨湘縣事湘陰縣
知縣王業銓前任臨湘縣知縣金存琢已經

改教之前任臨湘縣知縣董源等均照不實
力稽查例降調一疏奉

諭旨依議其因不能覺察查拏議以降調之王業
銓著該督撫出具考語送部引見再降諭旨又議
四川總督文綬奏奉節縣牟見周家被賊臨
時行強毆傷事主克犯脫逃一案應將四叅
承緝不力之奉節縣知縣李作梅照例降調

一疏奉

諭旨依議其因四叅承緝不力議以降調之李作
梅著該督出具考語送部引見再降諭旨又兵
部奏補江西都湖營內河水師都司員缺擬
以應陞之現任廣東新會營右營水師守備
徐大勇陞補又廣東廣州城守副將右營都
司中軍守備員缺擬以候推之現任山西老

營營千總姚元謨陞補又湖南長沙協右營
守備員缺擬以俸滿候推之直隸秦寧鎮標
右營千總張浩陞補又四川督標右營遊擊
中軍守備員缺擬以候推之安徽撫標右營
千總薛雲龍陞補一疏奉

諭旨徐大勇等依擬用餘依議又奏補福建寧
鎮標右營守備員缺擬以預呈親老請改近
省之江南松江府白糧幫領運千總沈嘉龍
陞補一疏奉

諭旨沈嘉龍依擬用餘依議又刑部等衙門議四
川總督文綬奏太平縣民周謀揆因痘戮傷
期親服伯周貽琮身死依律擬斬立決查周
謀揆染患痘病延醫未痊手持鐵鎗外走適
遇胞伯周貽琮回家周謀揆即用鎗戮傷殞

命核其情節實係因瘋所致與無故逞克干
犯尊長者不同一疏奉

諭旨周謀揆改為應斬著監候秋後處決餘依議

又鑾儀衛奏民人充當校尉一疏奉

諭旨此項民尉除應行酌留外其籍隸大宛兩縣
者遇有缺出鑾儀衛大臣及順天府送補甚便
不致滋弊且使輦轂之民不失世業可仍照舊

例行其籍隸外州縣者陸續出缺改補是日吏

部帶領迴避改發之前任廣西永康州知州

李華國引

見奉

諭旨李華國著發往廣東以同知知州酌量補用
又帶領揀發差委之候補同知素布棟阿等

十二員引

見奉

諭旨素布棟阿朱惠坪宮豫基張景沆陸璣嵩福
揚基李孝洋張士楹李大鼎何之杞朱兆煊俱
著發往浙江交與該撫差遣委用

是日

起居注官德昌陸錫熊

二十日庚子

上御乾清門聽政部院各衙門奏事并帶領侍班

司員引

見畢大學士于敏中協辦大學士英廉程景伊學

士塔永阿嵩貴永信德明錢載胡高望紀昀

以折本請

旨覆請吏部議都察院京畿道御史員缺開列請
簡一疏

上曰張霽著調補協理京畿道監察御史又覆請

四川總督文綬奏嘉定府知府朱濬患病可

否准其回籍調理一疏

上曰依議朱濬准其回籍調理又覆請直隸總督

楊景素奏邯鄲縣知縣員缺可否准以廣宗

縣知縣王貽桂調署一疏

上曰依議王貽桂准其調署又覆請安徽巡撫閔

鶚元奏阜城縣知縣員缺可否准以舒城縣

知縣海柱調補一疏

上曰海柱准其調補餘依議又覆請浙江巡撫王

宣望奏永嘉縣知縣員缺可否准以常山縣

縣丞席維世陞署一疏

上曰席維世著照該撫等所請行又覆請大學士

仍管雲貴總督李侍堯奏續獲安南竄回遊

民劉景高案內之前任雲貴總督德福於邊

口要地不能飭屬嚴查任聽內地民人陸續

出口毫無覺察應將前任總督人陞刑部尚

書德福照例降調並前任雲南巡撫調任湖

南巡撫李湖曾經革任註冊應行革任一疏

上曰德福著降一級從寬留任李湖著從寬免其

革任仍註冊餘依議又覆請吏部奏本年十二

月二十日

冊封

妃嬪派出引正副使之滿鳴贊博爾岱塔發再武

鄉試主考等官謝

恩派出陪贊之滿鳴贊恒綱該員等臨期未到均

屬不合應將博爾岱塔發恒綱等降三級調

用至平日管束不嚴之鴻臚寺該管堂官德

保塔永阿永信倪承寬寶雲費南英等應分
別革任降調一疏

上曰德保倪承寬俱著從寬免其革任仍註冊寶
雲塔永阿永信俱著銷去加一級免其降調費
南英著銷去紀錄四次免其降調仍罰俸三個
月餘依議又覆請戶部奏索倫進
貢貂皮雖足所報壯丁之數但俱不及等第應

將索倫等照例停賞賜免其處分一疏

上曰依議今年送來貂皮雖不及等第但既已足
數著減半賞給又覆請兵部議

盛京將軍福康安奏義州佐領于經眼昏耳沉
頭眩不能當差情願告休查于經曾經出兵
打仗殺賊可否給與全俸半俸一疏

上曰于經曾經出兵打仗殺賊著以原品休致給

與全俸以養餘年又覆請刑部等衙門議

盛京刑部侍郎穆精阿奏催追錢糧頭目趙大
鼻子朱北京萬方泰等勒索地租案內應追
贓銀實在無力完繳取有印甘各結送部核
與題豁之例相符可否准其豁免一疏

上曰趙大鼻子等應追銀兩准其豁免又覆請刑
部等衙門議浙江巡撫王亶望奏太平縣民

梁得院戮傷大功兄梁得選身死依律擬斬
立決查梁得選因見母被毆情急救護與無
故逞兇干犯尊長者不同一疏

上曰九卿議奏又覆請刑部等衙門議陝甘總督
勒爾謹奏高臺縣民葛隆桂誤傷胞叔葛顯
身死依律擬斬立決查葛隆桂毆傷無心與
逞兇干犯尊長者不同一疏

上曰九卿議奏又覆請刑部等衙門議廣東巡撫

李質穎奏新興縣民葉會昇致傷大功服兄

葉瑞昇身死依律擬斬立決查葉會新係救

母情切與無故逞克干犯尊長者不同一疏

上曰九卿議奏是日太常寺奏十二月二十八日

歲暮祭

永陵

福陵

昭陵一疏奉

諭旨

永陵遣祿興行禮

福陵遣福寧額行禮

昭陵遣清斌行禮又奏十二月初六日

考惠章皇后忌辰致祭

考東陵一疏奉

諭旨遣雅郎阿行禮又吏部議湖南巡撫鄭大進

奏孝感縣知縣員缺准以安陸縣知縣尹良

昂調補一疏奉

諭旨尹良昂准其調補餘依議又議廣西巡撫李

世傑奏羅城縣知縣員缺准以來賓縣知縣

張德成調補一疏奉

諭旨張德成准其調補餘依議又兵部議湖廣總

督覺羅圖思德奏湖南桂陽營守備員缺准

以俸滿候推之提標左營千總張燾陞補一

疏奉

諭旨張燾依議用餘依議又刑部等衙門議四川

總督文綬奏西充縣民張諫毆傷大功堂兄

張贊身死依律擬斬立決查張贊故父張惟

忠將屋地絕賣與張惟敬為業張贊無處棲
身張惟敬借給偏厦居住張贊又圖找價將
張惟敬板凳打壞並欺其右脚殘廢拉跌跪
壓欲毆張惟敬喊救張諫聞聲趨至見父被
壓不能出聲隨用柴塊向擊致傷張贊殞命
與無故逞克干犯尊長者不同一疏奉

諭旨張諫改為應斬著監候秋後處決餘依議是

日鑲黃旗滿洲都統奏補

盛京白土廠口防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨巴彥布著補授白土廠口防禦又鑲黃旗蒙

古黑龍江胡倫布依兒總管各員缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨拉扎布著補授胡倫布依兒總管那木准著

補授世管佐領麻精阿著補授吉林協領又鑲

黃旗漢軍都統奏補公中佐領員缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨高垣著補授公中佐領

是日

起居注官富炎奏成策吳省欽鄒奕孝

二十一日辛丑

上幸瀛臺閱水技大學士于敏中等奉

諭旨乾清門藍翎侍衛巴忠一切蒙古繙譯唐古

特繙譯事件俱係伊承辦且所繙尚好著加恩

補授三等侍衛又奉

諭旨嗣後皇孫等俱著用紫扯手紅鞍座如係特

旨賞給金黃轡鞍座者方准其使用若交內務
府武備院存記永遠遵行其綿恩綿惠馬止嫺
熟騎射亦屬可觀著加恩賞用金黃扯手鞍座
是日吏部議大學士管閩浙總督三寶奏民
人王四等在番滋事案內失察陳晏等出入
口岸除將失察各官分別議處外應將兼轄
不同城之前任泉州府知府今陞福建按察

使楊廷樺照例降級一疏奉

諭旨楊廷樺著降一級從寬留任餘依議又兵部
議大學士管雲貴總督李侍堯奏署雲南東
川營左軍守備楊大山歷俸期滿應准實授
一疏奉

諭旨楊大山依議用餘依議又兵部帶領西安出
旗漢軍改補綠營奏發隣省應以都司補用

之恭領林紫潮賈仲英等引

見奉

諭旨林紫潮發往甘肅賈仲英發往山西俱著以
都司用又帶領西安出旗漢軍改補綠營奏發
隣省應以守備補用之防禦王良棟胡連崔
定國黃金顯徐廷樑陳棟樑袁尚仁吳登魁
林玉章趙廷錦范國勳雲騎尉秦世忠胡尚

賢傅國勳等引

見奉

諭旨王良棟黃金顯秦世忠發往湖北胡連范國
勳胡尚賢發往四川崔定國傅國勳發往河南
徐廷樑袁尚仁林玉章發往甘肅陳棟樑吳登
魁趙廷錦發往山西俱著以守備補用又正黃
旗滿洲都統奏補騎都尉等三員請帶領伊

子伊什策楞引

見奉

諭旨騎都尉著伊子伊什策楞承襲

是日

起居注官觀文朱珪

二十二日壬寅吏部議廣西巡撫李世傑奏署修仁縣知縣陳錫齡試俸期滿應准實授

一疏奉

諭旨陳錫齡依議用餘依議又禮部議江蘇巡撫

楊魁奏寶應縣壽婦戴氏現年一百歲照例

應准

旌表一疏奉

諭旨依議又兵部議大學士管雲貴總督李侍堯奏雲南龍陵協副將員缺擬以預保註冊之

新營營叅將兆鳳陞補一疏奉

諭旨兆鳳補授雲南龍陵協副將餘依議是日正

白旗滿洲都統帶領吉林及歲之世管佐領

特英額補行引

見奉

諭旨著照舊補放又帶領吉林及歲之雲騎尉全

福補行引

見奉

諭旨著照舊補放又帶領黑龍江出過豆之雲騎

尉拉爾拜補行引

諭旨著照舊補放又奏補公中佐領員缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨佛保著補授公中佐領又奏補西安佐領員

缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨永在著補授佐領又奏補黑龍江佐領員缺

帶領正陪人員引

見奉

諭旨託護禮著補授佐領又正白旗蒙古都統奏

補族中承襲佐領等缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨薩炳阿著承襲佐領愛格著補授荊州防禦

又護軍統領奏補參領等缺帶領正陪人員

引

見奉

諭旨福德著補授護軍參領七十著補授副護軍

參領阿克敦阿著委署前鋒營參領又鑲黃旗

護軍統領奏補參領員缺帶領副護軍參領

福德引

見奉

諭旨福德著補授護軍參領又內務府帶領

景山官學三年期滿之漢教習朱濬勞兆鴻等

引

見奉

諭旨朱濬勞兆鴻俱著以知縣用又奏補贊禮郎

員缺帶領護軍常福引

見奉

諭旨常福著補授贊禮郎

是日

起居注官劉躍雲白麟

二十三日癸卯大學士于敏中詳奏

諭旨索諾木策凌奏烏魯木齊商民趙世雄同伊弟趙世桂賣糧角口恨其欺凌立時用小刀扎死趙世桂請將趙世雄照例擬絞監候等語趙世桂係趙世雄胞弟因賣糧細故與伊弟角口即心存忿恨登時將伊弟故殺殘虐已極僅照故殺弟妹常例擬以絞監候不惟不足示儆且明歲又係停勾之年著交索諾木策凌將趙世

雄不必監候即行絞決以為殘虐者戒又奉

諭旨五福奏報已抵廣西提督任並接任日期但五福摺內繕寫已往柳州府以及到去日期字樣殊屬錯誤如伊未到任以前具奏事件自宜書寫到去到任伊業已抵任由彼處繕摺具奏理合書寫已到已抵方妥今乃書寫到去到日是五福清語甚屬生疎著嚴行申飭又奉

諭旨明歲尚書永貴隨皇六子往迎班禪額爾德尼既已委署領侍衛內大臣隨往又係阿哥等總諳達著賞用黃褂是日正紅旗滿洲都統奏補佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨佐領著雙慶承管又奏補印務章京員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨金樑著補授印務章京

是日

起居注官夢吉彭冠

二十四日甲辰

上幸瀛臺閱水枝是日吏部議廣東巡撫李贊頤奏署長樂縣知縣丁鐘

試俸期滿應准實授

一疏奉

諭旨丁鐘依議用餘依議又議廣西巡撫李世傑奏署平樂府通判劉宏塔試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨劉宏塔依議用餘依議又都察院奏十月分驗看月選官員午刻始到之戶部侍郎和珅照例罰俸一疏奉

諭旨和珅著罰俸九個月

是日

起居注官國柱萬永肩

二十五日乙巳大學士于敏中等奉

諭旨據郝碩奏江西撫州府知府李嵩於樂安縣民人黃璋八被勒身死一案該縣米錦置正克黃瘦生等於不問轉將無辜之楊新仔擬

絞該府竟不據招審正迨署臬司批飭親提僅委員會詢並經審出同謀致死確情通詳更正又不將該縣揭叅請旨將李嵩交部嚴加議處等語李嵩前於徽州府知府任內失察降調嗣經加恩復用知府乃於此等關係罪名出入之命案任意袒護耽延非尋常玩忽可比若僅子嚴加議處尚屬過輕李嵩著革職所有本案謀命之正克黃瘦生等及出入人罪之該縣米錦著該撫速即提集犯証嚴審確情分別定擬具奏摺并發是日吏部議兩廣總督桂林奏興寧縣知縣員缺准以俸滿之陵水縣知縣衛晞駿補授一疏奉

諭旨衛晞駿依議用餘依議又議廣西巡撫李世傑奏署興安縣知縣許

奕行試俸期滿應准

實授一疏奉

諭旨許巽行依議用餘依議又禮部議四川總督文綬奏前奉部咨出師金川攻打昔嶺山梁案內之重慶鎮標右營外委張士倫查係甫經拔補旋即陣亡之弁是以未經列入議卹應將陣亡外委張士倫照例議卹并准給與祭葬銀兩一疏奉

諭旨依議

是日

起居注官陸費墀德昌

二十六日丙午大學士于敏中等奉

諭旨據舒常奏李世傑現已丁憂廣西巡撫員缺著姚成烈補授其廣東布政使員缺著達爾吉善補授又奉

諭旨直隸按察使員缺著黃檢補授又奉

諭旨據烏彌泰奏明歲照料班禪額爾德尼來避暑山莊請賞欽差大臣關防以備沿途奏事行文鈐用庶不至遲誤亦免遺漏等語烏彌泰等照料班禪額爾德尼住宿以及來京應辦事件甚多必有印信一切奏咨事件方不至遲誤著照所奏賞給欽差大臣關防一顆發往鈐用是

日吏部議湖南巡撫李湖奏武陵縣知縣員缺准以龍陽縣知縣李之拭調補所遺龍陽縣知縣員缺准以試用知縣李師白署理一疏奉

諭旨李之拭依議調補餘依議又刑部等衙門議安徽巡撫閔鶚元奏懷遠縣民姚名坤打傷服孀胡氏致死一案依律擬斬立決查姚名

坤染患瘋病曾用刀自劃額門並用石塊打頭伊叔姚永貴在外生意囑妻胡氏防守見而攔阻姚名坤即拾石毆傷胡氏殞命核其情節實因瘋病舉發所致並無爭鬪起衅別故與因事逞兇干犯尊長者有間可否量予末減一疏奉

諭旨姚名坤改為應斬著監候秋後處決餘依議

是日兵部帶領承襲騎都尉之原任福建臺灣水師副將林亮嫡孫林廷文引

見奉

諭旨林廷文著回本省總督標下學習又帶領保列一等俸滿之四川督標中軍副將張允師

引

見奉

諭旨張允師准其一等註冊著回任又帶領陞陝西蘭州城守營參將彭之年補行引

見奉

諭旨彭之年准其陞補陝西蘭州城守營參將又

帶領題補江西撫標中軍參將林天澂引

見奉

諭旨林天澂准其補授江西撫標中軍參將著赴

新任又帶領選補廣東惠州協左營守備張象

履引

見奉

諭旨張象履依議用又帶領註銷臺灣調回內地

之福建閩安水師右營守備劉待引

見奉

諭旨劉待准其調回內地福建閩安水師右營守

備又正藍旗滿洲都統帶領病痊之原任都司

常凱引

見奉

諭旨常凱著照常任在委署前鋒章京上行走又內

務府帶領

景山官學三年期滿之漢教習倪何衢引

見奉

諭旨倪何衢著以知縣用又奏補

泰東陵所遺尚膳正等缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨得格著補授尚膳正福寧著補授員外郎珠

明著補授主事

是日

起居注官富炎泰李汪度

二十七日丁未

上幸瀛臺閱水技是日大學士于敏中等奉

諭旨據索諾穆策凌等奏哈密協所管蔡把什湖

種地兵丁遣犯收糧在十八石以上與叙賞之

例相符等語所有蔡把什湖該管官弁著交部

議叙兵丁遣犯賞給一月口糧該部知道摺并

發

是日

起居注官褚廷璋成策

二十八日戊申大學士于敏中等奉

諭旨據王亶望奏歷次發浙試用場員均經陸續

補用請勅部揀發場大使十員以資差委等語

著照所請即派驗看月官之福隆安英廉永貴

胡季堂王杰綽克托謝墉顏希深會同該部於

候補候選人員內照例揀選引見發往又奉

諭旨本日吏部將楊景素奏請調簡之原署良鄉

縣知縣張習引見觀其才具似屬中平已如所

請補用矣該員係涿州州判經周元理奏署良

鄉縣知縣蒞任甫及半載楊景素即以該員循

謹有餘肆應不足於衝途驛路辦理日形竭蹶

奏請調簡該員係由繁調簡前任保舉督撫未

便竟置不問而吏部則例並未定有處分向來

辦理原未周密自應另行定議但各省督撫或

有與前任不合者有意苛求將從前保薦人員

肆行更調以見己之長而形人之短者有之又

或接任之督撫心存狗庇雖有才不勝任之員

亦一味因循姑息者亦有之於吏治官方均有

關係應一并妥協詳議俾督撫不敢濫舉而接

任者亦無滋弊著九卿詳悉定議具奏又奉

諭旨據王亶望參奏前任浦江縣勒休知縣薛鼎

銘因縣民張可元圖姦伊孀張陳氏未成經陳

氏具控到縣伊父張邦纘詭稱陳氏索錢起衅

該縣不能究出實情一任該犯狡供遷延不結

以致陳氏自縊殞命請革職究審等語薛鼎銘

著革職交該撫提同案內犯証嚴審究擬具奏

該部知道摺并發又奉

諭旨據索諾木策凌等奏烏魯木齊所出滿洲佐

領一缺擬定正陪人員請旨補放等語著照所

奏五雲珠所遺佐領員缺著擬正之防禦扎錫

補授仍遇便送京補行引見是日吏部議安徽

巡撫閔鶚元奏署亳州知州江恂試俸期滿

應准實授一疏奉

諭旨江恂依議用餘依議又議江蘇巡撫楊魁奏

署宜興縣知縣韓運鴻試俸期滿應准實授

一疏奉

諭旨韓運鴻依議用餘依議又刑部等衙門議四

川總督文綬奏眉州民游萬復聽從伊父游

英幫勒游萬祥身死依律凌遲處死查游萬

祥逞醉打毀鐵鍋經伊父嗔責不服輒敢肆

罵抵觸本屬罪犯應死之人以致游英忿恨

逼令游萬復幫按兩手自用腰帶繞勒游萬

祥致死核其情節游萬復實係迫於父命聽

從按捺與無故自行逞兇干犯尊長者有間

應否量予未減一疏奉

諭旨游萬復改為應斬著監候秋後處決餘依議

是日吏部帶領辦理軍務歷著勤勞奏請陞

署四川松茂道之現任成都府知府王鳳儀

引

見奉

諭旨王鳳儀著照該將軍等所請准其陞署松茂

道又帶領調辦隨營糧務奮勉尤加奉

旨遇有直隸州知州缺出即行題補之現任四川

西充縣知縣王嘉猷引

見奉

諭旨王嘉猷著回四川以知州題補其降級之案

仍著隨帶又帶領大計保薦廣東鹽運使秦鑽

湖南湘潭縣知縣白璟等引

見奉

諭旨秦鑽白璟俱准其卓異加一級仍註冊回任

候陞又帶領不行親查災務及督催鉅運遲延

部議降調之廣西柳州府知府丁亭引

見奉

諭旨丁亭著發往廣東以同知用其降級之案帶

於新任又國子監奏補漢助教員缺揀選正陪

人員引

見奉

諭旨國子監助教員缺著張亮采補授又內務府

帶領滿教習期滿之覺羅宗室榮柱引

見奉

諭旨榮柱著照例用又鑲黃旗護軍統領奏補

委護軍叅領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨富興阿著補授委護軍叅領又奏補副護軍

叅領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨永祿著補授副護軍叅領又正白旗護軍統

領奏補委護軍叅領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨昆泰著補授委護軍叅領

是日

起居注官陸錫熊觀文

二十九日己酉大學士于敏中等奉

諭旨江西撫州府知府員缺著王立柱補授又奉

諭旨山東兗州府知府員缺著王祿朋補授又奉

諭旨直隸布政使員缺著黃檢補授文祿前在臬

司任內獲咎實因初任觀望周元理所為尚非

行私大過若加恩補授直隸按察使仍革職留

任五年無過方准開復文祿未到之前其臬司

印務著劉戡暫行署理又奉

諭旨據陳輝祖奏輝縣知縣何秉權縱逸偷安於地方事件任意延挨致多拖累雖屢加訓飭罔知悛悔請將該員革職等語何秉權著革職該部知道摺并發是日吏部議湖南巡撫李湖奏補永州府同知員缺准以候補同知之現任瀏陽縣知縣張拱極陞補一疏奉

諭旨張拱極依議用餘依議又議湖北巡撫鄭大進奏署黃岡縣知縣李敬敏試俸期滿應准實授一疏奉

諭旨李敬敏依議用餘依議又戶部議長蘆鹽政西寧奏長蘆所屬青縣竈地本年五六月間雨水過多復因河水漫溢秋禾被淹無業貧窳與民一體撫恤并准蠲緩錢糧一疏奉

諭旨依議是日兵部帶領俸滿之貴州都勻協副將特松額引

見奉

諭旨特松額著回原任又帶領預行保舉之雲南臨元鎮標中營遊擊清德永昌協右營千總羅榮陞四川會川營千總高從義湖南永順協千總高朝選等引

見奉

諭旨清德羅榮陞高從義高朝選俱准其預保註冊又帶領推陞貴州鎮遠鎮標右營都司陳綱江西龍泉營都司管國泰引

見奉

諭旨陳綱准其陞用貴州鎮遠鎮標右營都司管國泰准其陞用江西龍泉營都司俱著赴新任

又帶領揀補直隸龍門所守備之正藍旗滿洲護軍校吉爾章阿引

見奉

諭旨直隸龍門所守備員缺著吉爾章阿補授又

帶領分別以都司守備補用之漢藍翎侍衛

鄧廷桂湯紹良引

見奉

諭旨鄧廷桂湯紹良俱著以守備用又鑲藍旗蒙

古都統奏補察哈爾公中佐領員缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨托克它著補授察哈爾公中佐領

是日

起居注官彭紹觀白麟

三十日庚戌

上詣永安寺拈香閱水枝大學士于敏中等奉

諭旨鄭大進奏據署秦陽縣事宜城縣知縣亢依

祿稟稱該縣赴府會審案件在府接據該縣典

史王德全稟稱有因妬姦殺死高倫案內擬斬

監犯李四叟因患痢疾於十月十五日在監病

故該縣當即星馳回縣並於途次接奉該府轉

行李四叟勾決部文隨於回署後親赴屍所查

驗李四叟委係受毒身死並非病斃顯有情

弊等情將秦陽縣典史王德全革職拿問其平

日約束不嚴之署秦陽縣事宜城縣知縣亢依

祿交部嚴加議處等語王德全著革職交與該

督提同刑書禁卒人等一體嚴審實情從重究

擬具奏亢依祿著交部嚴加議處該部知道摺

并發又奉

諭旨賡音素以足疾已愈懇請留京情頗懇切即

照伊所請令其在京居住仍交內務府量其數

用賞給房一所是日宗人府奏奉

諭旨朕曾孫變純明歲年屆十四所有應得品級

著交該衙門照例給予查綿德係鎮國公綿德

之子變純與封授一等輔國將軍之例相符

其應得

誥命交與翰林院撰擬一疏奉

諭旨依議又太常寺奏十二月二十五日

孝莊文皇后忌辰致祭

昭西陵一疏奉

諭旨遣永錫行禮又奏四十五年正月初七日

世祖章皇帝忌辰致祭

孝陵一疏奉

諭旨遣永琛行禮又奏本年十二月二十八日歲

暮祭

昭西陵一疏奉

諭旨遣賓寧行禮又奏歲暮祭

孝陵一疏奉

諭旨遣弘勳行禮又奏歲暮祭

孝東陵一疏奉

諭旨遣奇崑行禮又奏歲暮祭

景陵一疏奉

諭旨遣永祁行禮又奏歲暮祭

泰陵一疏奉

諭旨遣明韶行禮又奏歲暮祭

泰東陵一疏奉

諭旨遣永璿行禮又奏歲暮祭

孝賢皇后陵寢一疏奉

諭旨遣崇尚行禮又奏歲暮祭

端慧皇太子園寢一疏奉

諭旨遣寧盛額行禮

是日

起居注官朱珪夢吉

乾隆四十四年歲次己亥十二月初一日辛

亥

上詣闈福寺拈香閱冰技是日協辦大學士英廉等奉

諭旨阿桂等奏壩工復被冲塌情形一摺內稱原任叅將李永吉親身在工搶鑲致隨金門之埽落水幸遇救生船始得登岸其餘官兵有落水

者俱已撈救無恙等語李永吉前因委估稽料通同混報曾經降旨革職留於工次効力贖罪茲見南壩門埽漸向後坐即親身搶護頗知奮勉且隨埽落水遇救得生其情尤為可憫李永吉著加恩復還原職著賞戴花翎以示獎勵其落水遇救員弁並著查明酌量獎賞兵丁賞給一月錢糧是日吏部議山東巡撫國泰奏諸城

縣知縣員缺擬以棲霞縣知縣陳嘉琰調補

一疏奉

諭旨陳嘉琰依議調補餘依議又議兩廣總督桂林奏廣西候補同知陸受豐因與前任巡撫吳虎炳係屬姻親迴避調赴粵東試用今請仍回廣西差遣可否將粵東試用通判李永彭呂士鈐准其改發廣西一疏奉

諭旨依議李永彭等准其改發廣西

是日

起居注官國柱吳省欽

初二日壬子禮部奏精膳司主事員缺請以候補主事沈世煒補授一疏協辦大學士英廉等奉

諭旨沈世煒著補授精膳司主事是日吏部帶領

浙江巡撫王亶望奏請揀發鹽大使孫楫等

十員引

見奉

諭旨孫楫邱思永蔣大鎔鍾墀路承天陳昌平張

澍甘運洲郎永德徐雙桂等俱著發往浙江交

與該撫差遣委用又帶領兩廣總督桂林奏請

陞補崖州知州之廣東吳川縣知縣張恂引

見奉

諭旨張恂著照該督所請准其陞補崖州知州又

帶領署陝西巡撫富綱奏請署藍屋縣知縣

徐大文引

見奉

諭旨徐大文著照該撫所請准其署理藍屋縣知

縣又帶領山東巡撫國泰奏請署武定府同知

藍嘉瓚引

見奉

諭旨藍嘉瓚著照該撫所請准其署理武定府同

知又帶領四川總督富勒渾奏請陞補忠州直

隸州知州之廣元縣知縣甘澄濱引

見奉

諭旨甘澄濱著照該督等所請准其陞補忠州直

隸州知州又帶領病痊赴補之雲南易門縣知

縣馮觀祚引

見奉

諭旨馮觀祚著照例用又帶領病痊赴補之安徽

青陽縣知縣吳文濤引

見奉

諭旨吳文濤著照例用又正白旗蒙古奏補署佐

領員缺帶領人員引

見奉

諭旨福隆泰著署佐領

是日

起居注官德昌劉躍雲

初三日癸丑協辦大學士英廉等奉

諭旨侍郎德成著馳驛前往河南商辦河工堵築

事宜所有隨帶司員並著一體馳驛又奉

諭旨著加恩賞給大學士于敏中人復一斤是日

禮部奏儀制司郎中員缺請以員外郎魏晉

錫補授一疏奉

諭旨魏晉錫著補授儀制司郎中又兵部議兩廣

總督桂林奏廣東三江協副將員缺議以督

標左營叅將王炳補授一疏奉

諭旨王炳依議用餘依議是日吏部帶領十一月

分月選官籤掣刑部員外郎郭執躬湖北德

安府知府趙柟廣西北流縣知縣孟行岱山

東昌邑縣知縣郭潛河南確山縣知縣朱宗

樑山西洪洞縣知縣葉瑤浙江象山縣知縣

寶晟江蘇金山縣知縣周世宅廣西昭平縣

知縣楊新基四川奉節縣知縣牆嶠山東蒲

臺縣知縣周潛修福建松溪縣知縣明德九

卿驗看年力就衰安徽績溪縣知縣張淑齡

擬備知縣劉嗣煥等引

見奉

諭旨郭執躬等依擬用掣得廣西北流縣知縣之

孟行岱著調補福建松溪縣知縣所遺員缺著

明德補授掣得山西洪洞縣知縣之葉瑤著調

補浙江象山縣知縣所遺員缺著竇晟補授掣
得安徽績溪縣知縣之張淑齡著以教職用所
遺員缺著擬倫知縣劉嗣煥補授餘依擬用又
正紅旗滿洲都統奏補公中佐領員缺帶領
人員引

見奉

諭旨達敏著補授公中佐領又奏補寧夏防禦員

缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨福格著補授寧夏防禦

是日

起居注官富炎秦鄒奕孝

初四日甲寅

上幸瀛臺閱水技是日協辦大學士英廉等奉

諭旨前因豫省黃河漫口節次撥給部餉及兩淮
鹽課銀三百六十萬兩以備工賑之用現在堵
築事宜業屆歲工恐需用不敷著戶部再撥銀
二百萬兩照例迅速解往以資接濟該部即遵
諭行又奉

諭旨戶部侍郎董誥著在軍機處行走是日刑部

等衙門議貴州巡撫舒常奏龍泉縣民錢經

義因賭爭鬧拉勒川民劉姓氣閉身死移屍
滅跡復賄縣役李桃騙誘幼童悶生誣指錢
喻義家獲賊質証錢偉幫同勒斃以致錢偉
負屈縊死班房該犯錢經義李桃俱擬絞監
候一案查錢經義因劉姓贏錢欲走揪衣拉
住以致錢文散地劉姓蹲身檢取錢經義乘
空從背後用繩套勒斃命顯係有心致死其

縣役李桃聽受錢經義賄囑誘問生妄供
誣証以致錢偉無辜縊死皆非關毆情形可
比所擬罪名未協應令另擬一疏奉

諭旨部駁甚是依議

是日

起居注官成策彭冠

初五日乙卯

上御太和殿是日協辦大學士英廉等奉

諭旨密雲縣駐防每年應放兵糧若全給折色恐
官兵等一時購買維艱著加恩賞一半本色一
半折色搭放其應如何採辦運放之處著交楊
景素詳悉妥議具奏又奉

諭旨巴延三到任尚需時日兩廣總督印務著李
質穎暫行兼署又奉

諭旨兩廣總督桂林才具優長辦事敏練簡任封
疆正資倚毗忽聞溘逝深為軫惻桂林著加贈
太子太保銜其任內處分並著開復所有應得
卹典該部察例具奏又奉

諭旨桂林現在病故所有兩廣總督員缺著巴延
三補授雅德著補授山西巡撫其倉場侍郎員
缺著書麟調署是日吏部議湖北巡撫鄭大進

等奏穀城縣知縣員缺請以候補知縣張采
五補授一疏奉

諭旨張采五依議用餘依議又兵部議湖廣總督
圖思德奏湖北施南場右營守備員缺請以
候補守備蕭應得補授一疏奉

諭旨蕭應得依議用餘依議

是日

起居注官陸費墀國柱李汪度觀文

初六日丙辰協辦大學士英廣等奉

諭旨兵部侍郎員缺著博清額補授其理藩院侍

郎員缺著保泰補授是日禮部議各直省疏報

節婦貞女孝子孝女直隸省節婦郝雍秀之

妻王氏金撰王之妻李氏廉鈐之妻黃氏周

濮之妻趙氏韓頤之妻王氏崔正邦之妻柏

氏李建績之妻孫氏梁國楹之妻張氏路雲

峩之妻侯氏程維新之妻閻氏孫光烈之妻

時氏段自有之妻孫氏杜昌貞之妻高氏周

邦魁之妻杜氏閻如璧之妻趙氏張錫之妻

王氏符昇堂之妻王氏任璵之妻杜氏杜育

汎之妻張氏王瑋之妻劉氏梁夢兆之妻賈

氏霍繼光之妻李氏杜純禮之妻馬氏等二

十三名口江蘇省節婦王炬之妻何氏談家

浚之繼妻王氏倪如松之妻裴氏朱梧之妻

張氏費映辰之妻徐氏顧績之妻徐氏顧端

山之妻袁氏龐大鵬之妻汪氏顧儉之妻潘

氏汪徵錫之妻陳氏顧義山之妻錢氏蔡秉

仁之妻鳳氏殷丕承之妻孫氏盛爾宜之妻

朱氏朱九淑之妻徐氏陳安國之妻朱氏李

昭榮之妻沈氏沈奇三之妻周氏邱錫緯之

妻孫氏沈梅予之妻潘氏吳廷樞之妻朱氏

王田之妻裴氏管兆鵬之妻陳氏郭彪之妻

殷氏楊洪之妻錢氏鄒本豫之繼妻劉氏賈

天祿之妻馮氏華崗之妻顧氏徐燭耀之妻

嚴氏宋世熙之妻吳氏邵念庭之妻錢氏李

達之妻胡氏張耀之妻李氏查元祚之妻李

氏曹溱之妻居氏朱衡之繼妻郭氏張大受
之妻施氏高翹之妻徐氏蔡良構之妻李氏
王光祖之妻陳氏李國棟之妻王氏鄭士毅
之妻高氏張王勳之妻樊氏沈芝山之妻黃
氏顧儉之妾周氏陶塏之妻張氏席紹華之
妻尤氏汪懋琳之妾朱氏唐永昇之妻許氏
諸文燦之妻郁氏張志學之妻沈氏蔡士荀

之繼妻張氏陳印模之妻浦氏宋世壽之妻
徐氏陳純章之妻成氏陳大章之妻沈氏陳
淑之妻達氏陳淳耀之妻李氏陳利和之妻
張氏冒四宣之妻洪氏等六十口貞女陳基
之聘妻貢氏陶尚濱之聘繼妻許氏黃鳳翔
之聘妻張氏陳基之聘妻沈氏等四口孝女
陳基定之妻姚氏一口安徽省節婦徐茂才

之妻方氏姚興法之妻張氏趙良城之妻程
氏徐廷渭之繼妻吳氏吳國樟之妻方氏姜
瑞鳳之繼妻江氏韓名楷之妻程氏吳兆沂
之妻王氏王華恒之妻謝氏呂和銓之妻舒
氏周宏經之妻陳氏胡有憲之妻項氏李向
榮之妻沈氏蘇席珍之妻李氏洪燦之妻宣
氏英作俊之妻陳氏陳顯誥之妻姚氏王徽

之妻趙氏陸藝之妻馬氏王夏之妻江氏鄒
藩之妻李氏周僚之妻陳氏李正芳之妻王
氏章廕燮之妻徐氏吳正煜之妻方氏朱美
烜之妾沈氏黃廷亨之妻羅氏葉兆麟之妻
詹氏王寧竣之妻鄭氏李為棟之妻楊氏朱
士銳之妻陳氏桂應勉之妻葛氏李思孔之
妻梁氏等三十三口貞女徐綠渭之聘妻操

氏李開憲之聘妻韓氏等二口孝子文世震
 張燦明等二名江西省節婦節女之妻張
 氏鄧里謨之妻楊氏張招之妻余氏周繼烈
 之妻辛氏解文燿之妻黃氏賀豹西之妻劉
 氏李景祥之妻黃氏陳孔彬之妻易氏許應
 峴之妻吳氏鄭應元之妻黃氏陳秉鑰之妻
 黃氏歐陽伸之妻李氏王烈六之妻曾氏姚
 倣之妻林氏劉希式之妻王氏李宏嵩之妻
 曾氏吳欽厚之妻羅氏程良再之妻戴氏劉
 紹張之妻彭氏康士楨之妻鄒氏陳容川之
 妻李氏姜國聘之妻黃氏帥匡璠之妻周氏
 况士璋之妻熊氏熊揚銓之妻李氏等二十
 五口浙江省節婦呂衡齡之妻鍾氏朱紫樞
 之妻温氏張廷瑞之妻程氏沈珍之妻吳氏

金作人之妻陸氏沈開澧之妻俞氏袁建中
 之妻王氏陳旦華之妻胡氏方有坤之妻朱
 氏陸懷績之妻顧氏程超士之妻袁氏蔣德
 山之妻俞氏周官之妻唐氏周健明之妻沈
 氏鄭雲川之妻沈氏及澤普之妻葉氏沈茂
 章之繼妻俞氏王御天之妻蔣氏陳鳴臯之
 妻張氏金克昌之妻顧氏程維坤之妻于氏
 唐承書之妻張氏楊承鳳之妻陳氏印廷榮
 之妻張氏俞啓嘉之妻章氏余彞進之妻童
 氏張孝琰之妻朱氏周履本之妻徐氏鄭倬
 之妻姚氏張景揚之妻王氏金愷文之妻潘
 氏張宗棟之妻朱氏周名鏞之妻陳氏曹瑾
 之妻張氏蔣士功之妻李氏譚士麟之妻鄭
 氏童象武之妻沈氏沈紹庭之妻朱氏曹永

睿之妻沈氏邵雲飛之妻費氏許作聖之妻
韋氏徐燦如之妻黃氏戴宗海之妻楊氏姜
光彪之妻朱氏陳日新之妻劉氏鄧繩志之
妻姚氏朱聖遠之妻孫氏張廷一之妻章氏
朱士化之妻沈氏萬才灝之妻李氏王綱尚
之妻秦氏吳成龍之妻陳氏沈秦川之妻張
氏童蘭墨之妻張氏章友昇之妻陶氏陳學
禮之妻王氏沈鑑之妻李氏沈詩瑞之妻金
氏徐章儒之妻胡氏陸奕瑋之妻毛氏楊曉
蒼之妻來氏沈民則之妻戚氏周起鴻之妻
楊氏趙敷文之妻華氏周世榮之妻商氏錢
勳世之妻邢氏黃顯周之妻方氏諸葛士之
妻陸氏杜思敬之妻厲氏杜思灝之妻王氏
馮岐喈之妻王氏裴鼎華之妻方氏鄭潤之

妻劉氏陳鳳姚之妻張氏樓廷宰之妻姚氏
顧再虞之妻王氏鈕松巖之繼妻朱氏吳豐
年之繼妻陸氏鮑漢光之妻宋氏顧秀昇之
妻陳氏夏綸之妾陸氏莫晴占之妻黃氏朱
宗然之妻杭氏楊心鑑之妻葉氏朱肇榮之
妻管氏沈飛熊之妻李氏張恒之繼妻王氏
楊西崐之妻胡氏沈天佩之妻陸氏蔣汝枚
之妻李氏唐其相之妻張氏吳履謙之妻邱
氏馮道宏之妻周氏馮道博之妻俞氏俞貞
吉之妻余氏魯炯之妻陳氏汪達之妻俞氏
徐之璋之妻韓氏樓廷偉之妻姚氏顧爾宜
之妻葛氏顧允詔之妻羅氏等一百零一口
貞女姚廷銓之聘妻曹氏徐之濟之聘妻沈
氏楊師襄之聘妻詹氏等三十一口孝女倪氏一

口山東省節婦劉全珍之妻張氏湯班之妻
徐氏相大成之妻劉氏趙茂崇之妻祁氏相
琰之妻董氏趙霈之妻楊氏邱宣之妻任氏
李克勝之妻盛氏馬金城之妻焦氏張璘之
妻王氏仲耀清之妻陳氏公謚之妻尹氏陳
汝祿之妻張氏等十三口山西省節婦王涖
之妻李氏曹玫之妻商氏王夢說之妻路氏

王朝登之繼妻樊氏張三全之妻李氏賈懷
德之妻龐氏雒司煊之妻汪氏張志道之妻
趙氏徐元正之繼妻陳氏楊珏之妻吳氏楊
世模之妻梁氏等十一口河南省節婦姜永
德之妻盧氏張坪之妻喬氏周中玉之妻喬
氏楊汝梅之妻湯氏楊法天之繼妻唐氏席
際洽之妻陳氏劉一師之妻張氏裴有勳之

妻王氏葛亮之妻胡氏孔才之妻周氏喬瑄
之妻劉氏馬登雲之妻柳氏劉方慶之妻張
氏等十三口貞女陳緝曾之聘妻熊氏一口
福建省節婦周永和之妻陳氏吳武卿之妻
梁氏陳春元之妻林氏卓景豸之妻張氏翁
源熙之妻黃氏曾躋烈之妻張氏張夢麟之
妻葉氏張得麟之妻林氏羅曰達之妻黃氏

黃高之妻鍾氏吳遜耀之妻賴氏蔣儀之妻
魏氏王恒升之妻林氏姚鼎立之妻葉氏蘇
大璉之妻杜氏等十五口貞女吳思錦之聘
妻官氏劉肇渤之聘妻陳氏等二口湖南省
節婦楊生遇之妻劉氏顏懋榮之妻田氏羅
萬遜之妻唐氏胡南容之妻沙氏李仁化之
妻朱氏黃文烈之妻何氏李豈凡之妻劉氏

等七口湖北省節婦張式融之妻費氏趙履
坤之妻楊氏陳秀文之妻范氏李世植之妻
王氏李宗玉之妻劉氏李延齡之妻張氏張
超羣之妻楊氏朱祖熹之妻陳氏朱祖勳之
妻吳氏藍瓊之妻曾氏汪琇之妻李氏等十
一口貞女馮國嬰之聘妻胡氏楊世望之聘
妻曹氏等二口陝西省節婦胡國輔之妻吳
氏周聲炯之妻程氏王永壽之妻桑氏竇廷
桂之妻南氏李承祖之繼妻閻氏謝景煜之
妻張氏張世霈之妻伍氏田怗之妻王氏裴
子濠之妻蔣氏蔣宗碗之妻王氏閻濬之妻
張氏种秉善之妻朱氏張珍之妻吳氏劉永
年之妻韓氏畢世占之妻金氏孫文魁之妻
王氏楊天全之繼妻陳氏衛芬之妻吳氏梁

中庫之妻楊氏齊光基之妻淵氏李克讓之
妻馮氏竇暄之妻孫氏張錦之妻程氏馬九
親之妻陳氏李汲之妻陳氏李世德之妻王
氏郭學智之妻李氏李昌年之妻段氏魏士
熯之妻苟氏楊芝振之妻徐氏馮文彪之妻
鍾氏董世珣之妻温氏李和之妻賈氏李含
秀之妻宋氏李含瑞之繼妻張氏王學尹之
妻陳氏惠維元之妻劉氏徐宏綬之妻申氏
等三十八口孝子任吉士一名甘肅省節婦
劉世昌之妻王氏杏杰之妻賈氏杏勉之妻
馬氏張文英之妻杜氏張榮之妻姜氏段峴
之妻張氏陳嘉桂之妻史氏杭棟之妻羅氏
文鏢之妻孫氏黎為霖之妻張氏張祖郿之
妻王氏孟福相之妻張氏張可選之妻許氏

張舉嗣之妻李氏張鉉之妻董氏李造唐之妻馬氏閻琇之妻張氏付俊之妻張氏李懋學之妻令氏杜天眷之妻頡氏董大有之妻趙氏祿君受之妻吉氏汪敦化之妻紀氏王鞠躬之妻杜氏趙具良之妻東氏梁萬善之妻楊氏蘇可德之妻李氏焦俊儒之妻張氏李景堂之妻何氏等二十九口四川省節婦

嚴聖修之妻何氏李純之妻朱氏楊河之妻吳氏吳廉之妻李氏趙鴻修之妻張氏譚誠之妻張氏謝治中之妻李氏謝守之妻李氏吳志清之妻王氏鄒理之繼妻龍氏楊東恒之妻何氏劉中和之妻米氏等十二口雲南省節婦蔣詰之妻向氏桂自成之妻楊氏趙之珩之妻李氏李懷恩之妻季氏張安之妻

孫氏曹定邦之妻張氏等六口貴州省節婦李慧之妻汪氏程輿寧之妻宋氏李毓敏之妻楊氏徐章之妻吳氏吳德純之妻熊氏金履恒之妻楊氏黃純之妻王氏等七口應淮旌表給銀建坊又直隸省節婦韓智進之妻王氏林渭之妻張氏等二口江蘇省節婦藍昌仁之妻史氏衛文高之繼妻劉氏瞿志盛之妻繆氏鄒學曾之妻吳氏王宣昭之妻錢氏尤朝縉之妻趙氏聞昆爵之妻顧氏等七口安徽省節婦汪永齡之繼妻羅氏舒朝士之妻汪氏徐道諧之妻葉氏徐琛之妻張氏王太和之妻莊氏蘇肯播之妻李氏等六口浙江省節婦錢知嚴之妻張氏宋孚占之妻唐氏朱仁之妻汪氏章德炳之妻陳氏康曰嚴

之妻尤氏陳組之妻周氏王永清之妻張氏
沈子韶之妻鄭氏王美東之妻楊氏等九口
山東省節婦王柝之妻畢氏蔣安邦之妻姜
氏李鐘栢之妻劉氏等三口山西省節婦郭
萬壽之妻張氏杜鎮之妻李氏李堯弼之妻
李氏等三口河南省節婦符朋之繼妻郭氏
一口湖南省節婦楊啓藝之妻謝氏潘亦燮

之妻謝氏潘亦焰之妻廖氏陳商書之妻沈
氏等四口准給匾嘉獎一疏奉

諭旨依議又議八旗都統冊送節婦鑲黃旗滿洲
護軍進保繼妻那拉氏護軍烏雲保繼妻于
氏護軍九太妻蘇佳氏前鋒額爾登額妻錢
氏護軍吉林保繼妻伊爾根覺羅氏侍衛佛
爾額爾妻富察氏護軍明住妻明安氏前鋒

托克托豁妻李氏前鋒禪岱妻伊爾根覺羅
氏馬甲多隆務妻胡氏護軍額爾邦額妻伊
爾根覺羅氏前鋒德敏妻額爾圖忒氏烏鎧
馬甲佟生額妻劉氏護軍九格繼妻鈕祜祿
氏鑲黃旗蒙古前鋒良德妻王氏護軍趙那
素圖妻陳氏前鋒常明保妻賴奇忒氏護軍
費揚阿妻王氏前鋒薩爾太妻吳佳氏護軍

薩都妻張佳氏鑲黃旗漢軍閑散聶先榮妻
何氏敖爾布陳士榮妻李氏馬甲武其燿妻
符氏正黃旗滿洲前鋒六十一妻李佳氏馬
甲巴彥布妻王佳氏前鋒舒德妻蘇都里氏
前鋒富爾泰妻馬佳氏前鋒善福妻吳氏馬
甲富倫妻莫佳氏庫使佟文妻伊爾根覺羅
氏馬甲五海妻樸氏領催佛保妻吳佳氏馬

甲桑格妻馬佳氏護軍達蘭太妻關氏馬甲
和騰額妻武爾達氏護軍國興阿妻寧古塔
氏護軍達色妻潘氏正黃旗蒙古護軍阿爾
賓妻通義氏前鋒七十三妻白氏馬甲艾保
妻趙氏正黃旗漢軍馬甲張養仁妻徐氏正
白旗滿洲馬甲德住妻孫氏烏鎗護軍黃保
妻趙氏前鋒巴陽阿妻尹氏領催伊納布妻
伊爾根覺羅氏馬甲富德妻倉佳氏步甲扎
拉芬妻王氏前鋒校薩爾胡達妻察拉氏領
催韋馱保妻梁氏正白旗蒙古筆帖式哈達
妻瓜爾佳氏護軍色克圖妻胡佳氏前鋒七
十六妻吳氏正白旗漢軍步甲張福儒妻白
氏馬甲徐尚達妻冉氏步甲梁寬妻姜氏閑
散楊焜妻劉氏鑲白旗滿洲領催特蒙額妻

魏氏前鋒叅領七達色妻書木魯氏馬甲富
哈妻博爾吉紀特氏馬甲福明妻何佳氏前
鋒永明妻蔡佳氏烏鎗護軍雅思哈妻烏扎
拉氏護軍五黑妻丁氏前鋒安太妻瓜爾佳
氏護軍長春妻趙氏前鋒德寧妻劉氏閑散
老格妻兆佳氏護軍雅楞太妻和色里氏護
軍明福妻西林覺羅氏烏鎗護軍廣常柱妻
高氏護軍阿克達妻周氏前鋒伊常阿妻富
察氏鑲白旗蒙古護軍七十五妻伊爾根覺
羅氏前鋒法保妻布爾嘎奇忒氏閑散額爾
得尼妻吳佳氏鑲白旗漢軍馬甲雷嚮妻汪
氏正紅旗滿洲武生聞致敬妻王氏閑散三
保妻趙氏親軍觀貴妻瓜爾佳氏前鋒三格
妻托豁羅氏領催明祿妻高氏領催福來妻

孟佳氏養育兵福寧妻何氏護軍關住妻劉氏前鋒唐伊圖妻富查氏護軍烏爾青額妻富查氏領催盛福妻馬佳氏驍騎校和善妾王氏護軍官住妻富察氏護軍安保妻王氏護軍花連布妻楊佳氏空翎長豐裕妻舒穆祿氏前鋒委署筆帖式塔克什哈繼妻許氏馬甲海隆阿妻雅魯忒氏正紅旗蒙古馬甲

額爾登布妻姜氏鑲紅旗滿洲閑散張汗樑妻廉氏閑散朱林妻于氏馬甲二達色妻王氏閑散西拉布妻王氏馬甲五達色妻宋氏前鋒金貴妻李氏前鋒五十五妻張氏護軍亭林妻瓜爾佳氏副前鋒校四十六妻胡拉哈氏前鋒和成額妻圖素里氏正藍旗滿洲前鋒霍倫妻李佳氏前鋒富保妻馬氏領催趕

嘴妾高氏馬甲依昌阿妻李佳氏護軍色拉莫扎普妻關氏護軍圖桑阿妻李氏正藍旗蒙古馬甲薩靈阿妻劉氏護軍烏林布妻官氏正藍旗漢軍閑散袁士才妻陸氏閑散李紛妻仲氏馬甲陳寔妻佟氏馬甲王維妻徐氏鑲藍旗滿洲馬甲衣增額妻張氏護軍常德妻趙氏驍騎校珠神保繼妻楊氏馬甲蘇

崇阿妻王氏護軍存格妻王氏親軍德克金繼妻趙氏護軍校定住妻張氏正藍旗蒙古護軍阿那達妻瓜爾佳氏前鋒訛雲泰妻赫舍哩氏護軍富森布妻瓜爾佳氏親軍德克金布妻劉氏又內務府冊送鑲黃旗副都御史完顏偉繼妻董氏正黃旗教習圖陽阿妻方氏閑散福善妻方氏筆帖式廣春妻那氏

拜唐阿克權妻羅氏狐皮戶頭目趙顯珮妻
馬氏又

盛京將軍冊送正紅旗披甲衣監保妻烏扎拉
氏正紅旗蒙古閑散五達色妻李氏鑲紅旗
蒙古前鋒安泰妻烏扎拉氏鑲藍旗滿洲贊
禮郎鄂山妻宋氏

興京鑲藍旗滿洲閑散色勒妻耿氏正黃旗披

甲八格妻瓜爾佳氏鑲白旗閑散七林忒妻
董氏鑲紅旗閑散阿三泰妻那拉氏披甲烏
令額妻希察氏正白旗閑散付升額妻扎庫
塔氏披甲保鼎妻固氏鑲紅旗漢軍披甲明
太妻高氏正白旗滿洲閑散李保住妻孟氏
正黃旗滿洲閑散俄興額妻傅察氏鑲紅旗
漢軍領催扎爾太妻劉氏鑲白旗滿洲披甲

胡什保妻孟氏正白旗滿洲披甲阿爾吉奈
妻莫氏鑲紅旗漢軍閑散姜廷臣妻劉氏鑲
藍旗漢軍閑散李國璟妻郭氏又吉林將軍
冊送正黃旗滿洲披甲江保妻傅察氏閑散
伍什妻扎爾呼達氏正白旗滿洲披甲開齊
木保妻尼瑪察氏閑散喀魯妻綽勒郭囉氏
正紅旗滿洲披甲穆魯訥妻傅察氏鑲白旗

滿洲披甲永保妻瓜爾佳氏前鋒色楞太妻
伊爾根覺羅氏正藍旗滿洲披甲這敏妻賀
奇勒氏正紅旗漢軍披甲陳通妻田氏正藍
旗漢軍閑散王傑妻徐氏壯丁趙之會妻馬
氏鑲黃旗滿洲領催烏察喇妻富察氏正白
旗滿洲披甲常山妻富察氏鑲黃旗滿洲驍
騎校安精阿妻烏扎拉氏正黃旗滿洲披甲

五十九妻佈雅木濟氏正白旗滿洲披甲額
木瑚妻瓜爾佳氏前鋒富貴妻高克呼氏鑲
紅旗滿洲閑散納斯太繼妻鈕瑚魯氏鑲白
旗滿洲披甲蘇進泰妻烏色氏鑲黃旗包衣
牲丁賚茂資妻瓜爾佳氏牲丁老格妻趙氏
舖副蘇爾鼐妻盧氏正藍旗包衣珠軒頭目
佛爾賀訥妻瓜爾佳氏鑲藍旗包衣幼丁老

格妻陳氏正黃旗滿洲三等待衛額爾登額
妻伊爾根覺羅氏正紅旗漢軍閑散田永凱
妻趙氏鑲藍旗滿洲閑散黑達色妻郝氏又
西安將軍冊送正黃旗滿洲馬甲卡爾瑪塔
妻莫石俚氏鑲白旗滿洲前鋒福格妻韓佳
氏閑散存格妻瓜爾佳氏鑲藍旗滿洲候補
筆帖式前鋒納善繼妻吳氏鑲黃旗漢軍馬

甲林翰臣妻王氏正白旗漢軍閑散李夢蘭
妻萬氏正紅旗漢軍馬甲萬國培妻朱氏正
藍旗漢軍馬甲高崇朴繼妻郭氏正白旗滿
洲前鋒四達色妻王氏又江寧將軍冊送正
白旗滿洲養育兵赫陞額妻冲武哩氏鑲白
旗滿洲披甲長柱妻李氏鑲紅旗滿洲披甲
福隆阿妻巴氏披甲張仙保妻趙佳氏正藍

旗滿洲披甲靠山保妻伊爾根覺羅氏披甲
喜祿妻沈氏披甲色赫訥妻烏濟克滕氏步
甲浩泰妻王氏鑲藍旗滿洲披甲皂柱妻徐
氏又杭州將軍冊送鑲黃旗滿洲前鋒德森
泰妻色補哩氏鑲紅旗滿洲前鋒純泰妻申
嘉氏鑲藍旗滿洲披甲波端妻赫社呼氏鑲
黃旗蒙古閑散福格妻鮑嘉氏又寧夏將軍

冊送正紅旗滿洲馬甲富克登布妻伊爾根
覺羅氏鑲藍旗滿洲馬甲布蘭太妻胡佳氏
又廣州將軍冊送鑲黃旗漢軍馬甲沈起潮
妻李氏又烏魯木齊都統冊送鑲黃旗蒙古
馬甲觀住妻扎噶齊氏正藍旗蒙古馬甲西
爾膽妻莽努克氏鑲白旗滿洲馬甲伊靈阿
妻瓜爾佳氏又河南巡撫冊送鑲黃旗滿洲

披甲寧古奇妻那拉氏鑲白旗滿洲領催格
圖肯妻周氏又

熱河副都統冊送正藍旗滿洲馬甲五十六妻
瓜爾佳氏正紅旗滿洲馬甲對齊妻唐佳氏
鑲黃旗滿洲馬甲蒙武妻寧古塔氏又山海
關副都統冊送正白旗蒙古閑散德保妻朱
氏鑲紅旗滿洲披甲蘇常阿妻韓佳氏又涼

州副都統冊送正紅旗滿洲閑散永祿妻薩
爾圖氏又保定城守尉冊送正紅旗蒙古披
甲常保住妻王氏等二百一十七口應准
旌表給銀建坊又據鑲黃旗漢軍都統冊送閑散
馮繼信妻張氏正紅旗漢軍養育兵劉萼妻
魯氏鑲紅旗漢軍馬甲高炳妻鄭氏馬甲劉
天臣妻金氏又

盛京將軍冊送正白旗披甲阿林妻烏扎拉氏
閑散白京妻王佳氏又廣州將軍冊送鑲黃
旗漢軍水師營兵李東勝妻高氏鑲紅旗漢
軍馬甲張捷宗妻吳氏水師營兵金坦妻劉
氏鑲藍旗漢軍馬甲周芝祥妻黃氏鑲藍旗
滿洲馬甲查明阿妻何佳氏又黑龍江將軍
冊送鑲紅旗漢軍披甲劉應鳳妻娶氏又福

州將軍冊送正藍旗滿洲披甲瑚圖理妻和
佳氏又荊州將軍冊送正白旗蒙古闊散德
克進布妻蘇穆克沁氏又成都將軍冊送正
紅旗滿洲披甲依林佈妻李氏又青州副都
統冊送正黃旗蒙古披甲恒泰妻尼沙爾氏
正白旗滿洲馬甲舒音妻孫氏等十七口准
給匾嘉獎一疏奉

諭旨依議

是日

起居注官褚廷璋白麟

初七日丁巳

上詣

英華殿拈香

大高玄殿行禮

詣永安寺拈香是日協辦大學士英廉等奉
諭旨博清額現在出差其未到任之前所有兵部
侍郎事務著保泰署理又奉

諭旨據郝碩奏樂安縣知縣米錦於驗訊黃瘦
生等毆勒致死黃璋八一案並不虛衷審鞫率
將無辜之楊新仔指作正兇定案招解置兇犯
黃瘦生等於不問請旨革審等語米錦著革職

交與該撫提集案犯嚴審定擬具奏該部知道
摺併發是日戶部議陝甘總督勒爾謹奏直隸
秦州民陳珂等報墾地畝七頃二十畝二分
一釐照例陞科入額徵收一疏奉

諭旨依議

是日

起居注官夢吉陸錫熊

初八日戊午

上幸瀛臺閱水技是日協辦大學士英廉等奉

諭旨湖廣總督圖思德簡任封疆宣力有年實心
任事正資倚任忽聞溘逝深為軫惜所有應得
卹典著該部察例具奏又奉

諭旨大學士于敏中品端才練學識兼優久直內
廷小心謹慎歷數十年如一日自簡畀綸扉辦

理平定金川軍務承旨書諭懋著勤勞因加恩
列入功臣特予世職並賜雙眼孔雀翎黃褂以
彰優眷恪恭匪懈倚任方殷前因其喘疾較甚
諭令乞假加意調攝即派太醫院堂官前往軫
視並賜人復俾資培益用冀速痊復屢遣大臣
存問昨病沈劇倍增廬念茲聞溘逝深為悼惜
著加恩入祀賢良祠並派皇八子帶領侍衛十

員往奠茶酒所有應得卹典仍著該部察例具
奏又奉

諭旨據鄭大進奏報圖思德現已病故湖廣總督
員缺著富勒渾補授所遺工部尚書員缺著綽
克托補授是日禮部奏各直省疏報一產三男
之山西省嵐縣民康玘寧妻韓氏河南省陝
州民常希羣妻周氏陝西省洵陽縣民張希

賢妻雷氏雲南省霑益縣民蔣世德妻余氏
薛秉懷妻鄭氏貴州省黔西縣苗民楊老么
妻王氏照例給賞米布一疏奉

諭旨依議又議湖北巡撫鄭大進奏竹溪縣民王
成調戲江陳氏不從砍死一家六命該犯王
成律擬凌遲江陳氏節烈可嘉准照例
旌表一疏奉

諭旨依議又刑部等衙門議四川總督文綬奏蒼

溪縣民金倖濬縛拉胞兄金添濬被父毆死

該犯金倖濬依律擬斬立決一案查金添濬

將分受山地賣盡自取貧窮無力供贍伊父

金仕學斥詈其非金添濬回言頂觸其父氣

忿欲毆令其次子金倖濬取繩縛住責打金

添濬肆喊愈甚金仕學逼令金倖濬解放繩

索拉赴送官金添濬在途卧地聲言拚命金

仕學忿怒將金添濬拴繫樹上責打斃命金

倖濬跪地求饒並未下手共毆與逞兇干犯

長上者不同應將金倖濬改為擬斬監候秋

後處決一疏奉

諭旨金倖濬改為應斬著監候秋後處決餘依議

是日

起居注官德昌朱珪

初九日己未協辦大學士英廉等奉

諭旨王杰著充武英殿總裁又奉

諭旨嵇璜著兼管翰林院掌院學士事務又奉

諭旨吏部侍郎員缺著惠齡調補所遺工部侍郎

員缺著海成補授現俱出差其未到任之前吏

部侍郎事務即著緯克托兼署工部侍郎事務

仍著福長安署理又奉

諭旨據閩鶚元參奏蒙城縣知縣歐陽樹於差解

斬犯李如印並不慎選長解致令該犯於阜陽

縣境內脫逃請旨革職署阜陽縣事通判穆克

登佈雖經相驗公出但僉差短解並不小心防

護典史李瀾代印官點解並不嚴諭差役小心

協護均難辭咎請一併革職等語歐陽樹穆克

登佈李瀾俱著即革職仍著該撫勒限嚴緝逃犯李如印等務獲嚴審有無賄縱雇替別情分別定擬具奏該部知道摺併發是日太常寺奏

歲暮裕祭

太廟一疏奉

諭旨朕親詣行禮東廡遣西明西廡遣隆興各分

獻又奏歲暮裕祭

太廟

後殿

中殿一疏奉

諭旨

後殿遣淳穎行禮

中殿遣積哈納行禮又吏部奏所該管各處印鑰在

途遺失應請照例罰俸一疏奉

諭旨福隆安著罰俸一年又兵部奏鎮算鎮標中營守備員缺准以千總張順補授一疏奉

諭旨張順依擬用餘依議又刑部等衙門議江西

巡撫郝碩奏張昌修聽從伊母勒死胞兄張

昌仁該犯張昌修依律擬凌遲處死查張昌

仁屢次忤逆伊母杜氏復竊取本家芋頭私

自煮食伊母杜氏問其來歷張昌仁詭言別

人饋送杜氏後知竊取辱罵趕毆張昌仁將

母杜氏推跌倒地杜氏忿恨起意令次子張

昌修勒死除害張昌修代為求饒杜氏執意

不回輒自搥頭欲死張昌修被逼勉從杜氏

私遞麻繩一根將兄張昌仁誘出大門在後

取繩套入項頸用力勒斃張昌仁違忤毆母

罪干應死張昌修為伊母逼令與自行逞兇

者有問應將張昌修改為斬監候秋後處決
一疏奉

諭旨張昌修改為應斬著監候秋後處決餘依議

是日

起居注官富炎秦吳省欽

初十日庚申協辦大學士英廉等奉

諭旨朕於明春正月初三日詣

雍和宮拈香初六日在紫光閣筵宴又奉

諭旨朕於明春正月初六日在紫光閣筵宴後回

宮在重華宮聯句又奉

諭旨日下舊聞考著派梁國治同辦又奉

諭旨音韻述微著派德保同辦又奉

諭旨明亮奉到令將此次入覲番子等職名繕寫

清單具奏諭旨伊誤以業經會同特成額繕摺

拜發並未奏覆嗣又奉到咨文詢問始行開單
具奏今歲入覲番子於具奏起程時即應將番
子等職名人數分晰繕寫清單具奏乃既未聲
叙及奉到朕查詢諭旨伊復以業經會同特成
額繕摺拜發並不奏覆直至奉到二次詢問咨
文始行繕寫清單具奏殊不曉事甚屬糊塗著
交部察議又奉

諭旨據全鑑奏巴里坤滿佐領佛隆呈請休致
遺缺擬定正陪人員請旨補放等語著照所奏
巴里坤滿營佐領員缺著擬正之防禦阿靖阿
補授仍遇便送京帶領引見是日太常寺奏乾
隆四十五年正月十二日致祭

祈穀壇一疏奉

諭旨朕親詣行禮又戶部議四川總督文綬奏打

箭爐地方被水冲失存貯粉石銅鐵礮位等
及打箭爐同知衙門庫貯緞錦銀牌各項應
請豁免一疏奉

諭旨依議又奏直隸省未完地丁錢糧應照例分
別議處一疏奉

諭旨胡季堂吳綬詔俱著罰俸三個月周元理著
每案罰俸一年註冊尚安著銷去尋常紀錄一

次免其罰俸餘依議又兵部奏雲南曲尋協中
軍都司員缺擬以預保註冊之雲南騰越鎮
標中營守備鄂墨和陞補奉

諭旨鄂墨和依擬用餘依議又正黃旗奏補委署
護軍叅領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨英林著補授委署護軍叅領

是日

起居注官觀文劉躍雲

十一日辛酉協辦大學士英廉等奉

諭旨遼史元史著添派和珅曹文埴同辦明史著
添派王杰竇光鼎同辦又奉

諭旨程景伊著充三通館正總裁曹文埴著充三
通館副總裁又奉

諭旨四川北道員缺著熊啓謨補授又奉

諭旨江蘇常州府知府員缺緊要著該督撫於通
省知府內揀選一員調補所遺員缺著成汝舟
補授是日太常寺奏乾隆四十五年正月初一

日元旦致祭

太廟後殿一疏奉

諭旨遣永璿行禮又吏部奏豫省原武延津二縣

續解全完地丁錢糧未經題請開復之該撫
請照例罰俸一疏奉

諭旨陳輝祖著罰俸六個月餘依議又兵部議大
學士管雲貴總督李侍堯奏貴州畢赤營守
備員缺准以候補守備之福森保補授一疏
奉

諭旨福森保依議用餘依議是日兵部帶領俸滿
之貴州遵義協副將劉明智引

見奉

諭旨劉明智著回原任又帶領題補叅將都司之
保倫李進忠等引

見奉

諭旨保倫准其補授山東撫標中軍叅將李進忠
准其補授山東安東營都司俱著赴新任又帶

領推陞都司之馬光祖等引

見奉

諭旨馬光祖准其陞補河南南陽鎮標右營都司
龔宏列准其陞補江南江寧城守營都司俱著
赴新任又帶領病痊赴部之二等侍衛諾爾布
引

見奉

諭旨諾爾布著仍在二等侍衛上行走

是日

起居注官鄒奕孝白麟

十二日壬戌協辦大學士英廉等奉

諭旨兵部奏定擬婪索越境之俄羅斯等什物私
行釋放之章京達瑪璘等罪名失出請將會同
列銜具奏之黑龍江副都統官福等語此

案將軍傅玉經該部議以革職朕已加恩調補
杭州將軍仍帶革職留任官福亦者加恩從寬
革職留任是日太常寺奏乾隆四十五年二月初九日致祭

社稷壇一疏奉

諭旨遣弘暢恭代又奏乾隆四十五年二月初八

日致祭

先師孔子廟一疏奉

諭旨遣英廉行禮兩廡遣翰林官二員各分獻崇

聖祠遣蔡新行禮又吏部奏儀徵縣交代遲延

督催不力之前署河庫道陞任江南河道總

督李奉翰請照例罰俸一疏奉

諭旨李奉翰著於現任內罰俸三個月餘依議又

兵部議江西巡撫兼提督銜郝碩奏南昌城

守營遊擊員缺准以揀發遊擊買良棟補授

一疏奉

諭旨買良棟依議用餘依議又議四川總督文綬

奏松潘鎮標中營守備員缺准以俸滿候補

守備之提標右營千總李正華補授一疏奉

諭旨李正華依議用餘依議是日吏部帶領題補

兩浙長林場鹽大使之于飛熊一員引

見奉

諭旨兩浙長林場鹽大使員缺著于飛熊補授又

帶領協辦大學士前署直隸總督英廉奏請

陞署東光縣知縣之現任景州州判陳進一

員引

見奉

諭旨陳進著照該署督所請准其陞署東光縣知

縣又帶領署江南河道總督李奉翰奏請實授
江蘇淮安府山盱河務通判葉振揚一員引

見奉

諭旨葉振揚著照該署督所請准其實授江蘇淮
安府山盱河務通判又帶領河東河道總督袁
守侗奏請實授山東兗州府泉河通判張光
昱一員引

見奉

諭旨張光昱著照該督等所請准其實授山東兗
州府泉河通判又帶領前任四川總督富勒渾
奏補鄂縣知縣之留川管理站務周澄一員
引

見奉

諭旨周澄著照該督等所請准其補授鄂縣知縣

又帶領前任四川總督富勒渾奏請陞署隄
為縣知縣之井研縣縣丞張官五一員引

見奉

諭旨張官五著照該督等所請准其陞署隄為縣
知縣又帶領四川會辦報銷湖廣總督富勒渾
奏將候補同知之郭斐一員引

見奉

諭旨郭斐著仍發往甘肅以同知用
是日
起居注官國柱彭冠
十三日癸亥
上御乾清門聽政部院各衙門官員面奏並帶領
侍班司員引

見畢協辦大學士尚書英廉程景伊學士塔永阿

見畢協辦大學士尚書英廉程景伊學士塔永阿

嵩貴永信德明錢載胡高望紀昀以擇本請

旨覆請吏部奏內閣學士員缺開列請補一疏

上曰達敏補授內閣學士兼禮部侍郎又覆請吏

部議江蘇按察使龍承祖刑名是其專責捐

復事宜非分所應言越分妄奏照例革任一

疏

上曰龍承祖著從寬免其革任仍註冊又覆請吏

部議湖南辰州府知府胡承聲患病解任應

否回籍一疏

上曰依議胡承聲准其回籍調理又覆請吏部議

直隸總督楊景素奏棗強縣知縣員缺准以

鉅鹿縣知縣李憲宜調補一疏

上曰李憲宜准其調補餘依議又覆請吏部議浙

江巡撫王曾望奏西安縣知縣員缺以試用

知縣曾維道署理查該員試俸未滿與例未

符一疏

上曰曾維道著照該撫所請行又覆請吏部議山

東巡撫國泰奏曹縣知縣員缺准以鉅野縣

知縣胡京調補一疏

上曰胡京准其調補餘依議又覆請吏部議湖南

巡撫李湖奏湘鄉縣知縣員缺准以安仁縣

知縣何夢枚調補一疏

上曰何夢枚准其調補餘依議又覆請兵部奏補

白都納副都統員缺將八旗軍政卓異應陞

之各員開列請補一疏

上曰烏雅爾達補授白都納副都統餘依議又覆

請兵部議署察哈爾都統印務副都統觀音

保奏護軍校綽陰珠爾駝騎校吹濟阿玉璽

等年老患病呈請休致查綽陰珠爾等曾經出兵打仗殺賊得功牌可否照例給俸一疏
上曰綽陰珠爾等曾經出兵打仗殺賊得功牌俱著以原品休致給與全俸以養餘年又覆請刑部議於原任平原縣知縣朱振鏞名下應追入官贓銀一千四百八兩三錢查朱振鏞業經在配病故產業全無實無力完繳可否照

例豁免一疏

上曰朱振鏞名下應追贓銀准其豁免又覆請刑部議於趙廷傑捏造逆詞案内緣坐之胞弟趙廷俊向在湖北並不知情可否改為應斬監候一疏
上曰趙廷俊改為應斬著監候秋後處決餘依議又覆請刑部議四川總督文綬奏仁壽縣民

劉瑞祥戮死小功服兄劉蜚祥擬斬決聲明劉蜚祥強姦服孀劉瑞祥因母被辱情急刀戮致死與逞兇戮死尊長者不同一疏

上曰九卿議奏又覆請刑部議署四川總督特成額奏綿竹縣民陳士相毆傷胞兄陳士奇身死陳士相擬斬立決查陳士奇因將伊母推跌倒地伊父老病不能起床囑令毆打陳士相代為哀求伊父不允該犯被逼無奈嚇毆致傷胞兄身死實與逞兇毆死尊長者不同可否改為應斬監候一疏

上曰陳士相改為應斬著監候秋後處決餘依議又覆請刑部議廣東巡撫李質穎奏增城縣民陳德崧悞傷胞叔陳上坤身死陳德崧應斬立決聲明陳德崧與胞弟陳德興讓鬪氣

忽趕毆棍往後揚不虞親叔陳上坤在後致
搥傷斃命實與逞兇毆死尊長者不同一疏

上曰九卿議奏又覆請刑部議廣東巡撫李質穎
奏海陽縣民陳阿發悞傷胞兄陳阿受身死
陳阿發擬斬立決聲明陳阿受被蕭阿成壓
身不起陳阿發情急救護以致悞傷胞兄陳
阿受身死其情與逞兇干犯者不同一疏

上曰九卿議奏又吏部議大學士管閩浙總督三
寶奏長泰縣知縣員缺准以原任陝西山陽
縣服闋候補知縣郭恒臣補授一疏奉

諭旨郭恒臣依議用餘依議又議江蘇巡撫楊魁
奏武進縣知縣員缺准以六合縣知縣李英
調補所遺六合縣知縣員缺准以試用知縣
何廷鳳署理一疏奉

諭旨李英依擬用餘依議又兵部議直隸總督楊
景素奏馬蘭鎮標左營守備員缺准以候補
守備班濟布補授一疏奉

諭旨依議又奏江南提標右營守備員缺擬以預
保註冊之江南狼山鎮標左營千總趙裕陞
補一疏奉

諭旨趙裕依擬用餘依議又奏湖武營叅將中軍
守備員缺擬以預保註冊之湖南桂陽營左
哨千總張承蔭補一疏奉

諭旨張承蔭依擬用餘依議是日正黃旗滿洲都
統奏補
福陵承襲七品官員缺帶領官昇引

見奉
諭旨著官昇承襲又奏補漢軍義學教習員缺帶

領正陪人員引

見奉

諭旨科蒙額著補授教習又奏補本旗印務章京

員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨永良著補授印務章京又奏補張家口佐領

員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨佛保著補授佐領又奏補世管佐領員缺帶

領親軍圖明阿引

見奉

諭旨圖明阿著承襲佐領又奏補世管佐領員缺

帶領正陪人員引

見奉

諭旨中和著承襲佐領又奏補西安協領員缺

帶領正陪人員引

見奉

諭旨富泰著補授協領又奏補黑龍江騎都尉兼

一雲騎尉員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨豐伸保著承襲騎都尉兼一雲騎尉又總管

內務府大臣奏補鑾儀衛治儀正員缺帶領

整儀尉托克托那咱爾引

見奉

諭旨托克托那咱爾著補放治儀正

是日

起居注官夢吉朱珪劉躍雲白麟

十四日甲子協辦大學士英廣等奉

諭旨向遇年節督撫等原無貢燈之例惟直隸距京甚近從前方觀承曾於年底進燈數對以備賞用此後周元理楊景素相沿呈進尚屬可行其餘遠省從無此事督撫等惟在勤職奉公實心任事前曾屢降諭旨禁止貢獻乃今歲各省頗有貢燈者殊屬無謂現已諭令奏事處凡向來未經進燈之各督撫一概不准接遞如有仍

復進獻者當以違制論將此通諭知之又奉

諭旨正紅旗滿洲副都統員缺著福長安調補所

遺正黃旗漢軍副都統員缺著海成補授又奉

諭旨今日健銳營帶領引見人員內所奏本身名

字清語生疎音韻錯謬成何事體清語乃我朝

根本自應以滿洲正韻為主豈宜舛謬若此若不及今嚴行整頓相沿日久更不知何所底止

凡引見人員引見以前該管大臣揀選時伊等不稟告履歷乎若有音近漢人語氣者竟不訓飭乎此事殊有關係著交八旗各營大臣等嗣後教訓所屬人等清語務令脗合滿洲正韻斷不可似此舛謬所有引見人員再有似此具奏者必將該管大臣治罪是日太常寺奏乾隆四十五年二月三十日清明致祭

永陵

福陵

昭陵一疏奉

諭旨

永陵遣清岱行禮

福陵遣祿興行禮

昭陵遣嶽赫行禮又奏乾隆四十五年二月十一日

孝康章皇后忌辰致祭

孝陵一疏奉

諭旨遣永皓行禮又吏部奏兩金川陣亡之湖南前營外委張德勝未給祭葬銀兩禮部郎中哈琳等遺漏行文各堂官並未查出應照例分別議處一疏奉

諭旨蔡新著罰俸六個月邁拉遜著於補官日罰

俸六個月德明著銷去紀錄一次免其罰俸餘依議又戶部議雲南巡撫孫士毅奏未完鹽課之開化府同知恒寧等應照例降調一疏奉諭旨依議其因鹽課原欠二分四分以上年限內不完全議以降級用之恒寧俟病痊之日該旗查照原咨考語叙入文內送部引見議以降調之李治汪翼鶴吉孔修趙希充富勒赫李偉烈

俱著該督撫出具考語送部引見再降諭旨又

兵部議原任兩廣總督桂林奏碣石鎮標左營遊擊員缺准以龍門協右營都司謝廷選陞補一疏奉

諭旨謝廷選依議用餘依議又議四川總督文綬奏金川軍營逃犯承緝不力之武職各員造冊咨參及督緝不嚴之廣東右翼鎮總兵穆克登阿松潘鎮總兵劉倬均照例罰俸一疏奉

諭旨穆克登阿著銷去軍功紀錄一次仍給還尋常紀錄一次劉倬著銷去尋常紀錄一次均免其罰俸餘依議又刑部等衙門奏莆田縣民黃學盛毆胞伯黃金先身死黃學盛依律擬斬立決查黃學盛因伊母被推倒地喊叫聲言

不應推跌黃金先用松挑戮傷該犯情急用
木棍抵格致傷黃金先身死黃學盛可否改
為應斬監候一疏奉

諭旨黃學盛改為應斬著監候秋後處決餘依議
又兵部帶領題補甘肅哈密協中軍都司楊
宗引

見奉

諭旨楊宗准其補授甘肅哈密協中軍都司著赴
新任又帶領題補四川成都將軍鎮標左營都
司黃琨引

見奉

諭旨黃琨准其陞署四川成都將軍鎮標左營都
司仍著扣滿年限照例題請實授又帶領以都
司守備用之漢藍翎侍衛閃煜龍引

見奉

諭旨閃煜龍著以都司用又帶領步箭生疎之直
隸督標右營遊擊全德引

見奉

諭旨全德著在藍翎侍衛上行走又鑲黃旗蒙古
都統奏補成都佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨什靳補授成都佐領

是日

起居注官德昌鄒奕孝

十五日乙丑吏部議河南巡撫陳輝祖奏浙
川縣知縣李朝鳴試俸期滿應准實授一疏
協辦大學士英廉等奉

諭旨李朝鳴依議用餘依議又禮部議廣東巡撫

李質穎奏原任福建仙遊縣知縣蕭系閣之

妻張氏現年一百一歲應准

旌表一疏奉

諭旨依議張氏著加恩賞給緞一疋銀十兩又兵
部奏福建金門鎮標右營守備員缺擬以預
保註冊之金門鎮標左營千總施如憲陞補
一疏奉

諭旨施如憲依擬用餘依議

是日

起居注官富炎奏彭冠

乾隆四十四年歲次己亥十二月十六日丙

寅太常寺奏四十五年正月二十三日

孝聖憲皇后忌辰致祭

秦東陵一疏協辦大學士英廉等奉

諭旨遣永瑤行禮又吏部奏

東陵工部員外郎員缺擬以應陞之

起居注主事覺羅麟珂補授

盛京戶部主事員缺擬以應陞之通政使司知

事納木德阿補授一疏奉

諭旨麟珂等依議用又奏

盛京刑部員外郎缺擬以應陞之福建福州府

理事同知德元補授

盛京刑部郎中員缺擬以應陞之戶部員外郎

禪布補授一疏奉

諭旨德元等依議用又議直隸總督楊景素奏未

將積匪原案叙詳又不立時審辦以致遲延

之棗強縣知縣汪承煊照例革職及前任總

督周元理按察使文祿現任按察使達爾吉

善並不提審均照例降調一疏奉

諭旨文祿達爾吉善俱著降一級留任周元理著

降一級留任註冊文祿著再罰俸一年周元理

著再罰俸一年註冊餘依議又兵部奏廣西賓

州營叅將員缺擬以湖北襄陽鎮標右營遊

擊朱射斗陞補河南衛輝營叅將員缺以雲

南昭通鎮左營遊擊劉之仁陞補直隸督標

右營遊擊員缺以河南彰德營都司徐恒陞

補陝西紅德城營遊擊員缺以山西懷仁城

都司徐昭陞補廣東提標營遊擊員缺

以雲南劍川營都司袁世安陞補沂州金華副將右營都司員缺以貴州城守營守備張會元陞補江南潛山營遊擊中軍守備員缺以山東登州鎮標中營千總崔大烈陞補福建興化城守右營都司中軍守備員缺以廣東雷州營千總孔彪陞補直隸保定營參將中軍守備員缺以江蘇撫標左營千總周蔣

陞補一疏奉

諭旨朱射斗等依擬用餘依議又奏發遣俄羅斯為奴人犯脫逃應將該將軍副都統各罰俸六個月又遺悞墊道之兵部尚書福隆安戶部侍郎和坤各罰俸三個月一疏奉

諭旨黃文燦著罰俸六個月承德眉綬著各罰俸軍副都統俸六個月福隆安和坤俱著罰步軍

統領俸三個月餘依議是日鑲黃旗滿洲都統奏補協尉等缺帶領各正陪人員引

見奉

諭旨奇蘭保著補授吉林所屬三姓協尉珠隆阿著補授廣州協尉烏爾登額著補授盛京義州世管佐領杭什著補授荊州防禦又正藍旗滿洲都統奏補吉林烏拉雲騎尉員缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨著多隆武承襲又奏補

盛京恩騎尉員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著常福承襲又奏補荊州防禦員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著靈保補授又奏補雲騎尉三員缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨著達爾占玉平承襲

是日

起居注官芮永肩白麟

十七日丁卯協辦大學士英蘆等奉

諭旨畢沅現在丁憂陝西巡撫員缺緊要即著劉

秉恬前往署理不必來京請訓伊曾任封疆且

守制已屆一年現因一時不得其人暫令署理

並非開在任守制之例也是日吏部議原任廣

西巡撫李世傑奏桂林府龍勝通判員缺准

以平樂府糧捕通判劉宏塔調補一疏奉

諭旨劉宏塔依議調補餘依議又議署兩江總督

江蘇巡撫楊魁奏南匯縣知縣員缺准以宜

興縣知縣韓運鴻調補一疏奉

諭旨韓運鴻准其調補餘依議又戶部議浙江巡

撫兼管鹽政王直望奏大嵩場塗田六百五

十畝一分七釐零應照例陞科一疏奉

諭旨依議又兵部議大學士管閩浙總督三寶奏

福建海壇鎮標右營守備員缺准以海壇鎮

標右營千總林廷寶陞補一疏奉

諭旨林廷寶依擬用餘依議又刑部等衙門奏阿

嚕科爾沁貝勒旗民果卓賴戮傷扎魯特旗

民潘代夫身死果卓賴依例應斬監候查果

卓賴戮死潘代夫又取其貨物例載圖財害

命擬斬立決應令該督詳加嚴審確情一疏

奉

諭旨部駁甚是依議是日正

當陞滿洲都統奏補

盛京佐領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨呢因珠納著補放佐領又奏補恩騎尉二員

缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著明良保寶璉承襲又奏補綏遠城雲騎尉

員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著五十九承襲又奏補雲騎尉員缺帶領閑

散明良引

見奉

諭旨著明良承襲又奏補雲騎尉二員缺帶領各

正陪人員引

見奉

諭旨著富勒赫巴哈布承襲又奏補黑龍江騎都

尉員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著純丹承襲又奏補騎都尉員缺帶領正陪

人員引

見奉

諭旨著額爾登承襲又奏補騎都尉員缺帶領佐

領富德引

見奉

諭旨著富德承襲又奏補騎都尉又一雲騎尉員缺

帶領正陪人員引

見奉

諭旨著巴哈布承襲又奏補一等輕車都尉員缺

帶領正陪人員引

見奉

諭旨著博寧承襲又奏補三等男爵員缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨著長庚承襲又奏補二等男爵員缺帶領正

陪人員引

見奉

諭旨著額爾經額承襲又蒙古都統奏補騎都尉

員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著福俊承襲又奏補一等輕車都尉又一雲

騎尉員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著七哥承襲又正紅旗漢軍都統奏補騎都

尉員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著孫寶岐承襲又鑲藍旗滿洲都統奏補一

等輕車都尉員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著恩慶承襲又奏補雲騎尉員缺帶領正陪

人員引

見奉

諭旨著永安承襲又奏補吉林騎都尉又一雲騎

尉員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著德色里承襲又奏補

盛京雲騎尉員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨著花山承襲又奏補吉林雲騎尉員缺帶領

正陪人員引

見奉

諭旨著恩特和墨喜佛承襲

是日

起居注官陸費墀國柱

十八日戊辰協辦大學士英廉等奉

諭旨刑部侍郎員缺著曹文植補授是日吏部奏

籤陞國子監博士金兆燕廣西柳州府知府

孫曰秉浙江新城縣知縣賚世祿仙居縣知

縣徐延翰廣東海康縣知縣陳香德一疏奉

諭旨金兆燕等依擬用餘依議又議直隸總督楊

景素奏署天津縣知縣李汝琬試俸期滿准

實授一疏奉

諭旨李汝琬依擬用餘依議又議浙江巡撫王亶

望奏開化縣知縣員缺以候補知縣王誦芬

補授一疏奉

諭旨王誦芬依擬用餘依議又議原任廣西巡撫

李世傑奏慶遠府同知員缺以委用同知吳

煥補授一疏奉

諭旨依議又議原任廣西巡撫李世傑奏上林縣

知縣員缺以修仁縣知縣陳錫齡調補一疏

奉

諭旨陳錫齡准其調補餘依議又議大學士管閔

浙總督兼福建巡撫三寶奏龍溪縣知縣員

缺以浦城縣知縣聶宗陽調補一疏奉

諭旨聶宗陽准其調補餘依議不奏各省彙題官

員承審事件并承緝接緝不力各員降調及

督緝不嚴之湖廣總督三寶四川總督文綬

雲南巡撫孫士毅前任湖南巡撫顏希深均

照例罰俸一疏奉

諭旨三寶顏希深俱著于現任內罰俸三個月文

綬著罰俸六個月孫士毅著銷去尋常紀錄二

次免其罰俸又四案著銷去軍功紀錄二次錢

糧紀錄一次仍於現任內罰俸一年六個月餘

依議又戶部奏殺虎口監督一年差滿員缺開

列請

簡一疏奉

諭旨這差著栢慶去餘依議又兵部議陝甘總督

勒爾謹奏陝西靖遠協副將員缺以督標右

營叅將哈當阿陞署一疏奉

諭旨哈當阿准其陞署陝西靖遠協副將餘依議

又議陝甘總督勒爾謹奏甘肅南古城堡守

備員缺准以莊浪營千總王只陞補一疏奉

諭旨王只依擬用餘依議又奏清字經館般若經

內布施二字錯寫不施之處未能看出之該

管大臣多羅質郡王永瑤等均應照例罰俸

一疏奉

諭旨永瑤著罰現任俸一個月德勒克朋素克拉

什著各罰都統副都統俸一個月餘依議又議

山西巡撫兼提督印務巴延三奏失察邪教

地方文武各官職名查參及成都將軍特成

額等均照例罰俸一疏奉

諭旨特成額著銷去尋常紀錄仍罰俸六個月

月敬善明安俱著銷去尋常紀錄二次免其罰

俸餘依議又議鑲黃旗滿洲都統秦原奏西安

建蓋馬棚辦理不善之散秩大臣容保四年

期滿並無事故應請照例開復一疏奉

諭旨容保准其開復是日吏部帶領內閣中書吳

熊光等引

見奉

諭旨內閣漢侍讀員缺著吳熊光補授又帶領四

川總督文綬奏補順慶府知府之原任成都

府水利同知韓萊魯一員引

見奉

諭旨韓萊魯著照該督所請准其補授順慶府知

府又帶領題請實授之現署劍州知州徐時敏

引

見奉

諭旨徐時敏著照該督所請准其實授劍州知州

又正紅旗滿洲都統奏補黑龍江雲騎尉員

缺帶領艾保引

見奉

諭旨著艾保承襲又奏補黑龍江雲騎尉員缺帶

領正陪人員引

見奉

諭旨著富德承襲又奏補騎都尉員缺帶領正陪

人員引

見奉

諭旨著扎拉芬承襲又正紅旗蒙古都統奏補京

口防禦員缺帶領正陪人員引

見奉



諭旨石柱著補放防禦又鑲

紅顏滿洲都統奏補

荆州佐領員缺帶領正陪

見奉

諭旨蘇章阿著補授荆州佐領又總管內務府大

臣奏補

泰陵副內管領員缺帶領正陪人員引

見奉

諭旨四十八著補授副內管領

是日

起居注官夢吉李汪度

十九日己巳協辦大學士英廉等奉

諭旨朕此次巡幸江浙於明春正月十二日起鑾

著誠親王理郡王大學士公阿桂協辦大學士

尚書英廉留京辦事阿桂現在河南督辦河工

其未到京之前留京事務著大學士程景伊暫

行辦理俟阿桂回京後即毋庸同辦所有月選

之文員內通判州縣等官武員內八旗護軍校

驍騎校及外省送到之驍騎校并年滿千總水

手等官弁俱著王大臣照例驗放至外省督撫

提鎮等奏摺俱著賚摺人前赴行在奏遞該部

通行傳諭知之又奉

諭旨程景伊補授大學士嵇璜著調補吏部尚書

協辦大學士事務向來大學士管理部務每部

止一人兼管所有吏部事務現係阿桂管理阿

桂未回京以前著程景伊暫行兼管阿桂回京

後程景伊即毋庸管理又奉

諭旨工部尚書員缺著周煌補授又奉

諭旨龍承祖現已病故江蘇按察使員缺著常齡

調補所遺江西按察使員缺著姜晟補授又奉

諭旨湖南辰州府知府員缺著單煜補授是日吏

部奏太常侍卿員缺開列請

簡一疏奉

諭旨孔爾漢補授太常寺卿又議浙江巡撫王賈

望奏石門縣知縣員缺准以壽昌縣知縣卨

孔詔調補一疏奉

諭旨卨孔詔准其調補餘依議又議山東巡撫國

泰奏東昌府高唐州部選員缺請改為兼三

缺于本省現任內揀請陞調與例不符應母

庸議一疏奉

諭旨吏部議駁請將高唐州改為兼三要缺在外

題補一本所駁甚是各省應行題補之缺久經

更正即遇今昔情形實在不同必須酌改繁缺

者亦經吏部奏明行令各該督撫分別缺分大

小就丞倅牧令等項相當各缺內改一簡缺互

相更易方可准行令國泰遽請將高唐州改為

要缺在外題補不以簡缺更調殊與定例不符

著該撫查照部議另行酌議具奏又議湖北巡

撫鄭大進奏荆門州知州員缺以興國州知

州郭世玉調補一疏奉

諭旨郭世玉依議調補餘依議又議原任兩廣總

督桂林奏肇慶府知府員缺以南雄府知府

張孝泉調補查該員罰俸在十案以上與例

不符摺內並未聲明兩廣總督桂林已經病

故毋庸議外應將遺漏聲明之廣東巡撫李

質穎照例罰俸一疏奉

諭旨李質穎著罰俸六個月餘依議又議安徽巡

撫閔鶚元奏署祁門縣知縣馬尚禹試俸期滿准實授一疏奉

諭旨馬尚禹依議用餘依議又議陝西巡撫畢沅奏

奏署梁山縣知縣范麟試俸期滿准實授一

疏奉

諭旨范麟依議用餘依議又議陝西巡撫畢沅奏

富平縣知縣員缺准以鎮安縣知縣張星文

調補一疏奉

諭旨張星文依議用餘依議又議安徽巡撫閔鶚

元奏署銅陵縣知縣胡元鼂試俸期滿准實

授一疏奉

諭旨胡元鼂依議用餘依議又議署江南河道總

督李奉翰奏徐州豐蕭碭河務通判員缺以

候補同知師彥公補授一疏奉

諭旨師彥公著照該督等所請行又議河道總督袁守侗奏河南府知府員缺以留工委用之刑部員外郎萬寧補授一疏奉

諭旨萬寧著照該督等所請行又吏部等衙門奏遺誤題本未經請進之戶部郎中富純員外郎伊清額均照例罰俸一年疎忽之該堂官英庶梁國治和坤董誥金簡均照例罰俸一

疏奉

諭旨英庶梁國治和坤董誥俱著罰俸三個月金簡著銷去紀錄一次其罰俸兩個月之處仍註於紀錄抵銷餘依議又奏國子監教習成就學生名數清單內未經分晰聲明應將疎忽之國子監該堂官蔡新等均照例罰俸一疏奉諭旨蔡新朱荼元俱著罰俸六個月張裕榮吉善

圖敏俱著銷去紀錄一次免其罰俸佛祿著銷去紀錄一次其從前罰俸三個月之處仍註於紀錄抵銷又戶部議湖北巡撫鄭大進奏湖北漢陽安陸荊州三府屬被災先行急賑一疏奉

諭旨依議又議陝甘總督勒爾謹奏甘肅省臬蘭等州各屬夏禾被灾請照例賑卹一疏奉

諭旨依議又議長蘆鹽政西寧奏蘆屬青縣寬地被冲秋禾被淹應照例蠲緩一疏奉

諭旨依議又奏張家口監督一年差滿員缺開列請

簡一疏奉

諭旨這差著福英去餘依議又議

盛京將軍福康安奏戶部內倉副監督一年期

滿員缺開列請

簡一疏奉

諭旨這差著朱隆阿去餘依議又兵部議大學士管閩浙總督三寶奏浙江象山協左營守備員缺准以撫標右營千總沈大進陞補一疏奉

諭旨沈大進依議用餘依議又刑部等衙門議四

川總督文綬奏西充縣民李崇理拖勒甘顯儒身死依律擬絞監候查甘顯儒帶病向李崇理家索討錢文跟進房內李崇理斥其不應進房烤火甘顯儒解取腰帶自縊李崇理推令出房互相拖勒甘顯儒套頸之帶勢不能收勒獨緊何致遽行勒斃再行查驗屍傷按律妥議一疏奉

諭旨部駁甚是依議

是日

起居注官德昌褚廷璋

二十日庚午大學士程景伊等奉

諭旨程景伊着充國史館正總裁王杰著充國史館副總裁又奉

諭旨江西南贛寧道員缺著湯萼棠補授

是日

起居注官富炎泰陸錫熊

二十一日辛未年班庫車阿奇木伯克二等

台吉鄂斯滿等十二人又瓦寺土司桑朗榮

宗及各土司土舍頭目等九人同時入

覲於西苑門外跪迎

聖駕

上溫語慰問隨

賜觀水枝畢是日大學士程景伊等奉

諭旨王昶周元理俱著補授都察院左副都御史

又奉

諭旨直隸總督楊景素老成歷練宣力有年簡任封疆正資倚毗忽聞溘遊深為軫惜著加贈太子太保其任內處分俱著加恩開復所有應得

卹典該部察例具奏又奉

諭旨直隸總督員缺著袁守侗補授河東河道總

督員缺著陳輝祖補授其河南巡撫員缺著榮

柱補授袁守侗接奉諭旨即速馳赴新任其未

到任以前所有直隸總督事務著周元理暫行

護理

是日

起居注官成策彭紹觀

二十二日壬申大學士程景伊等奉

諭旨大學士行走班次三寶著在李侍堯之後程

景伊著在三寶之後又奉

諭旨河南布政使員缺著江蘭補授是日內務府

總管大臣奏補鑲黃旗護軍叅領員缺帶領

委署護軍副叅領七十引

見奉

諭旨七十著補授護軍副叅領又奏補正黃旗新

設委署主事員缺帶領筆帖式滿保引

見奉

諭旨滿保著委署主事

是日

起居注官觀文朱珪

二十三日癸酉大學士程景伊等奉

諭旨程景伊授為文淵閣大學士兼吏部尚書又

奉

諭旨據國泰奏布政使徐恕因署內失火延燒住

房徐恕已經趨出復進房內搶取印信致受火

傷旋即身故等語徐恕因搶取印信其心本屬

急公受傷致斃情殊可憫著該部察例議給廕

卹具奏又奉

諭旨山東布政使員缺著于易簡補授所遺山東

按察使員缺著葉佩蓀補授又奉

諭旨江西南昌府知府員缺著邊學海補授又奉

諭旨廣東肇慶府知府員缺著丁尹志補授

是日

起居注官吳省欽白麟

二十四日甲戌

上詣極樂世界大西天拈香是日太學士程景伊等奉

諭旨汪廷璵現在丁憂工部侍郎員缺著胡高望補授又奉

諭旨提督順天學政著羅源漢去是日工部議兩江總督薩載奏宿遷闕稅缺少正額盈餘令

監督賠繳其盈餘一項未將上屆數目比較應將薩載及該監督寅著一併交部照例議處一疏奉

諭旨此項正額缺少銀七千四百五十九兩零着該監督寅著按數賠繳至盈餘一項薩載原奏並未將乾隆四十三年奏賠短少之數一并列入比較殊屬不合所有缺少銀一萬二百四十

四兩零即著薩載按數賠繳餘依議

是日

起居注官夢吉劉躍雲

二十五日乙亥大學士程景伊等奉

諭旨據福康安等奏復州城守尉文慶聽信家人李二挾嫌妄訴派人躡緝驍騎校布特穆珠款跡李二因聞布特穆珠與王棟熟識指稱王

棟妻陳氏與布特穆珠有姦至使巴彥泰等誣哄布特穆珠至西街影象毆打擡往王棟家剥衣誣姦捏稟該尉聞稟並不根究虛實輒行呈報其中不無知情縱容情弊請旨革職究審等語文慶著革職交與該將軍會同盛京刑部提同案內人犯一併嚴審明確定擬具奏該部知道摺并發是日吏部議太常寺奏補少卿員缺

可否將咨送候補從四品之官批即阿帶領引

見一疏奉

諭旨扎朗阿著補授太常寺少卿不必帶領引見

餘依議自是日為始

上以裕祭

太廟致齋三日

是日

起居注官國柱鄒奕孝

二十六日丙子大學士程景伊等奉

諭旨山西河東道員缺著吳之黼補授是日

上御齋宮

是日

起居注官李汪度白麟

二十七日丁丑寅刻

上御太和殿視裕祭

太廟祝版是日吏部侍郎和坤奏大學士程景伊率

准先行藍應桂捐復一疏奉

諭旨程景伊於藍應桂捐復一事不與各堂官商

酌竟標先行准其捐復辦理實屬錯誤朕姑不

深究著交都察院議處但藍應桂係國泰請發

東省委用之人伊未捐復以前國泰何以稱其

已經捐復先為奏請以致有此影射先准之事

是此案辦理錯誤之由實始於國泰著將國泰

一併交部議處餘依議是日

上御齋宮

是日

起居注官夢吉成策朱珪吳省欽

二十八日戊寅

上詣

太廟行祫祭禮

上召庫車阿奇木伯克二等台吉鄂斯滿等十二

人又瓦寺土司桑朗榮宗及各土司土舍頭

目等九人於

重華宮按班行禮

賜茶菓並

賞賚有差是日吏部帶領直隸總督楊景素奏調

簡署理東安縣知縣之原署良鄉縣知縣張

習一員引

見奉

諭旨張習著照該督等所請准其調簡署理東安

縣知縣



是日

起居注官陸費墀德昌富炎泰芮永肩

二十九日己亥巳刻

上御太和殿陞座

賜朝正外藩筵宴左翼科爾沁和碩卓哩克圖親

王恭格喇布坦科爾沁和碩達爾罕親王旺

濟爾多爾濟科爾沁多羅郡王固山額駙諤

爾哲依特穆爾額爾克巴拜科爾沁多羅郡

王和碩額駙齊默特多爾濟喀喇沁多羅都

楞郡王喇特納錫第科爾沁多羅郡王喇什

嘎爾當翁牛特多羅都楞郡王旺舒克四子

部落多羅達爾罕卓哩克圖郡王喇錫雅木

丕爾喀喇沁多羅貝勒多羅額駙扎拉豐阿

喀爾喀多羅貝勒阿玉爾科爾沁固山貝子

多羅額駙班珠爾巴林

多爾濟教漢固山貝子

鄂爾多斯固山貝子色旺喇什喀爾喀固山

貝子車木博爾翁牛特護國公恭格喇布坦

札嚕特護國公色楞扎布巴林輔國公和碩

額駙德勒克科爾沁輔國公哈達科爾沁輔

國公那遜巴圖教漢輔國公多羅額駙桑濟

扎爾喀喇沁輔國公拉扎布郭爾羅斯輔國

公恭格喇布坦科爾沁公品級一等台吉拉

旺教漢和碩額駙彭蘇克喇什科爾沁和碩

額駙敏珠爾多爾濟教漢和碩額駙密扎特

多爾濟巴林和碩額駙佈宴圖喀喇沁和碩

額駙永康爾忠喀喇沁和碩額駙索諾木巴
爾丹喀喇沁一等塔布囊固山額駙端珠布

色布騰科爾沁一等台吉敏珠爾多爾濟喀

喇沁一等塔布囊固山額駙丹巴多爾濟巴

林一等台吉索特納木多爾濟奈曼一等台

吉蘓彌喇阿嚕科爾沁一等台吉阿爾達錫

第科爾沁二等台吉錫第教漢二等台吉濟

克濟扎布科爾沁二等台吉巴爾珠爾右翼

喀爾喀和碩親王固倫額駙拉旺多爾濟喀

爾喀和碩親王諾爾佈扎布杜爾伯特和碩

親王車凌烏巴什浩齊特多羅額爾德尼郡

王齊蘇隴多爾濟教漢多羅郡王齊默特魯

幹喀爾喀多羅郡王雲端多爾濟回部郡王

品級貝勒霍集斯扎嚕特多羅貝勒古木佈

扎布茂明安多羅達爾罕貝勒察楚克扎布
綽囉斯多羅貝勒福塔喜阿巴哈納爾固山

貝子達克丹彭楚克綽羅斯固貝子納宋
扎爾喀爾喀輔國公拉旺多爾濟喀爾喀輔
國公德勒克多爾濟喀爾喀輔國公伊什扎
木楚喀爾喀輔國公袞楚克達什杜爾伯特
輔國公烏呼斯喀爾喀輔國公嘎爾瑪回部
輔國公霍什克回部輔國公額色音回部輔
國公托克托回部輔國公阿奇木伯克邁瑪

第敏厄魯特公品級一等台吉旺沁班巴爾
青海扎薩克一等台吉袞楚克喀爾喀扎薩
克一等台吉索諾木端多布喀爾喀扎薩克
一等台吉車登扎布喀爾喀扎薩克一等台
吉齊巴克扎布喀爾喀扎薩克一等台吉納
旺伊什教漢二等台吉巴爾珠喇布坦土魯
番協理旗務伯克塞普拉土魯番二等台吉

丕爾敦科爾沁固山額駙固穆杜爾伯特副
四等台吉固爾古木並年班庫車阿奇木伯
克二等台吉鄂斯滿等十二人又瓦寺土司
桑朗崇宗及各土司土舍頭目等九人及領
侍衛內大臣大學士等以次就座諸樂並作
上進酒畢

召左翼科爾沁和碩卓哩克圖親王恭格喇布坦
科爾沁和碩達爾罕親王旺濟爾多爾濟科
爾沁多羅郡王固山額駙諤爾哲依特穆爾
額爾克巴拜科爾沁多羅郡王和碩額駙齊
默特多爾濟喀喇沁多羅都楞郡王喇特納
錫第科爾沁多羅郡王喇什嘎爾當翁牛特
多羅都楞郡王旺舒克喀喇沁多羅貝勒多
羅額駙扎拉豐阿科爾沁固山貝子多羅額

駙班珠爾教漢固山貝子固山額駙次濟扎
 爾巴林輔國公和碩額駙德勒克村爾魁輔
 國公哈達教漢輔國公多羅額駙桑濟扎爾
 喀喇沁輔國公拉扎布右翼喀爾喀和碩親
 王固倫額駙拉旺多爾濟喀爾喀和碩親王
 諾爾佈扎布杜爾伯特和碩親王車凌烏巴
 什浩齊特多羅額爾德尼郡王齊蘇龍多爾
 濟教漢多羅郡王齊默特魯幹回部郡王品
 級貝勒霍集斯扎魯特多羅貝勒古木佈扎
 布茂明安多羅達爾罕貝勒袞楚克扎布阿
 巴哈納爾固山貝子達克丹彭楚克喀爾喀
 輔國公拉旺多爾濟喀爾喀輔國公伊什扎
 木楚杜爾伯特輔國公烏呼斯回部輔國公
 霍什克回部輔國公額色音等至

御座前

上親賜酒餘俱令侍衛等分觴授飲于坐次飲畢

衆謝

恩禮畢

駕還宮

是日

起居注官國柱褚廷璋陸錫熊白麟

欽惟我

皇上以勅幾凝命之心成建極用中之治體乾行

健欽福錫民自敬

天法

祖用行政諸大端以暨歲時晴雨農田水土之攸

闕尤兢兢加意膏澤覃敷淪浹肌髓精勤圖

治亘古罕倫臣等備員侍從仰聆

訓謨珥筆登紀忝有恒職茲恭纂乾隆四十四年

起居注冊成凡二十四卷尊藏金匱為萬世法

程伏覲我

皇上寅迓

天庥丕光

統緒昭事翼翼夙夜凝承凡初辛

祈穀初夏

雩雨燔柴

園丘薦琮

方澤

太廟裕祭諸典禮必誠必恪

聖齡益晉而

聖敬彌虔爰是斟酌儀文恭遇

郊壇大祀於

列祖配位前既

躬致上香之禮而獻帛爵諸儀則

命皇子恭代所由受以節而壹志於

明裡酌其中而專忱於

對越也時維孟春敬溯

聖母孝聖憲皇后大事歲屆再週爰整

鑾輅祇謁

泰陵

泰東陵孟夏之月

躬親謁祭行釋服禮

聖心肫摯依戀靡涯推本於先王制禮不敢過不敢不及猶殷然有餘慕焉至矣哉
聖人之孝與天地為明察矣

經筵載啟昌明正學

御論精深闡先勞之政本即通無逸之原表益道之大光有合謙尊之義皆先儒未發之精蘊
至於

熱河

文廟肇興

躬詣釋奠塞垣多士觀聽橋門益崇儒之道昭焉
木蘭秋獨順時而舉仲夏

啟鑿仲秋入哨藩部君長莫不負羽前驅奔走恐

後益肆武之經寓焉

皇上愛育羣生如傷在抱固已雨暘時若感召

天和即有一隅薄歎上厘

聖懷給復停征至周極備如豫省之儀封考城等

十州縣楚省之江夏漢陽等十八州縣及武

昌沔陽等九衛江南之亳州蒙城等十三州

縣及鳳陽長淮等九衛江浦六合等二十六

州縣及鎮江淮安等五衛甘省之皋蘭河州

等三十七廳州縣既展賑期以裕民食復給

籽種以資力耕他如安徽被水之區則漕糶

遞截陝甘近邊之地則通額全除直隸大名

廣平等三府倉儲之出借者仍與緩徵湖北

潛江江陵等五州縣銀米之帶完者更為展

限正供值輪免之餘復許補鑄於隔歲據貸
 當兼施之後必求蘇困於民生勗督撫以實
 心禁吏胥之中飽務使窮簷共慶安全登於
 衽席至川省軍需之項凡民欠商欠專賠分
 賠諸條目各以數百萬計
 特頒恩諭概予捐除曠蕩洪施迥逾涯格豫土黃
 流之偶違軌道

午夜關心帑錙之撥數贏鉅萬一切引疏堵禦之
 方莫麗撫綏之計經畫倍至俾無一夫之不
 獲其所焉且夫右文稽古者纂輯之雅裁也
 造士作人者甄陶之隆化也四庫之書上
 呈

乙覽多派總裁以資集事復添總閱以審校警增
 督催以嚴攷核直省流傳諸書既分釐應存

應燬其明季諸臣奏疏有忠言讜論切中當
 時弊害者

特命勒成一書用資考鏡至蒙古各扎薩克久隸
 本朝臣僕其立功之端委傳派之親踈臚為表傳
 以三體字合繕成編昭垂奕世所以光載籍
 也

恩科式啟士樂賓興其有年臻耄耋者

特賜同登而於制藝之風尚

訓諭諄詳惟以黜浮崇雅為準所以作士氣即所
 以振文教也若夫榮縣井陘縣奸民之聚眾
 者法所難宥而大吏之踈縱屬員亦在所必
 警所以勵民風而飭吏治也干犯尊屬之徒
 不得妄為之開釋而秋朝審之緩決三次者
 遞為減等綠營兵之潰逃宜誅者僅予發遣

所以勅刑憲而宏矜恤也其他庶政其舉高

下權宜胥歸

睿照靡隱弗周靡遐弗屆尤未易以俚指數矣至

如東南士民翹瞻

法駕

聖主將于庚子之春展巡江浙

閱視河工海塘指示機宜預留漕艘米石以資平

糴復

申諭臺吏至再至三毋飾靡文毋舉慶典惟期布

德施惠浹於羣黎中外喁喁歡聲載道洵乎

德盛化神上暢下沂所謂丕應僕志申命用

休有不期然而然者矣而我

皇上履盛彌謙持盈益兢宵旰勤勞不自暇逸用

能經緯萬端化成久道而固億萬年延洪之

福祚也臣等依

日月之近光獲遂瞻就謹紀一歲中

詔諭政今典章法度繫日臚舉雖管蠡之見莫由

闕測

高深亦庶幾藉手編摩闡揚萬一以垂示

邛治於無彊云爾

起居注官臣阿桂臣嵇璜臣陸費墀臣國柱臣

德昌臣富炎泰臣彭紹觀臣褚廷璋臣觀文

臣劉躍雲臣童鳳三臣王大鶴臣白麟臣彭

冠臣德昌臣嵇承謙臣張燾臣黃良棟臣王

仲愚臣瑞保恭跋

